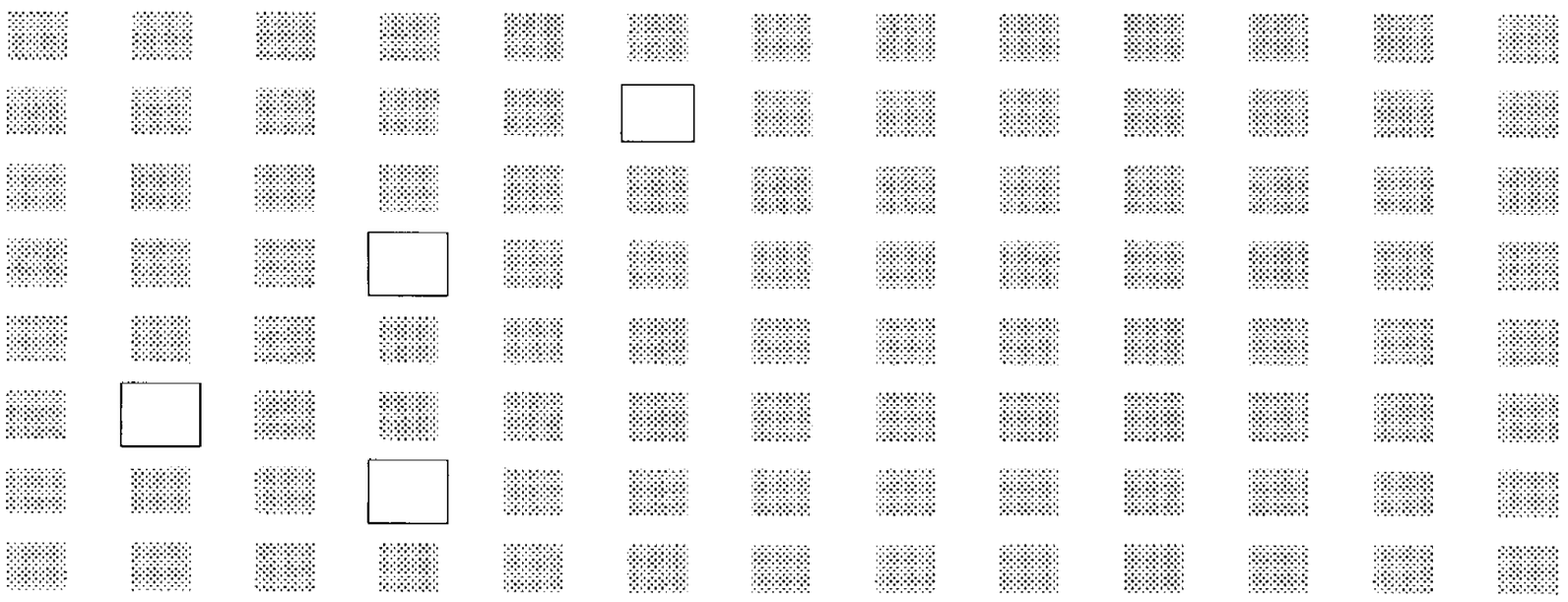
RICOH

リコーメディアコネクション

Auシリーズ II

使用説明書



このたびは、リコーメディアコネクションAuシリーズIIを
お買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、この「使用説明書」をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。

●お読みになったあとも、いつでも見られる場所において
お使いください。

ご使用の前に

絵表示について

この使用説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告も含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
（左図の場合は「感電注意」です。）

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
（左図の場合は「分解禁止」です。）

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。
（左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜け」です。）

安全のために必ずお守りください

■異常時の処置について

⚠ 警告

- 万一、内部に水などが入った場合は、回線のモジュラージャックをはずし、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- 万一、内部に異物が入った場合は、回線のモジュラージャックをはずし、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- 万一、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに回線のモジュラージャックをはずし煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、電話機を落としたり、ケースを破損した場合は、回線のモジュラージャックをはずし、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

■取り扱いについて

⚠ 警告

- 電話機に水が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。
- 電話機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
- すきま等から内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本装置を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ぬれた手で本装置を操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 回線コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理にまげたり、ねじったりしないでください。重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると回線コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 電話機裏面にコードを接続する場合、あやまって受話器のコードをMFTまたはLINEに接続しないでください。回線電圧が受話器にかかって火災・感電・故障の原因となります。
- 充電端子を金属でショートさせないでください。火災・故障の原因となります。
（※対象はコードレス電話機です。）
- 充電端子に水滴のついたまま充電しないでください。火災・故障の原因となります。
（※対象はコードレス電話機です。）
- 付属の充電器以外を使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
（※対象はコードレス電話機です。）

⚠ 注意

- 電話機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、回線コードなど外部の接続線をはずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 壁掛け使用時は落下に注意してください。けがの原因となることがあります。
- 回線コードなどを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- コードレス電話機のアンテナをあやまって目にささないようにしてください。
（※対象はコードレス電話機です。）
- 寒い場所から急に温かい場所に移さないでください。内部に水滴が付くことがあります。これを結露といいます。結露したまま使用すると故障の原因となります。
（※対象は特に、コードレス電話機です。）

■設置場所について

⚠ 注意

- 直射日光の当たるところや温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 壁掛け用として取付ける場合は電話機の重みにより落下しないよう堅固に取付け・設置してください。けがの原因となることがあります。
- テレビ、ラジオ、アンプ、スピーカボックスなど磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。また、テレビ局、ラジオ局などの近くやノイズを発生する大型溶接機器などの近くに設置しないでください。正常に動作しないことがあります。
- 製氷倉庫の中など、特に温度の下がる所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。

■お手入れについて

⚠ 注意

- 静電気集塵型化学ぞうきんは絶対に使わないでください。火災・故障の原因となります。
- 汚れがひどいときは、うすい中性洗剤をつけた布をかたくしぼって拭き、その後かわいた布でもう一度、から拭きしてください。洗剤や水をスプレーなどで直接かけるようなことはしないでください。
- アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色・変形・変質や故障の原因となります。

■電池について

⚠ 注意

- 電話機で指定されていない電池は使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
（※対象はコードレス電話機です。）
- 使用済みの電池は火中に投げ入れないでください。爆発して火災・やけどの原因となることがあります。
（※対象はコードレス電話機です。）

■主装置の取り扱いについて

⚠ 注意

- 主装置の前扉を外さないでください。内部に触れると感電の原因となります。
- 主装置の前扉を外さないでください。蓄電池の電源部や電源の配線が筐体に触れると火災や故障の原因となります。
- 指定のヒューズ以外は使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- 主装置の前扉を外さないでください。電源部に触れると火傷の原因となります。

本製品はクラスＡ情報技術装置です。本製品を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こす事があります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

ご使用にあたって

- ご使用の前に本書および電話機に同梱されている簡易取扱説明書をお読みください。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 受話器のマイク側に臭い消しを付ける場合は、できるだけ薄いもの（約0.5mm）を使ってください。厚めのものは受話器を戻しても電話が切れなくなるときがあります。
- 使用中の携帯電話を、この電話機に近づけると通話にノイズが入ることがあります。
- 取扱説明書をお読みになったあとも、いつでも見られる場所に置いてお使いください。なお本書を紛失したり破損したりして読めなくなった場合は、お買い上げの販売店にてお求めください。

本文中の ソフト と記述されている項目は、サービス担当者によるデータの設定が必要です。データの修正、変更は、有料となる場合があります。

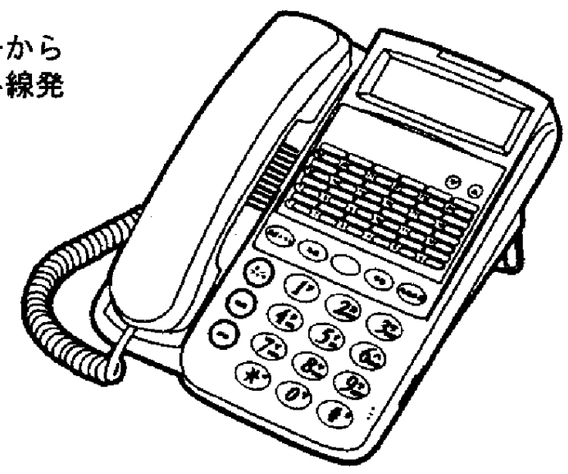
各部のなまえとはたらき

本装置の専用電話機

RI-12C表示付電話機

RI-24C停電用電話機

停電になってバッテリーからの給電が停止しても、外線発信／着信ができます。



RI-24C表示付電話機

RI-24C ISDN停電用電話機

停電になってバッテリーからの給電が停止しても、INS64回線での外線発信／着信ができます。

RI-24Cハンズフリー電話機

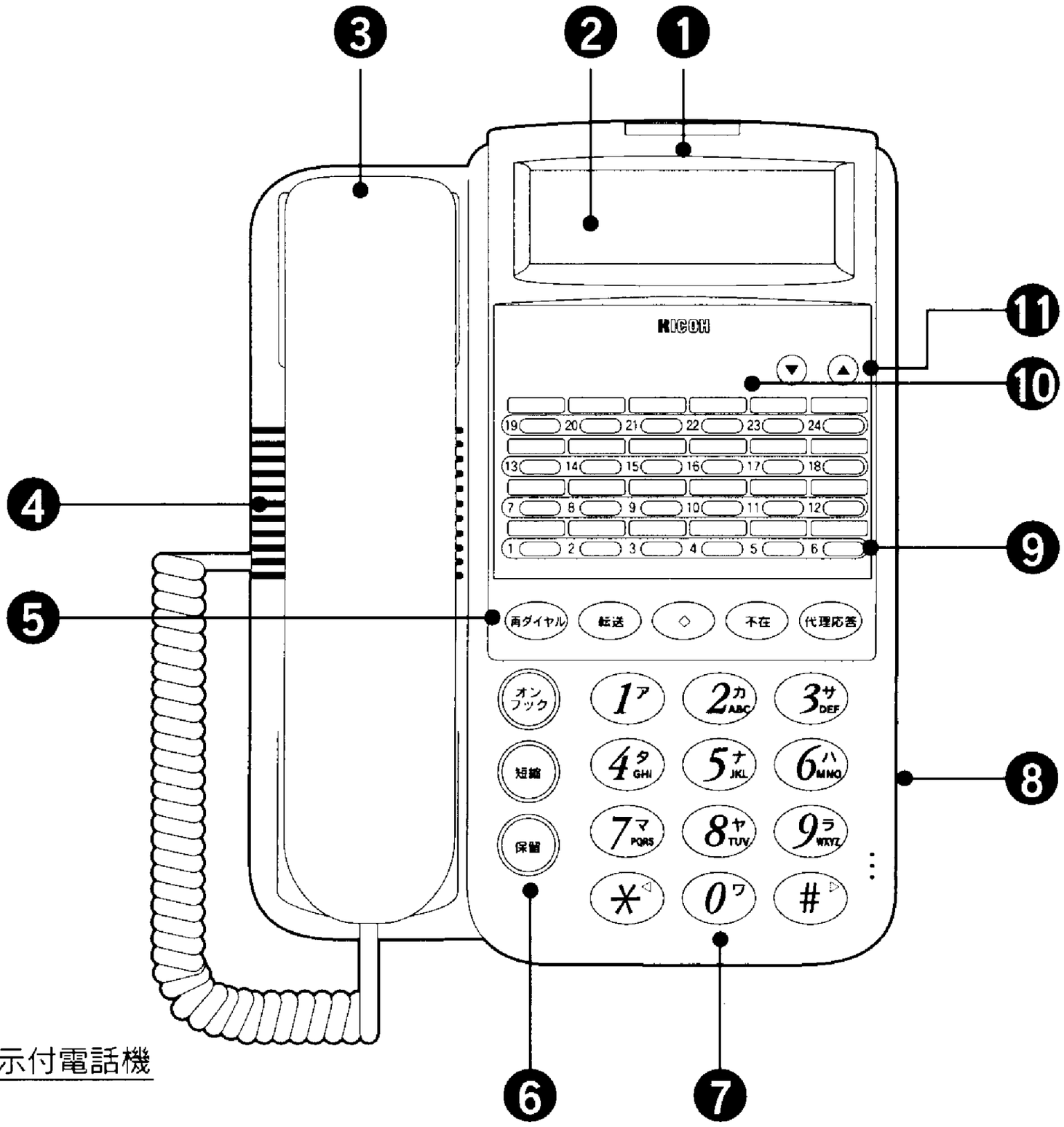
受話器を置いたまま通話できます。また、ヘッドセットや録音装置を接続できます。

ﾃﾞｨｼﾞﾀﾙﾊﾝﾄﾞﾙｺｰﾄﾞﾚｽ多機能電話機 HI-24C-TELHC

子機（受話器）だけを持ち歩けます

ディジタルハンドルコードレス多機能電話機は株式会社日立コミュニケーションテクノロジーの製品になります。

電話機の名称とはたらき　RI-「　」C「　」電話機

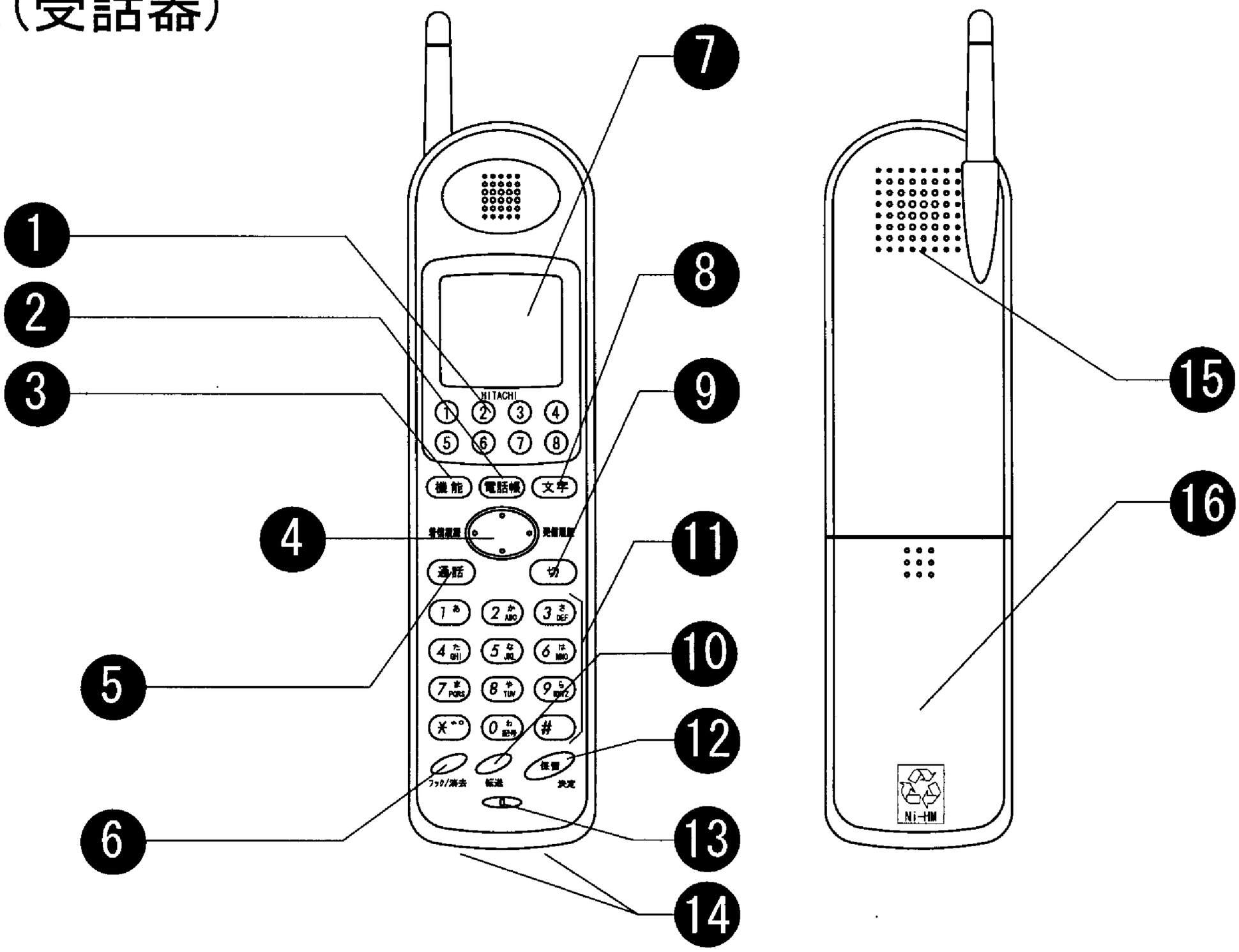


図はRI-24C表示付電話機

①	着信ランプ	電話がかかってくると点滅します。
②	表示器	待機時は、内線番号、月日、曜日、時刻を表示します。通話時はダイヤルした番号、通話時間などを表示します。
③	受話器	通話をするときに使います。
④	スピーカ	各種信号音や音声が聞こえます。
⑤	再ダイヤルボタン	最後にかけた相手先へもう一度かけるときなどに使います。
	転送ボタン	通話を他の内線に転送するときなどに使います。
	◇ボタン	誤ダイヤル時、捕捉している回線を一旦切るときなどに使います。 システム（主装置）側の着信履歴が記憶されると点滅します。
	不在ボタン	自席にかかってくる電話を行先きの内線に転送させるとき、着信を拒否するときなどに使います。
	代理応答ボタン	グループ内に着信している電話を自席の電話機で受けるときに使います。
⑥	オンフックボタン	受話器を置いたままダイヤルするときなどに使います。
	短縮ボタン	短縮ダイヤルでかけるときなどに使います。
	保留ボタン	通話を保留するときなどに使います。
⑦	ダイヤルボタン	電話番号をダイヤルするときに使います。
⑧	携帯端末接続用コネクタ	携帯電話／PHSのメモリダイヤルをC－TELに読み込むときに専用ケーブルを接続します。
⑨	フリーファンクションボタン	外線を収容します。空いているボタンは特殊機能ボタンとして利用できます。
⑩	ワンタッチボタン	あらかじめ登録した相手先へワンタッチでかけるときに使います。
⑪	音量調節ボタン	●着信音が鳴っているとき、スピーカのモニタを聞いているとき、相手と通話しているときに押すと、それぞれの音量を調節できます。(▼：小さく　▲：大きく) ●登録されている内容を選ぶときに使用します。

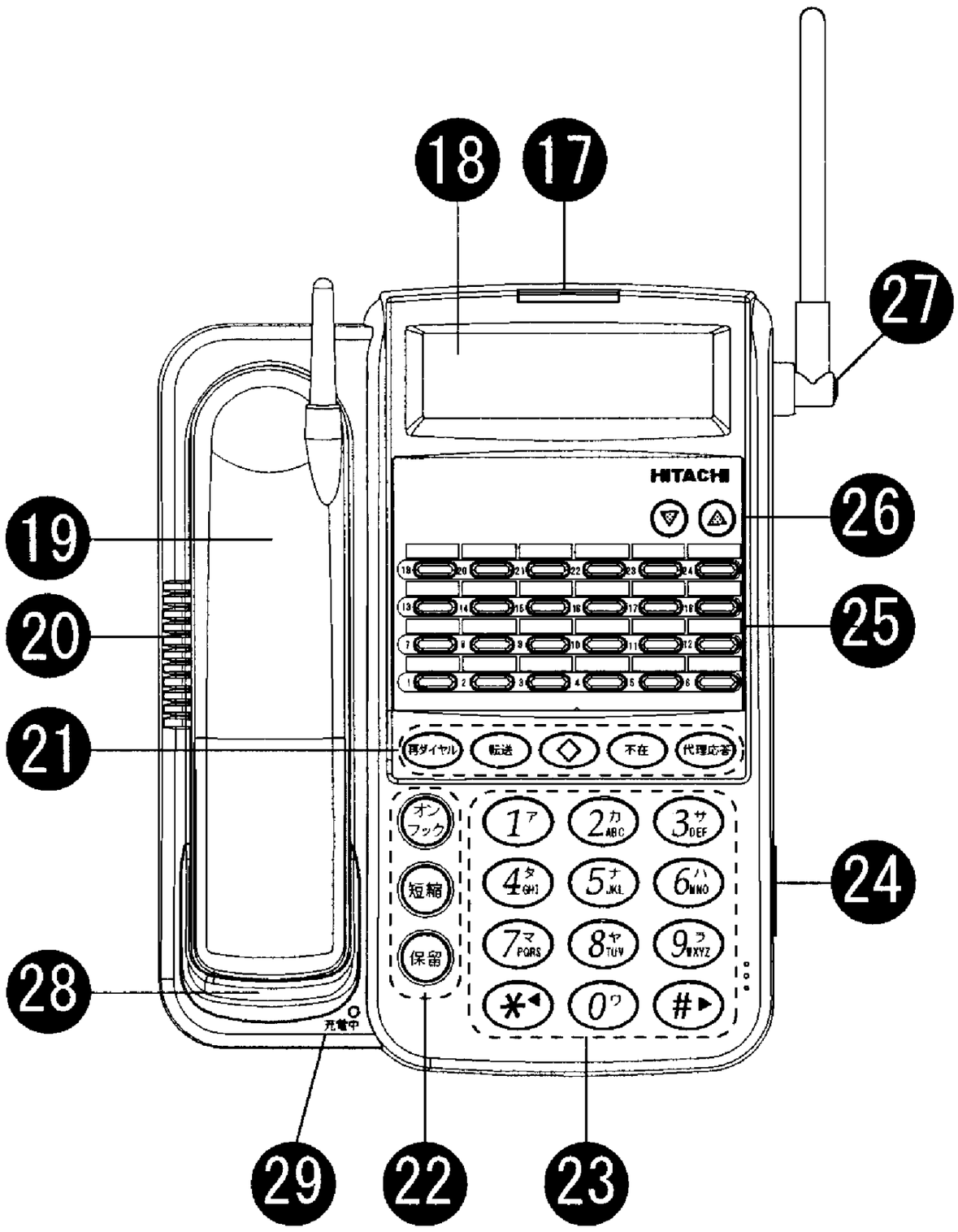
ディジタルハンドルコードレス多機能電話機

子機（受話器）



①	ボタン(ランプ)	・外線ボタンとして登録した場合は親機の外線ボタン1～8に対応します。2色(赤/緑)のランプにより状態を表示します。 ・クイックダイヤルボタンとしても登録できます。
②	電話帳ボタン	電話帳を使用するときなどに使います。
③	機能ボタン	設定や機能を選ぶときなどに使います。
④	↑ ボタン	音量を大きくしたり、機能を選ぶときなどに使います。
	↓ ボタン	音量を小さくしたり、機能を選ぶときなどに使います。
	← ボタン	かかってきた電話の相手先へかけ直すときなどに使います。
	→ ボタン	電話をかけ直すときなどに使います。
⑤	通話ボタン	通話を始めるときに使います。通話状態で点灯します。着信状態で点滅します。
⑥	フック/消去ボタン	フック(電話のかけ直しやキャッチホンを利用）を送出したり、登録した内容を消去する時などに使います。
⑦	表示器	待機時は日時、子機の状態などが表示されます。
		(日時の設定は子機独自のものです親機の表示と異なる場合があります。設定であわせてください)
⑧	文字ボタン	文字の入力のとき使います。
⑨	切ボタン	通話を切るときなどに使います。
⑩	転送ボタン	他の内線番号に転送するときなどに使います。
⑪	ダイヤルボタン	電話をかけたり、文字を入力するときなどに使います。
⑫	保留/決定ボタン	通話を自己保留したり、選択決定のときに使います。
⑬	マイク	指などでふさがないように、注意してください。
⑭	充電端子	親機の充電端子に接触して充電電池の充電ができます。
⑮	スピーカ	着信音などを出します。
⑯	電池カバー	電池を交換するときに外します。

親機



⑰	着信ランプ	電話がかかってくると点滅します。
⑱	表示器	待機時は、内線番号、月日、曜日、時刻を表示します。通話時はダイヤルした番号通話時間などを表示します。
⑲	子機	通話をするときに使います
⑳	スピーカ	各種信号音や音声が聞こえます。
㉑	再ダイヤルボタン	最後にかけた相手へもう一度かけるときなどに使います。
	転送ボタン	通話をほかの内線に転送する時などに使います。
	◇ボタン	誤ダイヤル時、補足している回線を一旦切るときなどに使います。 システム（主装置）側の着信履歴が記憶されると点滅します。
	不在ボタン	自席にかかってくる電話を行先きの内線に転送させるとき、着信を拒否するときなどに使います。
	代理応答ボタン	グループ内に着信している電話を自席の電話機で受けるときに使います。
㉒	オンフックボタン	受話器を置いたままダイヤルするときなどに使います。
	短縮ボタン	短縮ダイヤルでかけるときなどに使います。
	保留ボタン	通話を保留するときなどに使います。
㉓	ダイヤルボタン	電話番号をダイヤルするときに使います。
㉔	携帯端末接続用ｺﾈｸﾀ	携帯電話/PHSのメモリダイヤルをC-TELに読み込むときに専用ケーブルを接続します。
㉕	ﾌﾘｰﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞﾀﾝ	外線を収容します。空いているボタンは特殊機能ボタンとして利用できます。
㉖	音量調節ボタン	・着信音が鳴っているとき、スピーカのモニタを聞いているとき、それぞれの音量を調節できます。（▼:小さく　▲:大きく） ・登録されている内容を選ぶときに使用します。
㉗	アンテナ	子機と通信を行います。
㉘	充電端子	子機を充電するときに子機を接続します。
㉙	充電ランプ	子機が充電端子に正しく接続されると光ります。（充電が完了しても光ったままです）

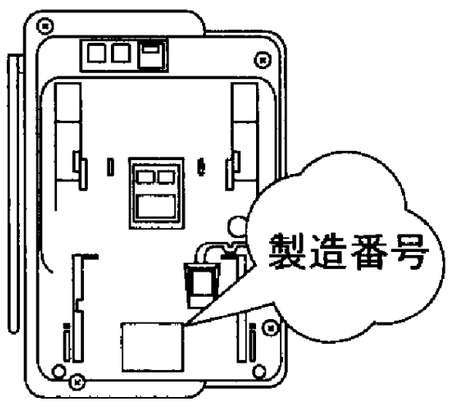
ディジタルハンドルコードレス多機能電話機

1. ご使用になる前に

製造番号を確認してください

●この電話機は、他のコードレス電話機との混信防止の為にＩＤコード識別符号）を採用しています。この為、ペアの親機と子機でなければ使用することが出来ません。親機、子機の製造番号が合っている事を確認してください。

親機



子機

子機の電池を充電してください

●子機には充電式の電池が内蔵されています。
初めて使用するときは、必ず一度フル充電してから使用してください。子機を正しく親機に乗せてください。（充電中ランプが赤く点灯します。）

●フル充電される目安：約１２時間
ただし、待機状態でラインキー表示とLCDバックライトがＯＦＦのとき。
●フル充電状態から約５時間通話ができます。ただし、待機状態でラインキー表示とLCDバックライトがＯＦＦのとき。
●フル充電状態から継続して待機できる時間は約200時間です。ただし、待機状態でラインキー表示とLCDバックライトがＯＦＦのとき。

2. 取り扱い上の注意

コードレス電話機は電波を使用している関係上、コード付き電話機に比べて周辺環境などの影響を受けやすくなっています。より快適にお使いいただけるよう以下の様な所での使用はできるだけ避けてください。

●この電話機は、ディジタルコードレス電話専用の無線電波（周波数1.9GHz）を使用した、マルチチャネル（37通話チャネル、２制御チャネル）アクセス「MCA」方式のチャネル切替方式無線電話機です。
●この電話機は秘話機能（盗聴防止）を採用していますので盗聴が非常に困難です。安心して通話していただけます。（ただし、第三者が特殊手段を講じた場合、完全に防止することはできません。）
●この電話機は電波を使用している為、ほかの無線電話機または高周波雑音の影響を受け、混信したり雑音が入ることがあります。
●テレビ、ラジオ及びほかの無線機等に妨害を与えた場合は、ご使用を停止してください。
●小電力タイプのディジタルコードレス電話機ですので、親機と子機を直線距離（見通しの良い場合）で約１００ｍ程度まで離しても通話ができます。（環境によって変化しますので予めご了承ください。）
●ディジタルコードレス電話機で使用している電波は光に近い直進性をもっています。そのため、アナログタイプのコードレス電話機（HCL6など）よりも電波が届かない場合があります。ご使用を開始する前に、電波の届く範囲を確認して親機の設置位置を決定してください。なお、配線の変更が必要な場合は、販売店にご依頼ください。アナログタイプのコードレス電話機（HCL6など）と混在させることは可能です。
●ディジタルハンドルコードレス多機能電話機は、他のディジタルタイプのコードレス電話機を含めて１システムにおおよそ４台までです。ただし、電波の状況により、接続台数が制限される場合があります。複数台設置する場合は、各親機の間隔は２ｍ以上離してください。

●ディジタルハンドルコードレス多機能電話機と事業所用PHSシステムは同じ周波数の電波を使用するため、１システム内で混在して使用する場合は次の様なことがあることをご了承ください。
事業所用PHSシステムでは基地局と子機間の発信や着信などの情報のやり取りは、最初に無線の制御チャネルで通信を行ない、その後通話チャネルに移行します。この制御チャネルは２チャネルあり、通信は全ての基地局と子機の間で百数十ｍｓ間隔で順番に次々と行なわれ、重ならないように制御されています。しかし、ディジタルハンドルコードレス多機能電話機では独自の通信タイミングとなるため、電波の込みあった密度の高い場所であった場合、先に電波が発信されていると電波を出せなくなるため接続が遅れたり接続できなかったりします。また、通話チャネルに移行した後、すでに同じ周波数で別タイミングで通話が行なわれていた場合にタイミングが少しずつずれて衝突が起こると、音声の途切れが起こります。
●通話中の電波の状態によって音声が低くなったり、雑音が入ったりすることがあります。このような時は体の向を変えたり、場所を変えることによって改善される場合があります。
●テレビやＯＡ機器などの近くで使用すると、電気雑音の影響を受けることがあります。
●他の無線電話機または高周波雑音の影響を受け、混信したり雑音が入ることがあります。
●コードレス電話機は電波を使用している関係上、作動時間がコード付き電話機よりも２～３秒間遅れる場合があります。ただし、電波環境によってはそれ以上遅れる場合もあります。
●コードレス電話機の不法改造は法律で禁じられています。
●ＲＩ－Ｃ－ＴＥＬの電話機はマルチ接続で使用いただけますが、コードレス電話機についてはマルチ接続は出来ません。
●この電話機は電波法施行規則第６条の規則下で運用されるものです。

3. 充電電池について

NI-MH
ニッケル水素電池はリサイクルへ

この商品は、ニッケル水素電池を使用しています。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池の交換および、ご使用済み商品の廃棄に際しては、ニッケル水素電池を取り出してリサイクルにご協力ください。※本文中の充電電池とは、ニッケル水素電池のことです。

●満充電されても、充電ランプは消えません。長時間子機を使用しない場合は、充電電池を外すことをおすすめします。
●完全に放電した充電電池を満充電とするには約１２時間以上の充電が必要です。
●満充電後の子機使用時間は次の通りです。（なお、充電電池の寿命に近づくに従って、満充電後の子機使用時間は短くなります。）
連続通話時間：約5時間
待機時間：約200時間（親機に乗せていない状態）

充電電池の充電のしかた

1 充電電池を子機に取り付けて、充電をする

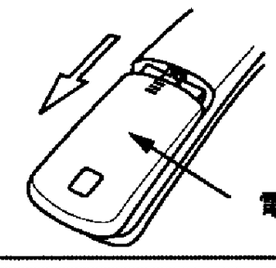
●子機を親機に正しくおくことにより充電できます。
●充電中は親機の充電中ランプが点灯します。

⚠ 危険

●充電電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
●外装カバー（被覆、チューブなど）をはがさないでください。
●充電電池を分解しないでください。

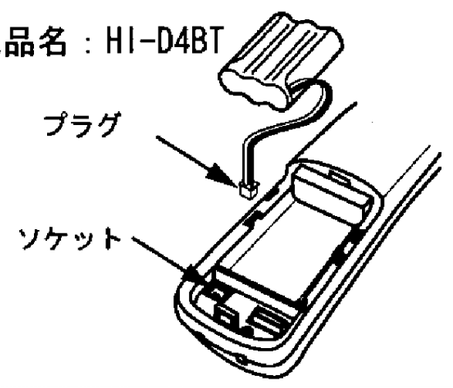
充電電池の取り付け方（交換のしかた）

1 電池カバーを開ける



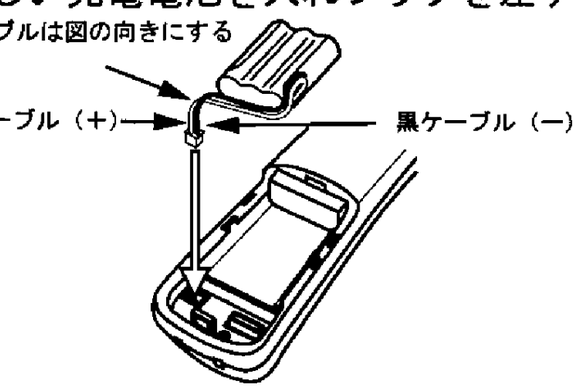
2 充電電池を出してプラグを抜く

電池品名：HI-D4BT

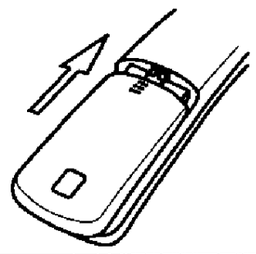


3 新しい充電電池を入れプラグを差す

ケーブルは図の向きにする



4 電池カバーを閉じる



ご注意

●充電電池のプラグを子機のソケットに差し込むときには向き等間違えないようにして、しっかり差し込んでください。
●専用の充電電池以外は使用しないでください。故障の原因となります。
●充電電池の寿命は使い方によって異なりますが、約1年程度使用できます。充電電池を交換するときは、お買い上げの販売店にて専用充電電池をお買い求めください。
●電池フタを閉じるときに、ケーブルをはさまないようにしてください。
●お買い上げの際には、まず充電電池を子機に取り付けて、充電を行ってください。
●逆向きに置くと充電されません。
●子機に充電電池を取り付けない状態で、充電操作をしないでください。故障の原因になります。

目　次

●ご使用の前に（絵表示について）…… 2
●安全のために必ずお守りください …… 3
●ご使用にあたって …… 5
●各部のなまえとはたらき …… 6

第1章 基本操作

外　線

●受話器を上げてかけるとき（オフフックダイヤル）…… 18
●受話器を置いたままかけるとき（オンフックダイヤル）…… 18
●システム短縮ダイヤルでかけるとき（システム短縮ダイヤル）…… 18
●個人短縮ダイヤルでかけるとき（個人短縮ダイヤル）…… 18
●ワンタッチオートダイヤルでかけるとき（ワンタッチオートダイヤル）…… 19
●最後にかけた相手に再度かけるとき（ラストナンバーリダイヤル）…… 19
●以前にかけた相手や受けた相手にかけるとき（発着信履歴発信）…… 19
　①以前にかけた相手にかける（発信履歴発信）…… 19
　②以前にかけてきた相手にかける（着信履歴発信）…… 20
●電話を受けるとき（外線応答）…… 21
　①回線対応ごとのボタンで受ける（ストレートライン応答）…… 21
　②自テナントの着信を１つのボタンで集中して受ける（自テナントバーチャルライン応答）21
　③他テナントの着信を１つのボタンで集中して受ける（他テナントバーチャルライン応答）21
●通話保留時、どの電話機からでも戻れるようにするとき（一般保留）…… 21
●通話中の相手を他の内線に転送するとき（転送）…… 22
　①近くの人に転送する（保留転送）…… 22
　②遠くの人に用件を伝えた後転送する（自動転送）…… 22
　③遠くの人に転送時、相手が応答する前に受話器を戻す（簡易転送）…… 22

内　線

●受話器を上げてかけるとき（オフフックダイヤル）…… 23
●受話器を置いたままかけるとき（オンフックダイヤル）…… 23
●ワンタッチダイヤルでかけるとき（ワンタッチダイヤル）…… 23
●内線の相手を着信音ではなく音声で呼び出すとき（音声呼出し）…… 23
●電話を受けるとき（内線応答）…… 24
●通話保留時、どの電話機からでも戻れるようにするとき（一般保留）…… 24
●通話中の相手を他の内線に転送するとき（転送）…… 24
　①近くの人に転送する（保留転送）…… 24
　②遠くの人に用件を伝えた後転送する（自動転送）…… 24
　③遠くの人に転送時、相手が応答する前に受話器を戻す（簡易転送）…… 24

第2章 応用操作

外　線

●外線発信した電話番号を一時記憶させておくとき（セーブダイヤル）…… 26
●通話中に電話番号を記録させるとき（メモダイヤル）…… 26
●電話番号を組合わせてかけるとき（チェーンダイヤル）…… 27

1 短縮ダイヤルと短縮ダイヤルの組合せ …… 27
2 短縮ダイヤルとワンタッチダイヤルの組合せ …… 27
3 短縮ダイヤルと任意電話番号の組合せ …… 27
●NCC（新電電各社）回線を使ってかけるとき（NCC発信） …… 27
1 LCR機能を利用する（国内LCR発信） …… 27
2 任意のNCC回線を選択してかける（NCC発信） …… 28
3 国際LCR機能を利用する（国際LCR発信） …… 28
●ルートKDD回線を使ってかけるとき（ルートKDD発信） …… 28
●通話中にプッシュ（PB）信号を出すとき（PB信号送出） …… 28
●通話中にフッキング信号を出すとき（フッキング） …… 29
1 キャッチホンを受ける …… 29
2 通話中の相手を親交換機の内線に転送する …… 29
●通話料金を確認するとき（通話料金表示） …… 29
1 通話中の料金確認（通話料金即知表示） …… 29
2 最後にかけた通話料金の確認（最終通話料金表示） …… 29

内　線

●相手が話中のため、別の内線に簡単にかけるとき（リセットコール） …… 30
●相手が話中のため、そのまま通話終了を待つとき（オフフックキャンプオン） …… 30
●相手が話中のため、その通話終了後、自動的に呼出すとき（オンフックキャンプオン） 30
●グループの電話機に対して音声呼出しするとき（グループ音声呼出し） …… 31
●全ての電話機に対して音声呼出しするとき（音声一斉呼出し） …… 31
●グループ内にかかってきた電話を自席の電話機で受けるとき（代理応答） …… 31
●相手が席に戻ったら相手から電話をもらうとき（留守中着信表示） …… 32
●連絡を待っている相手に簡単な操作でかけるとき（留守中着信自動呼出し） …… 32
●相手の電話機に伝言を表示させるとき（伝言サービス） …… 33
●不在中にかけてきた相手にメッセージを返すとき（不在メッセージ） …… 34
●予定の時刻にアラームを鳴らすとき（アラーム設定） …… 34
●相手が話中か不在中かを確認するとき（内線話中／不在表示） …… 35

外線・内線

●不在中にかかってくる電話を他の内線に自動転送するとき（可変不在転送） …… 36
●通話保留時、その電話機からしか戻れないようにするとき（自己保留） …… 36
●通話中の相手を他の内線にワンタッチで転送するとき（ワンタッチ転送） …… 37
●通話中の相手を他の内線に簡単な操作で転送するとき（クイック転送） …… 37
●通話をグループ分けした電話機に対して音声呼出し後、転送するとき（グループ音声呼出転送） 37
●一時的に電話がかかってこないようにするとき（着信拒否） …… 38
●通話を個別に保留するとき（グループ保留） …… 38

第3章 付加機能

●構内放送をするとき（ページング転送／呼出し）…… 40
①構内放送で呼出した相手に通話を転送する（構内ページング転送）…… 40
②構内放送で呼出す（ページング呼出し）…… 40
●転送電話機能を使うとき（転送電話）…… 41
①自分の外出先にＤＩ、ＤＩＤ、ＤＩＬの着信を自動転送させる（自動転送）… 41
②外線通話を任意の外線相手に手動で転送する（手動転送）…… 41
●ＤＳＳ(ワンタッチ呼出装置)を使うとき（DSS）…… 42
●ドアホンからの着信に応答するとき（ドアホン着信応答）…… 42
●ヘッドセットで通話するとき（ヘッドセット通話）…… 43

第4章 登録操作

電話機からの登録操作
●個人短縮ダイヤルに登録するとき…… 46
①かけるときに特番が必要な場合…… 46
②外線に直接かけられる場合…… 46
③親交換機を通してかける場合…… 46
●個人短縮ダイヤルに名前を登録するとき…… 47
●外線相手をワンタッチボタンに登録するとき…… 48
●内線相手をワンタッチボタンに登録するとき…… 48
●メモボタンまたは伝言ボタンを設定するとき…… 49
●チェーンダイヤルでかける相手先を登録するとき…… 50
◎名称登録操作…… 52

第5章 特定電話機

特定電話機からの登録操作
●特定電話機とは…… 56
●日付を設定するとき…… 58
●時刻を設定するとき…… 58
●システム短縮ダイヤルに登録するとき…… 59
①かけるときに特番が必要な場合…… 59
②外線に直接かけられる場合…… 59
③親交換機を通してかける場合…… 59
●システム短縮ダイヤルに名前を登録するとき（システム短縮相手名称）…… 61
●内線番号に名前を登録するとき（内線名称）…… 62
●内線電話機のデータを他の電話機にコピーするとき（内線データコピー）…… 62
●席移動先に移動前の電話機データをそのまま移すとき（席替）…… 63
●ＤＳＳに収容した外線の着信音を変えるとき（ＤＳＳ外線着信音切替）…… 64
●短縮番号の代わりに支店番号でかけるとき（支店番号発信）…… 65
●システム短縮の内容をある時期一括して変換するとき（システム短縮自動変換） 66

●夜間・深夜サービス機能の切替時刻を設定するとき（サービスタイマー切替）‥ 68
①夜間サービス機能の場合 68
②深夜サービス機能の場合 68
●内線の通話料金について操作するとき 69
●グループ別の通話料金について操作するとき 70
●システムの通話料金について操作するとき 71
◎名称登録操作 72

第6章 その他の電話機

ハンズフリー電話機
●外線にかけるとき（外線発信） 76
●外線からの電話を受けるとき（外線応答） 76
●内線にかけるとき（内線発信） 77
●内線からの電話を受けるとき（内線応答） 77
●ヘッドセットで通話するとき（ヘッドセット通話） 78
①ユニバーサルモジュラーアダプタをお使いの場合 78
②スイッチボックスをお使いの場合 79
●通話を録音するとき（通話録音） 80
●高音量ベルを使用するとき（高音量ベル） 80
●スピーカ付アンプを使用するとき（スピーカ付アンプ） 80
停電用電話機
●外線にかけるとき（外線発信） 81
●外線からの電話を受けるとき（外線応答） 81
ISDN停電用電話機
●外線にかけるとき（外線発信） 82
●外線からの電話を受けるとき（外線応答） 82

第7章 電話機独自機能 7-1 〜 7-18

第8章 システム機能

基本機能

●親交換機を通して外線にかける（ＰＢＸ／ＣＥＳ外線発信特番自動送出）…… 86
●外線からの着信を特定の電話機に着信させる（個別着信）…… 86
●特定外線からの着信を１台の電話機に着信させる（DIL：ダイレクトライン）‥ 86
●特定の外線を１内線で専用に使う（プライベートライン）…… 86
●外線を長く保留していると強制的に切断する（長時間保留自動開放）…… 86
●通話中にダイヤル信号（DP／PB）を出す（通話中ダイヤル送出）…… 87
●内線の代表番号にかけて呼出す（内線代表）…… 87
●保留が長く続いたときに警報音を出す（保留警報）…… 87
●電話機ごとに発信できるエリアを規制する（電話機別発信規制）…… 87
●夜間、休日に全着信を特定の場所で受ける（夜間着信切替）…… 88
●外線ボタンごとに着信音を変える（外線別着信音設定）…… 88
●通信中に着信があると自動的に着信音が小さくなる（通話中着信音自動低減）‥ 88
●受話器外れがあると警報音を出す（ハウラー音送出）…… 88

付加機能

●市内／市外専用線を接続する（専用線）…… 89
●ダイレクトインダイヤル（DID）回線で受ける（ダイレクトインダイヤル）…… 89
●ダイヤルイン（DI）回線で受ける（ダイヤルイン）…… 89
●ISDN回線を接続する（ISDN）…… 89

第9章 その他

●電話機の角度を変えるとき…… 92
●エラー表示になったとき…… 93
●主な仕様…… 94

第 1 章

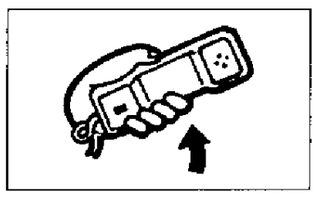
基本操作

この章は、基本的な電話の使い方について説明します。

外線 基本操作

受話器を上げてかけるとき

オフフックダイヤル

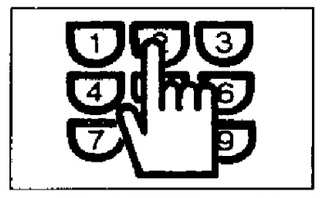


1受話器を上げる。

- 内線発信音(ツ・ツ・ツ・)が聞こえます。

2空いている 外線 ボタンを押す。

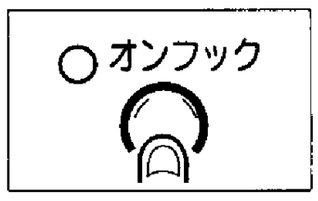
- 外線ランプ緑点灯になり、外線発信音（ツー）が聞こえます。



3相手番号をダイヤルする。

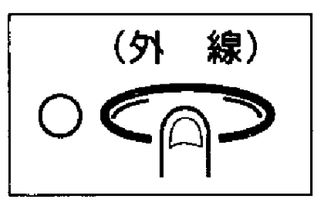
受話器を置いたままかけるとき

オンフックダイヤル



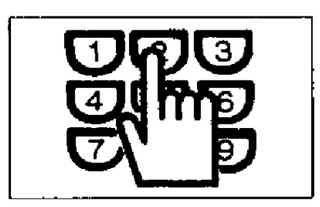
1 オンフック ボタンを押す。

- オンフックランプが赤点灯し、内線発信音（ツ・ツ・ツ・）が聞こえます。

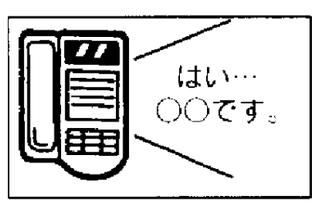


2空いている 外線 ボタンを押す。

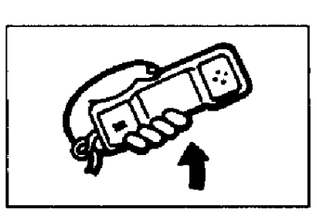
- 外線ランプ緑点灯になり、外線発信音（ツー）が聞こえます。



3相手番号をダイヤルする。



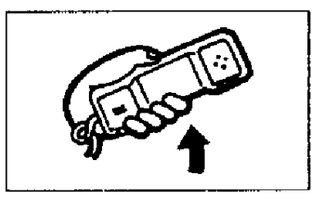
4スピーカで相手の応答を確認する。



5受話器を上げる。

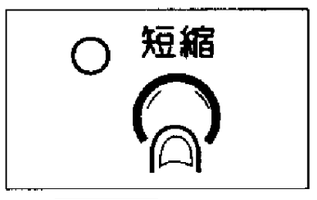
システム短縮ダイヤルでかけるとき

ソフト
システム短縮ダイヤル



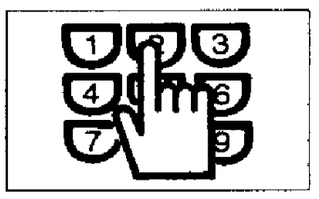
1受話器を上げる。

- 内線発信音(ツ・ツ・ツ・)が聞こえます。



2 短縮 ボタンを押す。

- 短縮ランプが点灯します。

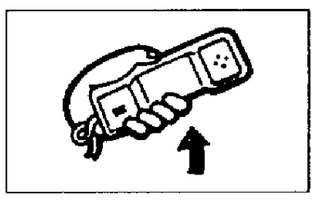


3短縮番号を押す。

- あらかじめシステム短縮に相手先の登録が必要です（登録 P.59）。
- 操作3.の短縮番号はシステム短縮100箇所の場合 0 0 ～ 9 9、1000箇所の場合 0 0 0 ～ 9 9 9 です（登録 P.59）。
- 外線を指定して発信する場合は 短縮 ボタンを押す前に指定する 外線 ボタンを押します。

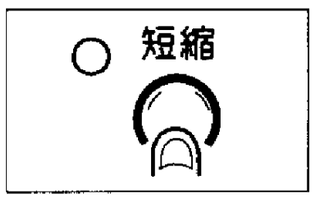
個人短縮ダイヤルでかけるとき

ソフト
個人短縮ダイヤル



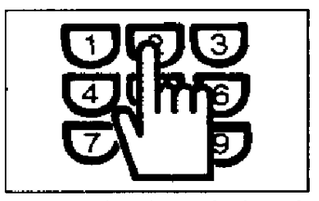
1受話器を上げる。

- 内線発信音(ツ・ツ・ツ・)が聞こえます。



2 短縮 ボタンを押す。

- 短縮ランプが点灯します。

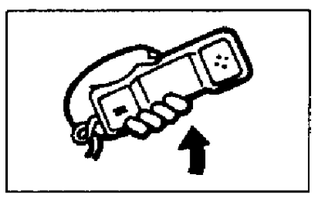


3短縮番号を押す。

- あらかじめ個人短縮に相手先の登録が必要です。（登録 P.46）
- 操作3.の短縮番号はシステム短縮100箇所の場合 8 0 ～ 9 9 または ＊ 8 0 ～ ＊ 9 9 、1000箇所の場合 ＊ 8 0 ～ ＊ 9 9 です。（登録 P.46）
- 外線を指定して発信する場合は 短縮 ボタンを押す前に指定する 外線 ボタンを押します。

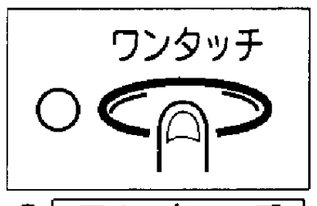
ワンタッチオートダイヤルでかけるとき

ワンタッチオートダイヤル



1受話器を上げる。

- 内線発信音(ツ・ツ・ツ・)が聞こえます。

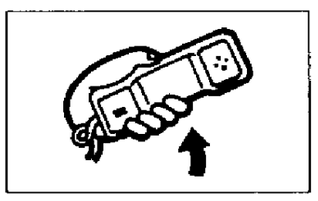


2 ワンタッチ ボタンを押す。

- あらかじめ ワンタッチ ボタンに外線相手を登録してください（登録 P.48）。 ワンタッチ ボタンは外線が収容されていない空きボタンを使います。
- 外線を指定して発信する場合は ワンタッチ ボタンを押す前に、指定する 外線 ボタンを押します。

最後にかけた相手に再度かけるとき

ソフト
ラストナンバーリダイヤル



1受話器を上げる。

- 内線発信音（ツ・ツ・ツ・）が聞こえます。

2 再ダイヤル ボタンを押す。

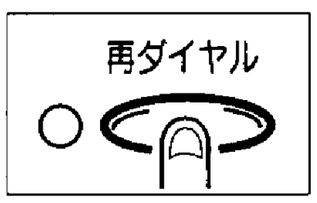
- 捕捉した外線ランプ緑は緑点灯になります。
- 再ダイヤルランプは点滅し、ダイヤルを出し終わると消えます。

以前にかけた相手や受けた相手にかけるとき

ソフト
発着信履歴発信

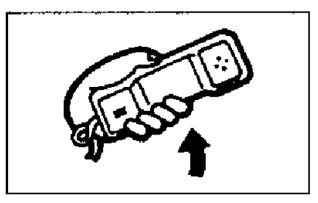
かけた電話、受けた電話をそれぞれ、直前のものから10件先までの電話番号を記憶していますので、その番号を選んで電話をかけることができます。

1 以前にかけた相手にかける（発信履歴発信）



1 再ダイヤル ボタンを押す。

- 発信履歴表示（右図）になります。
ボタンを断続的に押して相手先を選んでください。



2受話器を上げる。

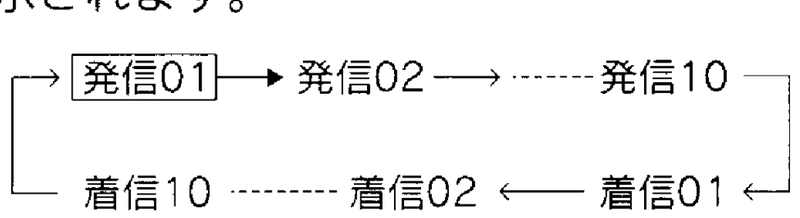
- 操作１で、発信履歴表示になります。

履歴番号　　発信日時

```
発　信：01　　08／01　10：05
0123456789
02 日（火）09：33　　4321
```

相手番号

- 履歴番号は01～10です。01が直前にかけた相手先です。
- 相手先を名称登録してある場合は、電話番号の代わりに名称がカタカナまたは漢字で表示されます。 転送 ボタンを押す度、名称表示／電話番号表示が切替わります。
- 再ダイヤル ボタンを断続的に押すと履歴が順次表示されます。

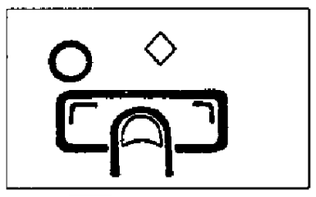


- 特定の履歴を消去するときは、消去したい履歴を表示した状態で 不在 ボタンを押します。
- 履歴表示は約５秒過ぎると自動的に待機状態表示に戻ります。

2 以前にかけてきた相手にかける（着信履歴発信）

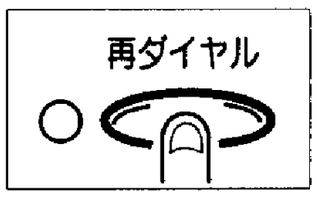
1 再ダイヤル ボタンを押す。

- 発信履歴表示になります（図1）。



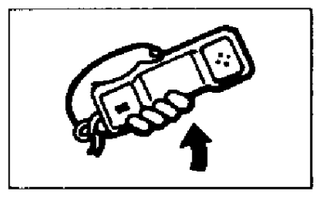
2 ◇ ボタンを押す。

- 発信履歴が着信履歴に変わります（図2）。



3 再ダイヤル ボタンを押す。

- ボタンを断続的に押して相手先を選んでください。



4受話器を上げる。

- 操作1で、発信履歴（図1）になるので、操作2で、着信履歴（図2）に切り替えます。

```
発 信 ：01   08/01  10：05
0123456789
02 日 （ 火 ）09：33    4321
```

図1

- 操作3で、再ダイヤル ボタンを断続的に押すと履歴が順次表示されます。

着信01 → 着信02 → ------ 着信10
発信10 ------ 発信02 ← 発信01

- 着信履歴が記憶されると ◇ ランプが赤点滅になります。着信履歴をすべて確認し終えるとランプは消えます。
- 履歴を消去するときは、消去したい履歴を表示した状態で不在ボタンを押します。
- 履歴表示は約5秒過ぎると自動的に待機状態表示に戻ります。

```
                履歴番号        着 信 日 時
着 応 ：01   08/01  10：05
0123456789
02 日 （ 火 ）09：33    4321
```

図2

相手番号

- 履歴番号は01～10です。01が直前にかけてきた相手先です。
- 相手先を名称登録してある場合は、電話番号の代わりに名称がカタカナまたは漢字で表示されます。転送 ボタンを押す度、名称表示／電話番号表示が切替わります。

着信種別
着応：かかってきた電話に応答した
話着：話し中にかかってきた
着不：かかってきた電話に応答しなかった

発信／着信履歴発信機能について

- 発信履歴、着信履歴はそれぞれ10件を超えると古い履歴から消去されます。
- 発信、着信それぞれに同じ番号は重複記憶されません。同じ番号の場合、最新履歴だけが記憶されます。
- 途中で履歴発信を止めるとき
  方法1：＊ボタンを押して、受話器を上げる。
  方法2：そのまま約5秒間待つ。待機状態表示になります。
- 記憶される着信履歴について
  - 代理応答（P.31）で受けると、着信した電話機には「不応答」が記録され、応答した電話機には「応答」が記録されます。
  - 可変不在転送（P.36）を登録していると、着信履歴は転送先の電話に記録されます。
  - リセットコール（P.30）になっていると、初めに呼び出された電話に「不応答」が記録されます。
- 次の機能はシステム設定になります。
  - 本機能とラストナンバーリダイヤル（P.19）。
  - 着信履歴の対象回線（局線、内線、専用線）。
- セーブダイヤル（P.26）を使用すると本機能は使用できません。
- ワンタッチオンフックダイヤル許容であっても再ダイヤルボタンでのオンフック発信はできません。
- システムの運用形態によって表示条件が変わりますので、お客様の運用形態は販売店にご確認ください。
- 「小電力カールコードレス電話機」をお使いの場合、発信履歴、着信履歴は次のような表示になります。

発信履歴

```
          履歴番号   日    発 信 時 刻
ハッシン  01   01   10：05
0123456789
```

着信履歴

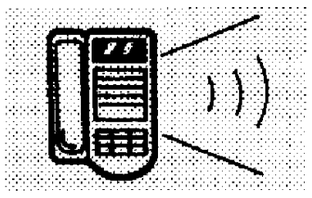
着信の種類
ＡＮ：かかってきた電話に応答した
ＢＹ：話し中にかかってきた
ＮＡ：かかってきた電話に応答しなかった

```
          履歴番号 日    着 信 時 刻
チャクＡＮ02  01   10：05
0123456789
```

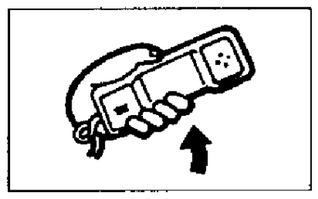
電話を受けるとき

外線応答

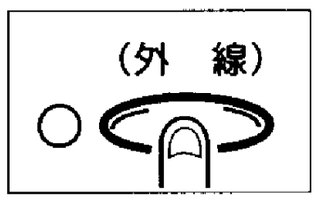
1 回線対応ごとのボタンで受ける（ストレートライン応答）



着信音が鳴り、外線ランプが赤の速い点滅になる。



1 受話器を上げる。

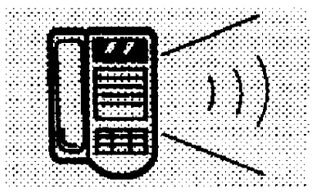


2 赤の速い点滅をしている 外線 ボタンを押す。

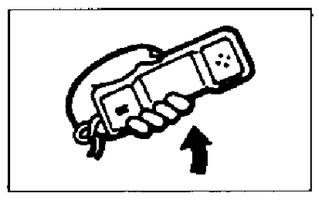
- 外線ランプが緑点灯になります。

- 着信時、外線ランプが緑の速い点滅のときは、受話器を上げるだけで応答できます。
- 操作2.で 外線 ボタンの代わりに 8 ボタンを押しても応答できます。
- 外線 ボタンが収容されていない場合は外付けのブザーが鳴ります。このときに受話器を上げ、8 ボタンを押すと応答できます。

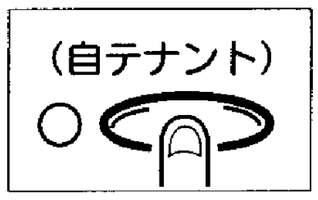
2 自テナントの着信を1つのボタンで集中して受ける（自テナントバーチャルライン応答）



着信音が鳴り、自テナント着信ランプが赤の速い点滅になる。

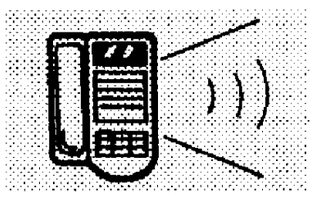


1 受話器を上げる。

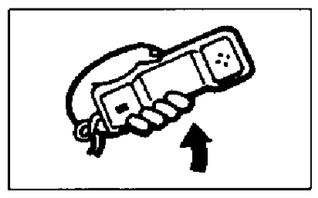


2 赤の速い点滅をしている自テナントの 応答 ボタンを押す。

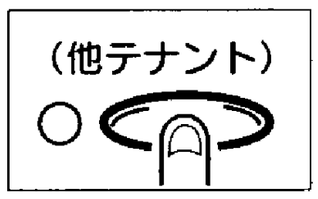
3 他テナントの着信を1つのボタンで集中して受ける（他テナントバーチャルライン応答）



着信音が鳴り、他テナントの着信ランプが赤の速い点滅になる。



1 受話器を上げる。

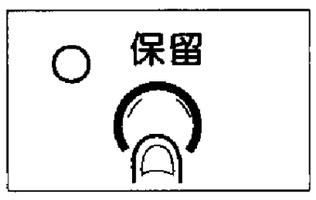


2 赤の速い点滅をしている他テナントの 応答 ボタンを押す。

通話保留時、どの電話機からでも戻れるようにするとき

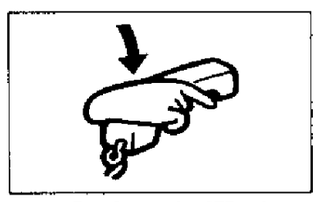
ソフト
一般保留

通話中に…



1 保留 ボタンを押す。

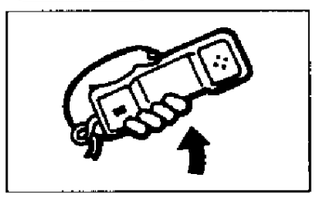
- 外線ランプが緑の点滅になります



2 受話器を戻す。

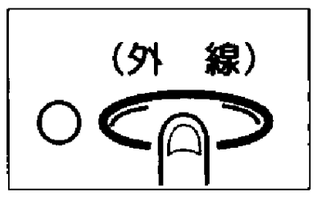
…（保留）…

解除



3 受話器を上げる。

- 内線発信音（ツ・ツ・ツ・）が聞こえます。



4 緑の点滅している 外線 ボタンを押す。

- この方法で保留すると、保留した電話機以外の電話機からでも保留を解除できます。
- 保留中は相手にメロディが流れます。
- 保留時間が一定時間(取付設定時)を超えると、スピーカから警報音が鳴ります。

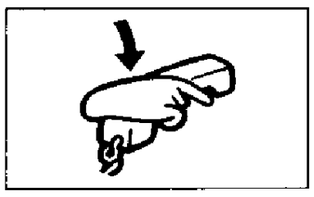
外線 基本操作（つづき）

通話中の相手を他の内線に転送するとき　転送

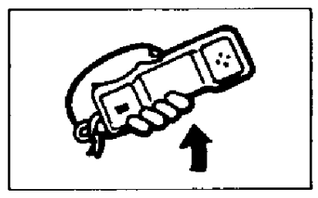
1 近くの人に転送する（保留転送）

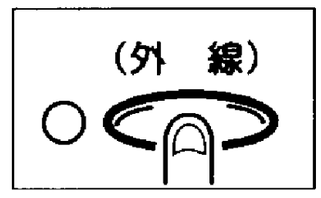
通話中に…

1 保留 ボタンを押す。
- 外線ランプが緑の点滅になります。


2受話器を戻す。

応答

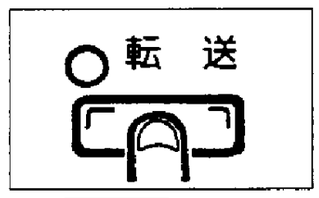

1受話器を上げる。
- 内線発信音（ツ・ツ・ツ・）が聞こえます。



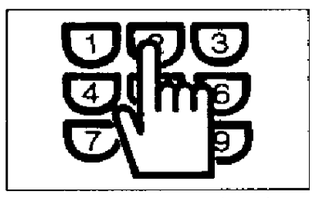
2赤の点滅をしている 外線 ボタンを押す。

2 遠くの人に用件を伝えた後転送する（自動転送）

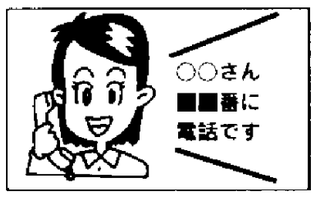
通話中に…



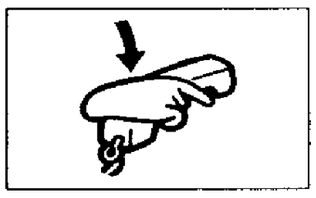
1 転送 ボタンを押す。
- ププププ…と聞こえます。



2転送先の内線番号をダイヤルする。



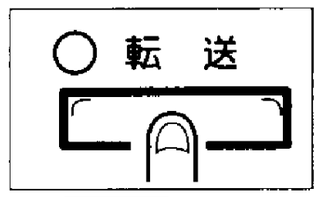
3相手に転送を伝える。


4受話器を戻す。

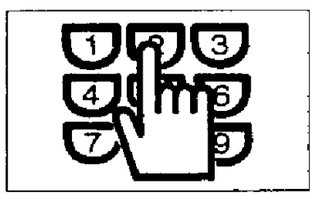
- 転送先の相手が話し中または、応答がないときは、転送 ボタンを押すと待たせている相手に戻れます。

3 遠くの人に転送時、相手が応答する前に受話器を戻す（簡易転送）

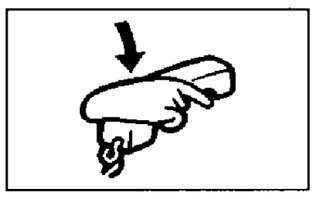
通話中に…



1 転送 ボタンを押す。
- ププププ…と聞こえます。



2転送先の内線番号をダイヤルする。

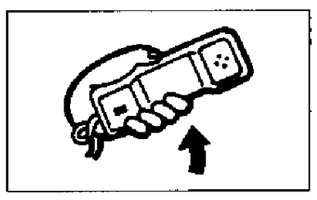

3受話器を戻す。

- 操作3.の後、約20秒たっても相手の応答がないときは速い呼返し音が鳴り、電話が戻って来ますので受話器を上げてください

内線 基本操作

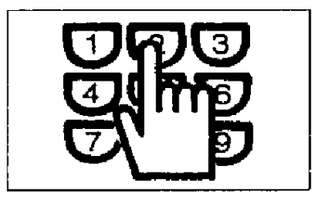
受話器を上げてかけるとき

オフフックダイヤル



1 受話器を上げる。

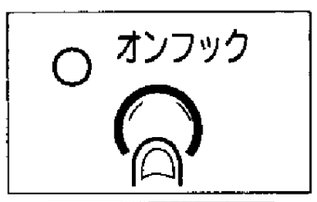
- 内線発信音(ツ・ツ・ツ)が聞こえます。



2 相手番号をダイヤルする。

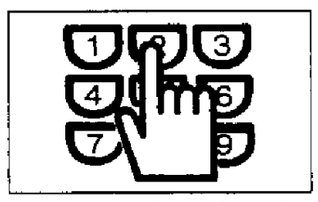
受話器を置いたままかけるとき

オンフックダイヤル

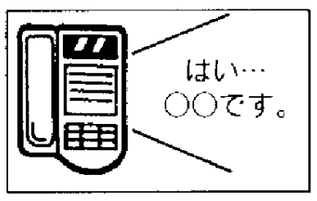


1 オンフック ボタンを押す。

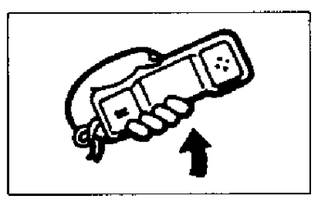
- オンフックランプが赤点灯し、内線発信音(ツ・ツ・ツ・)が聞こえます。



2 相手番号をダイヤルする。



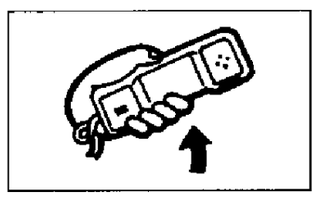
3 スピーカで相手の応答を確認する。



4 受話器を上げる。

ワンタッチダイヤルでかけるとき

ワンタッチダイヤル



1 受話器を上げる。

- 内線発信音(ツ・ツ・ツ・)が聞こえます。

1 内線ワンタッチ ボタンを押す。

- あらかじめ内線ワンタッチボタンに内線相手を登録してください（登録 P.48)。内線ワンタッチボタンは外線が収容されていない空きボタンを使います。

内線の相手を着信音ではなく音声で呼び出すとき

ソフト
音声呼出し

1 受話器を上げる。

- 内線発信音(ツ・ツ・ツ・)が聞こえます。

2 相手番号をダイヤルする。

3 呼出し音が聞こえているときに * ボタンを押す。

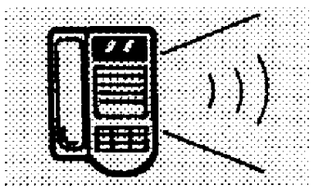
- 冒頭音（プーッ）が聞こえます。

4 相手を呼び出す。

- 音声呼出しをすると、相手電話機のスピーカを使って話しかけることができます。

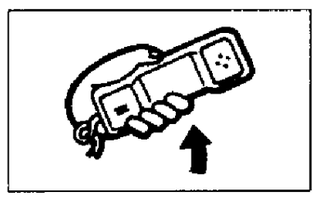
- 操作3.で * ボタンを押すごとに、音声呼出しと信号音呼出しが交互に替わります。
- 本機能を利用できるのは相手の電話機が多機能電話機の場合に限ります。

電話を受けるとき　内線応答



着信音が鳴り、オンフックランプが速い点滅になる。

▶

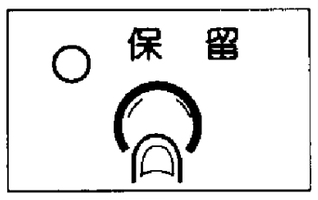


1受話器を上げる。

通話保留時、どの電話機からでも戻れるようにするとき　一般保留

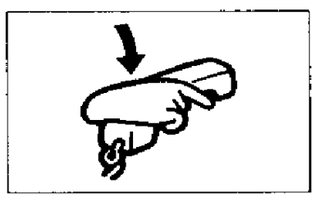
通話中に…

▶



1 保留 ボタンを押す。
- 外線ランプが緑の点滅になります。

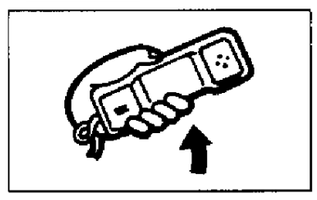
▶



2受話器を戻す。

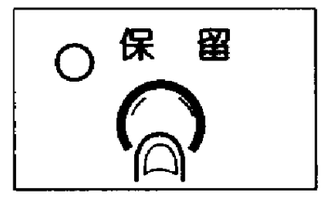
…（保留）…

解除



3受話器を上げる。
- 内線発信音（ツ・ツ・ツ）が聞こえます。

▶



1 保留 ボタンを押す。

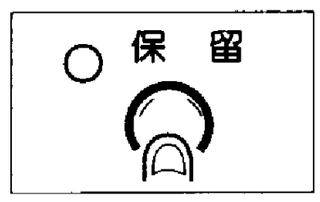
- この方法で保留すると、保留した電話機以外の電話機からでも保留を解除できます。
- 保留中は相手にメロディが流れます。

通話中の相手を他の内線に転送するとき　転送

1 近くの人に転送する（保留転送）

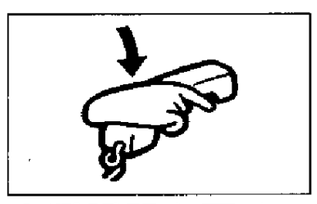
通話中に…

▶



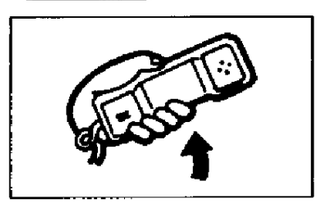
1 保留 ボタンを押す。
- 外線ランプが緑の点滅になります。

▶



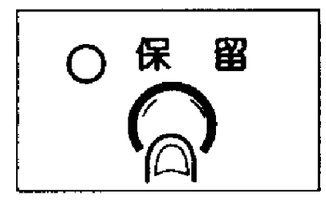
2受話器を戻す。

応答



1受話器を上げる。
- 内線発信音（ツ・ツ・ツ・）が聞こえます。

▶



2 保留 ボタンを押す。

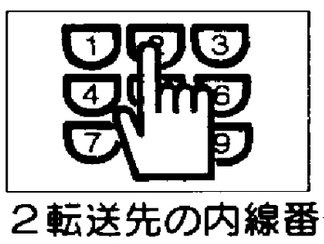
2 遠くの人に用件を伝えた後転送する（自動転送）

通話中に…

▶

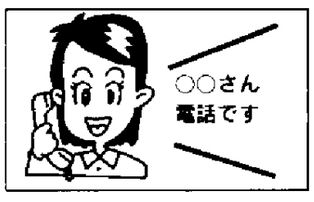
1 転送 ボタンを押す。
- プププ…と聞こえます。

▶



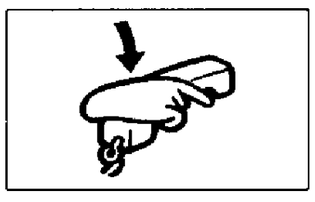
2転送先の内線番号をダイヤルする。

▶



3相手に転送を伝える。

▶



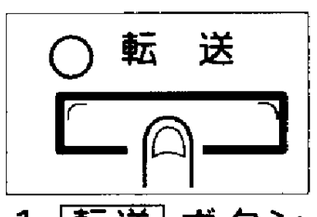
4受話器を戻す。

- 転送先の相手が話し中または応答がないときは、転送 ボタンを押すと待たせている相手に戻れます。

3 遠くの人に転送時、相手が応答する前に受話器を戻す（簡易転送）

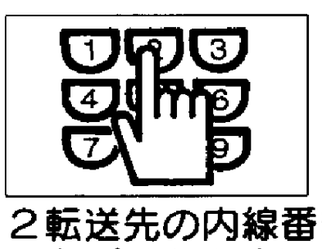
通話中に…

▶



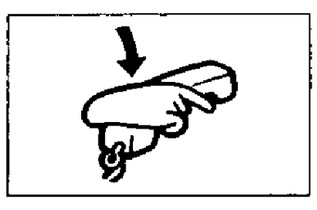
1 転送 ボタンを押す。
- プププ…と聞こえます。

▶



2転送先の内線番号をダイヤルする。

▶



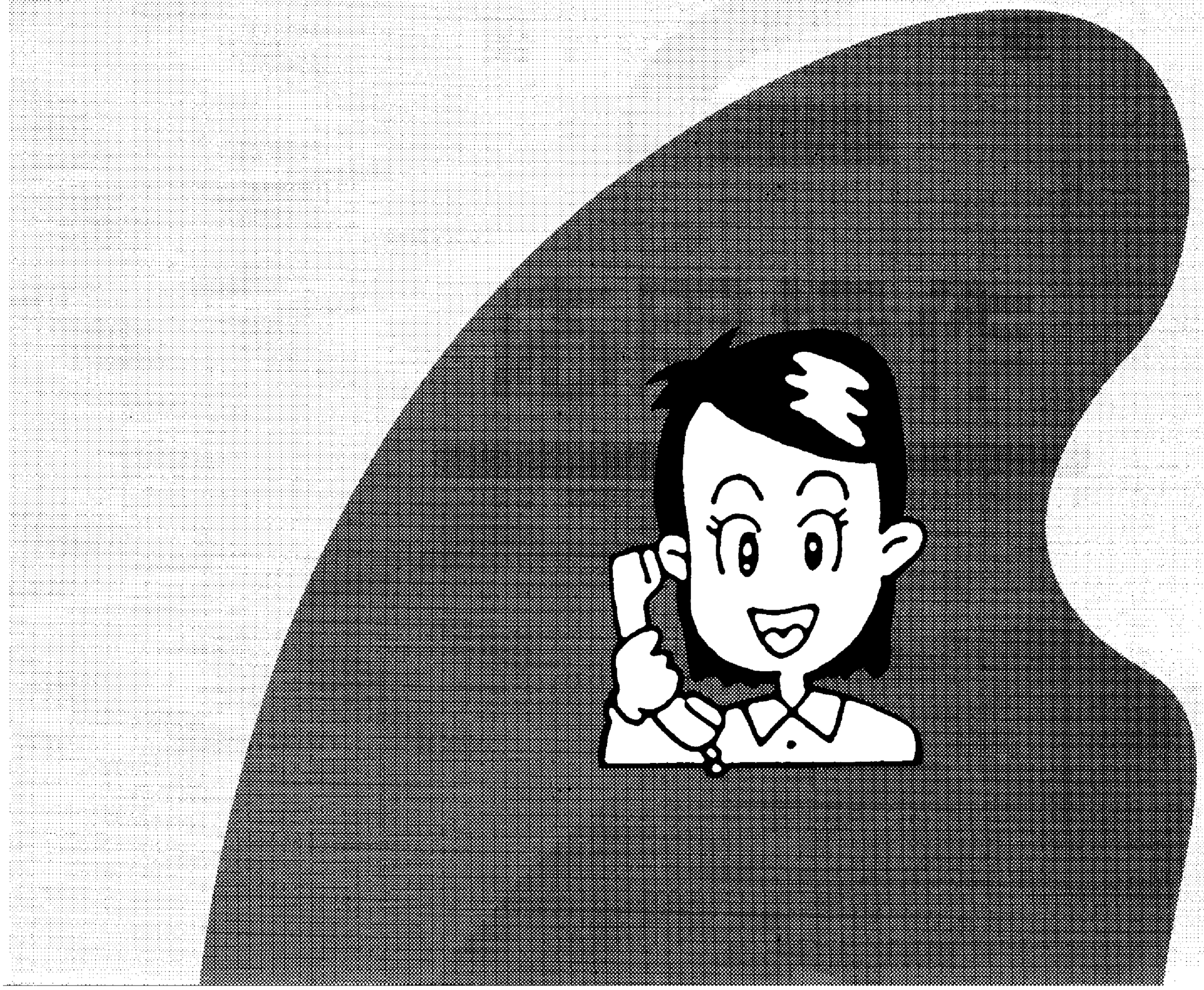
3受話器を戻す。

- 操作3.の後、約20秒たっても相手の応答がないときは速い呼返し音が鳴り、電話が戻って来ますので受話器を上げてください。

第2章

応用操作

この章は、電話をさらに使いこなすための応用操作（便利な機能）について説明します。

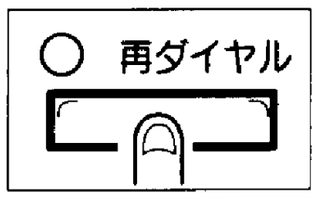


外線 応用操作

外線発信した電話番号を一時記憶させておくとき　セーブダイヤル

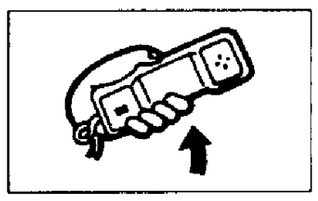
外線にかけたとき、再度その相手にかける可能性がある場合、ダイヤルした番号を一時記憶させておけます。
何度でも発信できるため一時的なワンタッチボタンとして便利です。

相手呼出し中、
相手話し中、
または、通話中に…

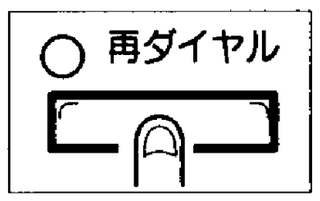


1 再ダイヤル ボタンを押す。
- 再ダイヤルランプが点灯します。

発信



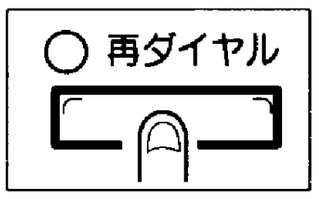
1受話器を上げる。
- 内線発信音（ツ・ツ・ツ・）が聞こえます。



2 再ダイヤル ボタンを押す。
- 再ダイヤルランプは、ダイヤル中は遅い点滅で、相手につながると点灯します。

- 記憶できる相手は1箇所です。
- この機能を優先すると、「ラストナンバーリダイヤル」(P.19) は利用できません。
- この機能を使用すると、「発着信履歴発信」(P.19) は利用できません。
  「発着信履歴発信」を利用する場合は本機能を解除してください。

解除

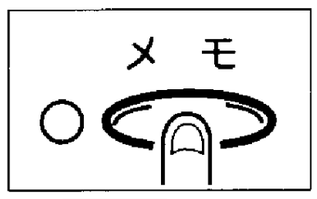


1受話器を置いたまま 再ダイヤル ボタンを押す。
- 再ダイヤルランプが消えます。

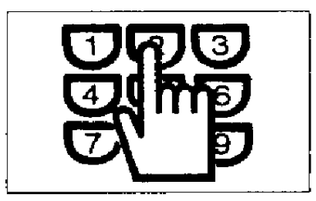
通話中に電話番号を記憶させるとき　メモダイヤル

外線と通話中に相手から聞いた電話番号を記録させ、通話後、ワンタッチで発信できます。

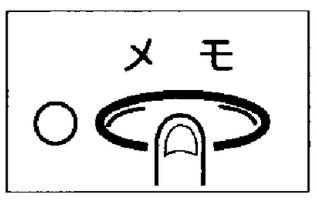
通話中に…



1 メモ ボタンを押す。
- メモランプが赤の遅い点滅になります。

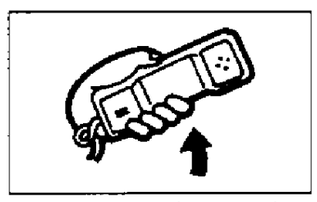


2記憶させる電話番号を押す。

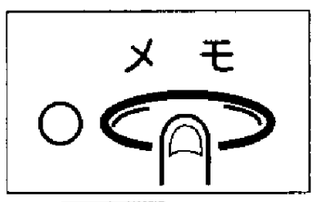


3 メモ ボタンを押す。
- メモランプが赤の点灯になり、受話器を戻すと消えます。

発信



1受話器を上げる。



2 メモ ボタンを押す。

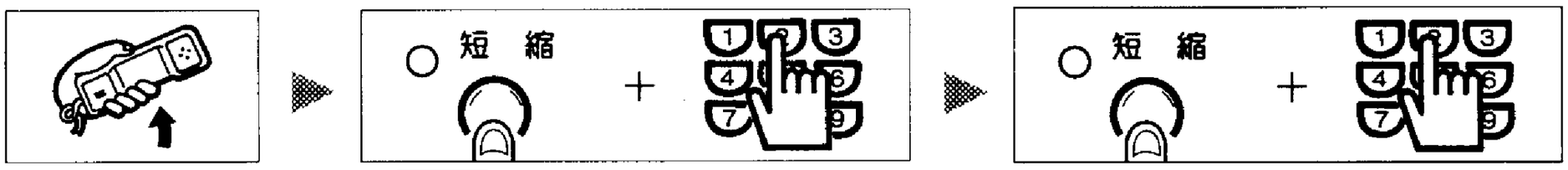
- メ モ ボタンは、外線が収容されていない空きボタンをつかいます。(登録 P.49)
- 記憶できる相手は1箇所で、電話番号は16桁までです。
- 新たな電話番号を記憶させると、前の番号は取り消されます。
- 受話器を置いたまま メモ ボタンを押すと記憶している番号が表示されます。もう一度押すと待機表示に戻ります。

電話番号を組合わせてかけるとき

ソフト
チェーンダイヤル

短縮ダイヤルと短縮ダイヤル、短縮ダイヤルと任意の電話番号というように、電話番号を組合せてかけることができます。

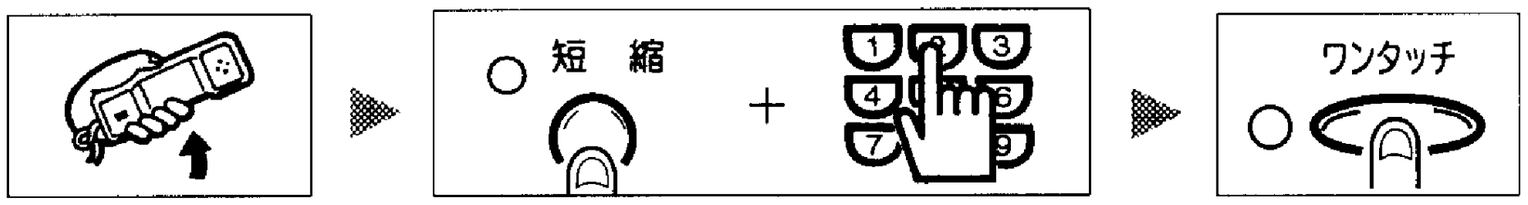
1 短縮ダイヤルと短縮ダイヤルの組合せ



1受話器を上げる。　2 短縮 ボタン＋短縮番号を押す。　3 短縮 ボタン＋短縮番号を押す。

- 後に付く短縮番号の登録は、チェーンダイヤルの登録（P.50）で行います。
- 発信ダイヤル桁数は合計48桁までです。

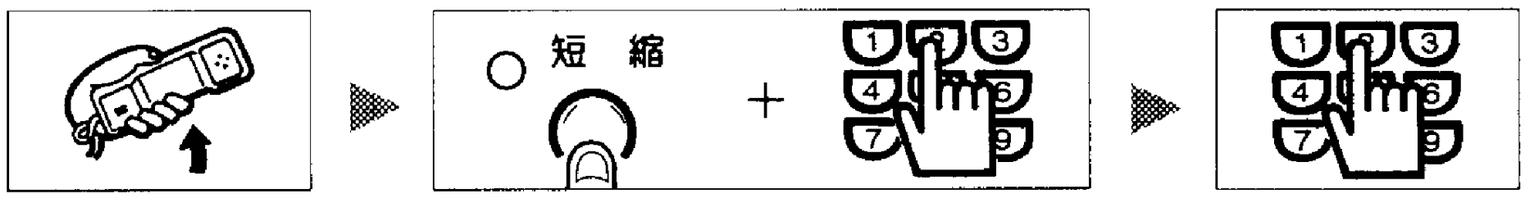
2 短縮ダイヤルとワンタッチダイヤルの組合せ



1受話器を上げる。　2 短縮 ボタン＋短縮番号を押す。　3 ワンタッチ ボタンを押す。

- ワンタッチダイヤルとワンタッチダイヤルの組合せの発信もできます。なお、後に付くワンタッチダイヤルの登録は、チェーンダイヤルの登録（P.50）で行います。
- 発信ダイヤル桁数は合計48桁までです。

3 短縮ダイヤルと任意電話番号の組合せ



1受話器を上げる。　2 短縮 ボタン＋短縮番号を押す。　3 任意の番号をダイヤルする。

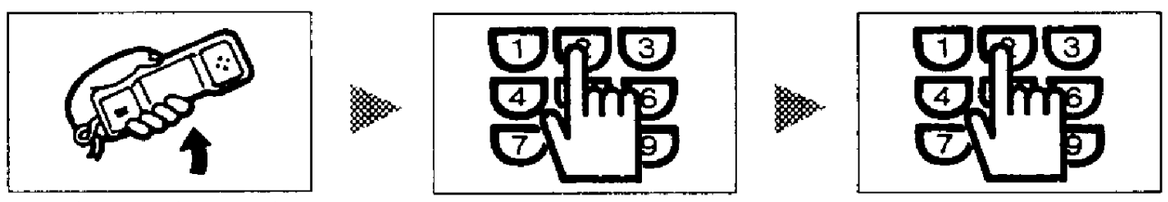
- ワンタッチダイヤルと任意電話番号の組合せでの発信もできます。
- 発信ダイヤル桁数は合計48桁までです。

NCC(新電電各社)回線を使ってかけるとき

ソフト
NCC発信

1 LCR機能を利用する（国内LCR発信）

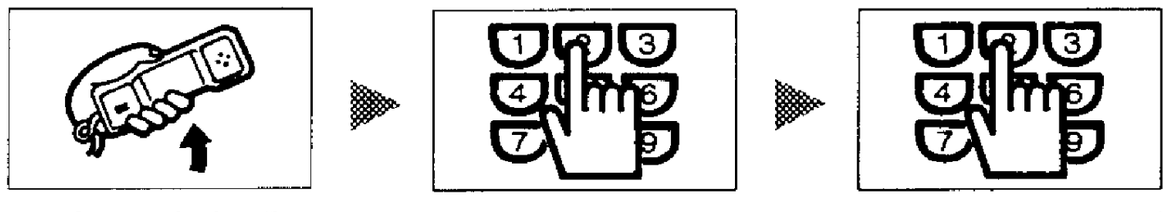
市外へ電話をかけるとき、NTT、NCC各社の料金を比較し、最も安い回線を自動的に選択してダイヤルします。



1受話器を上げる。　2 国内LCR発信特番［　］を押す。　3 相手番号をダイヤルする。

2 任意のＮＣＣ回線を選択してかける（ＮＣＣ発信）

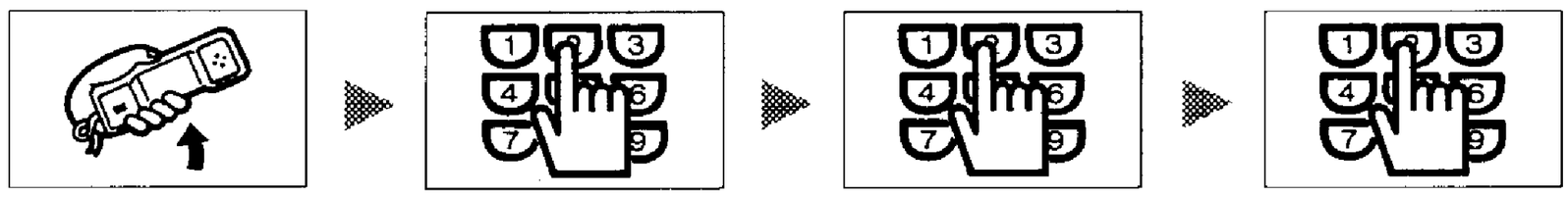
任意のＮＣＣ回線を選択するとき、0070、0077、0088をダイヤルする代わりに、各社の発信特番をダイヤルするだけでＮＣＣアクセス番号が送出されます。



1受話器を上げる。　2ＮＣＣ各社の発信特番［　］を押す。　3相手番号をダイヤルする。

3 国際ＬＣＲ機能を利用する（国際ＬＣＲ発信）

海外へ電話をかけるとき、ＫＤＤ、第２ＫＤＤの料金を比較し、安い方の回線を自動的に選択してダイヤルを送出します。



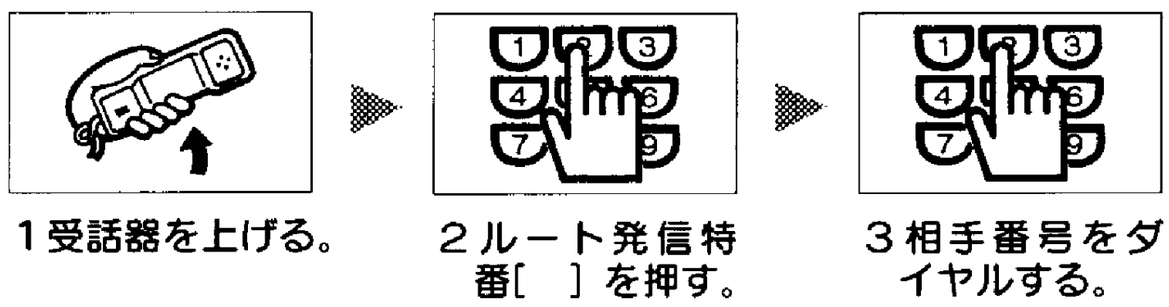
1受話器を上げる。　2国際ＬＣＲ発信特番［　］を押す。　3国番号を押す。　4相手番号をダイヤルする。

● 通話料金は第2KDD回線を選択しても、KDD線を使ったものとして表示されます。

ルートKDD回線を使ってかけるとき

ソフト
ルートKDD発信

ルートKDD回線（KDD回線が交換機に直接収容されている）を簡単に選択して発信することができます。



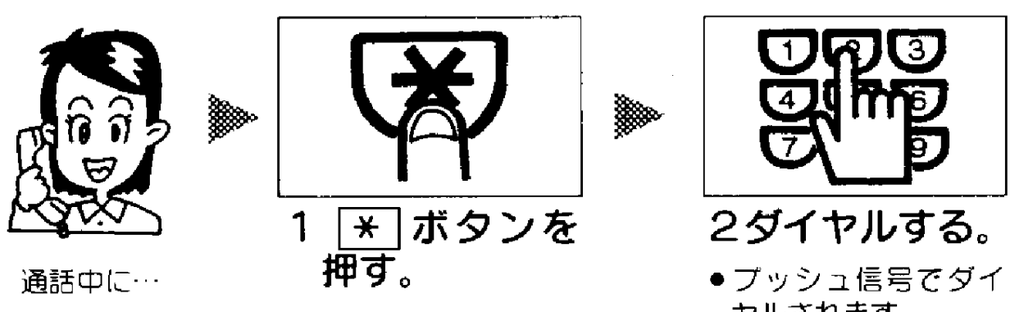
1受話器を上げる。　2ルート発信特番［　］を押す。　3相手番号をダイヤルする。

● 通話料金はKDD回線を使ったものとして表示されます。

通話中にプッシュ（ＰＢ）信号を出すとき

ソフト
ＰＢ信号送出

ダイヤル回線を利用している場合でも、銀行の残高照会等、プッシュ信号を必要とするサービスを利用できます。



通話中に…

1 ［＊］ボタンを押す。
● ダイヤルパルスからプッシュ信号に替わります

2ダイヤルする。
● プッシュ信号でダイヤルされます。

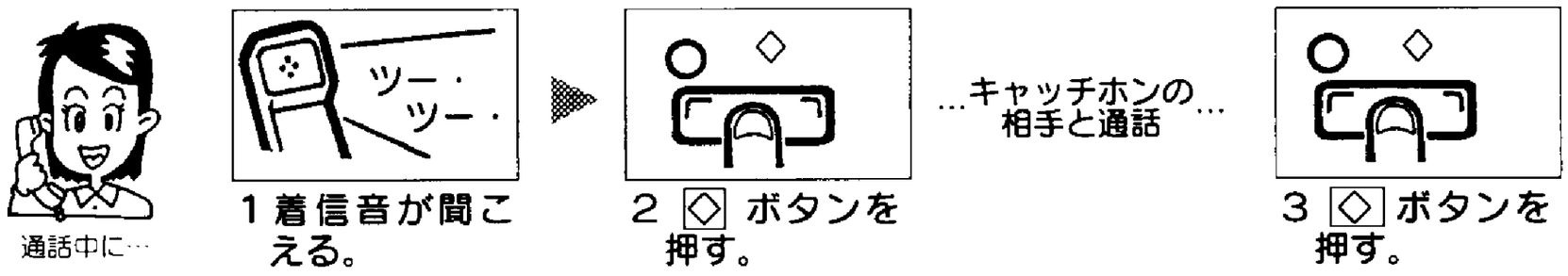
● この機能を優先すると「クイック転送」（P.37）は利用できません。

通話中にフッキング信号を出すとき

ソフト
フッキング

キャッチホンサービスを受けるとき、本装置が親交換機に接続されている場合では、通話中の相手を親交換機の内線に転送するときに使います。

1 キャッチホンを受ける



通話中に…

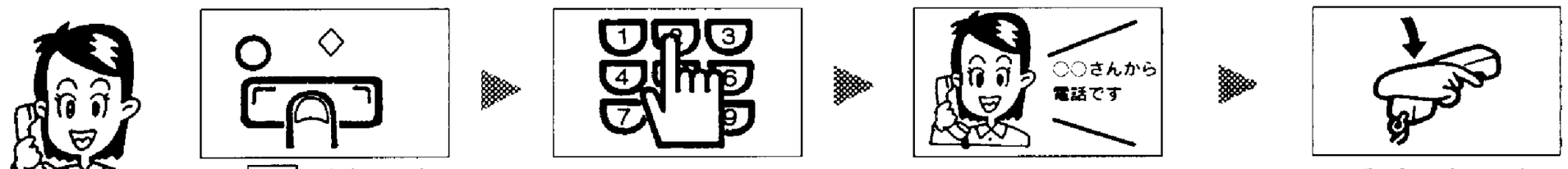
1 着信音が聞こえる。

2 ◇ ボタンを押す。

3 ◇ ボタンを押す。

- 操作2と3は、電話機種によってはフッキングボタンになります。

2 通話中の相手を親交換機の内線に転送する



通話中に…

1 ◇ ボタンを押す。

2 転送先の内線番号をダイヤルする。

3 相手にその旨を伝える。

4 受話器を戻す。

- 操作1は、電話機種によってはフッキングボタンになります。

通話料金を確認するとき

通話料金表示

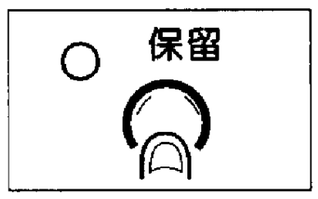
1 通話中の料金確認（通話料金即知表示）

外線にかけると通話料金が刻々と表示されます。

通　話　料　金	50 円
15 日（月）12：00	400

- 相手につながると応答がなくても、一定時間経過後、料金表示を開始します。なお、応答があった時点で初期料金に戻って再課金します。
- 専用線にかけたときは、料金表示しません。
- 親交換機およびCESを通して外線にかけ、その通話を親交換機およびCESの内線に転送した場合は、その時点で課金を終了します。
- 設定した料金予算額を超えると外線発信ができなくなります（予算オーバー発信規制）。（設定要）

2 最後にかけた通話料金の確認（最終通話料金表示）



1 受話器を置いたまま 保留 ボタンを押す。

前　回　料　金	99999 円
累　計　999%	999999 円
15 日（月）12：00	400

2 料金が表示される。

- 表示は、5秒後自動的に消えます。

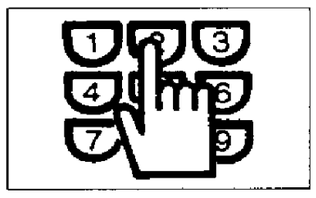
- 表示の上段が最終料金です。中段は合計料金です。
- 最大料金表示は上段が99,999円、下段が999,999円です。これを超えると0円に戻り再課金します。
- 外線発信した電話が転送されてきた場合も対象になります。
- 料金が表示されているときに受話器を上げると、料金表示は消えます。
- 最終料金をクリアすることはできません。

内線 応用操作

相手が話中のため、別の内線に簡単にかけるとき　リセットコール

かけた先の内線が話し中または応答がないとき、別の末尾番号１桁をダイヤルすると、別の内線を呼び出せます。一旦切って再度かける手間が省けます。

話中または応答がない…



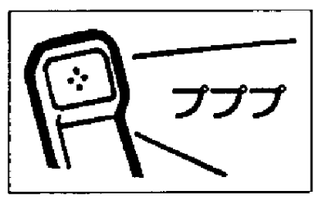
１別の末尾番号１桁をダイヤルする。

〔例〕内線 310が話し中 → 2をダイヤル → 内線312を呼出す。

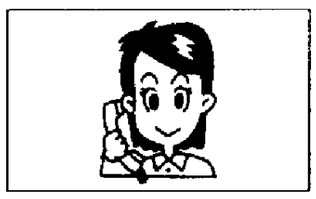
相手が話中のため、そのまま通話終了を待つとき　ソフト　オフフックキャンプオン

かけた先の内線が話し中のとき、そのまま待っていれば相手が受話器を戻すと自動的に呼び出しますのでかけ直す必要がありません。

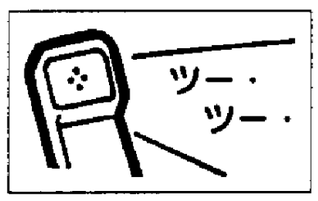
話中音が聞こえている…



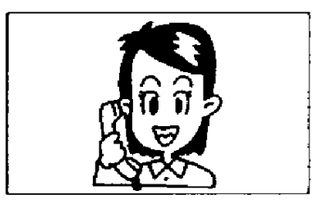
１待合せ登録音に変わる。



２そのまま待つ。



３相手が受話器を戻すと呼出し音に変わる。



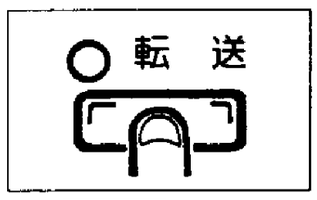
４相手が受話器を上げると通話になる。

- 操作2.での待ち時間は最大約2分です。これを超えるとこの機能は解除されます。
- 本機能を優先すると、「オンフックキャンプオン」（下記）は使用できません。

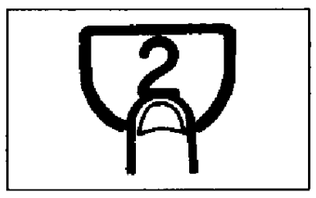
相手が話中のため、その通話終了後、自動的に呼出すとき　ソフト　オンフックキャンプオン

かけた先の内線が話し中のとき、相手から電話をかけてきてもらうことができます。

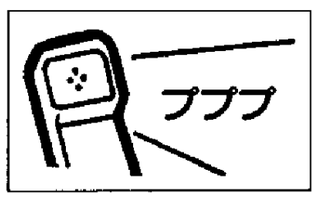
話中音が聞こえている…



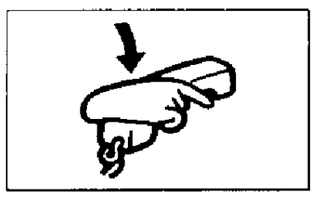
１ 転送 ボタンを押す。



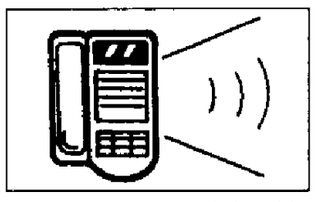
２待合わせ特番［　］を押す。



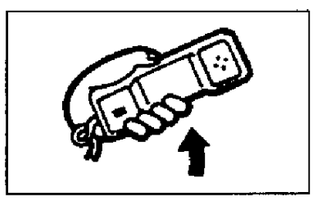
３待合わせ登録音に変わる。



４受話器を戻す。



５相手が話し終わると呼返し音に変わる。



６受話器を上げる。

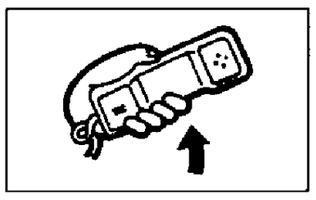
- 呼出音が聞こえます。

- 操作2.での待ち時間は最大約5分です。これを超えるとこの機能は解除されます。
- この機能を優先すると、「オフフックキャンプオン」（上記）は使用できません。

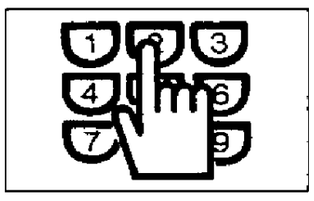
グループの電話機に対して音声呼出しするとき

ソフト
グループ音声呼出し

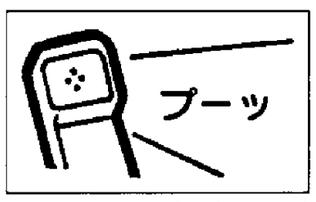
グループ内全ての電話機のスピーカを一斉に起動させ、音声で呼び出しできます。



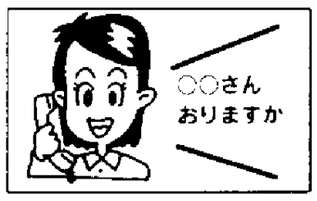
1受話器を上げる。



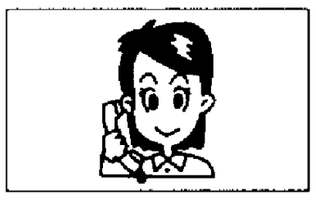
2グループ音声呼出し特番[　]を押す。



3冒頭音(プーッ)が聞こえる。

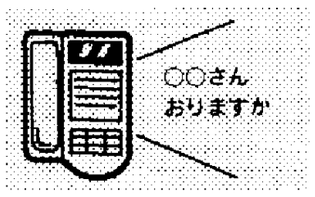


4相手を呼び出す。

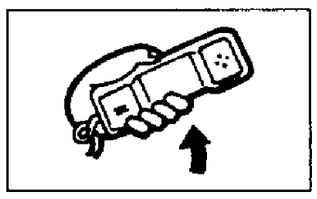


5相手の応答を待つ。

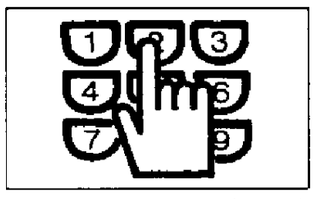
応答



スピーカから音声が聞こえる。



1受話器を上げる。



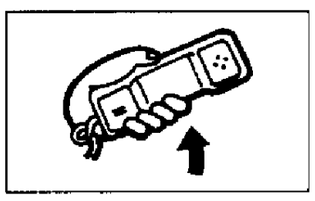
2応答特番[　]を押す。

- この機能を他のグループで利用しているとき、その間は利用できません。
- 音声呼出グループ数は最大8グループです。1グループ当りの電話機台数は最大8台です。

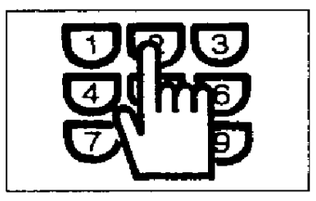
全ての電話機に対して音声呼出しするとき

ソフト
音声一斉呼出し

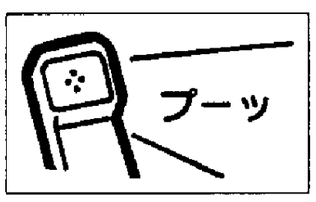
全ての電話機のスピーカを一斉に起動させ、音声で呼出しできます。特別な放送装置がなくても一斉放送ができます。



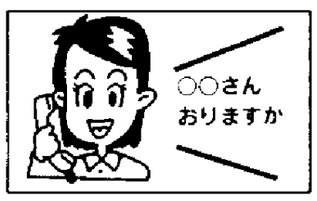
1受話器を上げる。



2音声一斉呼出し特番[　]を押す。



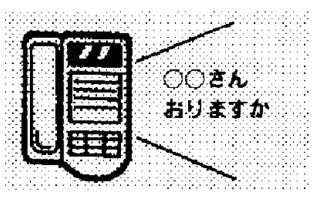
3冒頭音(プーッ)が聞こえる。



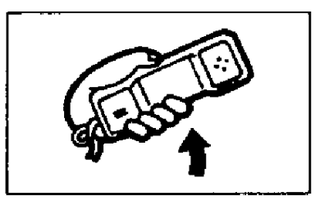
4相手を呼び出す。

5相手の応答を待つ。

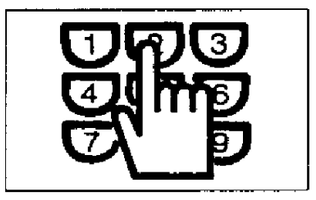
応答



スピーカから音声が聞こえる。



1受話器を上げる。

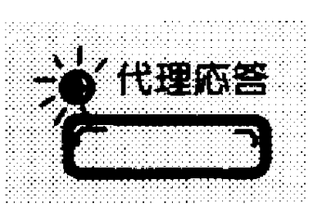


2応答特番[　]を押す。

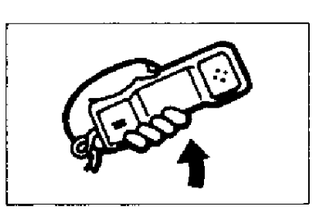
グループ内にかかってきた電話を自席の電話機で受けるとき

代理応答

代理応答グループ内にかかってきた電話を、自席の電話機で受けることができます。



代理応答ランプが速い点滅になる。



1受話器を上げる。

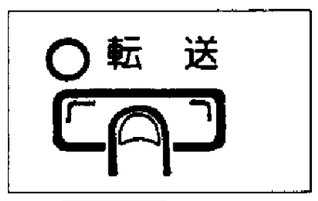
2代理応答 ボタンを押す。

- 代理応答グループは取付け時に設定されます。(販売店設定)

相手が席に戻ったら相手から電話をもらうとき　留守中着信表示

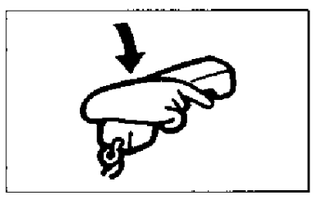
内線に電話をかけた際に応答がないとき、相手の電話機に自分の内線番号を表示させることができます。相手が席に戻ったら、相手から電話をかけてもらうことができます。

呼出中に…



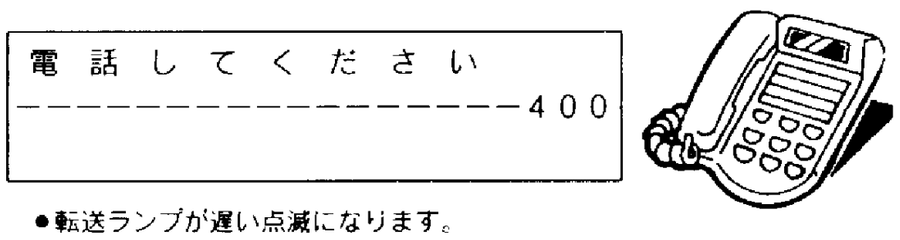
1 転送 ボタンを押す。

- 転送ランプが点灯します。



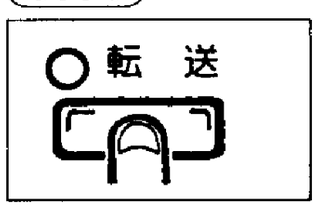
2受話器を戻す。

（相手の電話機）



- 転送ランプが遅い点滅になります。

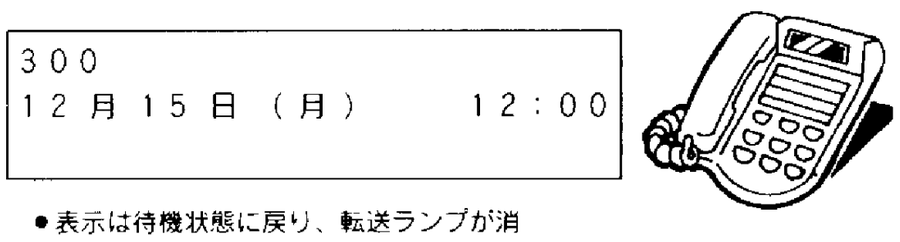
解除



1受話器を置いたまま 転送 ボタンを押す。

- 転送ランプが消えます。

（相手の電話機）

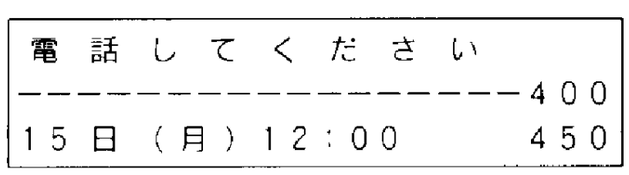


- 表示は待機状態に戻り、転送ランプが消えます。

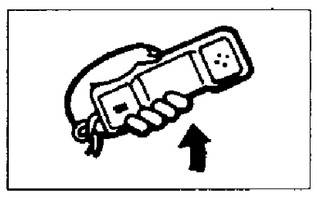
- セットしたあとに自分の電話機の転送ランプが点灯しない場合は、この機能はセットされていません。

連絡を待っている相手に簡単な操作でかけるとき　留守中着信自動呼出し

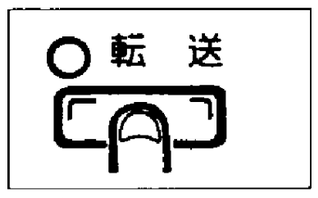
「電話してください」と表示されている場合は、相手が連絡を待っているときです。簡単な操作で相手にかけることができます。



- 表示器に相手の内線番号が表示され、転送ランプが遅い点滅になります。



1受話器を上げる。



2 転送 ボタンを押す。

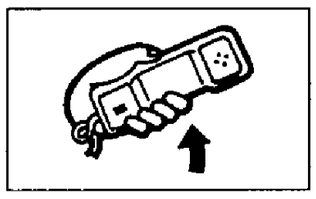
- 最大3件まで受け付けます。

- 2件以上受け付けているとき、この発信操作をすると、右端（ここでは「400」）の内線番号がダイヤルされます。
- 2件以上受け付けているとき、受話器を置いたまま 転送 ボタンを押すと2件目の内線番号（ここでは「500」）が右側にスライドします。
- 受話器を置いたまま 不在 ボタン押すと、表示されている内線番号が消えます。

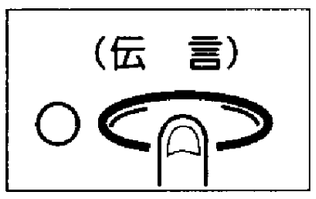
相手の電話機に伝言を表示させるとき

ソフト
伝言サービス

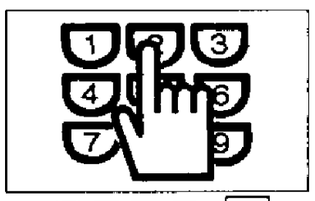
あらかじめ設定されている5種類の伝言の中から1つを選び、相手の表示器にその旨を表示させることができます。



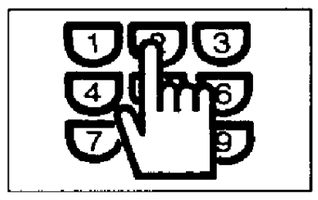
1 受話器を上げる。



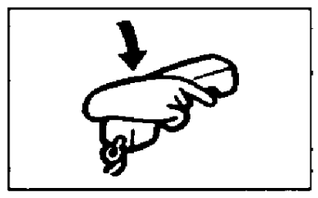
2 伝言 ボタンを押す。
- 伝言ランプが点灯します。



3 伝言番号(1 ～ 5)を押す。
- 伝言の中に数字が必要なときは、続けて番号を押してください。

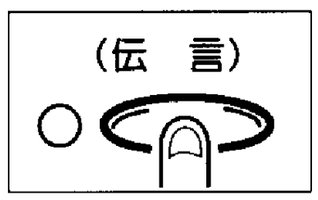


4 相手の内線番号を押す。



5 登録音(プップ)を確認して受話器を戻す。
- 伝言ランプは点灯したままになっています。

確認

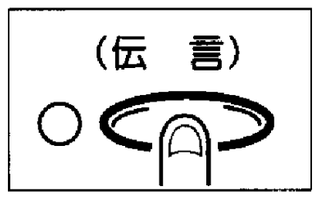


1 受話器を置いたまま 伝言 ボタンを押す。
- 登録先の内線番号と伝言内容が表示されます。

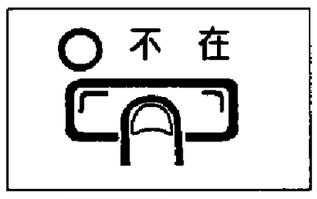
. . .

再度ボタンを押すと待機表示になります。なお、複数登録してあれば、伝言ボタンを押すごとに表示されます。

解除



1 受話器を置いたまま 伝言 ボタンを押す。



2 不在 ボタンを押す。
- 伝言ランプが消えます。

- 伝言 ボタンは、外線が収容されていない空きボタンを使います。(P.49)
- 登録操作3.の伝言（5種類）は取付時に設定されています。販売店に確認してください。
- この機能は複数の電話機に登録できます。

伝言を受けた側

内容を確認したら表示を消してください。

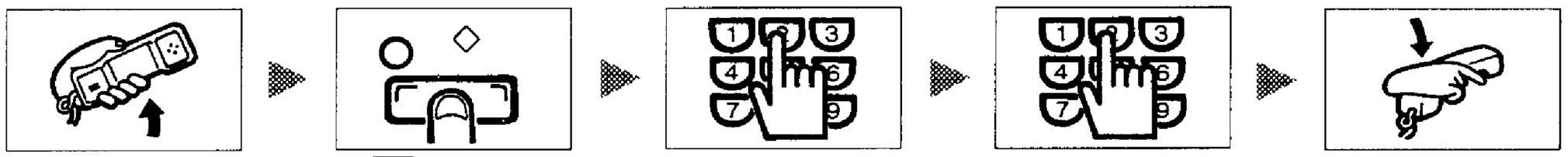
消去

1 受話器を置いたまま 伝言 ボタンを押す。
- 伝言ランプが消えます。

不在中にかけてきた相手にメッセージを返すとき

不在メッセージ

不在中に電話をかけてきた相手の電話機にメッセージを表示させることができます。



1 受話器を上げる。

2 ◇ ボタンを押す。
- ◇ランプが点灯します。

3 不在メッセージ番号（1 ～ 6）を押す。

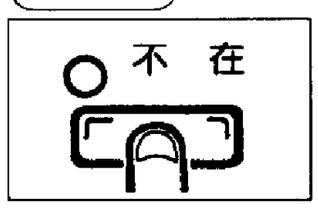
4 表示にそって時、分、日付等を入力する。

5 登録音(プププ)を確認して受話器を戻す。
- 不在ランプが点灯したままになります。

- 操作２．は、電話機種によってはフッキングボタンになります。
- 操作３．で番号を指定し、操作4．で、××に数字を入力します。

不在メッセージ番号	表示内容
1	××：××　まで　不在 └時┘ └分┘
2	××：××　に　戻ります └時┘ └分┘
3	××日　まで　休み └日付┘
4	××日　まで　出張 └日付┘
5	××日　に　出社 └日付┘
6	××××　で　会議中 └内線番号┘

解除

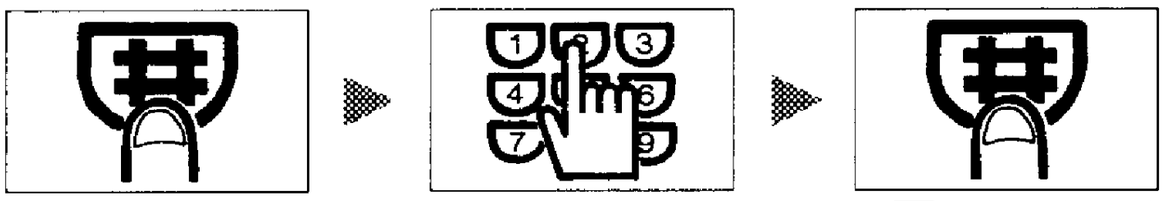


1 受話器を置いたまま 不在 ボタンを押す。
- 不在ランプが消えます。

予定の時刻にアラームを鳴らすとき

アラーム設定

会議などの時刻をセットしておくと、その時刻に電話機からアラーム音が鳴ります。

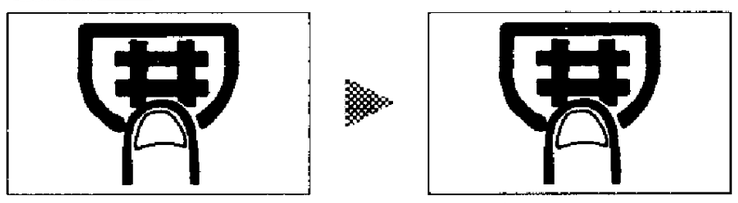


1 受話器を置いたまま # ボタンを押す。

2「時分」を入力する。

3 # ボタンを押す。
- 時と分の間のマーク「：」が「＊」表示に変わります。

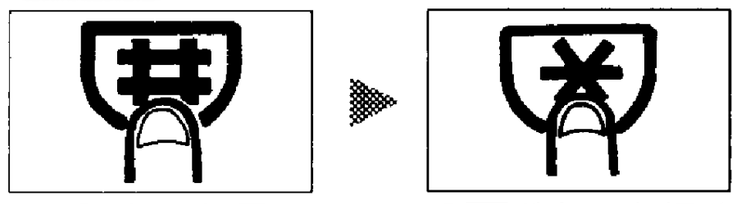
確認



1 受話器を置いたまま # ボタンを押す。
- 設定した時刻が表示されます。

2 # ボタンを押す。

解除



1 受話器を置いたまま # ボタンを押す。
- 設定した時刻が表示されます。

2 * ボタンを押す。
- 時と分の間のマーク「＊」が「：」表示に変わります。

- 設定した時刻になるとアラームが約30秒間鳴ります。途中で止めるときは * ボタンを押します。

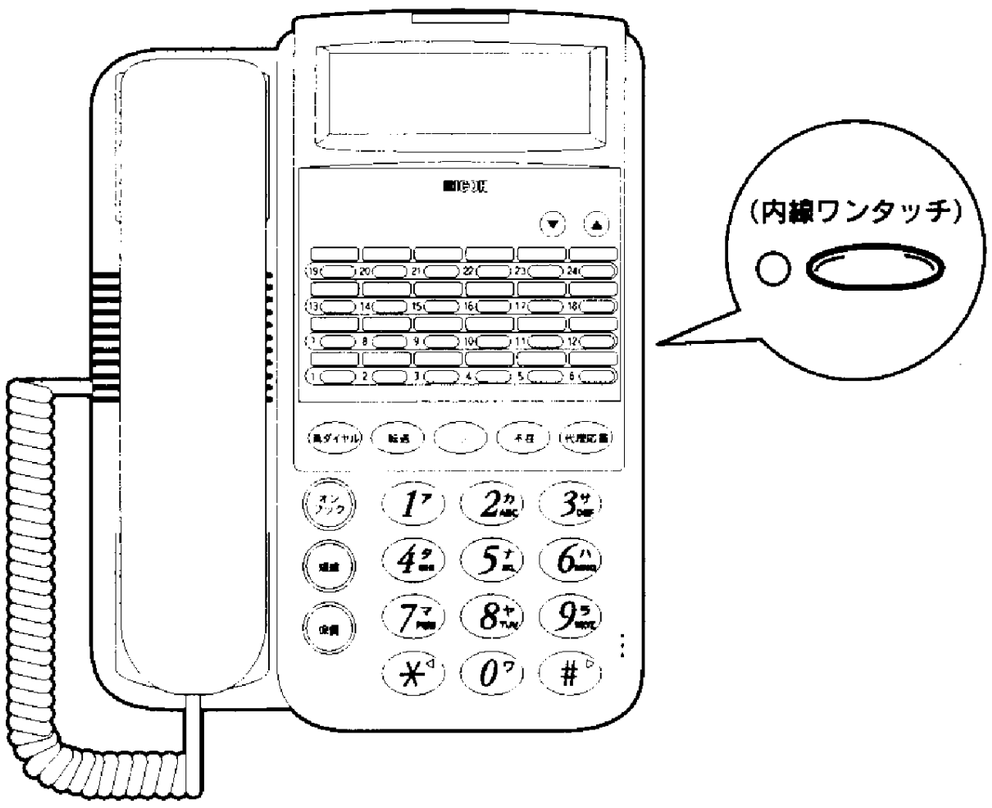
相手が話中か不在中かを確認するとき

内線話中／不在表示

ワンタッチボタンに内線を登録しておくと、そのボタンのランプ表示で相手が話し中か、不在中かなどが分ります。

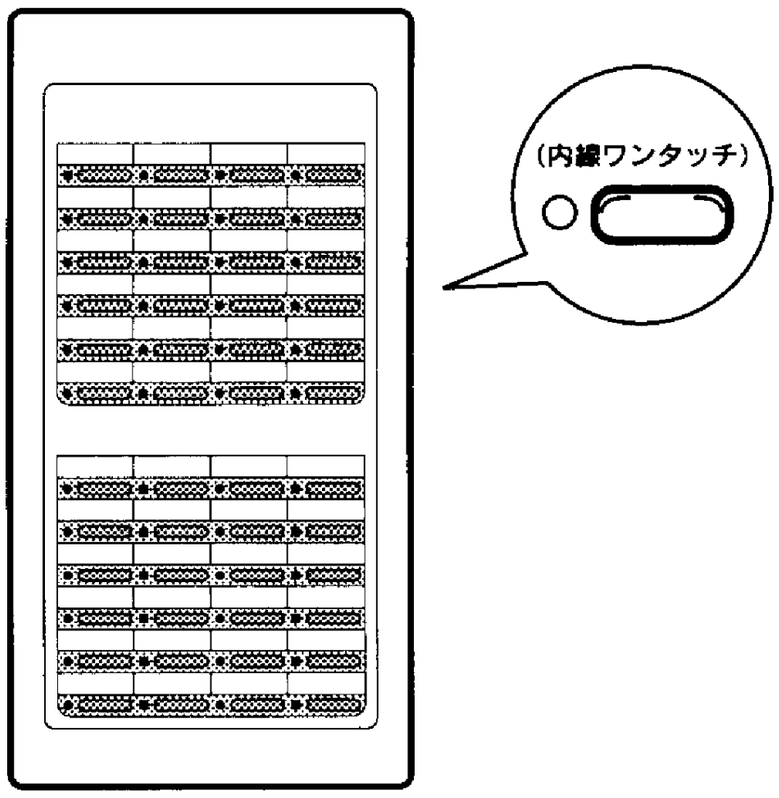
電話機に登録してあるとき

フリーファンクションボタン（1～24）に登録して使用します。



ランプ表示	相手内線の状態
点　　灯	● ダイヤル中のとき ● 通話中のとき
速い点滅	● 着信中のとき
遅い点滅	● 可変不在転送(P.36)を登録してあるとき ● 着信拒否(P.38)を登録してあるとき
滅　　灯	● 電話が空いているとき

DSSに登録してあるとき



ランプ表示	相手内線の状態
点　　灯	● ダイヤル中のとき ● 通話中のとき ● 着信中のとき
遅い点滅	● 可変不在転送(P.36)を登録してあるとき ● 着信拒否(P.38)を登録してあるとき
滅　　灯	● 電話が空いているとき

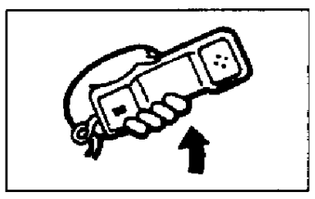
● 内線話中／不在表示をさせるときには、その旨の登録が必要です。（登録 P.48）

外線・内線 応用操作

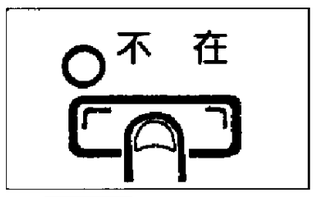
不在中にかかってくる電話を他の内線に自動転送するとき

可変不在転送

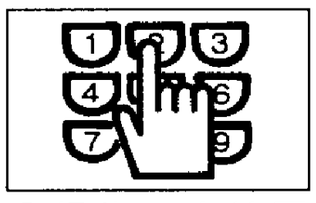
自席にかかってくる電話は、自動的に登録先の内線に転送されます。



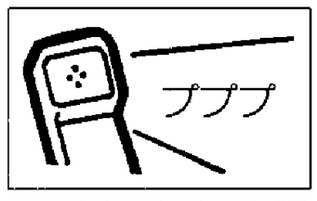
1 受話器を上げる。



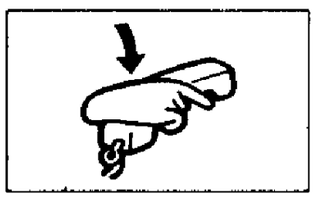
2 不在 ボタンを押す。
- 不在ランプが点灯します。



3 行先の内線番号を押す。



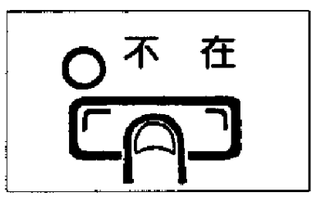
4 登録音を確認する。



5 受話器を戻す。
- 不在ランプは点灯したままになります。

- 操作4．の後、そのまま待っていると登録先の電話機を呼び出します。

解除



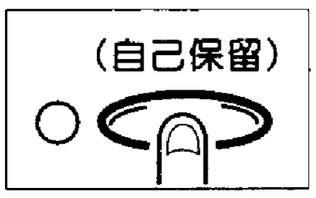
1 受話器を置いたまま 不在 ボタンを押す。
- 不在ランプが消えます。

通話保留時、その電話機からしか戻れないようにするとき

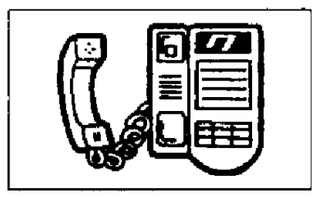
ソフト
自己保留

自分が保留した通話を、他の人から保留を解除されることはありません。

通話中に…



1 自己保留 ボタンを押す。
- 自己保留ランプが緑の点灯になります。



2 受話器を外しておく。

…(保留)…

解除

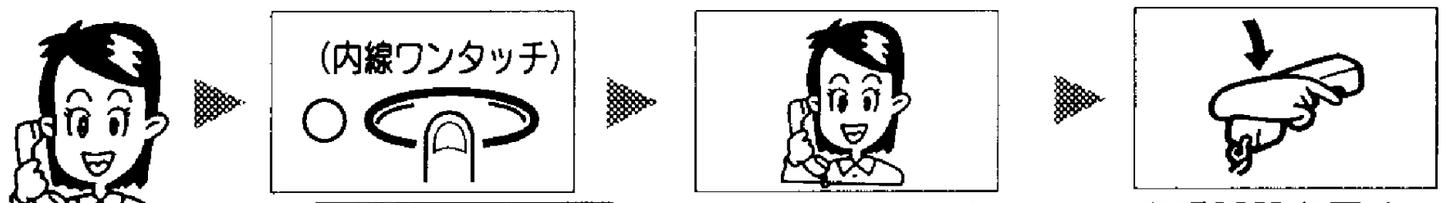
3 自己保留 ボタンを押す。

- 自己保留 ボタンは、外線が収容されていない空きボタンを使います。(販売店設定)
- この方法で保留すると、保留した電話機からしか保留を解除できません。
- 保留中は相手にメロディが流れます。
- 操作2．で受話器を戻してしまうと速い呼び返し音が鳴ります。このときは受話器を上げて再度保留操作をしてください。

通話中の相手を他の内線にワンタッチで転送するとき

ワンタッチ転送

通話中の相手を転送するとき、転送先の内線がワンタッチボタンに登録されていれば、ワンタッチで転送できます。



通話中に…

1 内線ワンタッチ ボタンを押す。

2相手に転送を伝える。

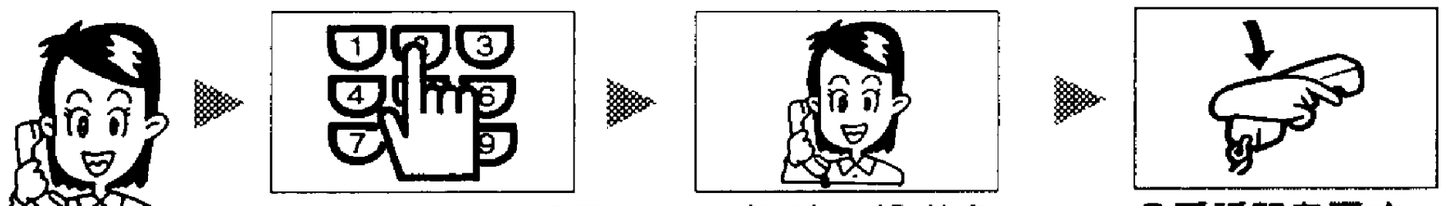
3受話器を戻す。

- 内線ワンタッチ ボタンは、外線が収容されていない空きボタンを使います。(登録 P.48)
- 転送先が応答する前に受話器を戻す（簡易転送 P.24）こともできます。
- 転送先が話し中または応答がないときは、転送 ボタンを押すと待たせている相手に戻ります。

通話中の相手を他の内線に簡単な操作で転送するとき

ソフト
クイック転送

通話中の相手を転送するとき、転送ボタンを押さずに直接内線番号をダイヤルすることができます。



通話中に…

1転送先の内線番号をダイヤルする。

2相手に転送を伝える。

3受話器を戻す。

- 転送先が応答する前に受話器を戻す（簡易転送 P.24）こともできます。
- 転送先が話し中または応答がないときは、転送 ボタンを押すと待たせている相手に戻ります。
- 本機能を優先すると、「PB信号送出」(P.28) は使用できません。

通話をグループ分けした電話機に対して音声呼出し後、転送するとき

ソフト
グループ音声呼出転送

通話中の相手を転送するとき、内線を特定しないで電話機のグループに対し音声呼び出ししたあと、応答した内線に転送できます。

通話中に…

1 転送 ボタンを押す。

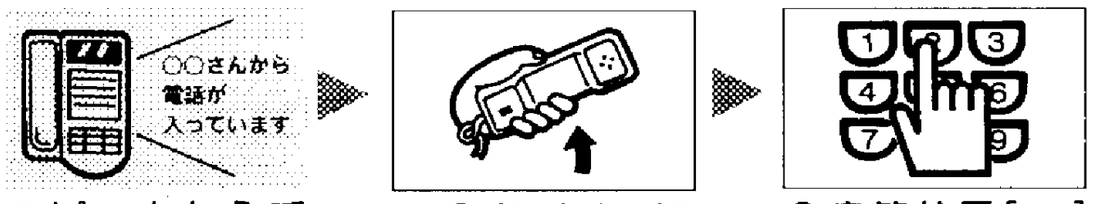
2グループ音声呼出し特番[　]を押す。

3冒頭音(プーッ)が聞こえる。

4相手を呼び出す。

5相手の応答を待つ。

応答



スピーカから呼び出が聞こえる。

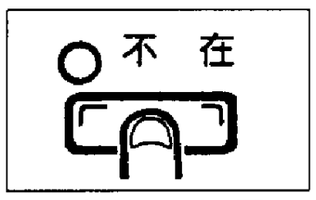
1受話器を上げる。

2応答特番[　]を押す。

一時的に電話がかかってこないようにするとき

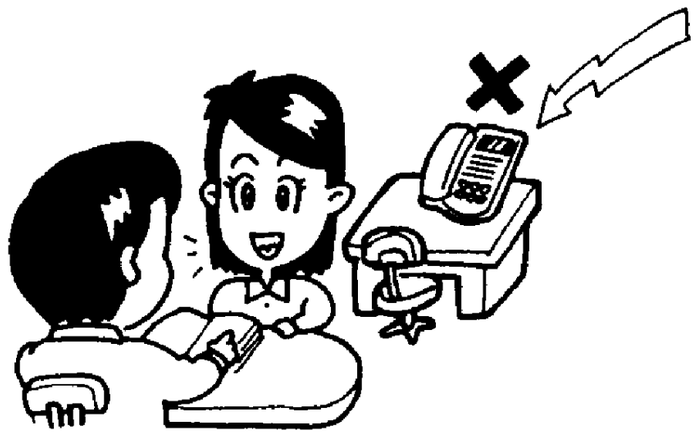
ソフト
着信拒否

かかってくる電話を一時的に拒否することができます。

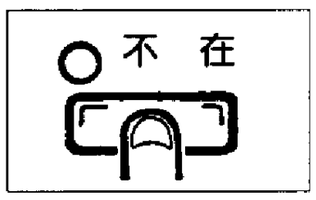


1 受話器を置いたまま 不在 ボタンを押す。

- 不在ランプが点灯します。



解除



1 受話器を置いたまま 不在 ボタンを押す。

- 不在ランプが消えます。

- 着信拒否中に、電話をかけてきた相手には次の音が聞こえます。

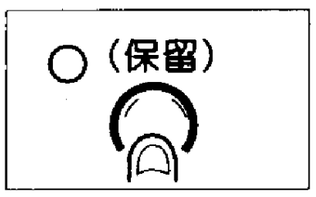
着信の種類	相手が聞こえる音
内線着信	話中音またはリオーダ音
外線転送着信	
個別着信	呼出音
プライベート着信	呼出音
DI（ダイヤルイン）着信	呼出音または話中音
DIL（ダイレクトインライン）着信	呼出音
DID（ダイレクトインダイヤル）着信	呼出音または話中音

通話を個別に保留するとき

ソフト
グループ保留

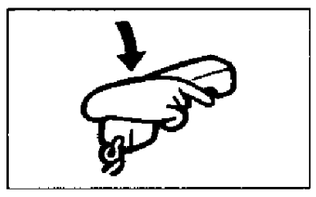
グループ保留ボタンが設定されていれば、通話を個別に保留できるため、複数の通話が保留されていても間違えずに目的の相手に戻れます。

通話中に…



1 保留 ボタンを押す。

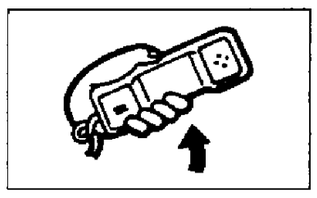
- 保留されたところのグループ保留ランプが緑の点滅になります。



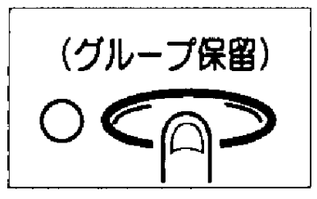
2 受話器を戻す。

…（保留）…

解除



3 受話器を上げる。



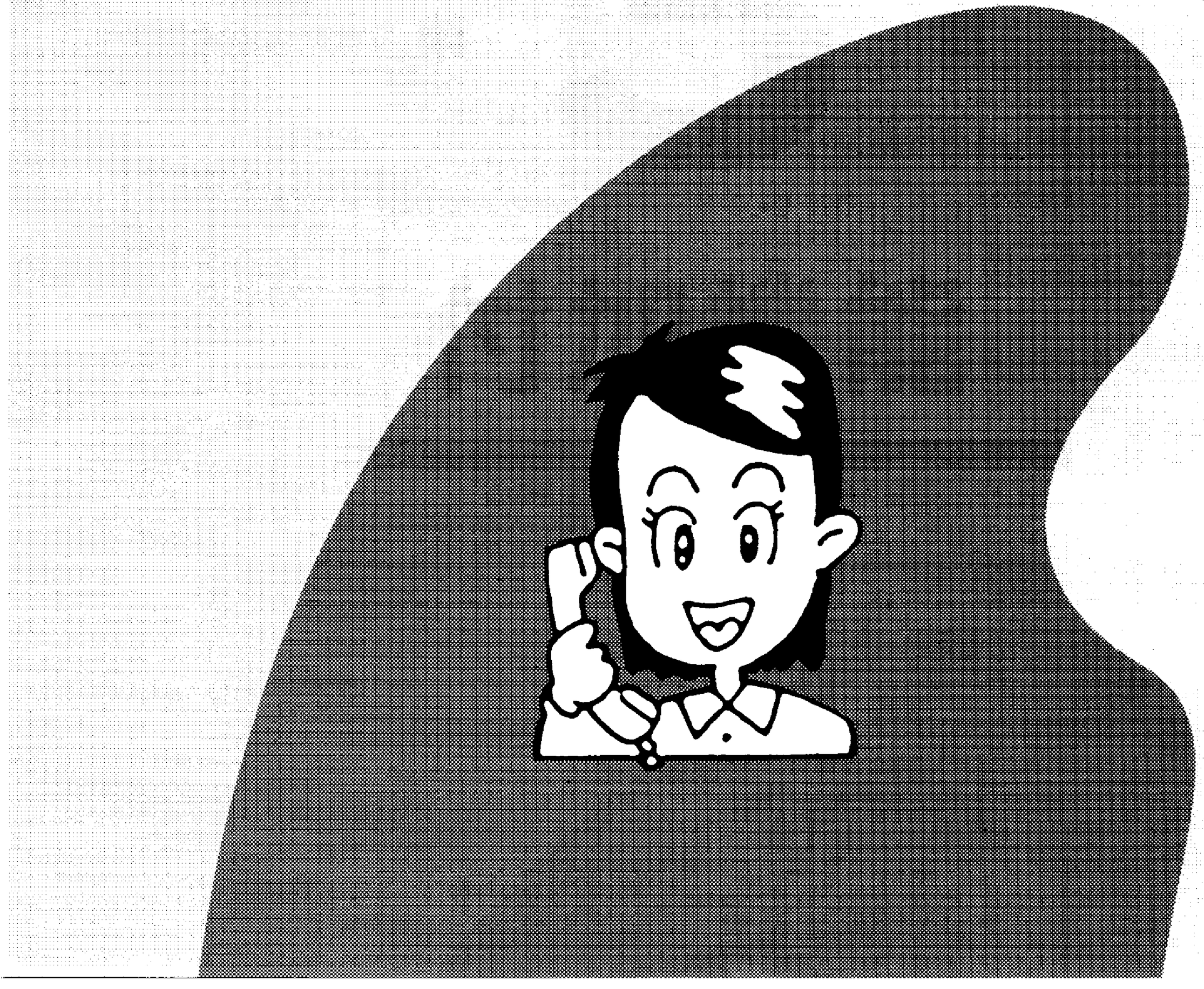
4 緑の点滅している グループ保留 ボタンを押す。

- グループ保留 ボタンは、外線が収容されていない空きボタンを使います。（販売店設定）

第3章

付加機能

この章は、付加機能について説明します。



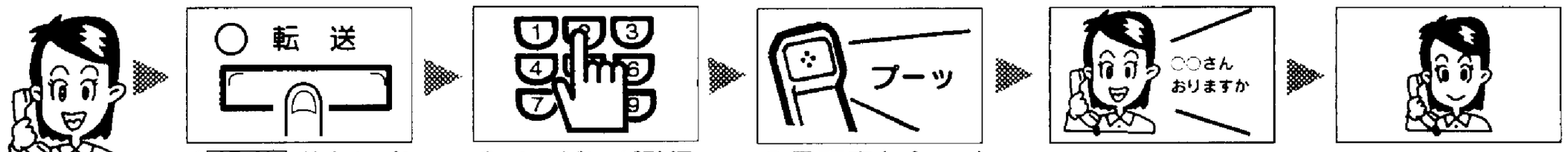
付加 機能

構内放送をするとき

ソフト
ページング転送／呼出し

1 構内放送で呼出した相手に通話を転送する（構内ページング転送）

通話を転送する相手の居場所が分からないときは、構内放送で呼び出して転送できます。



通話中に…

1 転送 ボタンを押す。
●プププ…と聞こえます。

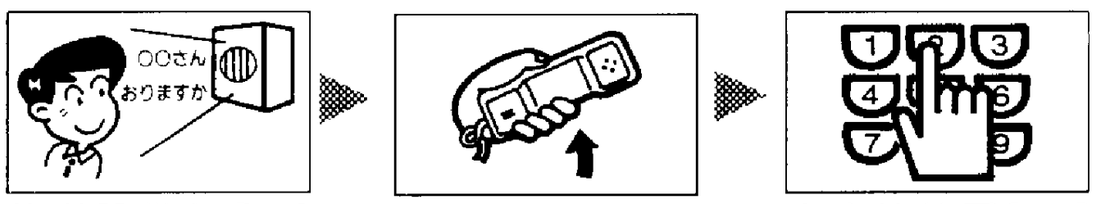
2ページング発信特番[　]を押す。

3冒頭音(プーッ)が聞こえる。

4相手を呼び出す。

5相手の応答を待つ。

応答



放送設備から呼び出しがある。

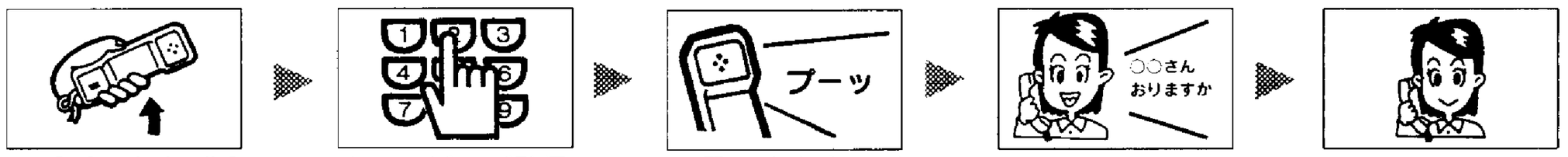
1近くの電話機の受話器を上げる。

2応答特番[　]を押す。

●転送相手の応答がないときは、転送 ボタンを押すと待たせている相手に戻れます。

2 構内放送で呼出す（ページング呼出し）

相手の居場所が分からないときは、構内放送を使って呼び出せます。



1受話器を上げる。

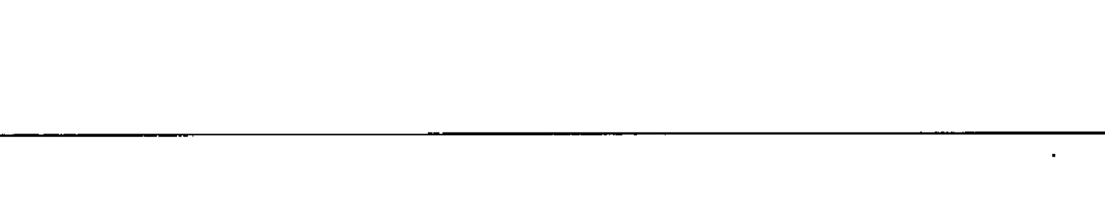
2ページング発信特番[　]を押す。

3冒頭音(プーッ)が聞こえる。

4相手を呼び出す。

5相手の応答を待つ。

応答



放送設備から呼出しがある。

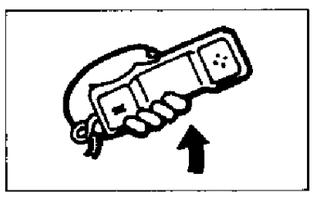
1近くの電話機の受話器を上げる。

2応答特番[　]を押す。

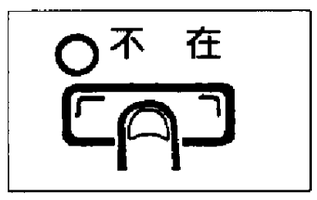
転送電話機能を使うとき

1 自分の外出先へDI、DID、DILの着信を自動転送させる（自動転送）

DI（ダイヤルイン）、DID（ダイレクトインダイヤル）、DIL（ダイレクトインライン）でかかってきた電話を、外出先の電話機に自動転送させることができます。



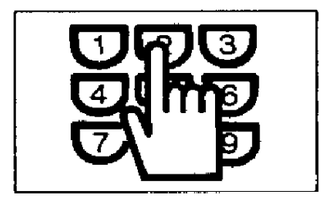
1 受話器を上げる。



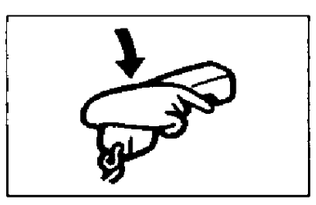
2 不在 ボタンを押す。

- 外線ランプ緑点灯になり、外線発信ツーが聞こえます。

3 短縮 ボタンを押す。



4 短縮番号を押す。



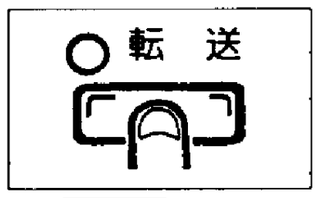
5 登録者（プププ…）を確認して受話器を戻す。

- この機能を使えるのは、加入者回線がISDN回線の場合だけです。
- 転送先は、システム短縮ダイヤルおよび個人短縮ダイヤルに登録されている箇所に限ります。
- 操作4.の後、そのまま待つと相手との通話になりますが、一定時間（1分から250分：取付時設定）になると回線が強制的に切断されます。
- 他の内線が特定の外線を受け、この機能を設定している電話機に転送した場合、この電話も転送電話を登録している先の電話に転送されます。
- この機能は一旦主装置で着信を受けてから転送先にダイヤルするため、相手につながるまでの時間は、NTTの転送電話に比べ、多少時間がかかります。

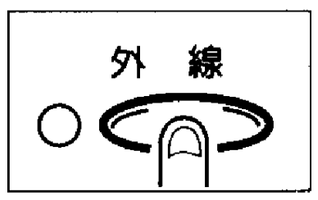
2 外線通話を任意の外線相手に手動で転送する（手動転送）

通話中の外線相手を別の外線相手に転送することができます。

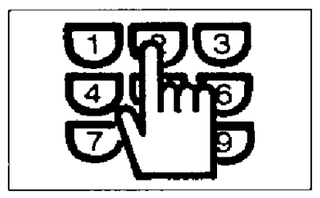
通話中に…



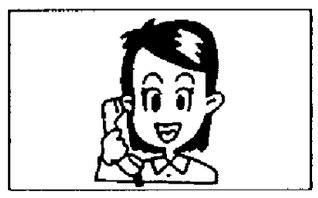
1 保留 ボタンを押す。



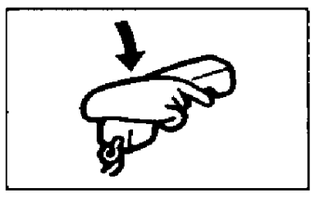
2 外線 ボタンを押す。



3 転送先の番号をダイヤルする。



4 相手にその旨を伝える。

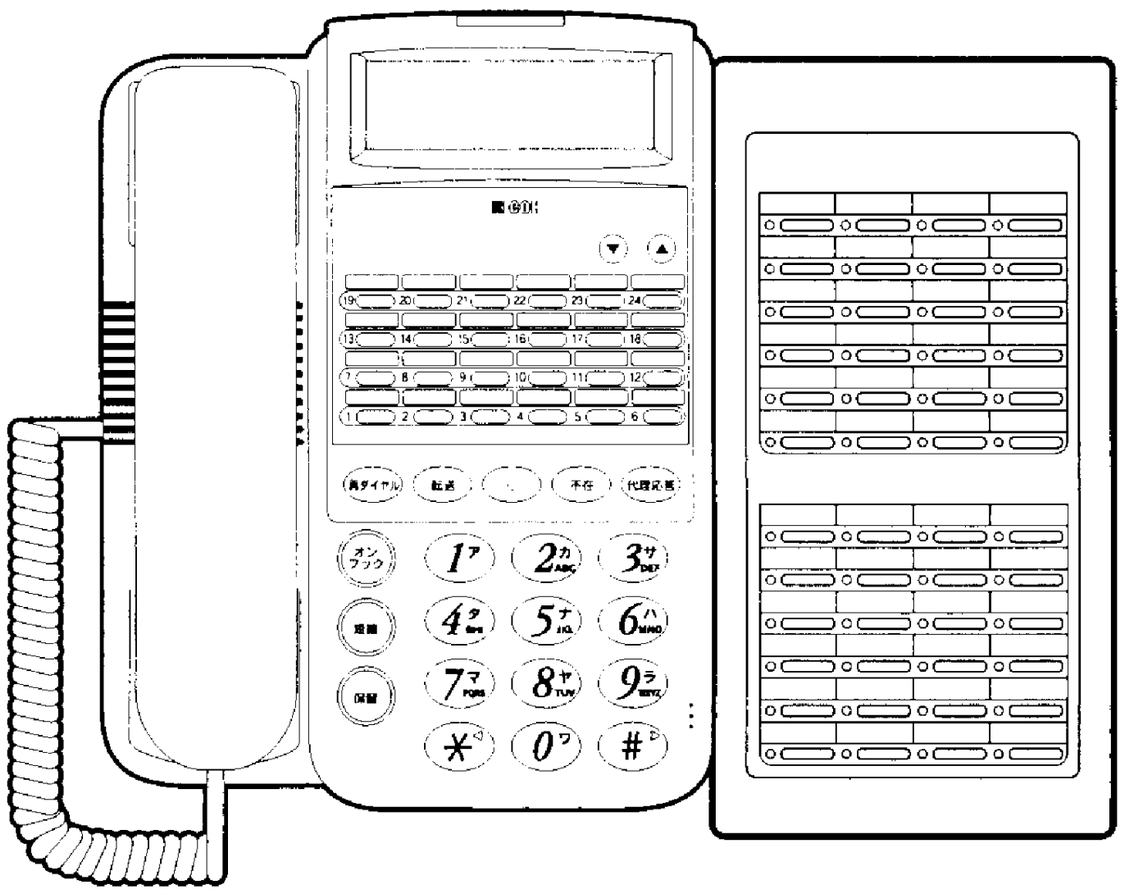


5 受話器を戻す。

- 操作3.の相手の応答がないときは、今まで通話していた 外線 ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。
- 操作4.で、一定時間（1分から250分：取付時設定）になると回線が強制的に切断されます。

DSS(ワンタッチ呼出装置)を使うとき　DSS

DSS（ワンタッチ呼出装置）には48個のボタンがあり、外線ボタン、ドアホンボタン、外線および内線ワンタッチボタンとして使えます。



外線ボタン

- 取付け時、販売店が設定します。取り扱い操作は本説明書中の外線ボタンと同じです。

ドアホンボタン

- 取付け時、販売店が設定します。

外線ワンタッチボタン

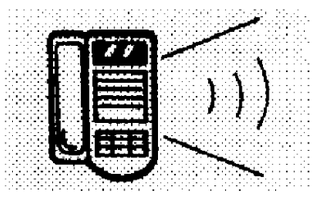
- 空きボタンには相手の外線番号を登録できます。(登録P.48)

内線ワンタッチボタン

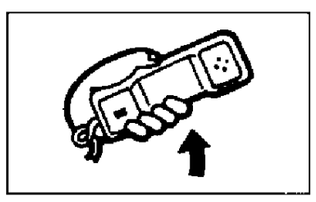
- 空きボタンには相手の内線番号を登録できます。(登録P.48)

ドアホンからの着信に応答するとき　ドアホン着信応答

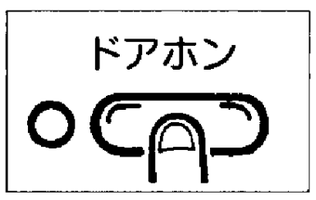
DSS（ワンタッチ呼出装置）にドアホンボタンが設定されている場合、ドアホンからの呼び出しは電話機で応答できます。



ドアホンから着信がある。



1 受話器を上げる。

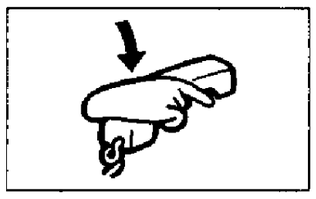


2 ドアホン ボタンを押す。

転送

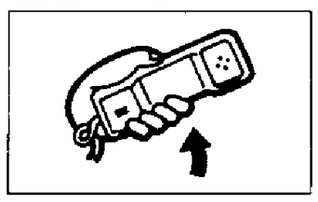
1 保留 ボタンを押す。

- ドアホンランプが緑の点滅になります。

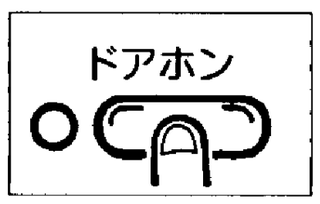


2受話器を戻す。

応答



1 受話器を上げる。



2赤の点滅をしている ドアホン ボタンを押す。

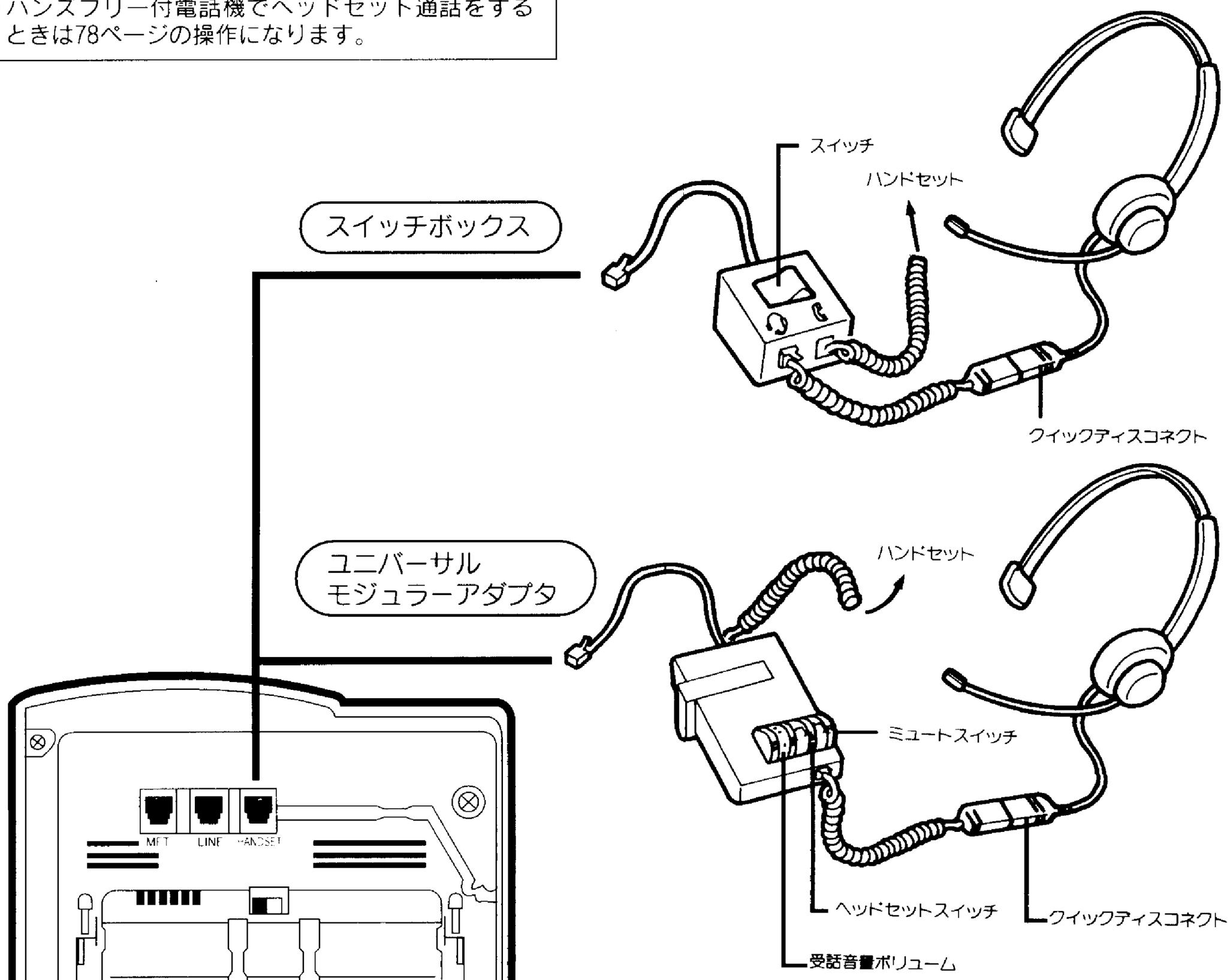
- ドアホン ボタンは、外線が収容されていない空きボタンを使います。(販売店設定)
- 電話機からドアホンを呼び出すときは、受話器を上げて ドアホン ボタンを押してください。

ヘッドセットで通話するとき

受話器の代わりにヘッドセットで通話できます。

ヘッドセットの接続には電話機の改造がともないますので、取り付けは販売店に御用命ください。

- ハンズフリー付電話機でヘッドセット通話をするときは78ページの操作になります。



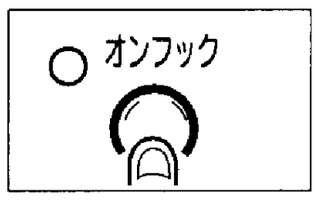
- ヘッドセット通話のとき、スイッチボックスをお使いのときはスイッチをヘッドセット側へ、ユニバーサルモジュラーアダプタをお使いのときはヘッドセットスイッチをONしてください。
- 受話音量を調節するときは、スイッチボックスをお使いのときは電話機の音量調節ボタンで、ユニバーサルモジュラーアダプタをお使いのときは本品の受話音量ボリュームになります。
- 通話を保留したまま一時席を外すときには、クイックディスコネクト部分を切り離すことでヘッドセットを付けたまま移動できます。

⚠ 警告

スイッチボックスまたはユニバーサルモジュラーアダプタのコードを接続する場合、あやまってMFTまたはLINEに接続しないでください。回線電圧がコードにかかって火災・感電・故障の原因となります。

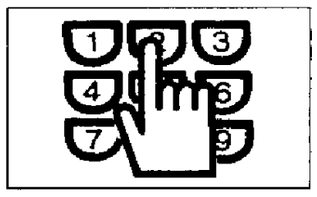
付加 機能（つづき）

電話をかけるとき

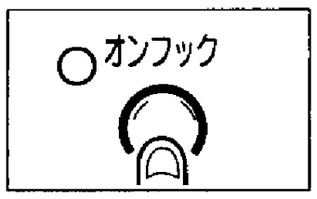


1 オンフック ボタンを押す。

2 発信音が聞こえる。



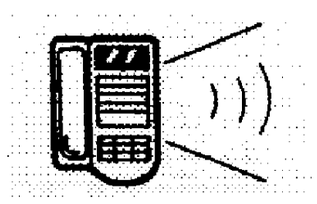
3 相手番号をダイヤルする。



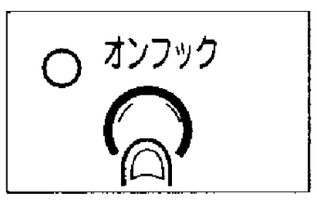
4 通話が終わったら オンフック ボタンを押す。

電話を受けるとき

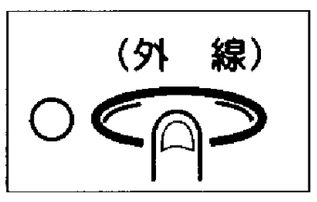
■外線応答



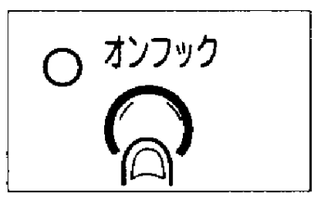
着信音が鳴る。



1 オンフック ボタンを押す。

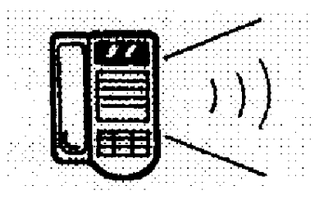


2 赤の速い点滅をしている 外線 ボタンを押すと通話ができます。

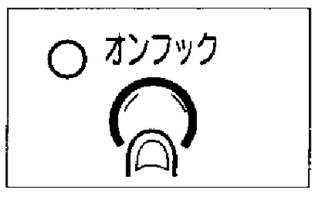


3 通話が終わったら オンフック ボタンを押す。

■内線応答



着信音が鳴る。



1 オンフック ボタンを押す。

2 通話する。

3 通話が終わったら オンフック ボタンを押す。

第 4 章

登録操作

この章は、各電話機からの登録操作について説明します。

操作中にオンフックランプが速い点滅になったときは、
「エラー表示になったとき」（P.93）をご覧ください。

電話機からの

登録操作

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

個人短縮ダイヤルに登録するとき

短縮ダイヤルの概要

短縮ダイヤルには、全内線が共通に使用できるシステム短縮ダイヤルと各電話機が独自に使用できる個人短縮ダイヤルがあります。

短縮種別	登録相手先数	システム短縮ダイヤル	個人短縮ダイヤル
00	100箇所	80箇所まで登録時（00～79）	20箇所（80～99）
		100箇所まで登録時（00～99）	20箇所（＊80～＊99）
01	1000箇所	1000（000～999）	20箇所（＊80～＊99）

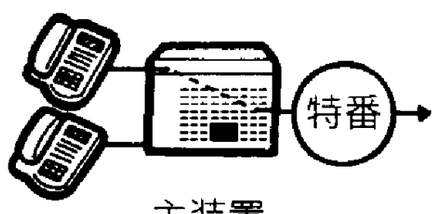
ご注意 個人短縮ダイヤルの登録相手先数は、取付け時に設定されるシステム短縮ダイヤルによって決まります。
（　）は短縮番号です。＊も短縮番号の一部です。

登録

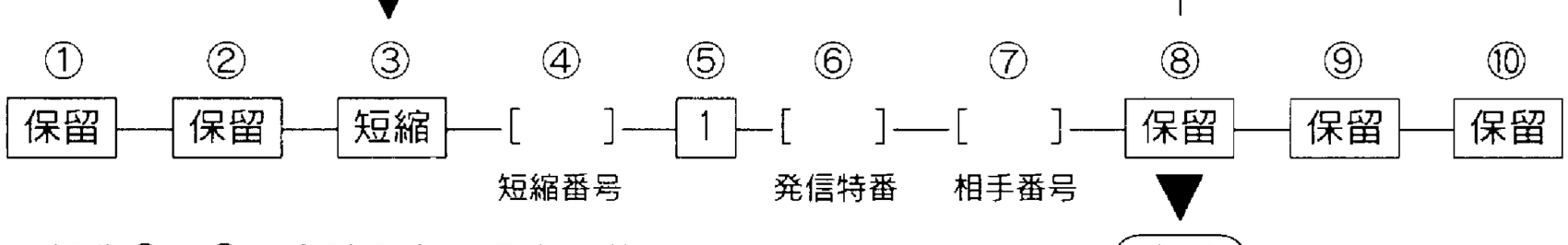
- ポーズが必要な場合は ◇ ボタン（カールコードレス電話機の場合はフッキングボタン）を押してください。ポーズも桁数に含まれます。
- 新しい番号を入力すると以前の番号は取り消しされます。

1 かけるときに特番が必要な場合

（【例】外線発信特番・LCR発信特番・専用線発信特番など）

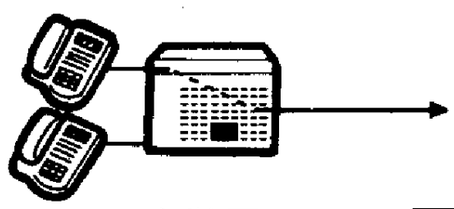


主装置

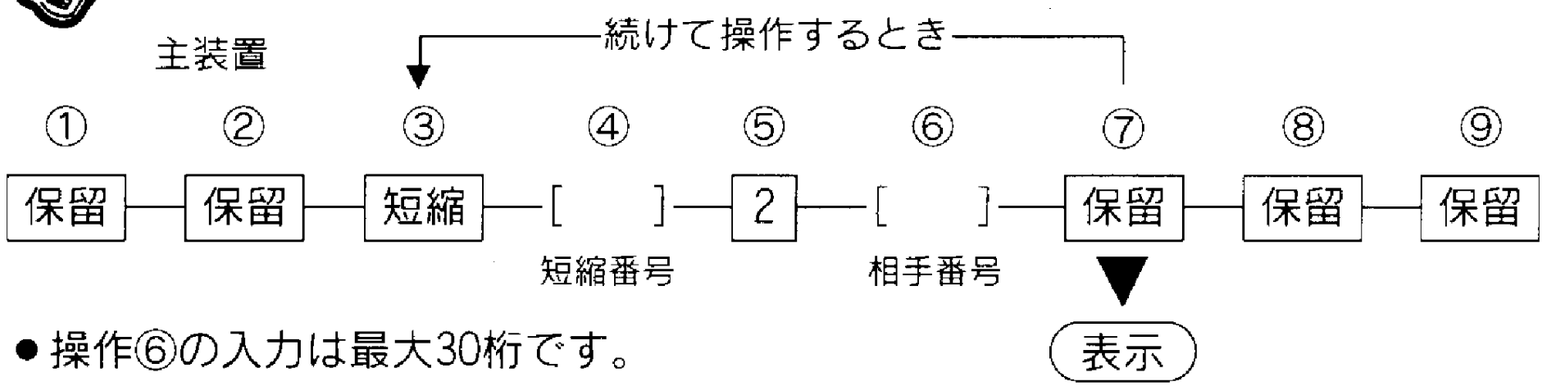


- 操作⑥と⑦の合計入力は最大32桁です。

2 外線に直接かけられる場合

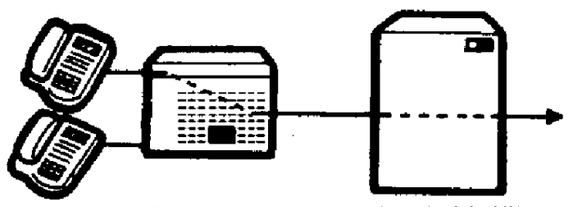


主装置

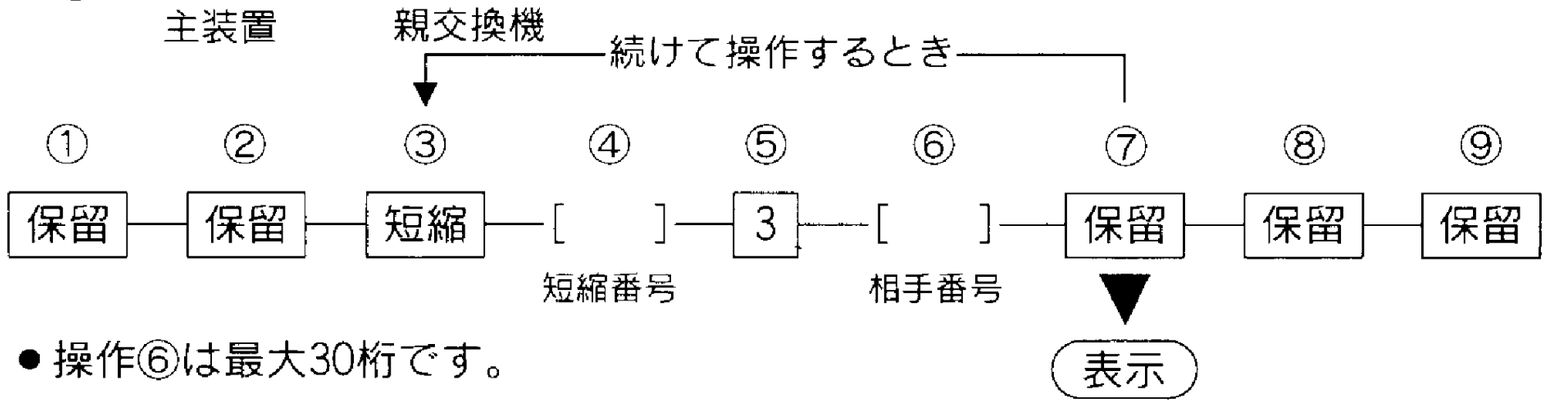


- 操作⑥の入力は最大30桁です。

3 親交換機を通してかける場合

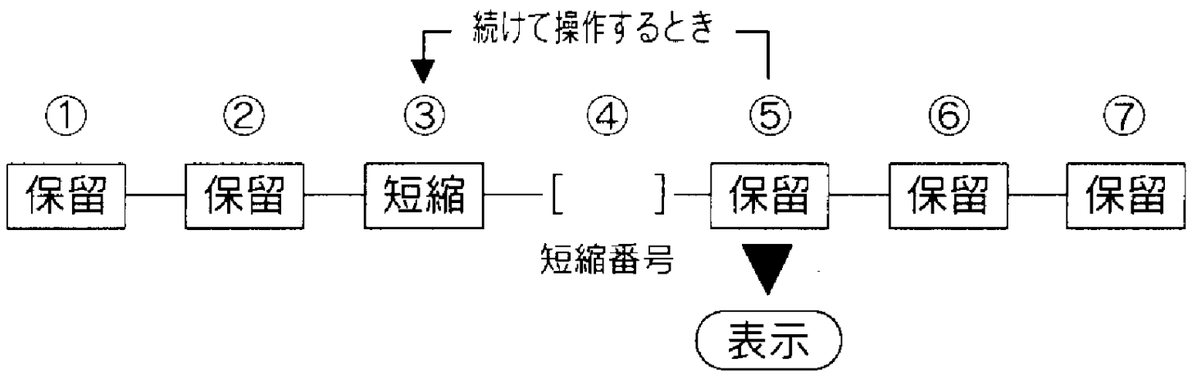


主装置　親交換機

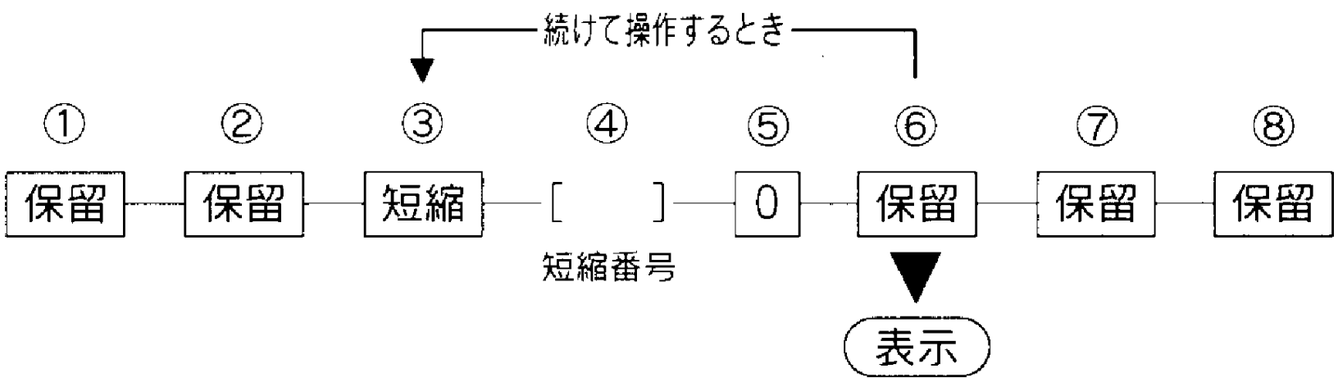


- 操作⑥は最大30桁です。

確認



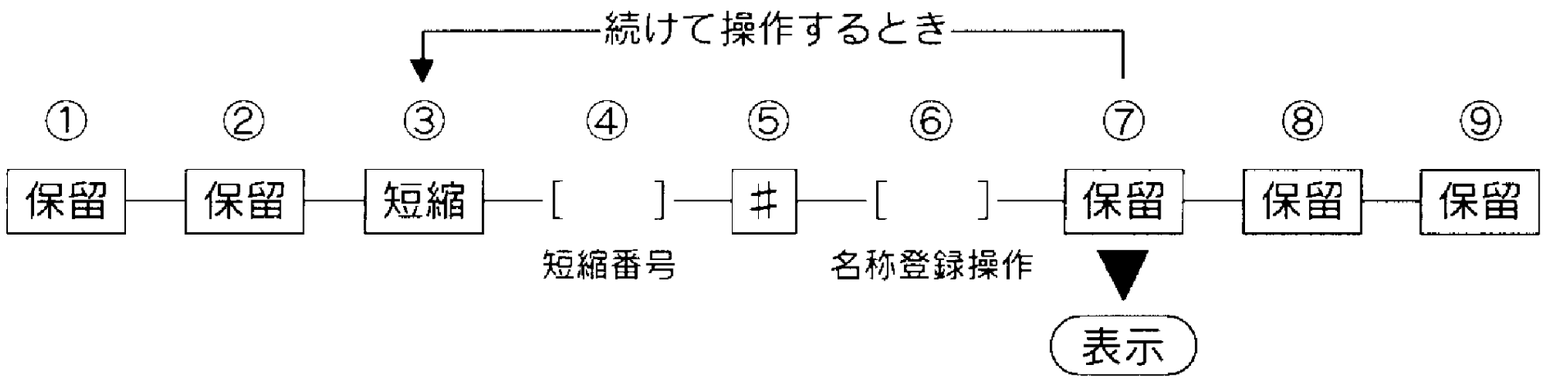
取消



個人短縮ダイヤルに名前を登録するとき

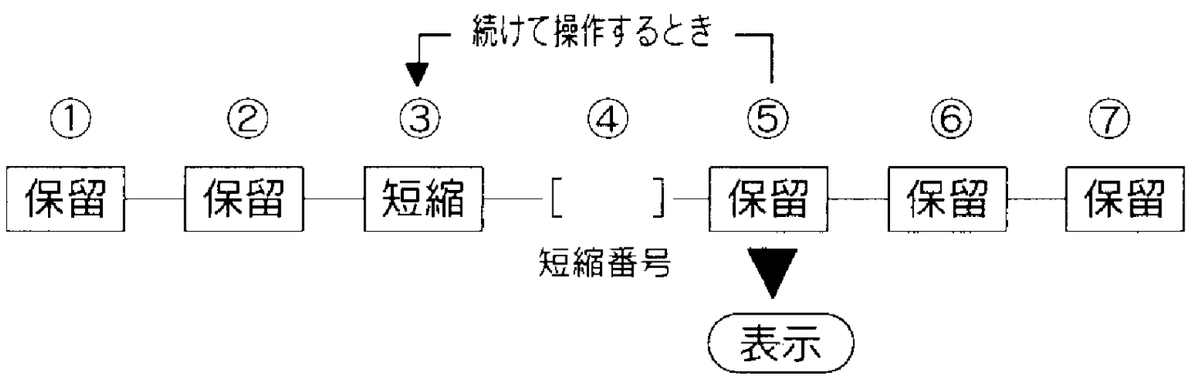
個人短縮ダイヤルに電話番号を登録してある場合、その相手先名も登録できます。電話をかけた際、番号も一緒に表示されます。

登録



- 電話機から登録する場合はカタカナ登録だけになります。漢字で登録する場合は販売店にお問い合せください。
- 操作⑥は、名称登録操作（P.52）を参照してください。

確認



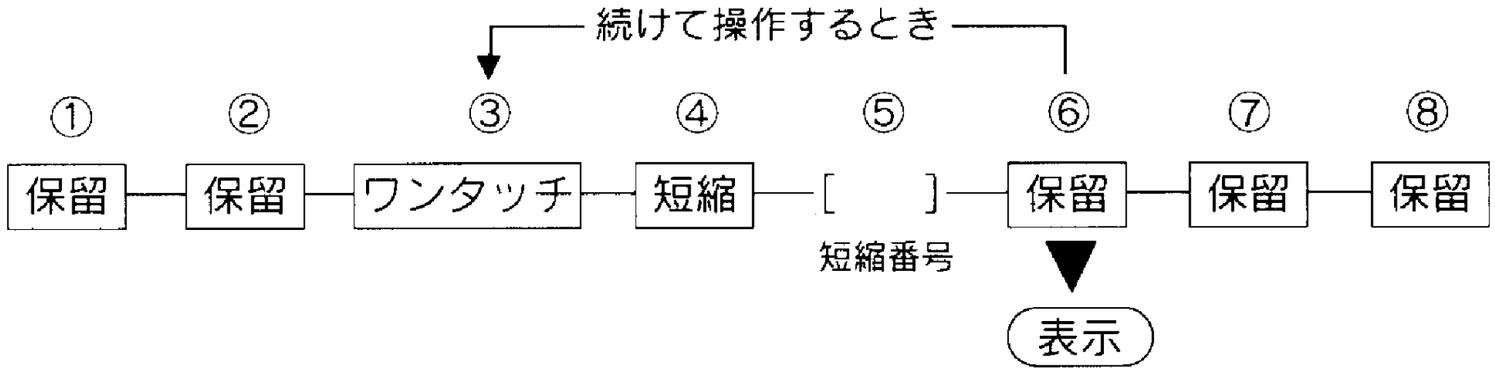
電話機からの

登録操作（つづき）

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

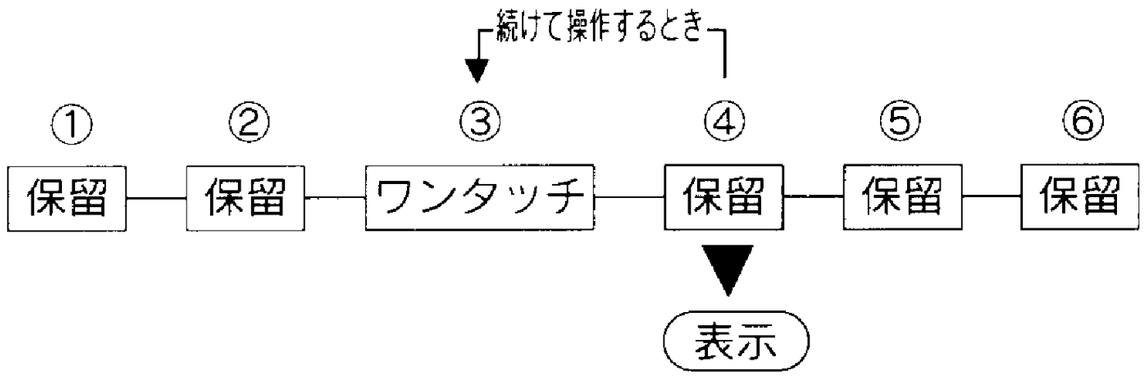
外線相手をワンタッチボタンに登録するとき

登録

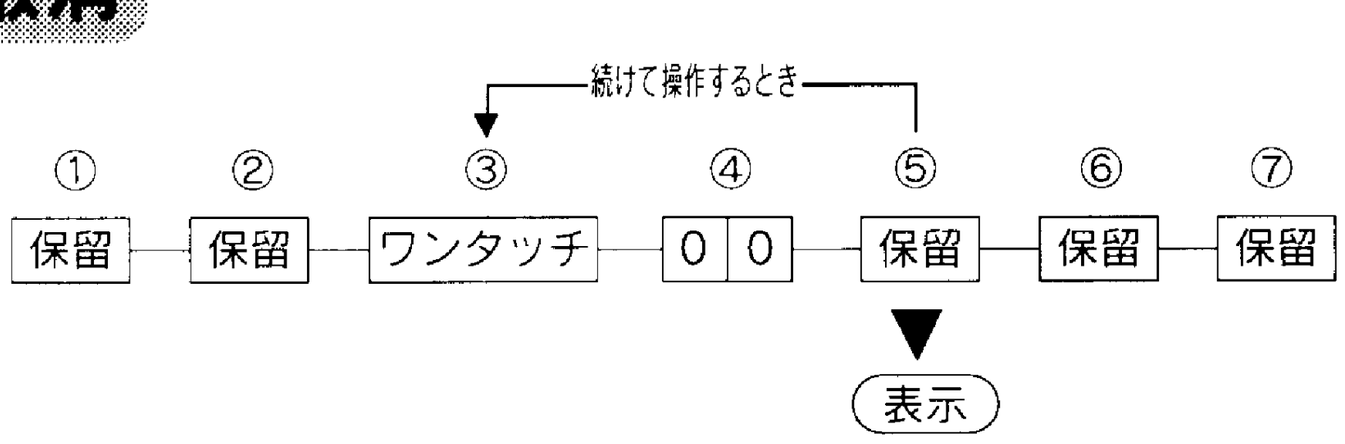


- ワンタッチボタンは、外線が収容されていない空きボタンを使います。
- 登録できる相手先は、システム短縮ダイヤルと個人短縮ダイヤルに登録されている相手先だけです。

確認

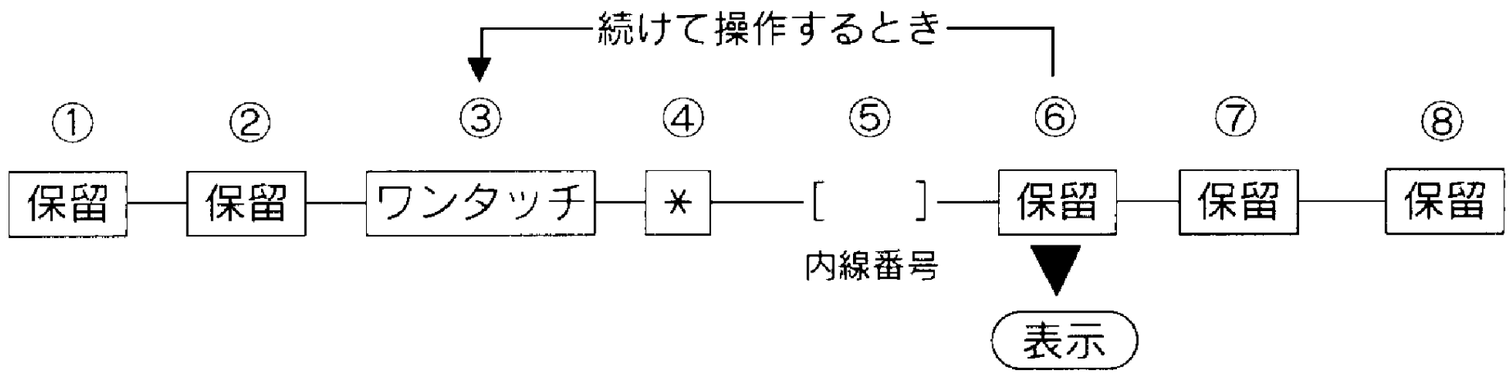


取消



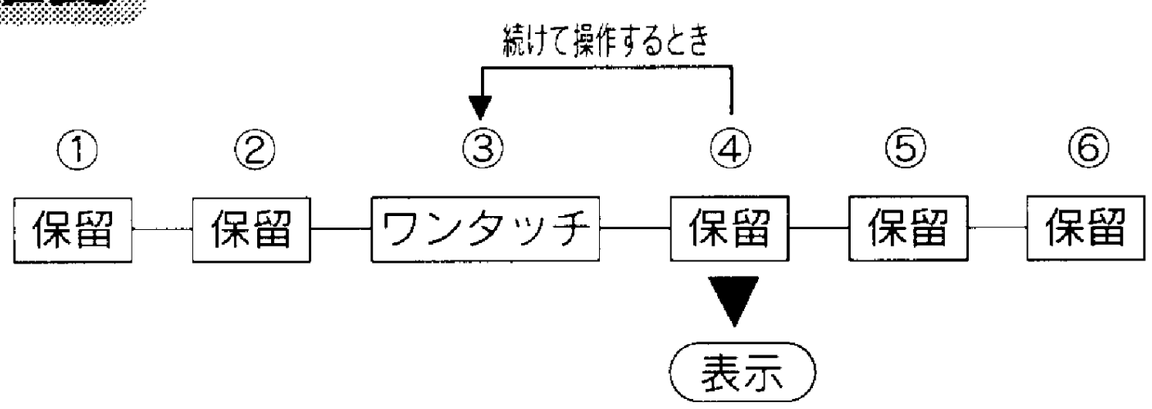
内線相手をワンタッチボタンに登録するとき

登録

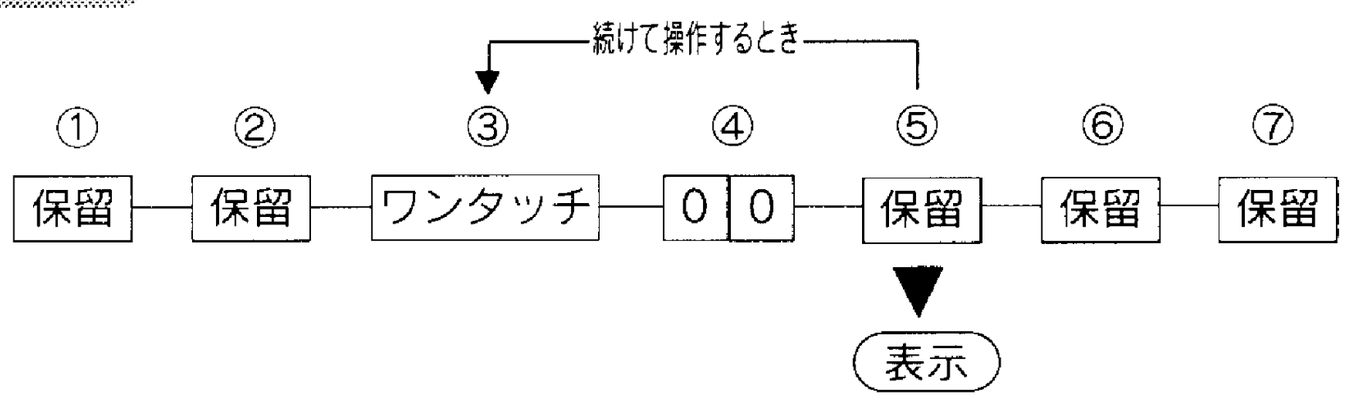


- ワンタッチボタンは、外線が収容されていない空きボタンを使います。
- 操作⑤への入力は最大6桁です。
- 内線話中／不在表示（P.35）をさせるときは、操作④で 2 7 を入力します。
- 内線番号以外に特番なども登録できます。

確認

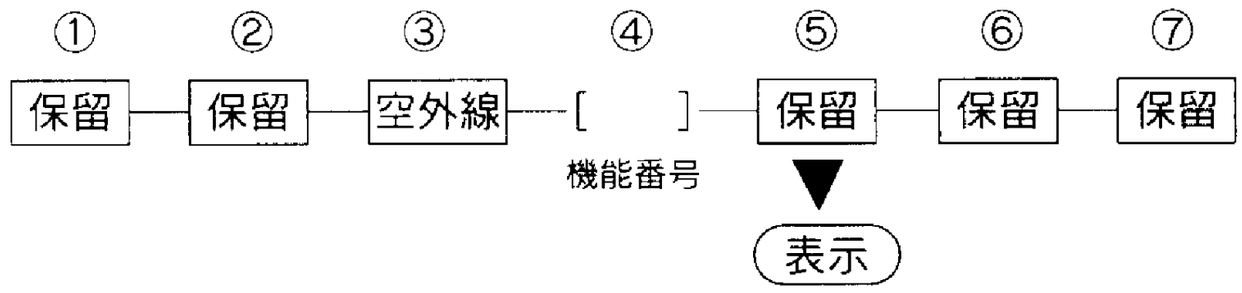


取消



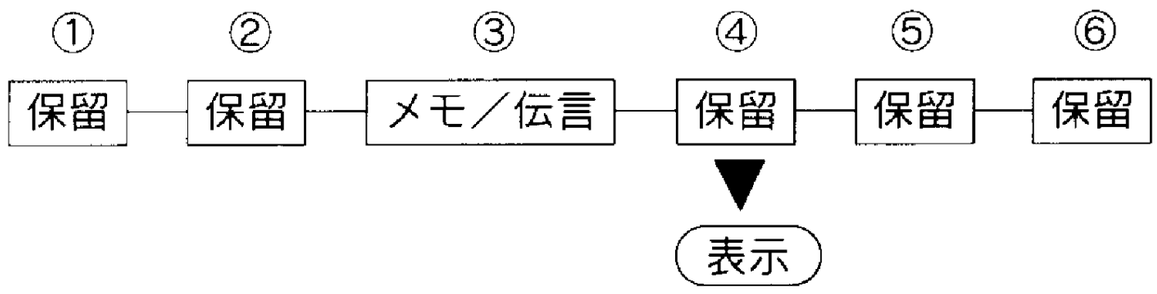
メモボタンまたは伝言ボタンを設定するとき

登録

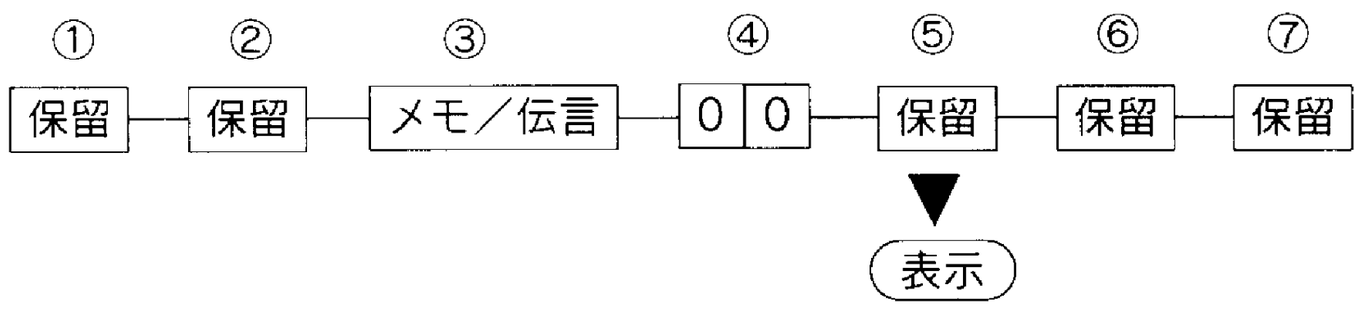


- 操作④は、メモボタンの場合 02 、伝言ボタンの場合 04 を入力します。
- ほかの特殊機能ボタンもこの操作で登録できます。(P.54)

確認



取消

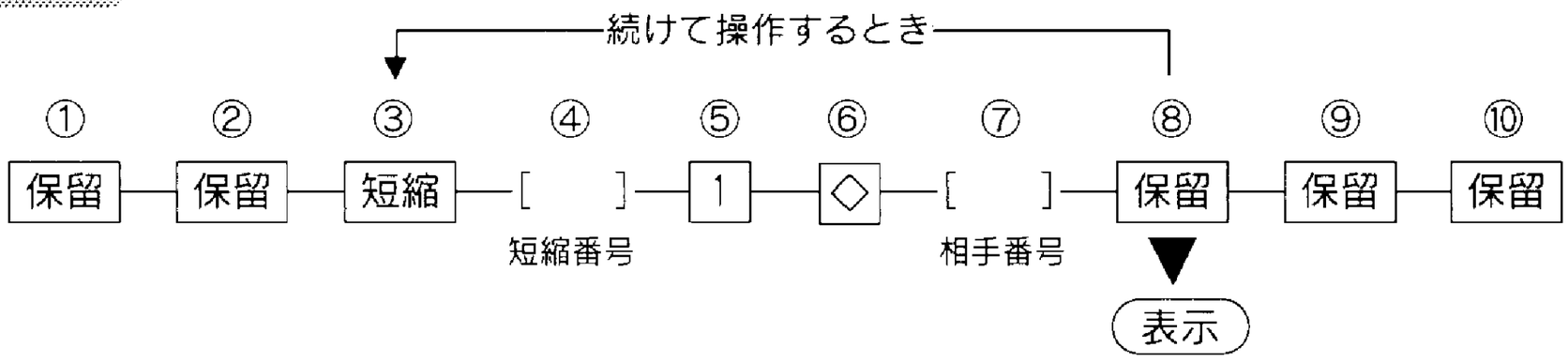


・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

チェーンダイヤルでかける相手先を登録するとき

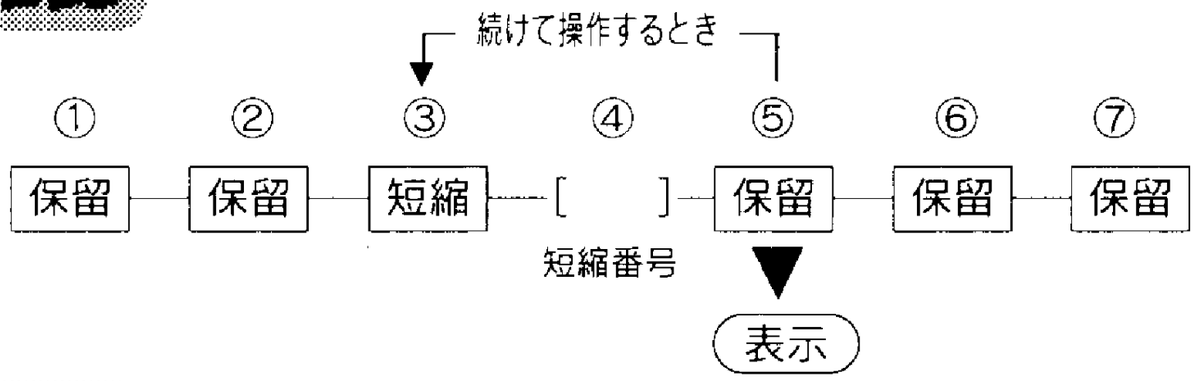
1 後に付ける短縮番号の場合

登録

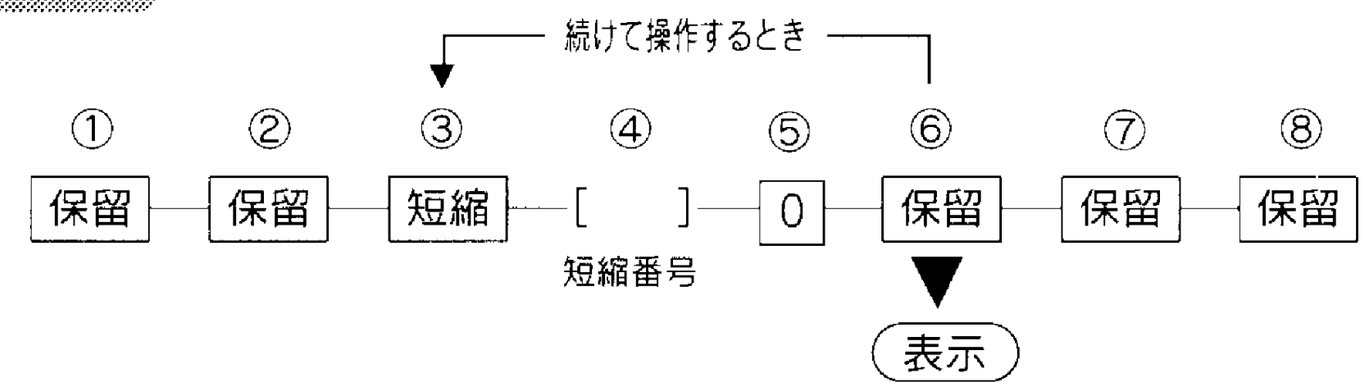


- 操作⑥は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑦の入力は最大30桁です。

確認

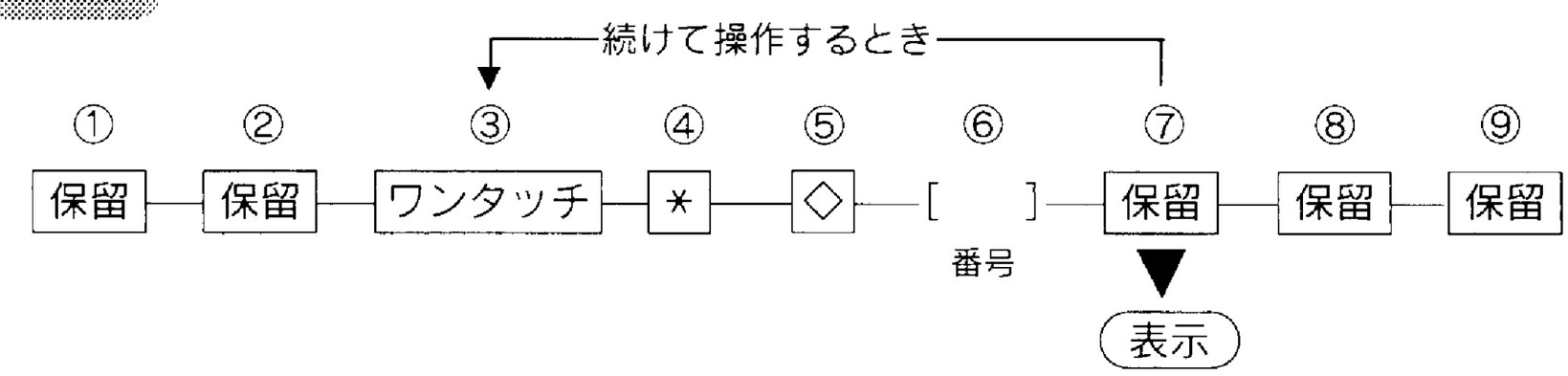


取消



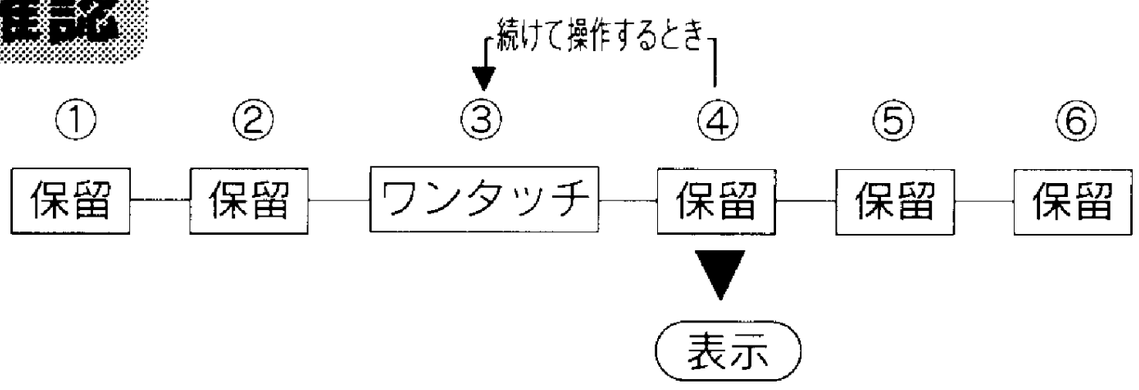
2 後に付けるワンタッチダイヤルの場合

登録

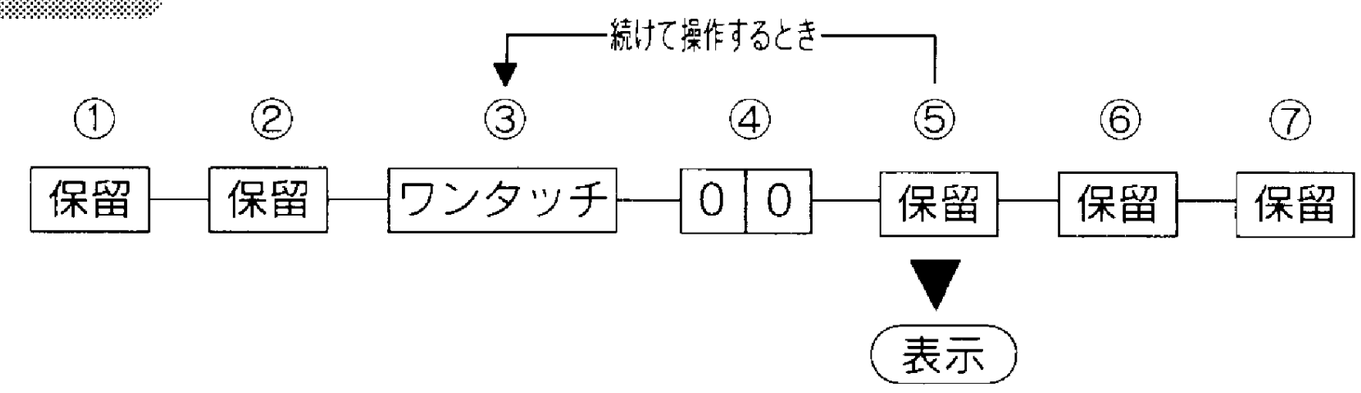


- ワンタッチ ボタンは、外線が収容されてない空きボタンを使います。
- 操作⑤は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑥の入力は最大5桁です。

確認



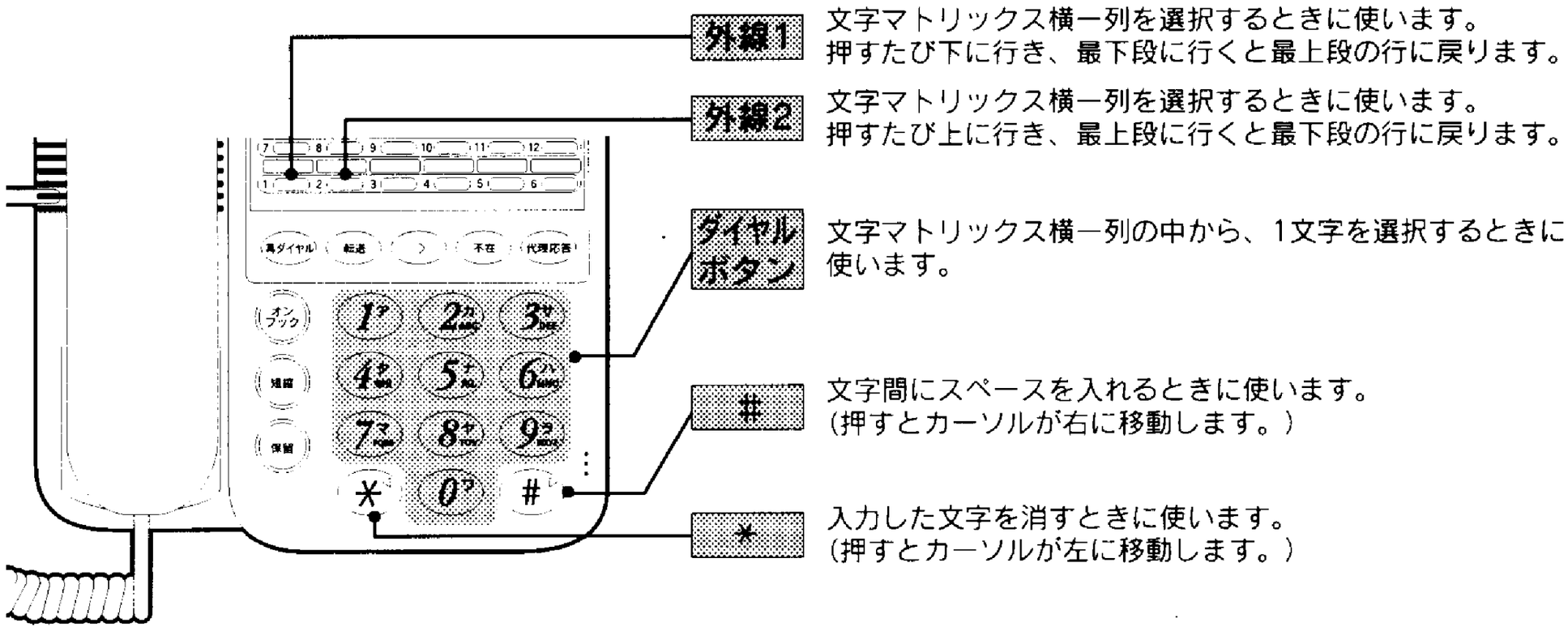
取消



・操作はすべて受話器を置いたまま行います。

名称登録操作

名称登録は次のボタンを使います。



文字マトリックス

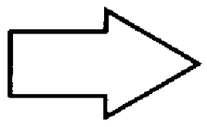
外線ボタン ＼ ダイヤルボタン	1	2	3	4	5		6	7	8	9	0
外線1 ↑	ア	イ	ウ	エ	オ		カ	キ	ク	ケ	コ
↓ ↑	サ	シ	ス	セ	ソ		タ	チ	ツ	テ	ト
↓ ↑	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ		ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
↓ ↑	マ	ミ	ム	メ	モ		ヤ	ユ	ヨ	゛	゜
↓ ↑	ラ	リ	ル	レ	ロ		ワ	ヲ	ン	（	）
↓ ↑	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ		ャ	ュ	ョ	ッ	ー
↓ ↑	A	B	C	D	E		F	G	H	I	J
↓ ↑	K	L	M	N	O		P	Q	R	S	T
↓ ↑	U	V	W	X	Y		Z	&	*	#	／
↓ 外線2	1	2	3	4	5		6	7	8	9	0

- 電話機から登録できるのはこの文字マトリックスの文字だけです。
  漢字を登録したい場合は販売店にお問い合せください。

■個人短縮ダイヤルに名前を登録する

［例］　短縮番号80(1234567)に「ニホン　タロウ」と登録

P.47の操作⑤時点の表示です。



```
タンシュク　ナマエ　トウロク
80-1-01234567　E
15日（月）12:00　　400
短縮番号　　相手番号
```

① 外線1 を3回押す。（ナ行が表示されます。）

```
ナニヌネノ　ハヒフヘホ　　80
_
15日（月）12:00　　400
```

② 2 押す。（「ニ」が入力されます。）

```
ナニヌネノ　ハヒフヘホ　　80
ニ_
15日（月）12:00　　400
```

③ 0 押す。（「ホ」が入力されます。）

```
ナニヌネノ　ハヒフヘホ　　80
ニホ_
15日（月）12:00　　400
```

④ 外線1 を2回押す。（ラ行が表示されます。）

```
ラリルレロ　ワヲン()　　80
ニホ_
15日（月）12:00　　400
```

⑤ 8 押す。（「ン」が入力されます。）

```
ラリルレロ　ワヲン()　　80
ニホン_
15日（月）12:00　　400
```

⑥ # 押す。（スペースが入力されます。）

```
ラリルレロ　ワヲン()　　80
ニホン
_
15日（月）12:00　　400
```

⑦ 外線2 を3回押す。（サ行が表示されます。）

```
サシスセソ　タチツテト　　80
ニホン
_
15日（月）12:00　　400
```

⑧ 6 押す。（「タ」が入力されます。）

```
サシスセソ　タチツテト　　80
ニホン　タ_
15日（月）12:00　　400
```

⑨ 外線1 を3回押す。（ラ行が表示されます。）

```
ラリルレロ　ワヲン()　　80
ニホン　タ_
15日（月）12:00　　400
```

⑩ 5 押す。（「ロ」が入力されます。）

```
ラリルレロ　ワヲン()　　80
ニホン　タロ_
15日（月）12:00　　400
```

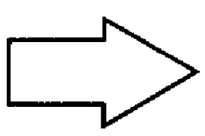
⑪ 外線2 を4回押す。（ア行が表示されます。）

```
アイウエオ　カキクケコ　　80
ニホン　タロ_
15日（月）12:00　　400
```

⑫ 3 押す。（「ウ」が入力されます。）

```
アイウエオ　カキクケコ　　80
ニホン　タロウ_
15日（月）12:00　　400
```

⑬ 保留 を押す。P.47の操作⑦時点の表示です。



```
ニホン　タロウ
80-1-01234567　E
15日（月）12:00　　400
```

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。

設定できるその他の特殊機能ボタン

空フリーファンクションボタンに次の特殊機能ボタンが設定できます。

● 登録、確認、取消操作はメモ、伝言ボタン（P.49）の場合と同じです。

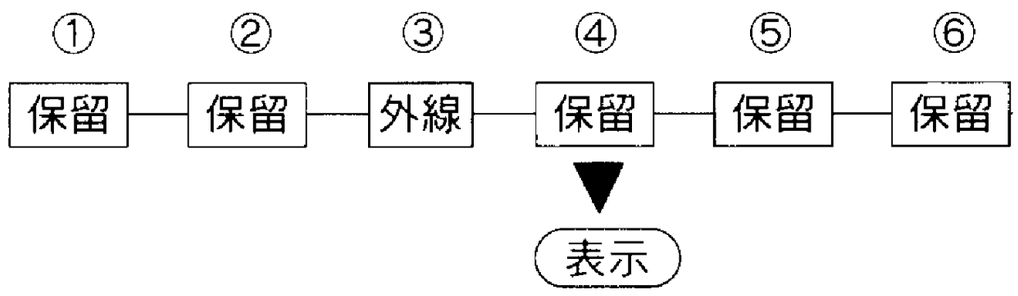
機能ボタン	機能番号と種別番号
自己保留	０１
メモ	０２
専用線バーチャル発信	０３とルート番号（1～9）
伝言メッセージ	０４
他グループ代理応答	０５とグループ代理応答番号（01～99）
転送完了	０６
PB遠隔	２４
内線収容	２７と内線番号
トーン鳴動条件	４９とトーン種別（0～9）
オートメッセージウェイト	５１
スティミュラス操作	５２

取付時に設定される特殊機能ボタン

次の特殊機能ボタンはシステムとして取付時に設定されるものです。

機能ボタン	機能番号と種別番号
夜間切替	１３
DI着信切替	１４
テナント統合切替	１５
ストレートライン	４０
外線発信	４１
外線応答	４２
グループ保留	４３
ダイヤルイン番号	４４
他テナントバーチャルライン	４５

確認

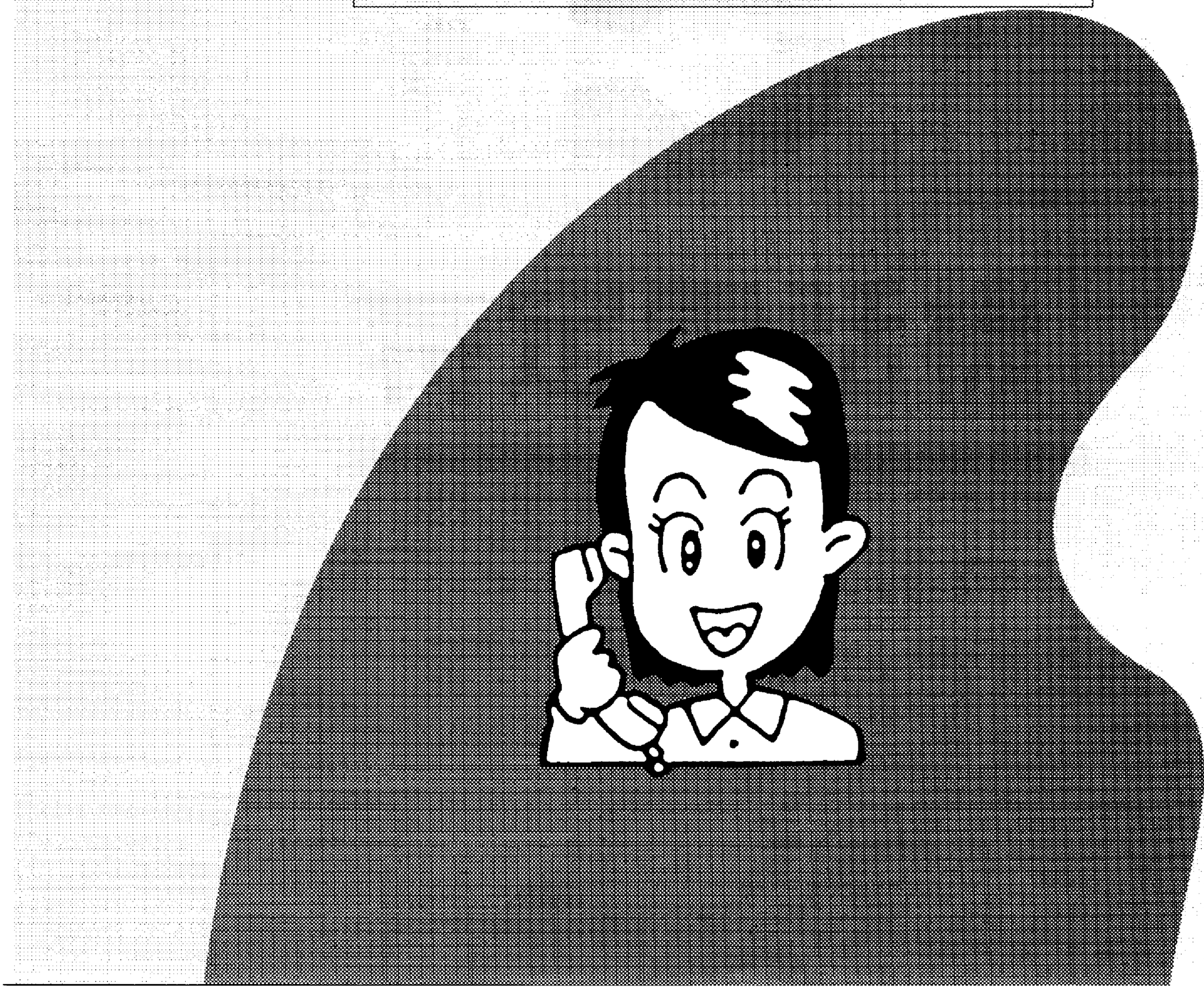


第5章

特定電話機

この章は、特定電話機から登録する内容について説明します。

操作中にオンフックランプが速い点滅になったときは、
「エラー表示になったとき」（P.93）をご覧ください。



特定電話機からの

登録操作

★操作はすべて受話器を置いたまま行います。

特定電話機とは

通常の電話機能以外に次の項目について操作できる電話機です。

1.日付の設定

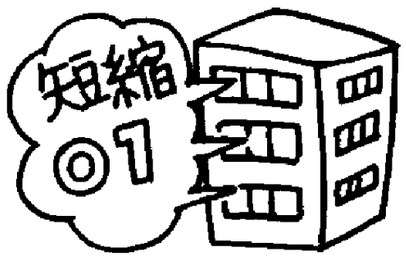
年、月、日、曜日を設定できます

2.時計の設定

時、分、秒を設定できます

3.システム短縮ダイヤルの登録

全内線が共通に使える短縮ダイヤルに、相手先を登録できます。



4.相手名称の登録

1）システム短縮ダイヤルでかけたとき、相手先番号の代わりに相手先名称を表示させる（システム短縮相手先名称）操作ができます。

2）内線にかけたとき、相手の電話機に、かけた側の内線番号の代わりに名前を表示させる（内線名称）操作ができます。

5.内線データのコピー設定

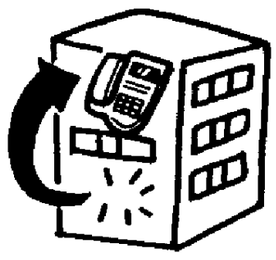
内線データを、他の電話機にコピー設定できます。同じ条件であれば個々に設定する手間が省けます。

〈コピー内容〉

●ワンタッチダイヤルの登録内容
●特殊機能ボタンの種別
●外線着信音の鳴る／鳴らないの登録内容

6.内線データの移動設定

席移動の際、電話機のデータ内容を移動後の席へ設定替えできます。



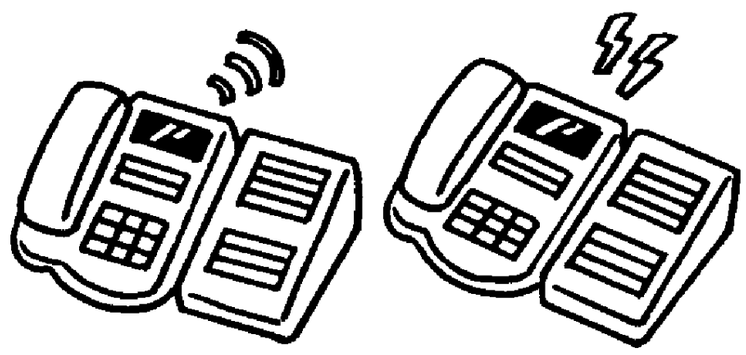
〈移動内容〉

●ワンタッチダイヤルの登録内容
●特殊機能ボタンの機能登録内容
●内線データ
- ・規制クラス
- ・代理応答グループ
- ・ワンタッチオンフックダイヤルクラス
- ・料金即知／通話時間表示クラス
- ・一般着信自動応答クラス・着信音識別
- ・ハウラ送出クラス
- ・予算オーバークラス切替クラス
- ・端末属性クラス
- ・内線対応発信サブアドレス付加クラス
- ・テナント番号
- ・クイック転送クラス

●外線着信音の鳴る／鳴らないの登録内容

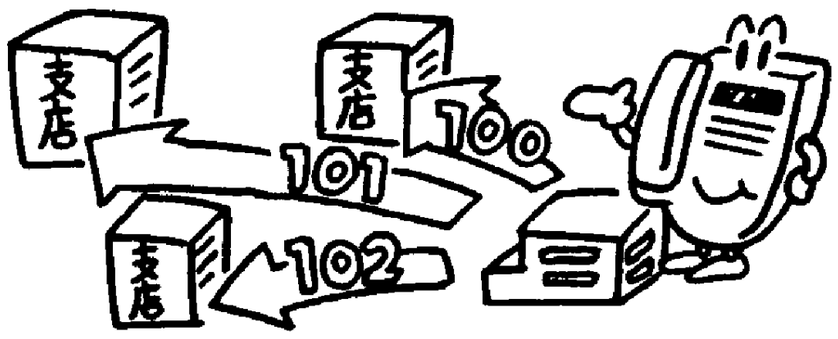
7.DSSごとの外線着信音色の設定

DSSに外線を収容している場合、DSSごとに外線着信時の音色を変えることができます。



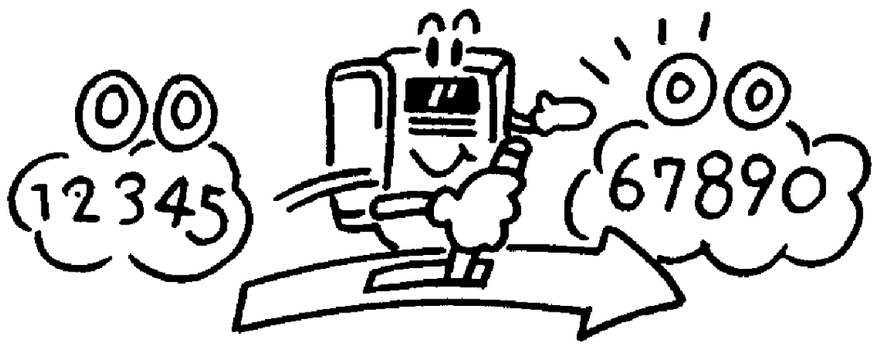
8.支店番号でのシステム短縮発信の登録

支店番号をシステム短縮番号に登録してある番号で、短縮番号の代わりに支店番号(4桁)で発信するための登録ができます。



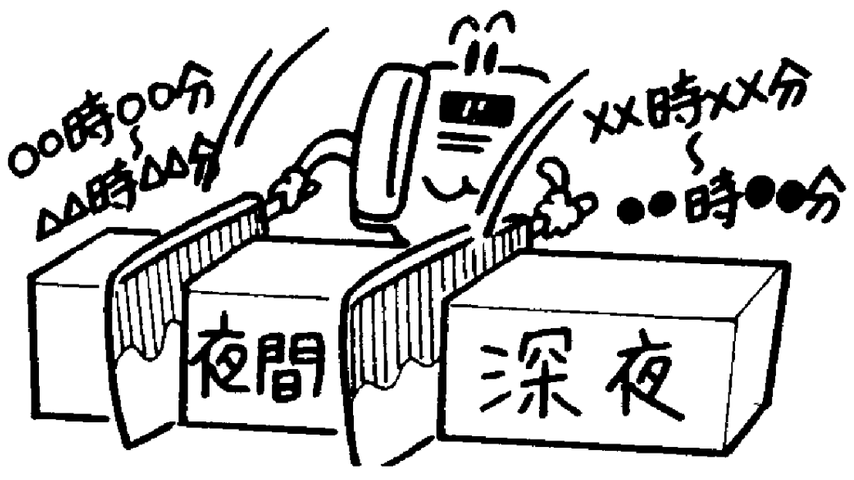
9.システム短縮ダイヤル内容の自動変換

登録されているシステム短縮ダイヤルの内容変更が生じる場合、あらかじめ新しい番号を登録しておくと、ある時期一括で切替えることができます。



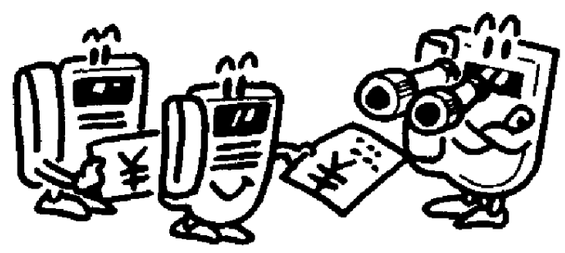
10.昼夜、深夜サービス機能のタイマー切替設定

昼夜、深夜サービス機能の切替える時刻を操作できます。



11.電話機ごとの通話料金に関する操作

内線の通話料金について確認・取消・予算登録ができます。



12.グループ別通話料金に関する操作

グループ別の通話料金について確認・取消・予算登録ができます。

13.システムの通話料金に関する操作

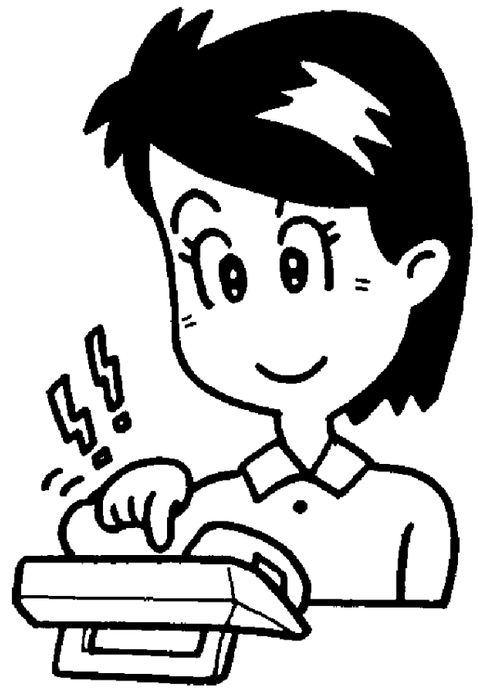
システムの通話料金について確認・取消ができます。

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

特定電話機モードにする

①　②
保留 ― ◇

●操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。



```
特 定 T E L モ ー ド
# で H E L P 表 示
15日（月）12：00      300
```

内線番号

特定電話機のモードになります。

お願い

- システムで同時に10台の電話機から特定電話機としての操作ができます。
- むやみに操作されるのは混乱の原因となります。あらかじめ特定電話機として操作される部署を決めておくことをおすすめします。

日付を設定するとき

①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩　⑪
保留 ― ◇ ― 代理応答 ― 1 5 ―[　]―[　]―[　]―[　]― 保留 ― 保留 ― 保留
年（2桁）　月（2桁）　日（2桁）　曜日（1桁）
▼
表示

●操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
●繰作⑧は次の数字を入力します。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7

時刻を設定するとき

①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩
保留 ― ◇ ― 代理応答 ― 1 6 ―[　]―[　]―[　]― 保留 ― 保留 ― 保留
時（2桁）　分（2桁）　秒（2桁）
▼
表示

●操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

システム短縮ダイヤルに登録するとき

短縮ダイヤルの概要

短縮ダイヤルには、全内線が共通に使用できるシステム短縮ダイヤルと各電話機が独自に使用できる個人短縮ダイヤルがあります。
システム短縮ダイヤルと、個人短縮ダイヤルとの関係は次のとおりです。

短縮種別	登録相手先数	システム短縮ダイヤル	個人短縮ダイヤル
00	100箇所	80箇所まで登録時（00～79）	20箇所（80～99）
		100箇所まで登録時（00～99）	20箇所（＊80～＊99）
01	1000箇所	1000（000～999）	20箇所（＊80～＊99）

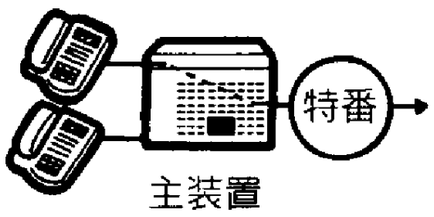
短縮ダイヤルの種別（100箇所か1000箇所）は、取付け時に設定されます。販売店に確認してください。
（　）は短縮番号です。＊も短縮番号の一部です。

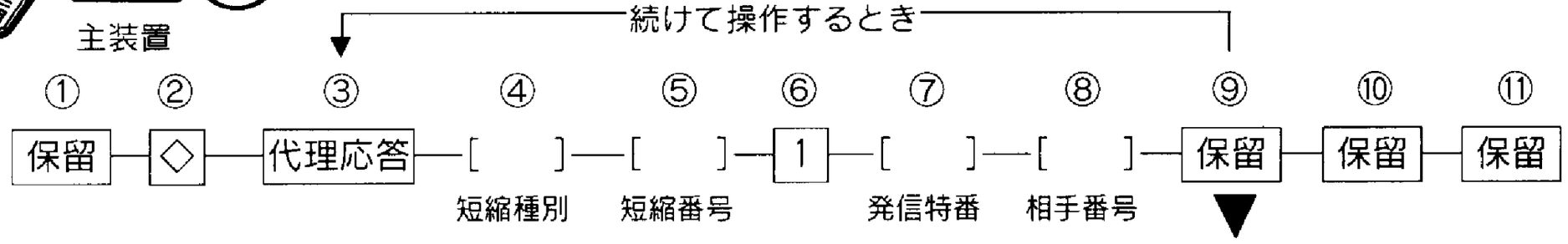
登録

- ポーズが必要な場合は ◇ ボタン（カールコードレス電話機の場合はフッキングボタン）を押してください。ポーズも桁数に含まれます。
- 新しい番号を入力すると以前の番号は消去されます。

1 かけるときに特番が必要な場合

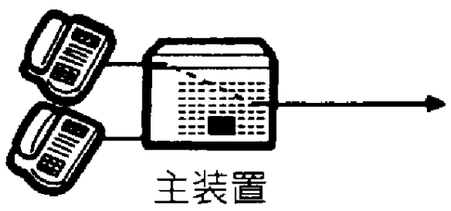
（【例】外線発信特番・LCR発信特番・専用線発信特番など）

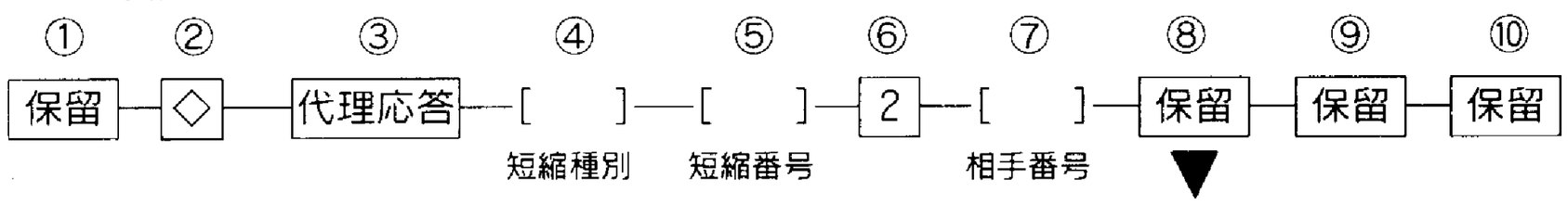




- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑦と⑧の入力は最大32桁です。

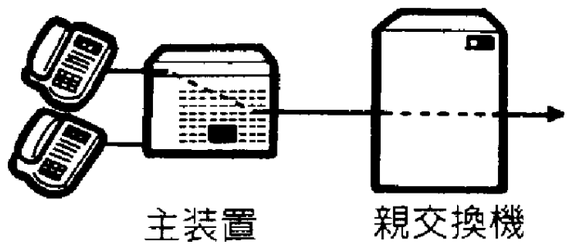
2 外線に直接かける場合

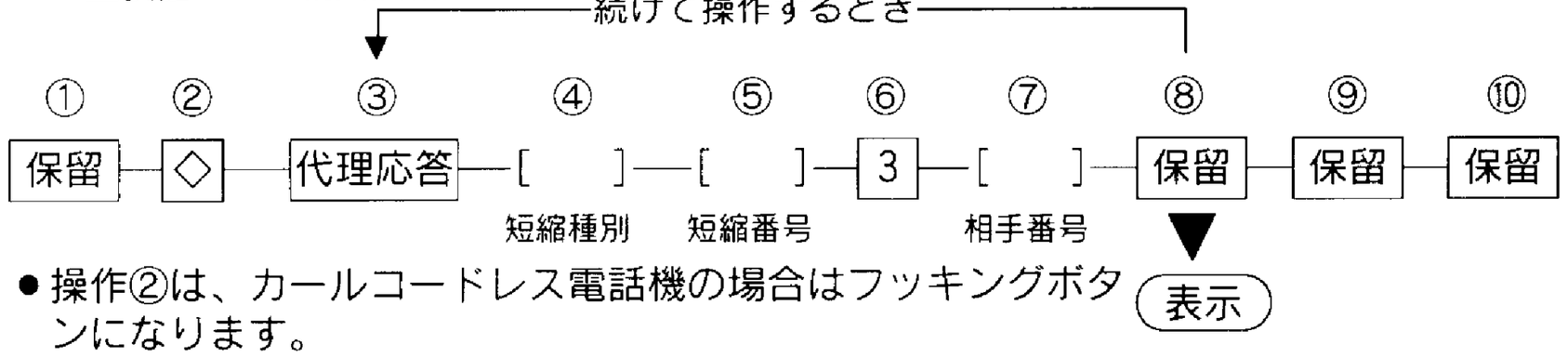




- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑦の入力は最大30桁です。

3 親交換機を通してかける場合





- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑦の入力は最大30桁です。

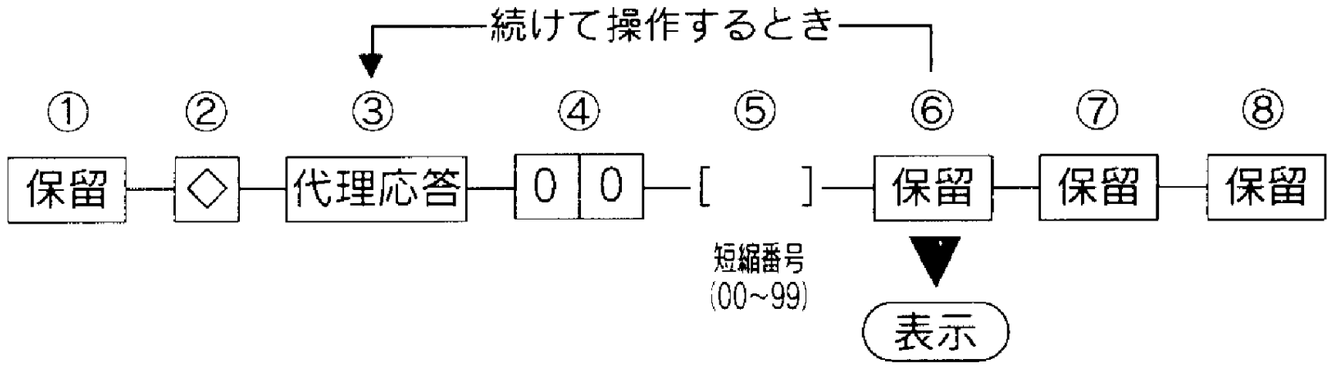
特定電話機からの

登録操作（つづき）

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

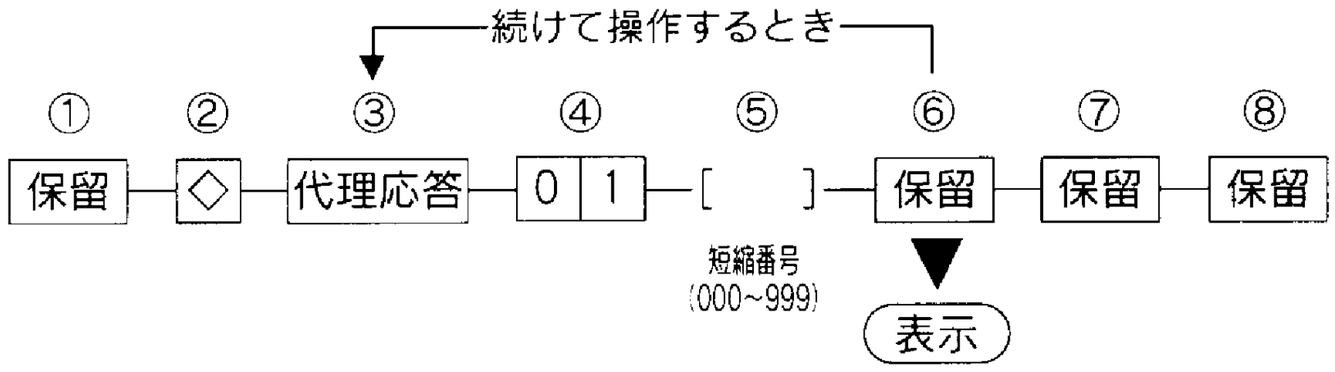
確認

1 短縮100箇所の場合



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

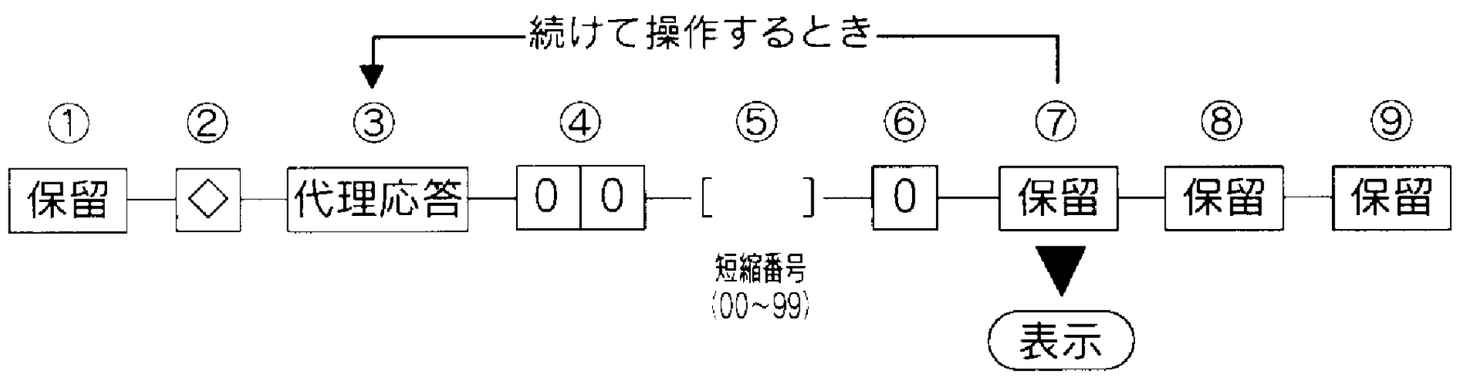
2 短縮1000箇所の場合



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

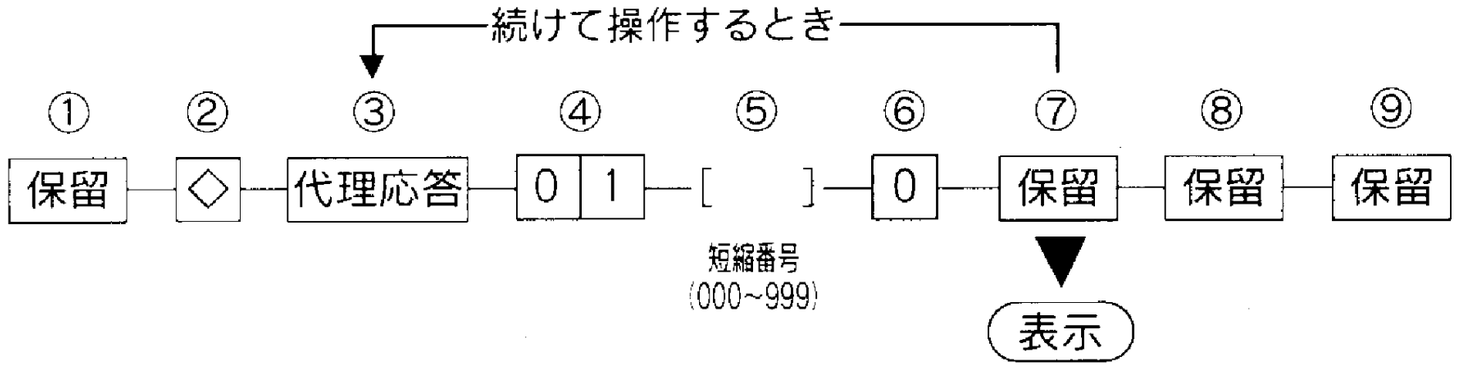
取消

1 短縮100箇所の場合



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

2 短縮1000箇所の場合

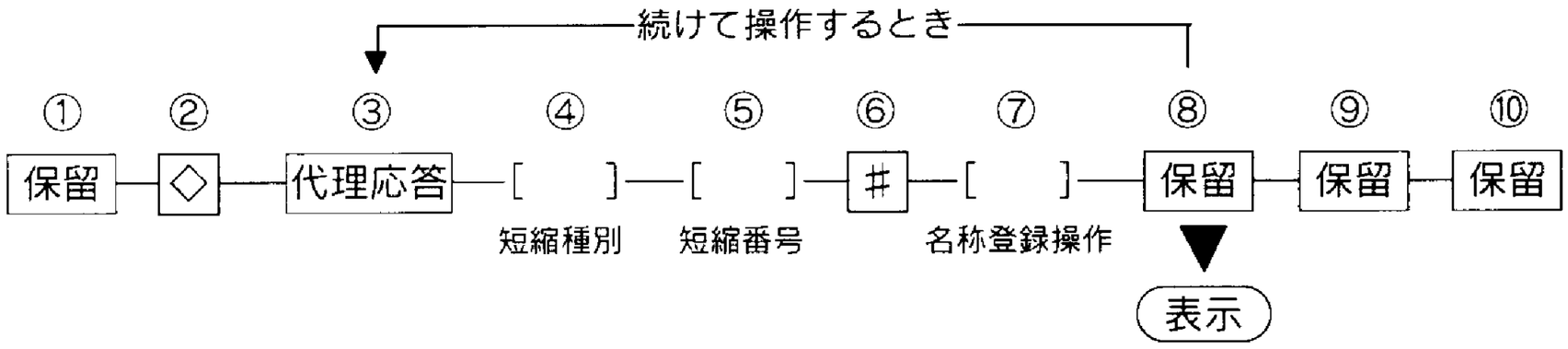


● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

システム短縮ダイヤルに名前を登録するとき

システム短縮相手名称

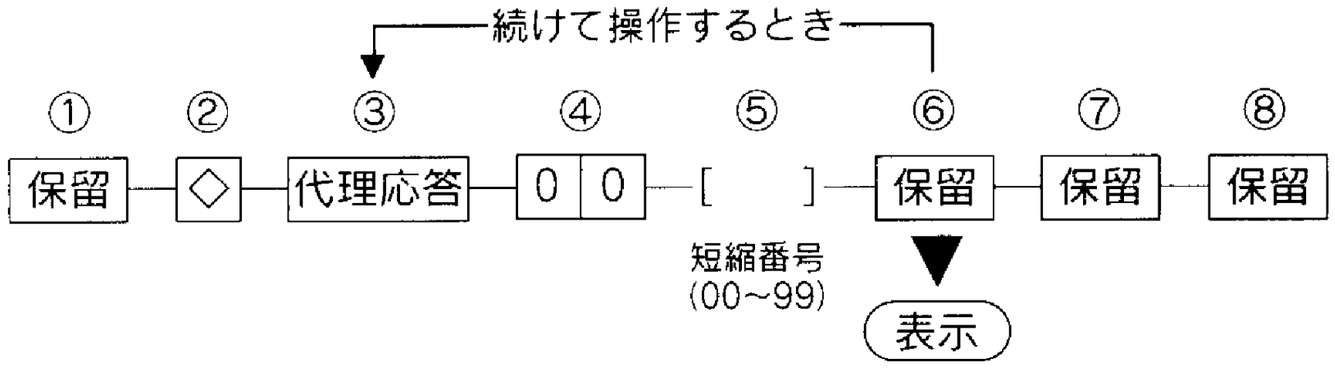
登録



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作④は、短縮100箇所の場合 0 0 、短縮1000箇所の場合 0 1 を入力します。
- 操作⑤は、短縮100箇所の場合 0 0 ～ 9 9 、短縮1000箇所の場合 0 0 0 ～ 9 9 9 を入力します。
- 操作⑦は、名称登録操作（P.73）を参照してください。なお、登録できるのはカタカナだけです。漢字を登録する場合は販売店にお問い合せください。

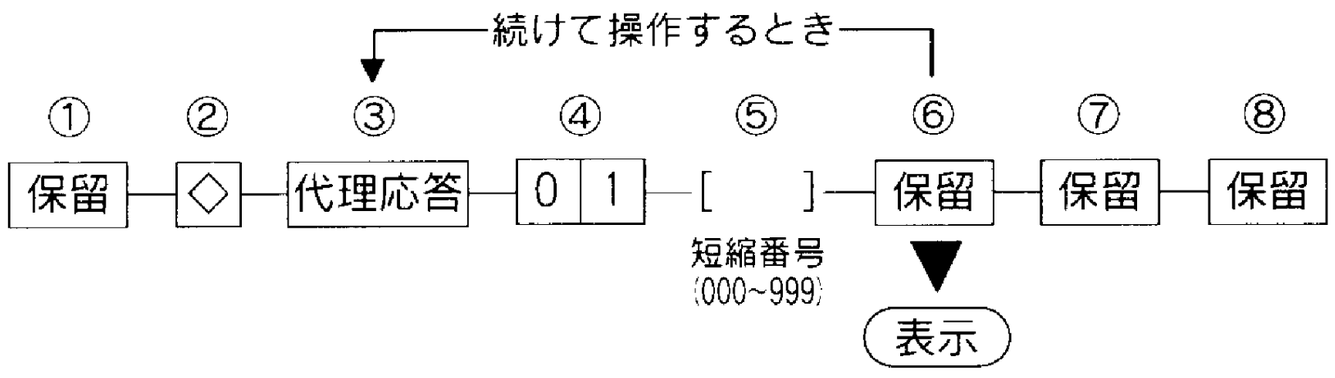
確認

1 短縮100箇所の場合



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

2 短縮1000箇所の場合



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

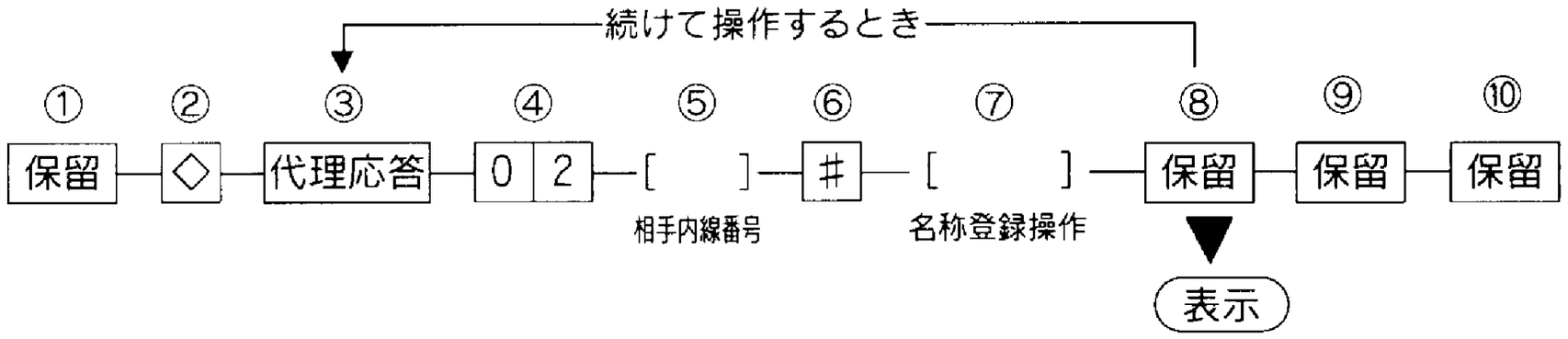
特定電話機からの

登録操作（つづき）

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

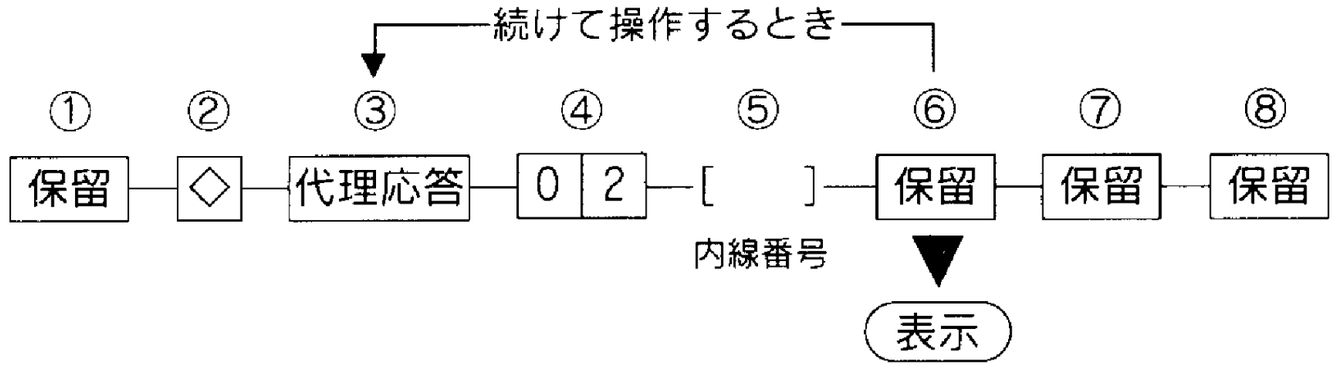
内線番号に名前を登録するとき　内線名称

登録



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑦は、名称登録操作（P.74）を参照してください。

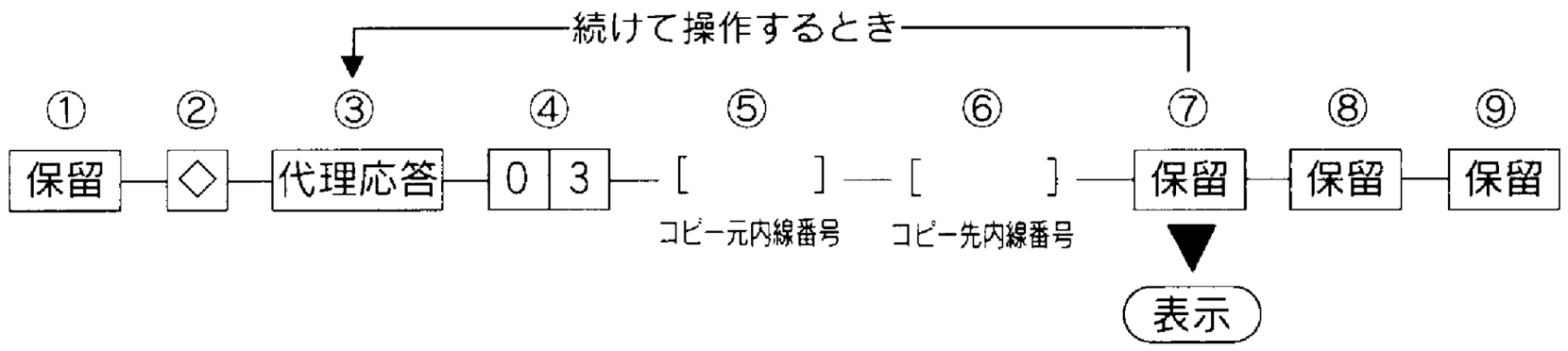
確認



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

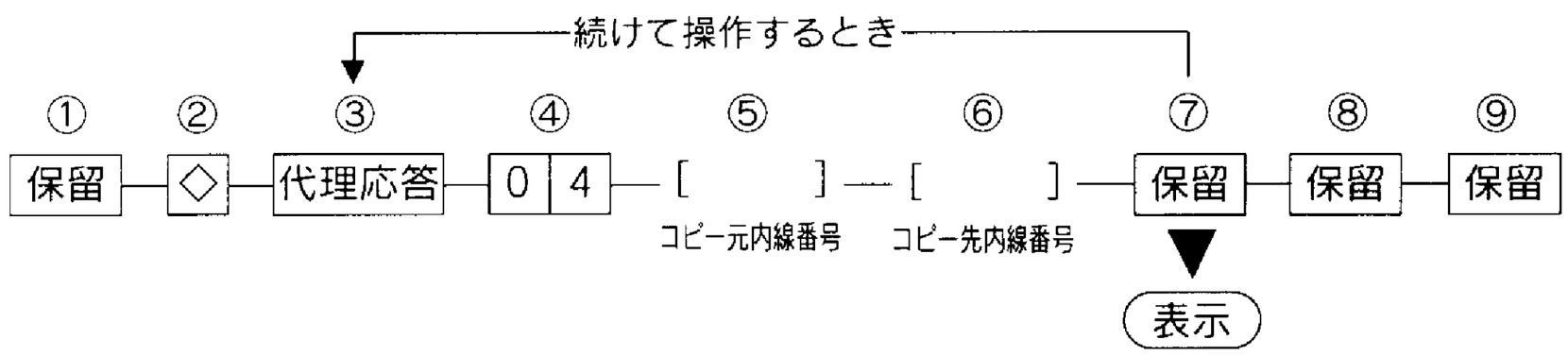
内線電話機のデータを他の電話機にコピーするとき　内線データコピー

1 ワンタッチダイヤル、特殊機能ボタンの内容をコピーする



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

2 外線着信音の鳴る／鳴らないをコピーする

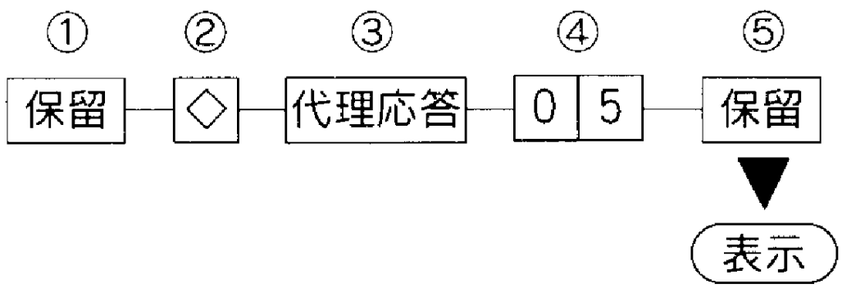


- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

席移動先に移動前の電話機データをそのまま移すとき　席替

ご注意　席替え対象の電話機が使用中の場合は席替え設定はできませんので、あらかじめ対象内線にその旨を伝えてください。

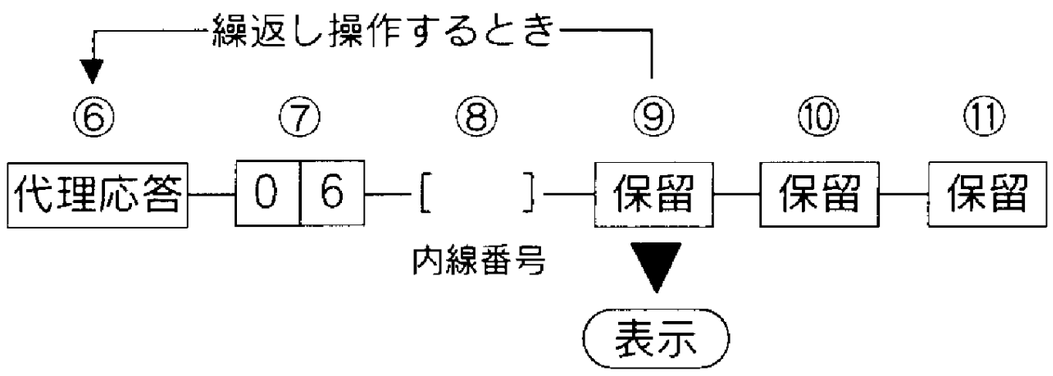
1.まず、設定モードにする　席替設定モード



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

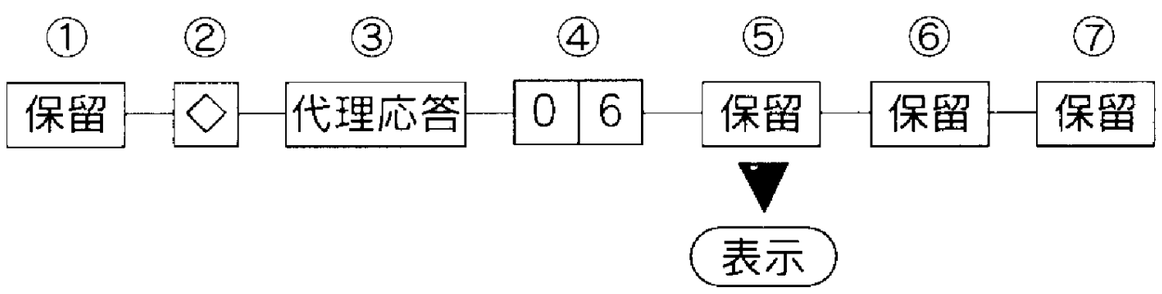
2.次に、対象電話機を使用できなくする　ロック操作

上記、1の操作に引き続いて行います。



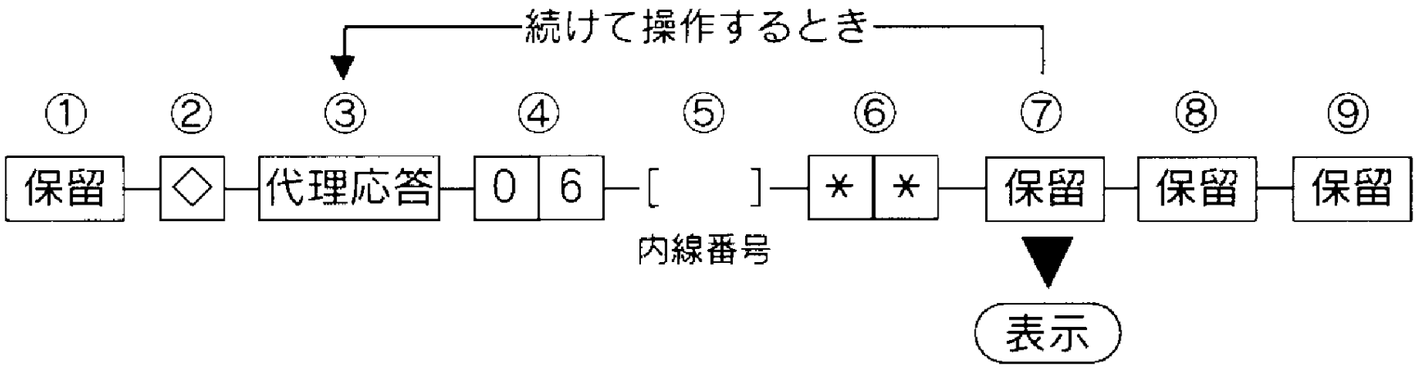
- この操作で対象電話機を個々にロックします。
  〔例〕内線番号100のデータを101へ、101を102へ、102を100へ移す場合、
  100、101、102を個々にロックします。

■ロックした内線を確認するとき　ロック内線確認操作



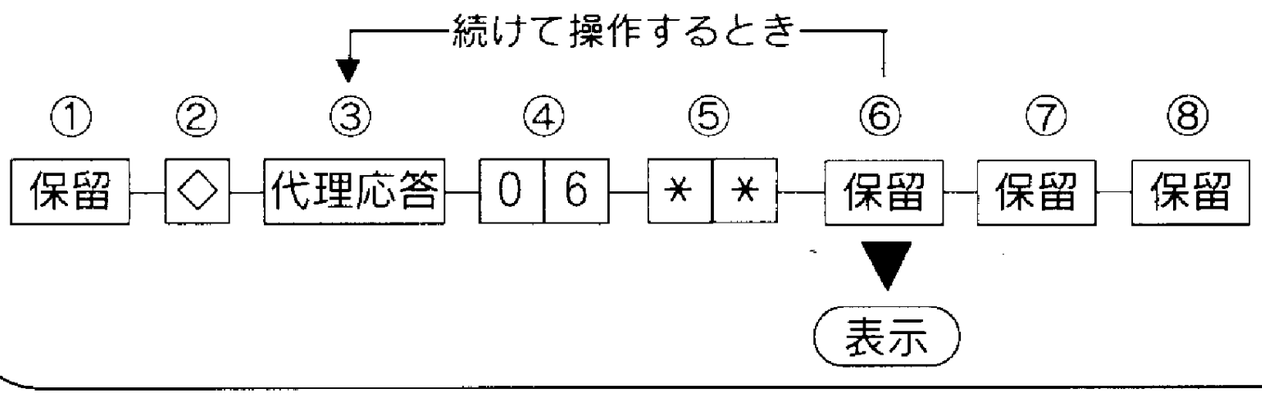
- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑤での表示は一度に2内線しか表示されません。次の内容を確認するときは 転送 ボタンを押します。

■ロック操作をした後、一部の席替えを止めるとき　対象内線取消操作



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

■ロック操作をした後、席替えを中止するとき　席替中止操作



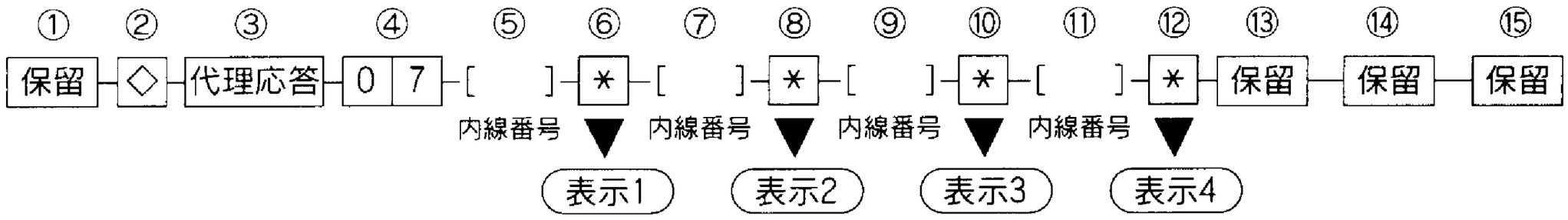
- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

特定電話機からの

登録操作（つづき）

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

登録

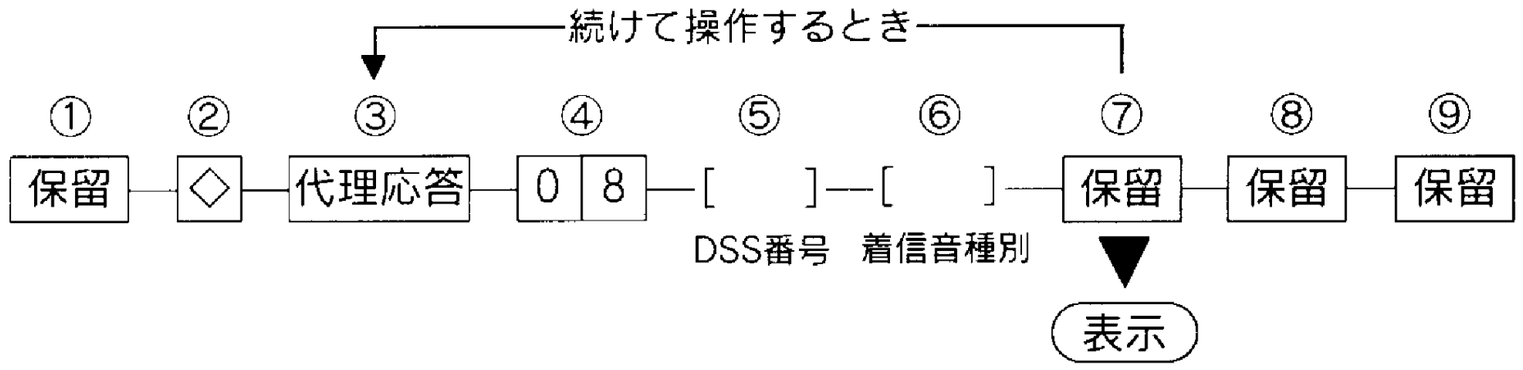


- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- この操作で対象電話機を個々にロックします。
  〔例〕内線番号100のデータを101へ、101を102へ、102を100へ移す場合、
  100→101→102→100の順に入力します。
- 操作⑬で 転送 ボタンを押すたび、繰り返し内容が確認できます。確認後⑭ ⑮の操作で登録となります。

DSSに収容した外線の着信音を変えるとき

DSS外線着信音切替

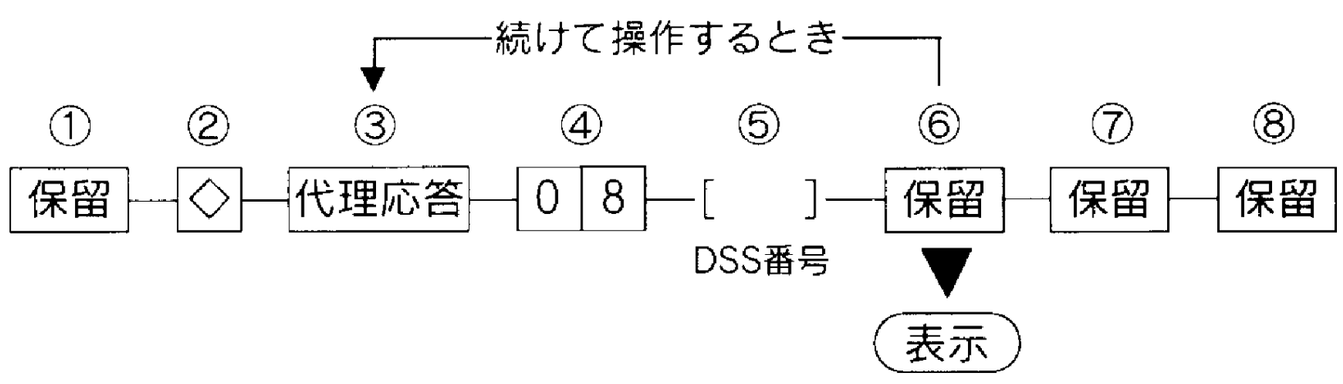
登録



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑤への入力番号は販売店に確認してください。
- 操作⑥は、1 または 2 を入力します。

着信音種別	周波数（Hz）
1	600／800／16
2	800／1000／16

確認



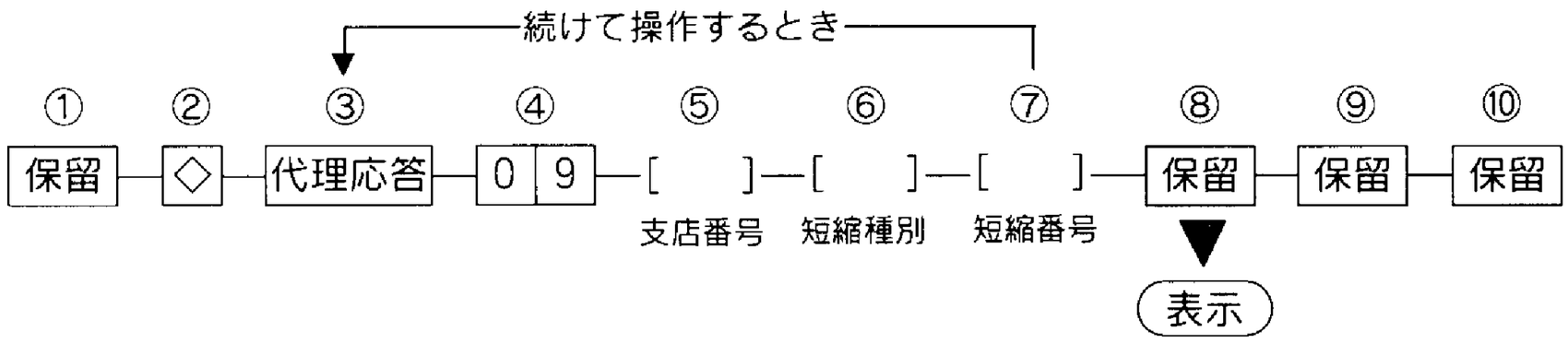
- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

短縮番号の代わりに支店番号でかけるとき

支店番号発信

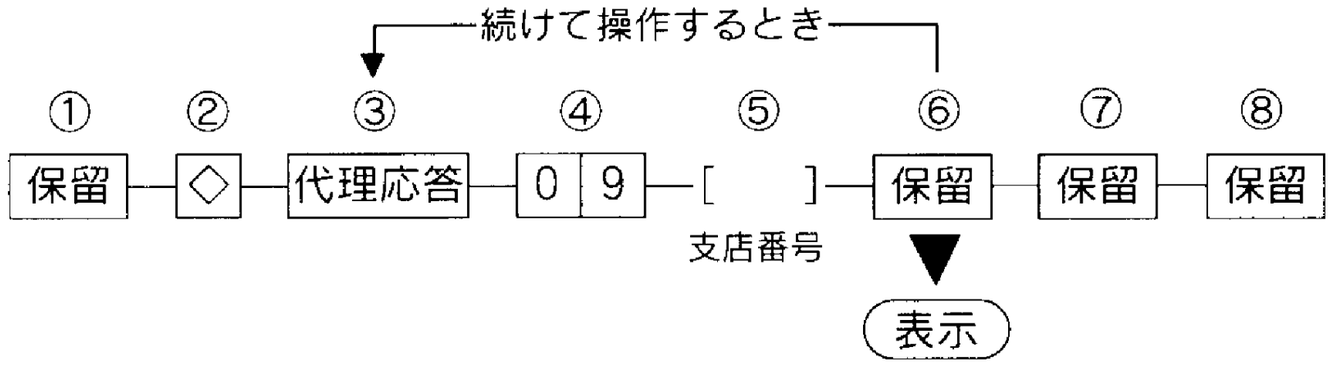
システム短縮ダイヤルに支店を登録している場合、短縮番号の代わりに支店番号（4桁）でかけることができます。

登録



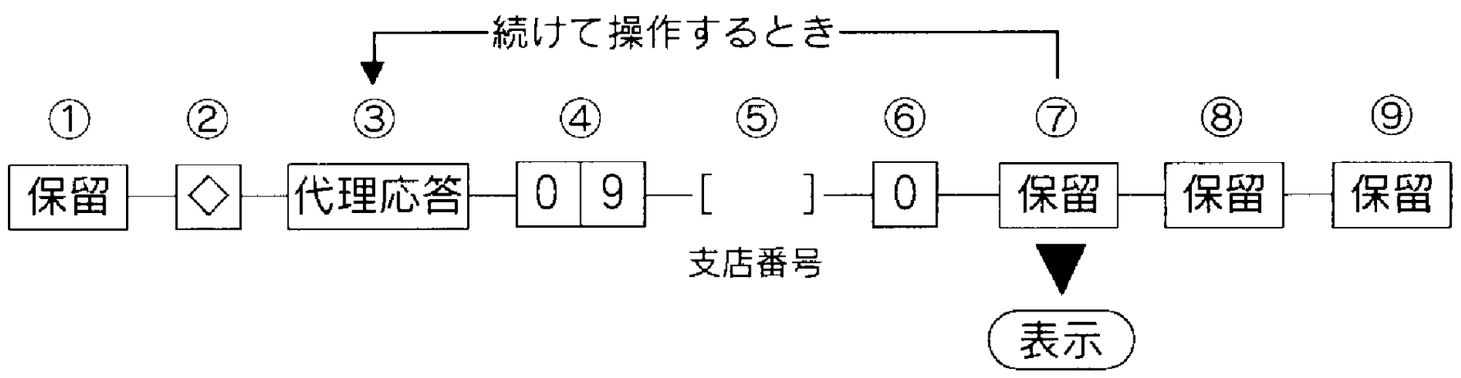
- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- システム短縮ダイヤルに登録されている支店だけが対象です。最大500箇所まで登録できます。
- 操作⑤は、0 0 0 0 ～ 9 9 9 9 を入力します。
- 操作⑥は、短縮100箇所の場合は 1 、短縮1000箇所の場合は 2 を入力します。
- 操作⑦は、短縮100箇所の場合 0 0 ～ 9 9 、短縮1000箇所の場合 0 0 0 ～ 9 9 9 を入力します。

確認



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

取消



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

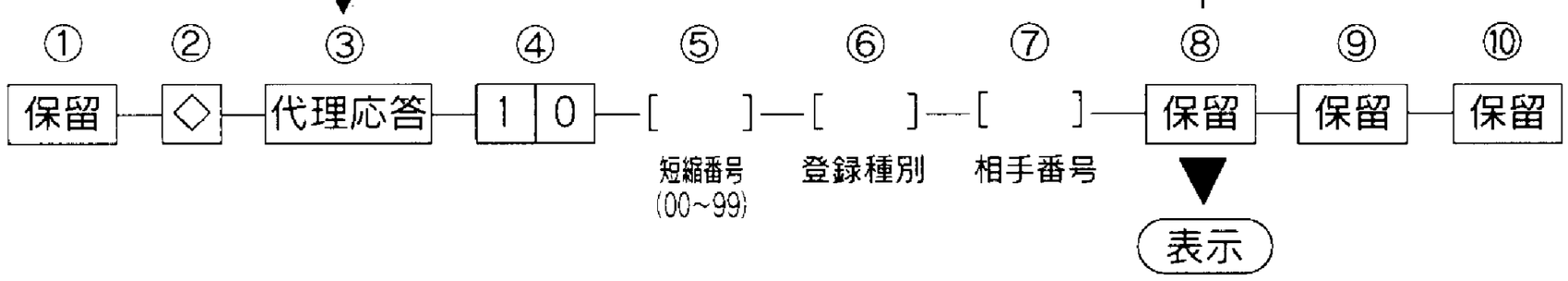
・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

システム短縮の内容をある時期一括して変換するとき　システム短縮自動変換

1.まず、新しい電話番号を登録する

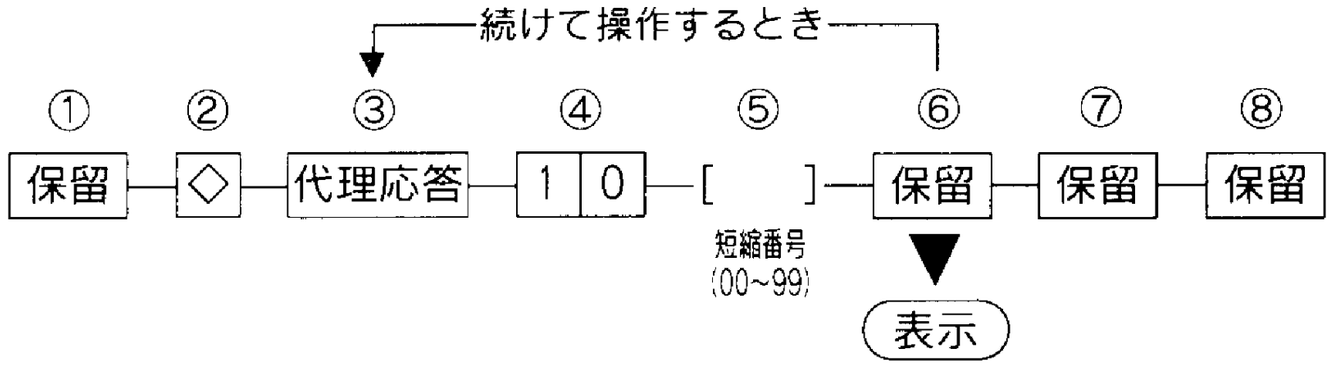
1 短縮100箇所の場合

登録



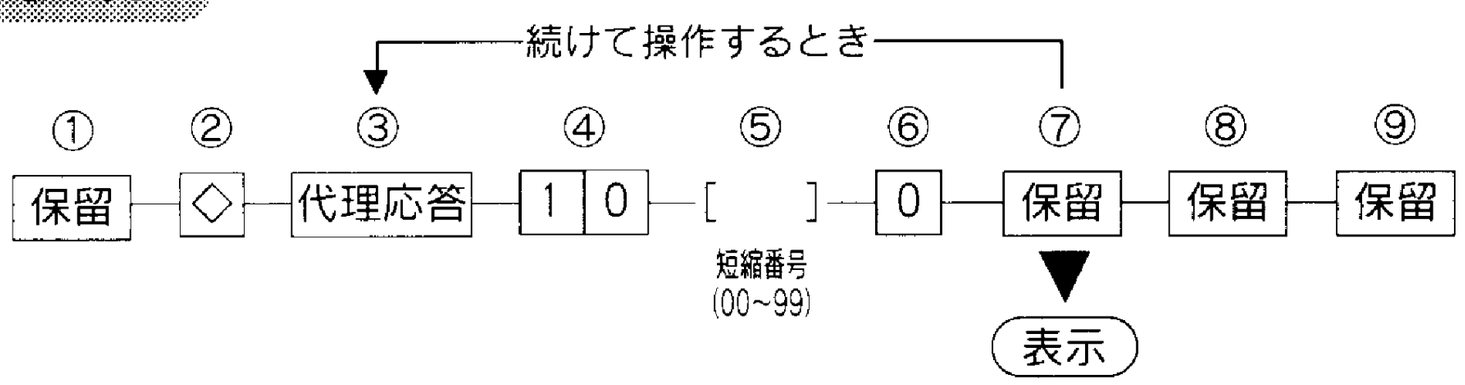
- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑥は、かけるときに特番が必要な場合 1 、外線に直接かけられる場合 2 、親交換機を通してかける場合は 3 を入力します。（参照：システム短縮ダイヤルの登録 P.59）

確認



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

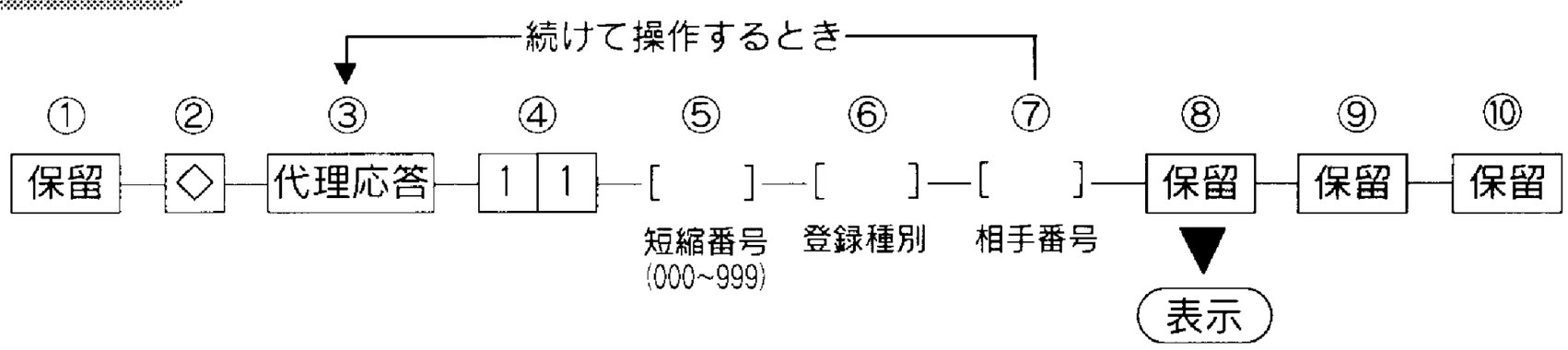
取消



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

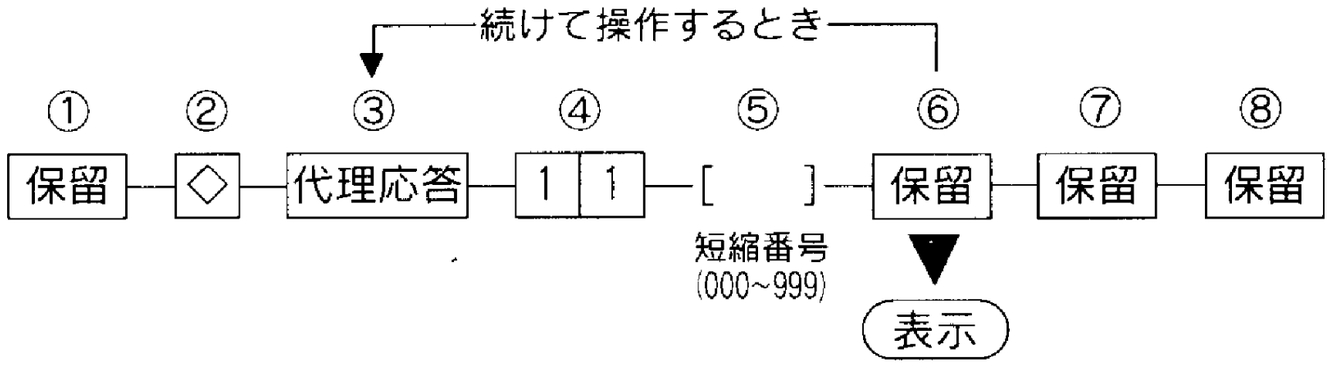
2 短縮1000箇所の場合

登録



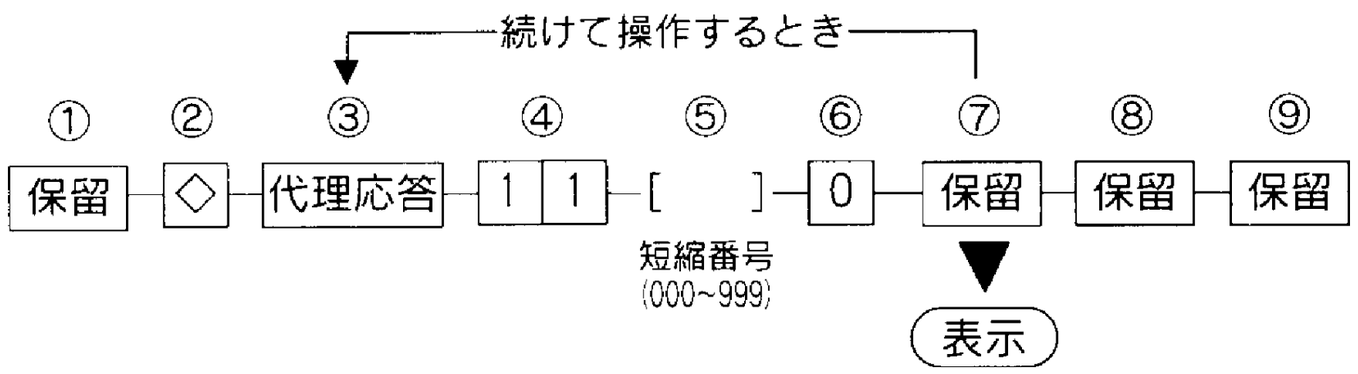
- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑥は、かけるときに特番が必要な場合 1 、外線に直接かけられる場合 2 、親交換機を通してかける場合は 3 を入力します。（参照：システム短縮ダイヤルの登録 P.59）

確認



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

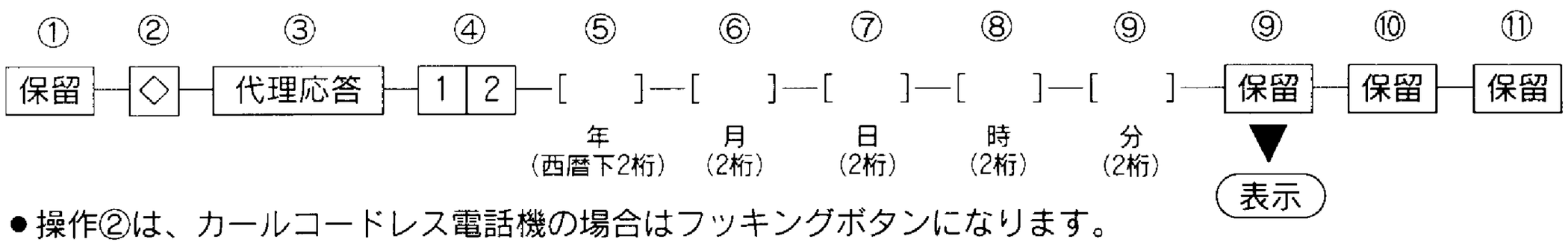
取消操作



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

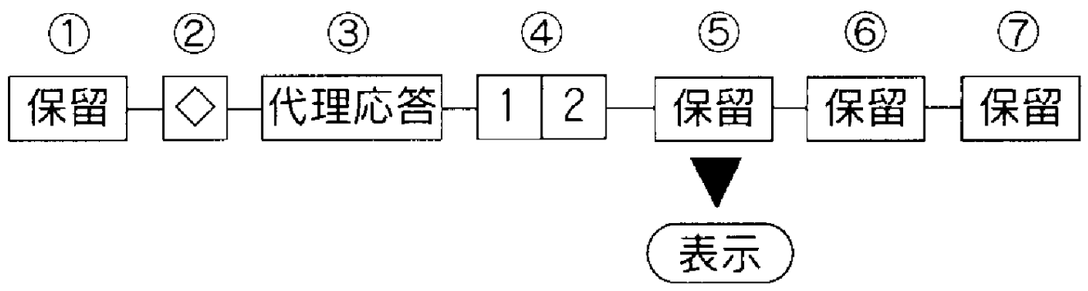
2.次に、変換する日付けを登録する

登録



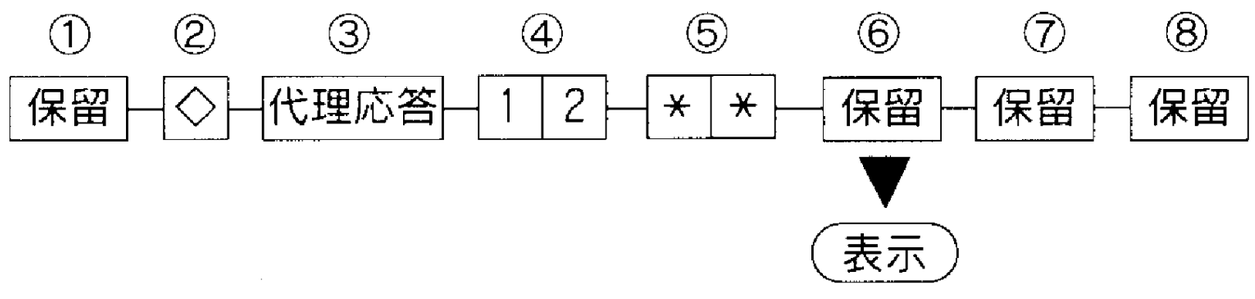
● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

確認



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

取消



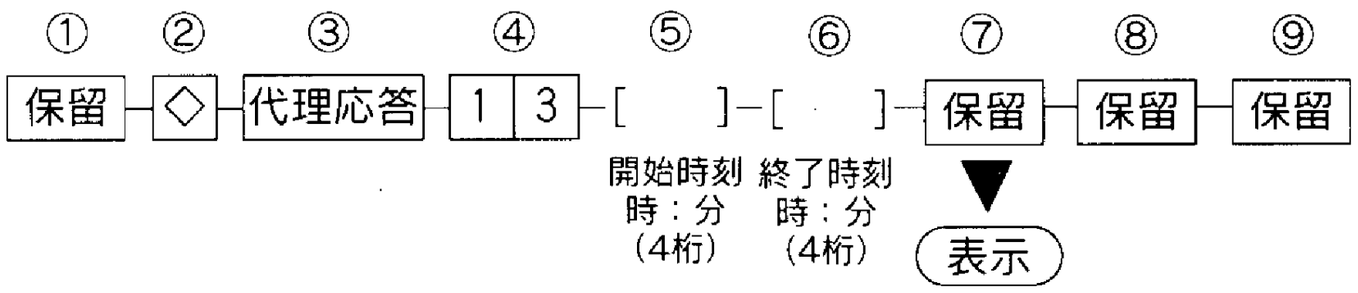
● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

夜間・深夜サービス機能の切替時刻を設定するとき　サービスタイマー切替

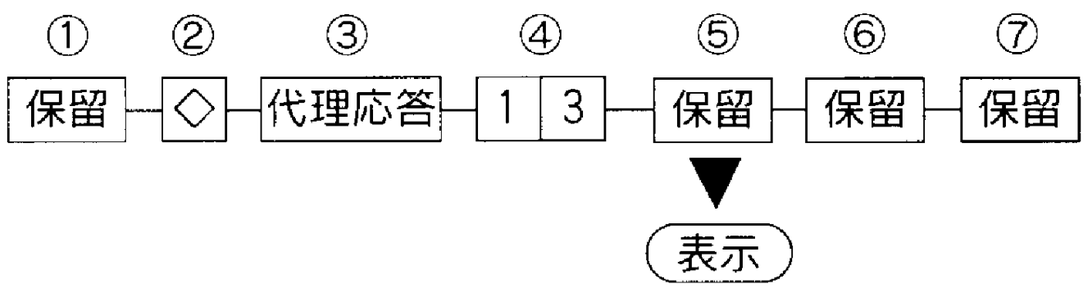
1 夜間サービス機能の場合

登録



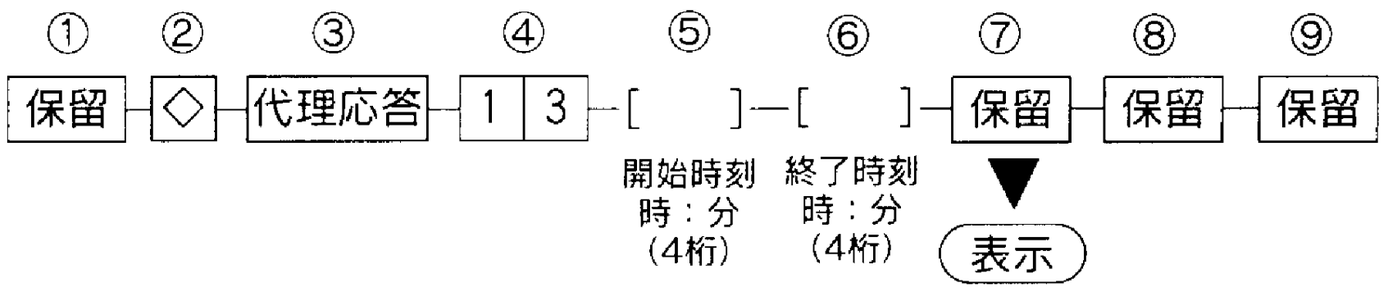
● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

確認



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

取消

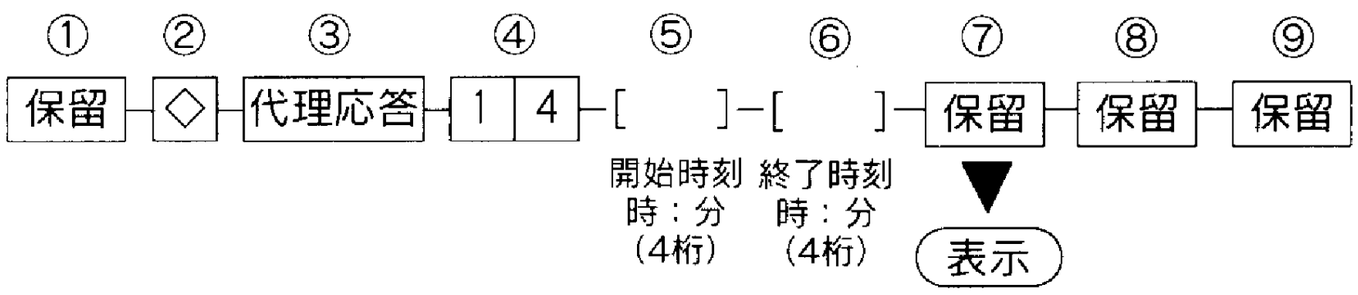


● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

● 操作⑤と⑥の値は何でもかまいません。同じ時刻を入力してください。

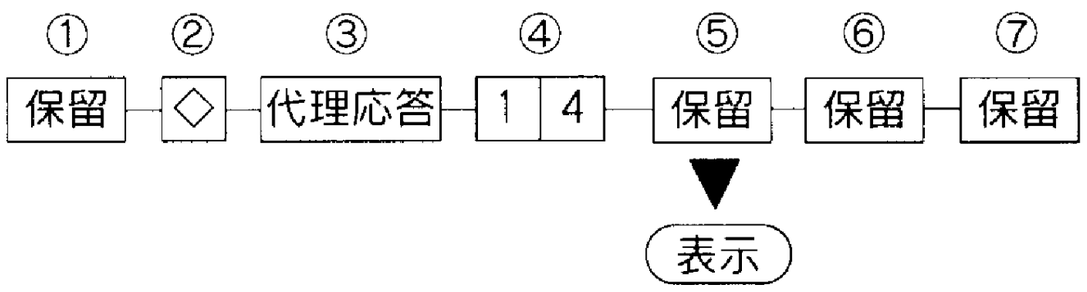
2 深夜サービス機能の場合

登録



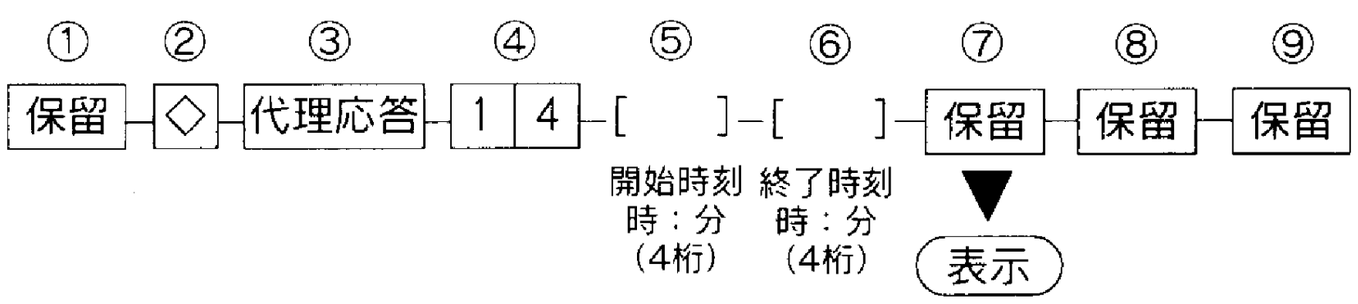
● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

確認操作



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

取消操作



● 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

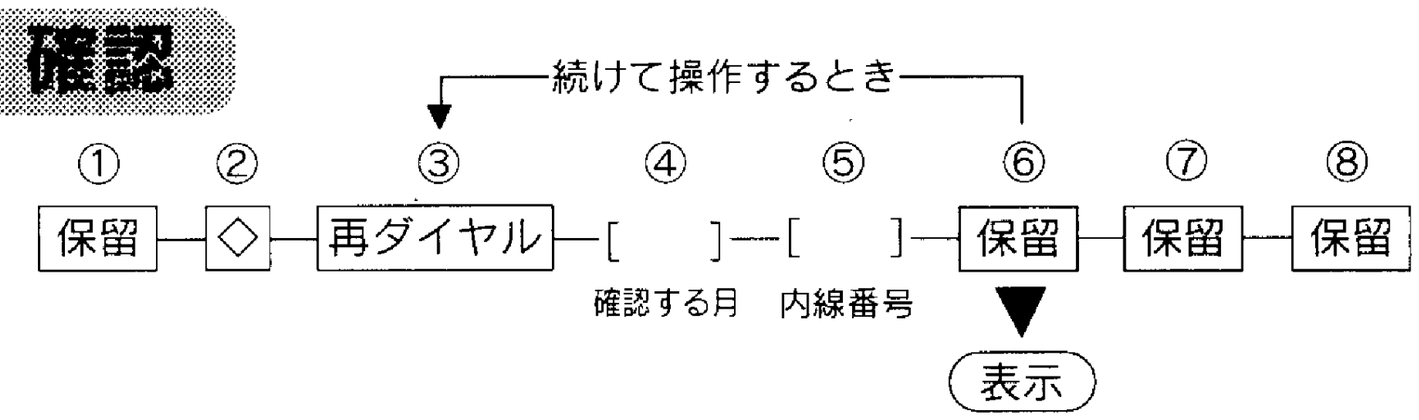
● 操作⑤と⑥の値は何でもかまいません。同じ時刻を入力してください。

内線の通話料金について操作するとき

1 累積通話料金を確認／クリアする（累積料金）

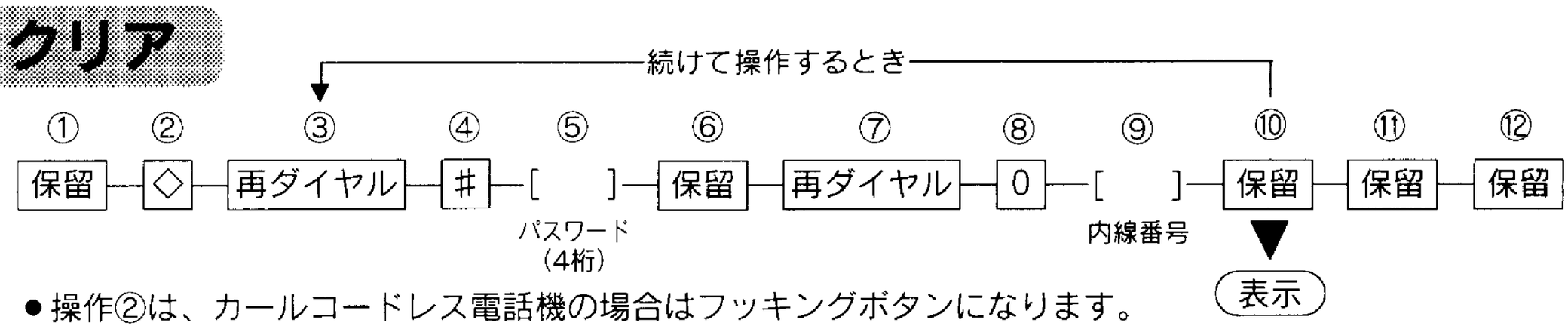
今月、先月の内線ごとの累積通話料金を確認、クリアできます。

確認



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作④は、今月の場合 1 、先月の場合 2 を入力します。（1ヶ月の区切りは取付時に設定されます。）
- 料金表示は999,999円までです。これを超えると0円に戻り再課金します。
- 予算使用率は予算金額を登録（下記 2 ）しないと表示されません。表示は0～999%です。これを超えると、表示は999%のままです。

クリア

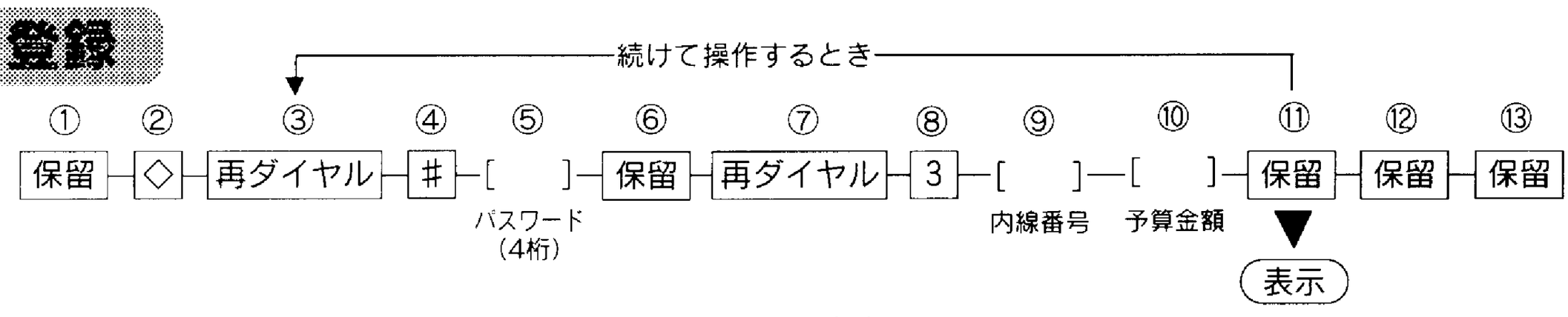


- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- この操作をすると今月料金がクリアされ、その内容は先月料金の扱いになります。
- パスワードの初期値は 0 0 0 0 です。

2 通話料金の予算額を登録／確認する（予算額）

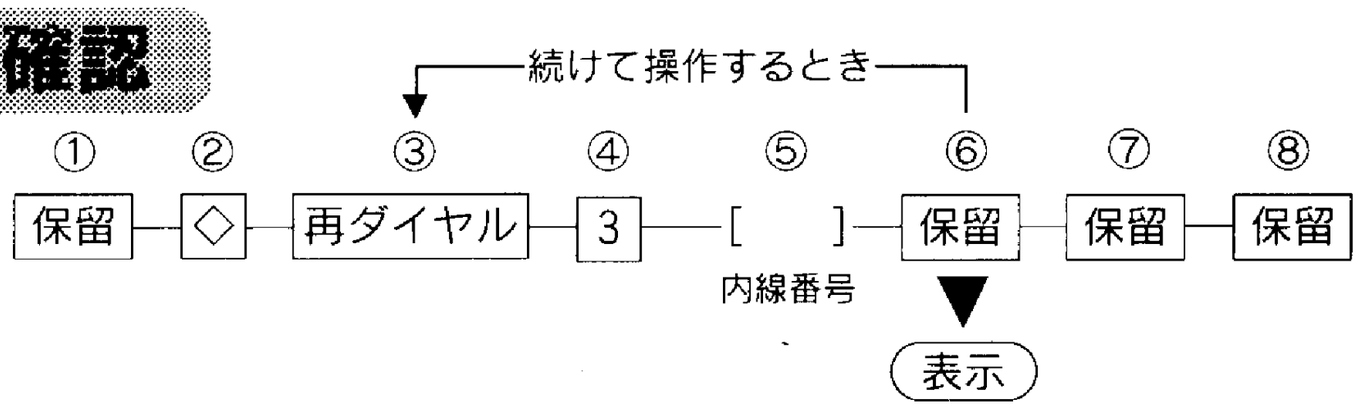
内線ごとに通話料金の予算額を登録、確認できます。

登録



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑩の金額は、100円単位で999,900まで入力できます。
- パスワードの初期値は 0 0 0 0 です。

確認



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。

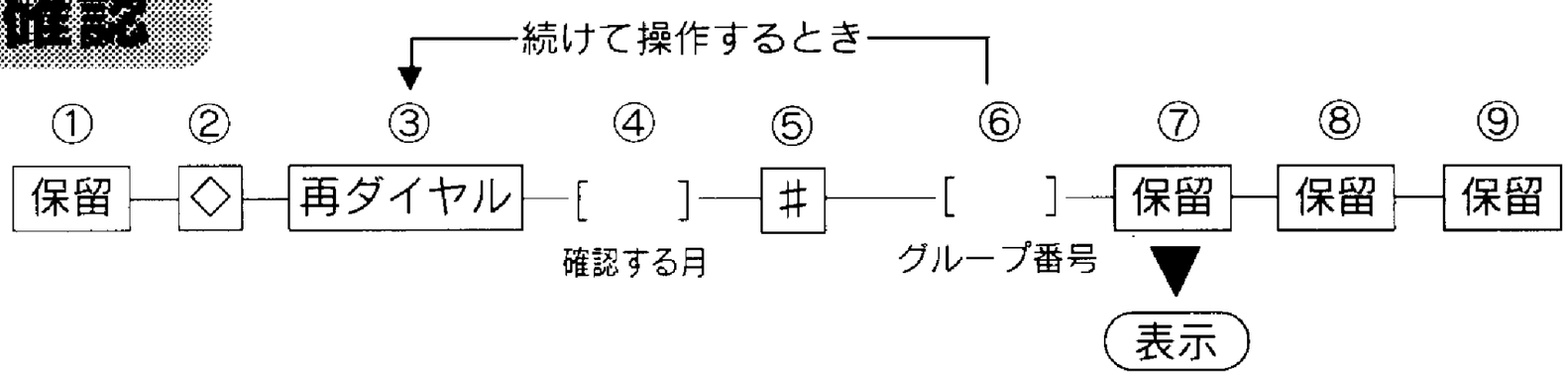
・操作はすべて受話器を置いたまま行います。
・▼の所でボタンを押したとき、それまでの操作内容が一括表示されます。

グループ別の通話料金について操作するとき

1 累積通話料金を確認／クリアする（累積料金）

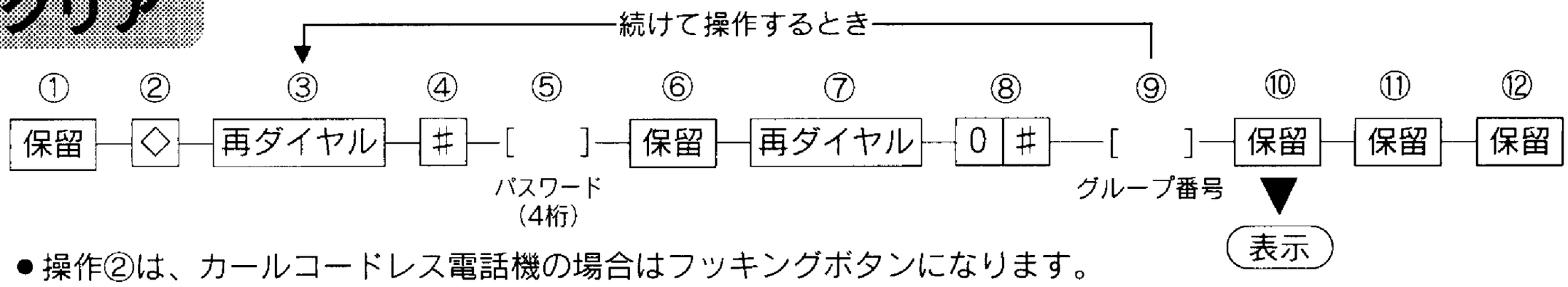
今月、先月のグループ累積通話料金を確認、クリアできます。

確認



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作④は、今月の場合 1 、先月の場合 2 を入力します。（1ヶ月の区切りは取付時に設定されます。）
- 操作⑥は、0 0 ～ 2 0 を入力します。
- 料金表示は999,999円までです。これを超えると0円に戻り再課金します。
- 予算使用率は予算金額を登録（下記 2 ）しないと表示されません。表示は0～999%です。これを超えると、表示は999%のままです。

クリア

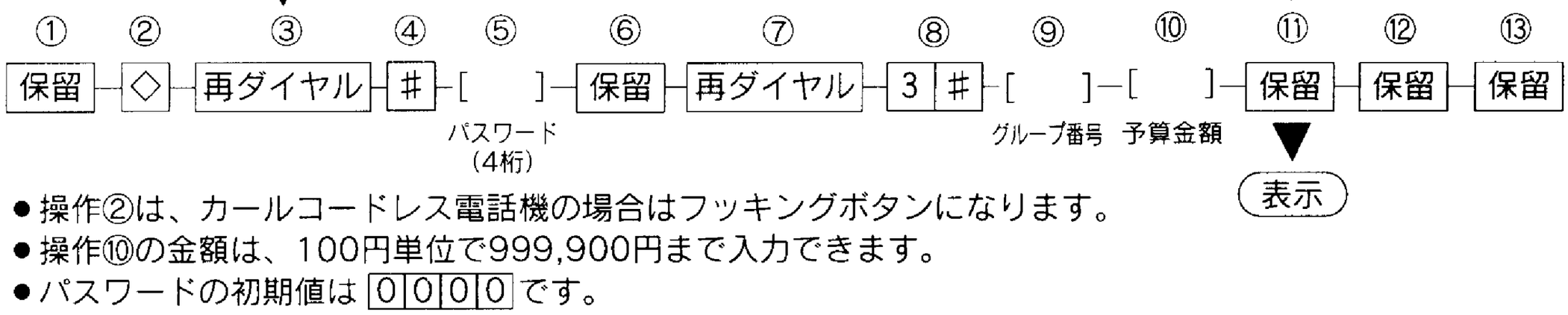


- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- この操作をすると今月料金がクリアされ、その内容は先月料金の扱いになります。
- パスワードの初期値は 0 0 0 0 です。

2 通話料金の予算額を登録／確認する（予算額）

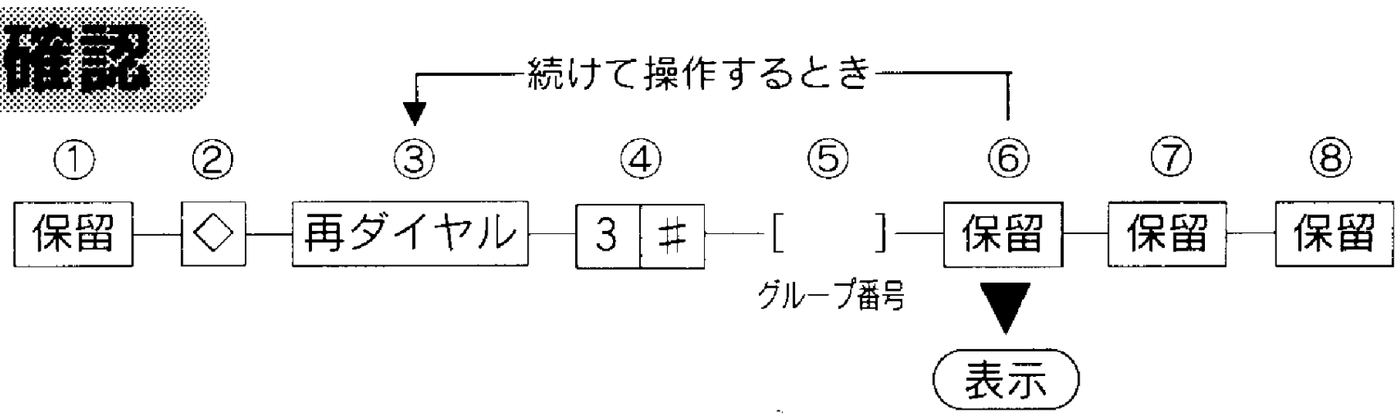
グループごとの通話料金の予算額を登録、確認できます。

登録



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑩の金額は、100円単位で999,900円まで入力できます。
- パスワードの初期値は 0 0 0 0 です。

確認



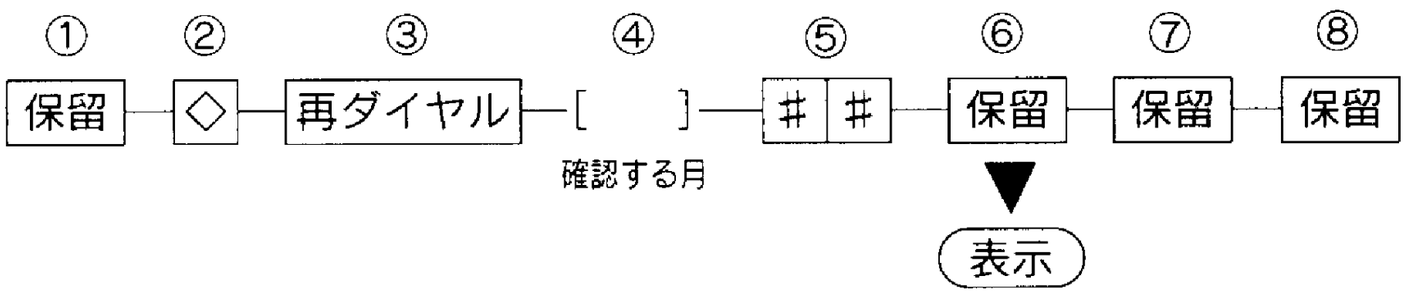
- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作⑤は、0 0 ～ 2 0 を入力します。

システムの通話料金について操作するとき

1 累積通話料金を確認／クリアする（累積料金）

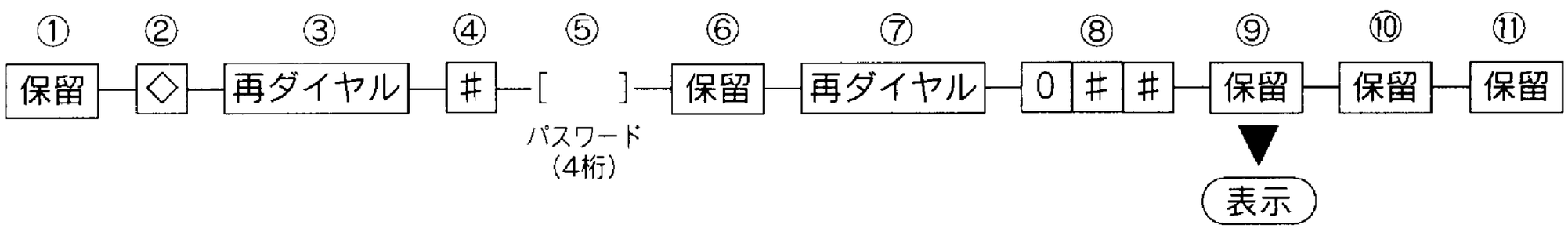
今月、先月のシステム累積通話料金を確認、クリアできます。

確認



- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- 操作④は、今月の場合 1 、先月の場合 2 を入力します。（1ヶ月の区切りは取付時に設定されます。）

クリア

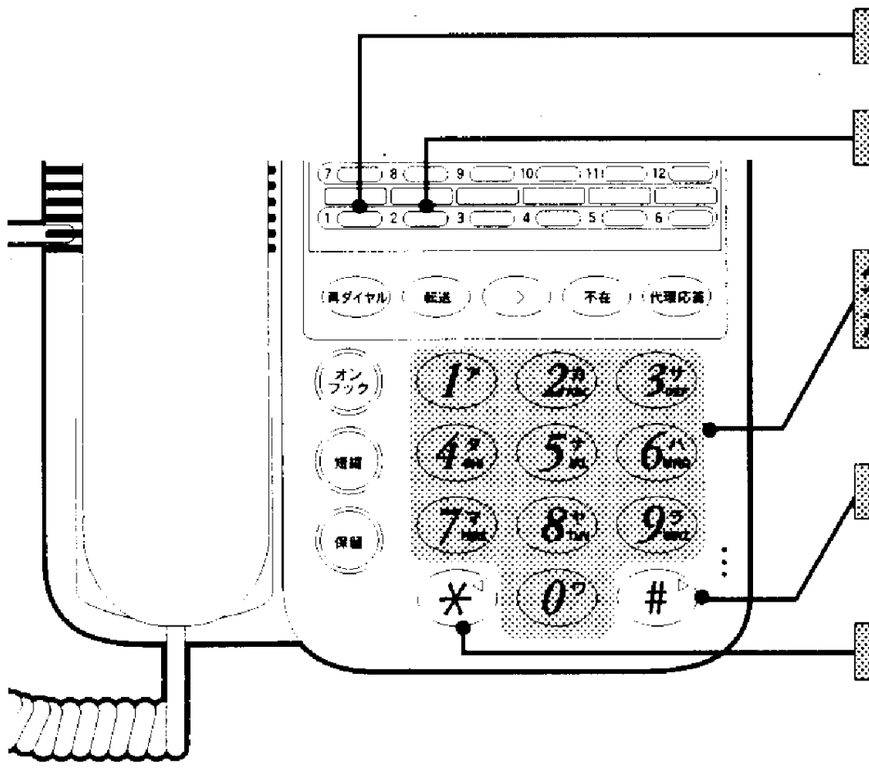


- 操作②は、カールコードレス電話機の場合はフッキングボタンになります。
- この操作をすると今月料金がクリアされ、その内容は先月料金の扱いになります。
- パスワードの初期値は 0 0 0 0 です。

・操作はすべて受話器を置いたまま行います。

名称登録操作

名称登録は次のボタンを使います。



文字マトリックス

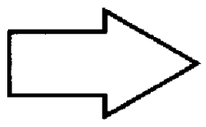
外線ボタン ＼ ダイヤルボタン	1	2	3	4	5		6	7	8	9	0
外線1 ↑	ア	イ	ウ	エ	オ		カ	キ	ク	ケ	コ
↓ ↑	サ	シ	ス	セ	ソ		タ	チ	ツ	テ	ト
↓ ↑	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ		ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
↓ ↑	マ	ミ	ム	メ	モ		ヤ	ユ	ヨ	゛	゜
↓ ↑	ラ	リ	ル	レ	ロ		ワ	ヲ	ン	（	）
↓ ↑	ア	イ	ウ	エ	オ		ヤ	ユ	ヨ	ッ	ー
↓ ↑	A	B	C	D	E		F	G	H	I	J
↓ ↑	K	L	M	N	O		P	Q	R	S	T
↓ ↑	U	V	W	X	Y		Z	&	＊	#	／
↓ 外線2	1	2	3	4	5		6	7	8	9	0

● 電話機から登録できるのはこの文字マトリックスの文字だけです。
漢字を登録したい場合は販売店にお問い合せください。

■システム短縮ダイヤルに名前を登録する

［例］　短縮番号80(1234567)に「ニホン　タロウ」と登録

P.61の操作⑥時点の表示です。



タンシュク　ナマエ　トウロク
80-1-01234567　E
15日（月）12:00　　400
短縮番号　　相手番号

① 外線1 を3回押す。（ナ行が表示されます。）

ナニヌネノ　ハヒフヘホ
_
15日（月）12:00　　400

② 2 押す。（「ニ」が入力されます。）

ナニヌネノ　ハヒフヘホ
ニ_
15日（月）12:00　　400

③ 0 押す。（「ホ」が入力されます。）

ナニヌネノ　ハヒフヘホ
ニホ_
15日（月）12:00　　400

④ 外線1 を2回押す。（ラ行が表示されます。）

ラリルレロ　ワヲン()
ニホ_
15日（月）12:00　　400

⑤ 8 押す。（「ン」が入力されます。）

ラリルレロ　ワヲン()
ニホン_
15日（月）12:00　　400

⑥ # 押す。（スペースが入力されます。）

ラリルレロ　ワヲン()
ニホン
_
15日（月）12:00　　400

⑦ 外線2 を3回押す。（サ行が表示されます。）

サシスセソ　タチツテト
ニホン
_
15日（月）12:00　　400

⑧ 6 押す。（「タ」が入力されます。）

サシスセソ　タチツテト
ニホン　タ_
15日（月）12:00　　400

⑨ 外線1 を3回押す。（ラ行が表示されます。）

ラリルレロ　ワヲン()
ニホン　タ_
15日（月）12:00　　400

⑩ 5 押す。（「ロ」が入力されます。）

ラリルレロ　ワヲン()
ニホン　タロ_
15日（月）12:00　　400

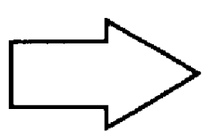
⑪ 外線2 を4回押す。（ア行が表示されます。）

アイウエオ　カキクケコ
ニホン　タロ_
15日（月）12:00　　400

⑫ 3 押す。（「ウ」が入力されます。）

アイウエオ　カキクケコ
ニホン　タロウ_
15日（月）12:00　　400

⑬ 保留 を押す。P.61の操作⑧時点の表示です。

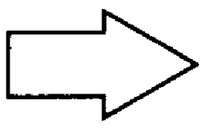


ニホン　タロウ
00-1-01234567　E
15日（月）12:00　　400

■内線番号に名前を登録する

［例］　相手内線番号200に「ニホン　タロウ」と登録

P.62の操作⑥時点の表示です。



ナイセン　ナマエ　トウロク
200
15日（月）12:00　　400
相手内線番号

① 外線1 を3回押す。（ナ行が表示されます。）

ナニヌネノ　ハヒフヘホ　　20
_
15日（月）12:00　　400

② 2 押す。（「ニ」が入力されます。）

ナニヌネノ　ハヒフヘホ　　20
ニ_
15日（月）12:00　　400

③ 0 押す。（「ホ」が入力されます。）

ナニヌネノ　ハヒフヘホ　　20
ニホ_
15日（月）12:00　　400

④ 外線1 を2回押す。（ラ行が表示されます。）

ラリルレロ　ワヲン()　　20
ニホ_
15日（月）12:00　　400

⑤ 8 押す。（「ン」が入力されます。）

ラリルレロ　ワヲン()　　20
ニホン_
15日（月）12:00　　400

⑥ # 押す。（スペースが入力されます。）

ラリルレロ　ワヲン()　　20
ニホン _
15日（月）12:00　　400

⑦ 外線2 を3回押す。（サ行が表示されます。）

サシスセソ　タチツテト　　20
ニホン _
15日（月）12:00　　400

⑧ 6 押す。（「タ」が入力されます。）

サシスセソ　タチツテト　　20
ニホン　タ_
15日（月）12:00　　400

⑨ 外線1 を3回押す。（ラ行が表示されます。）

ラリルレロ　ワヲン()　　20
ニホン　タ_
15日（月）12:00　　400

⑩ 5 押す。（「ロ」が入力されます。）

ラリルレロ　ワヲン()　　20
ニホン　タロ_
15日（月）12:00　　400

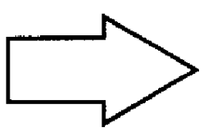
⑪ 外線2 を4回押す。（ア行が表示されます。）

アイウエオ　カキクケコ　　20
ニホン　タロ_
15日（月）12:00　　400

⑫ 3 押す。（「ウ」が入力されます。）

アイウエオ　カキクケコ　　20
ニホン　タロウ_
15日（月）12:00　　400

⑬ 保留 を押す。P.62の操作⑧時点の表示です。



ニホン　タロウ
200
15日（月）12:00　　400

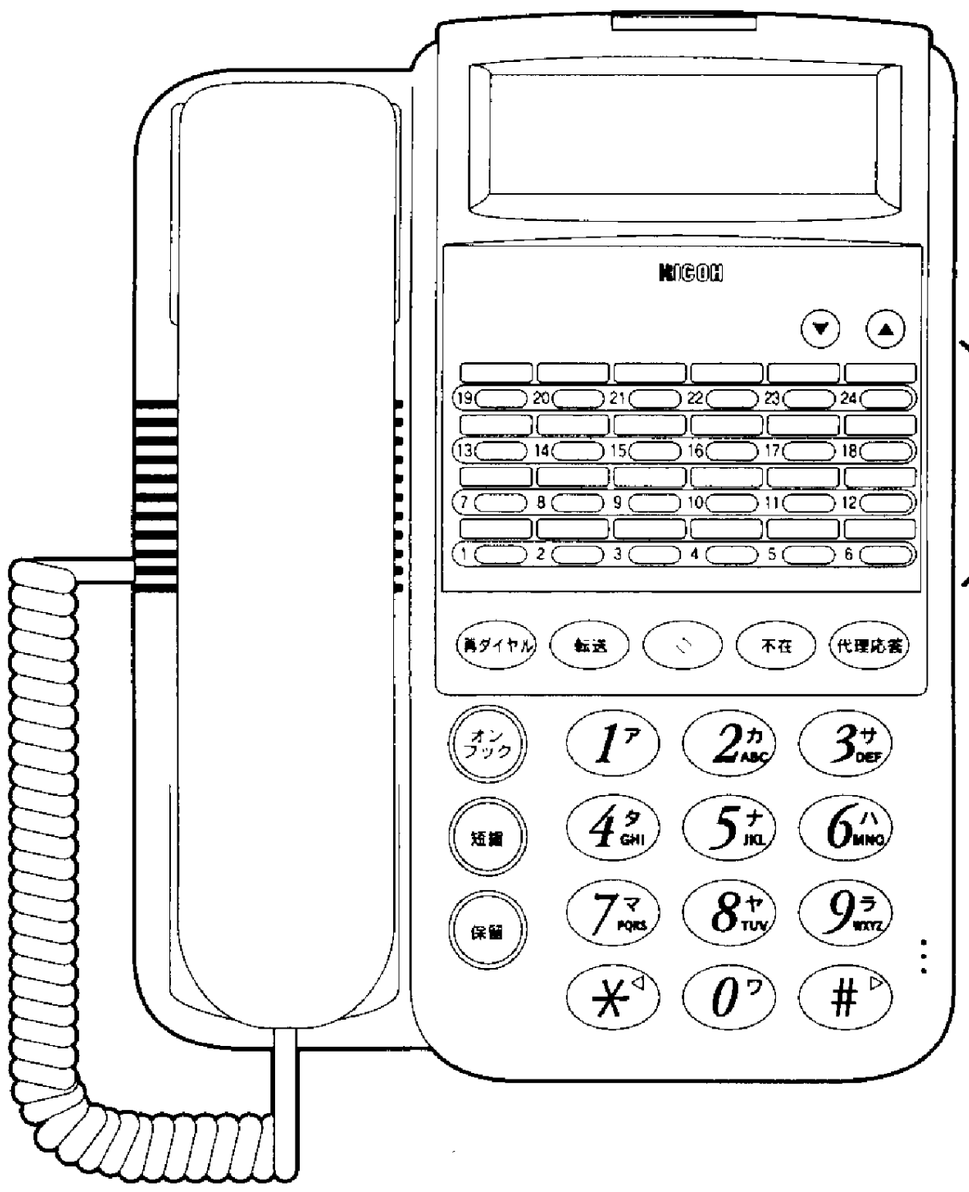
第6章

その他の電話機

この章は、ハンズフリー電話機、停電用電話機などの独自機能について説明します。

RI-24Cハンズフリー電話機

この電話機は受話器を置いたまま通話できます。



マイクボタン（どこかに1個）

マイクを「入」（ランプ点灯）、「切」（ランプ滅灯）するボタンです。

- マイクボタンの位置は販売店で設定しますので確認してください。
- マイクボタン上の空白部に、添付品のマイクシールを貼ってご使用ください。

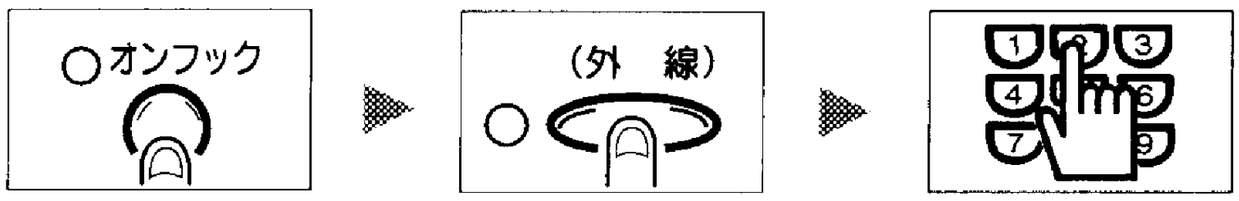
マイク

ハンズフリー用のマイクです。

★ハンズフリー通話のときは、あらかじめマイクボタンのランプを点灯させておきます。

外線にかけるとき

外線発信



1 オンフック ボタンを押す

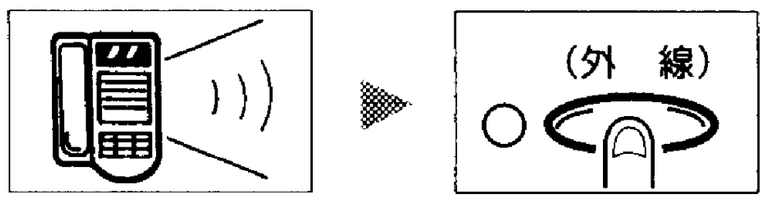
2 外線 ボタンを押す。

3相手番号をダイヤルする。

- ハンズフリー状態になっていないときは、操作１．の前または後に マイク ボタンを押します。

外線からの電話を受けるとき

外線応答



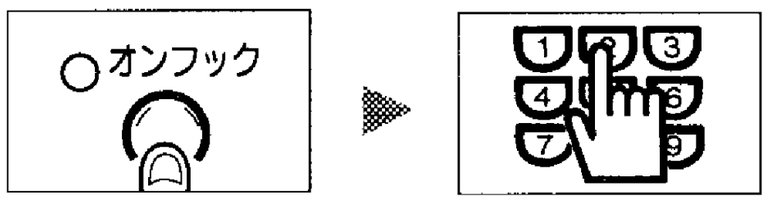
着信音が鳴る。

２赤の速い点滅している 外線 ボタンを押す。

- ハンズフリー状態になっていないときは、操作１．の前または後に マイク ボタンを押します。

内線にかけるとき

内線発信



1 オンフック ボタンを押す。

2 相手と内線番号をダイヤルする。

●ハンズフリー状態になっていないときは、操作１．の前または後に マイク ボタンを押します。

内線からの電話を受けるとき

内線応答

着信があるとすぐに冒頭音が鳴る。

１通話できます。

●ハンズフリー状態になっていないときは、着信音が鳴ったら マイク および オンフック ボタンを押します。

相手にこちらの声を聞かせたくないとき

●マイク ボタンを押します。（マイクランプが消えます。）相手の声は聞こえますが、相手にはこちらの声は聞こえません。

●再度 マイク ボタンを押すと元の状態に戻ります。

ハンズフリー通話から受話器での通話にするとき

●受話器を上げます。

●ハンズフリー通話にするときは オンフック ボタンを押してから受話器を戻します。

ご注意

- 通話は交互に行ってください。双方が同時に通話をしたり、相手の話しが終わらないうちに話しかけると、声がとぎれる場合があります。
- マイクとの距離は1m以内でお話しください。
- ハウリングが発生するときは受話器を使って通話してください。

RI-24Cハンズフリー電話機（つづき）

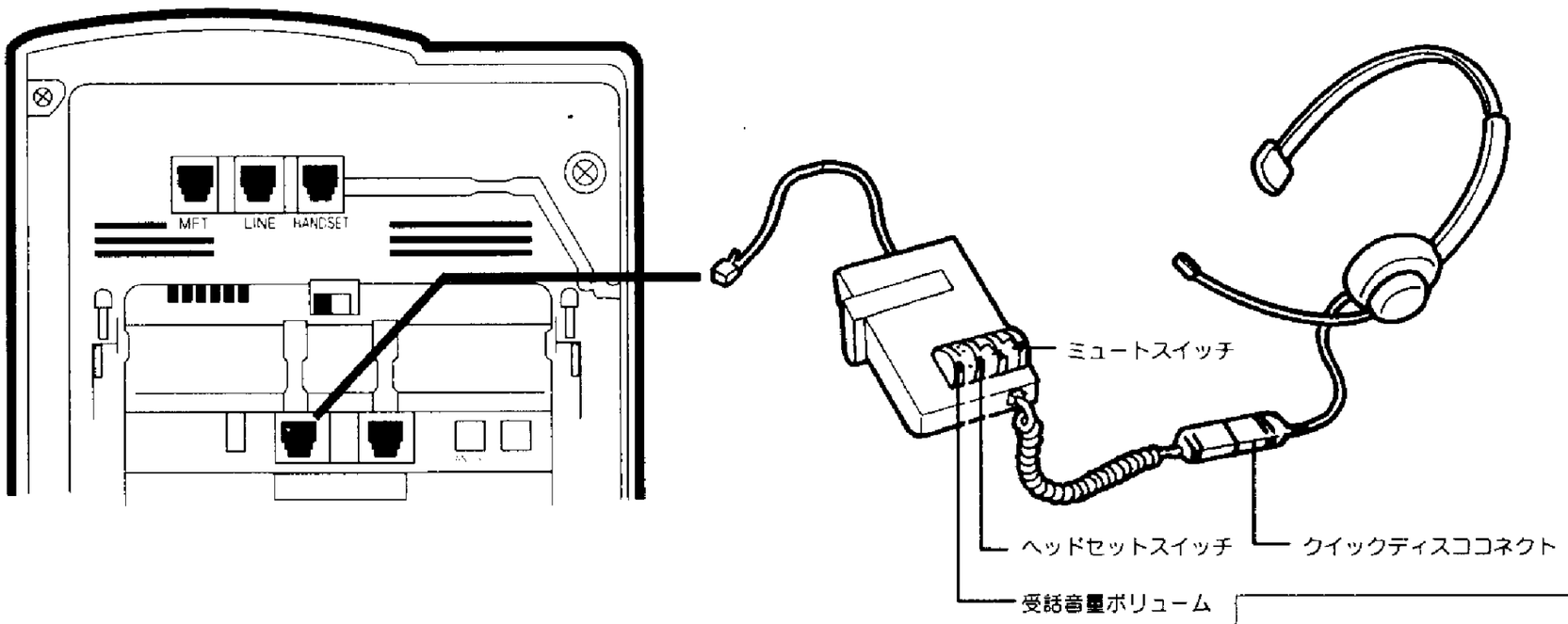
この電話機はヘッドセット、通話録音機器、高音量ベルを接続できます。

ヘッドセットで通話するとき

ヘッドセット通話

1 ユニバーサルモジュラーアダプタをお使いの場合

ご使用にあたっては、電話機の改造がともないますので取り付けは販売店に御用命ください。

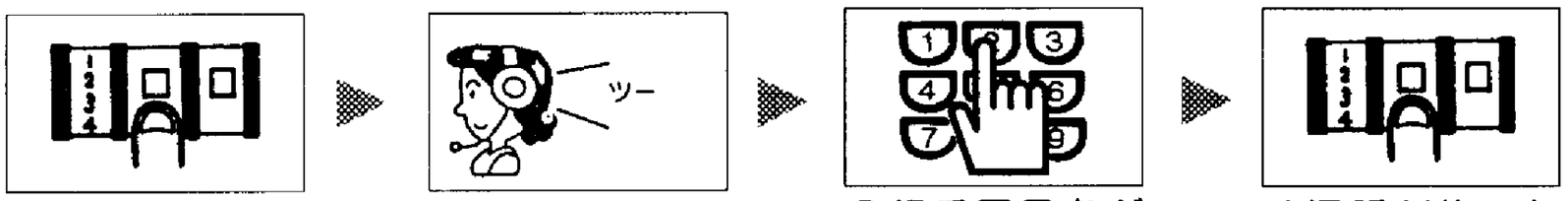


- 受話音量はヘッドセット側の受話ボリュームで調節します。
- 通話を保留したまま一時席を外す場合、クイックディスコネクト部分を切り離すことでヘッドセットを付けたまま移動できます。

⚠ 警告

アダプタのコードを接続する場合、あやまってMFTまたはLINEに接続しないでください。回線電圧がかかって火災・感電・故障の原因となります。

電話をかけるとき



1 ヘッドセットスイッチを押す。
- ヘッドセットスイッチの表示が出ます。

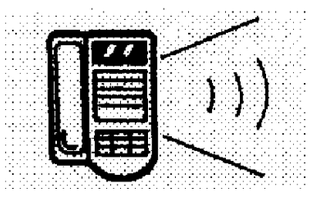
2 発信音が聞こえる。

3 相手番号をダイヤルする。

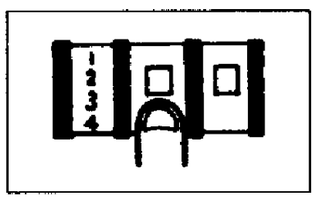
4 通話が終ったらヘッドセットスイッチを押す。
- ヘッドセットスイッチの表示が消えます。

電話を受けるとき

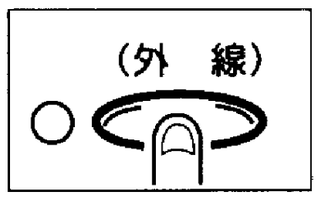
■外線応答



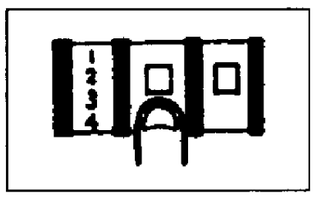
着信音が鳴る。



1 ヘッドセットスイッチを押す。
- ヘッドセットスイッチの表示が出ます。

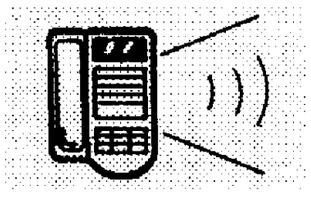


2 赤の速い点滅している 外線 ボタンを押す。

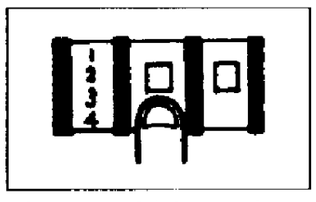


3 通話が終ったらヘッドセットスイッチを押す。
- ヘッドセットスイッチの表示が消えます。

■内線応答



着信音が鳴る。

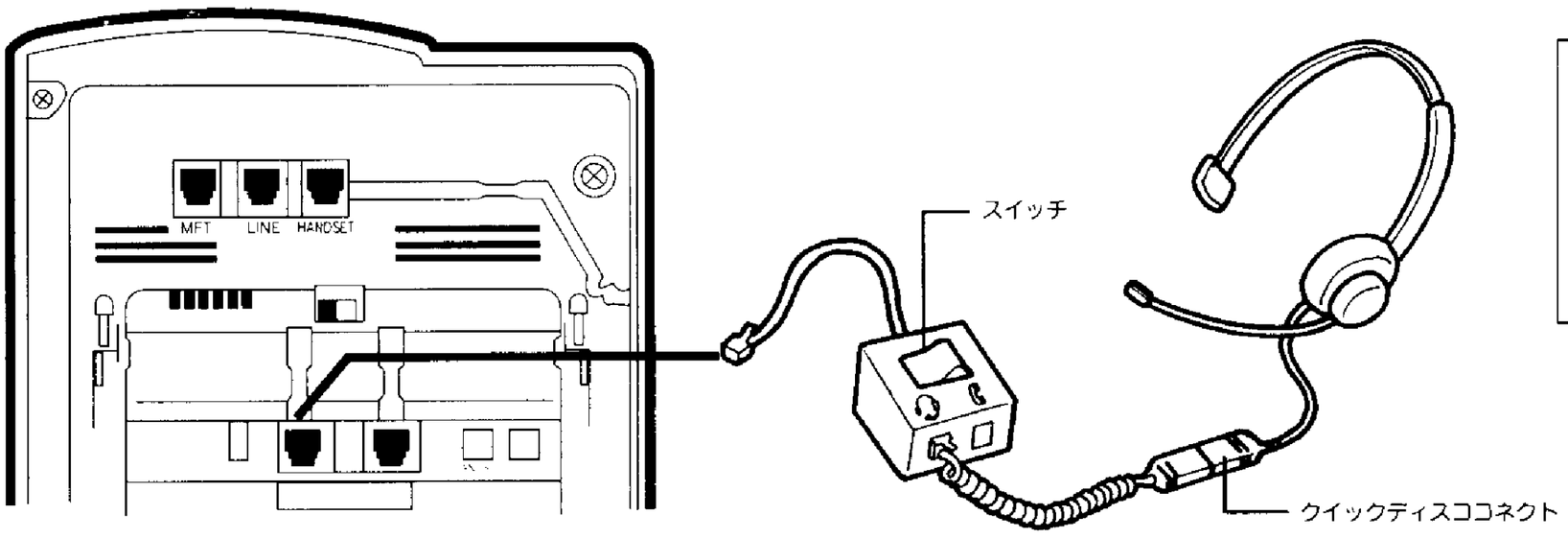


1 ヘッドセットスイッチを押す。
- ヘッドセットスイッチの表示が出ます。

2 通話する。

3 通話が終ったらヘッドセットスイッチを押す。
- ヘッドセットスイッチの表示が消えます。

2 スイッチボックスをお使いの場合



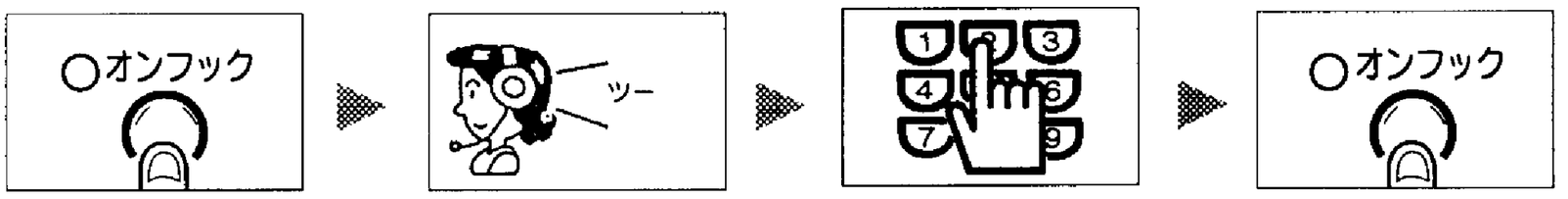
ご使用にあたっては、電話機の改造がともないますので取り付けは販売店に御用命ください。

- ヘッドセットを使用するときは、あらかじめスイッチをヘッドセット側に切り替えてください。
- 受話音量は電話機の音量ボタンで調節します。
- 通話を保留したまま一時席を外す場合、クイックディスコネクト部分を切り離すことで、ヘッドセットを付けたまま移動できます。

⚠ 警告

スイッチボックスのコードを電話機に接続する場合、あやまってMFTまたはLINEに接続しないでください。回線電圧がかかって火災・感電・故障の原因となります。

電話をかけるとき



1 オンフック ボタンを押す。

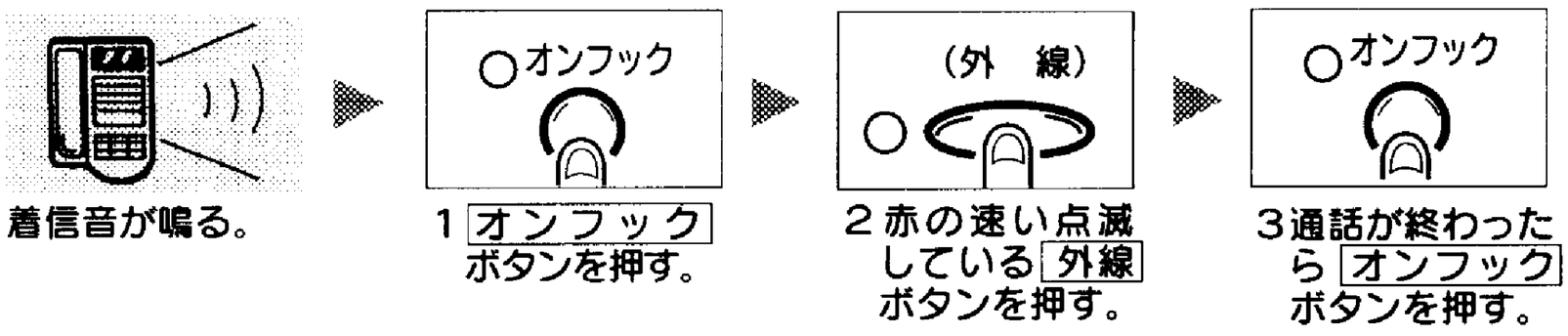
2 発信音が聞こえる。

3 相手番号をダイヤルする。

4 通話が終わったら オンフック ボタンを押す。

電話を受けるとき

■外線応答



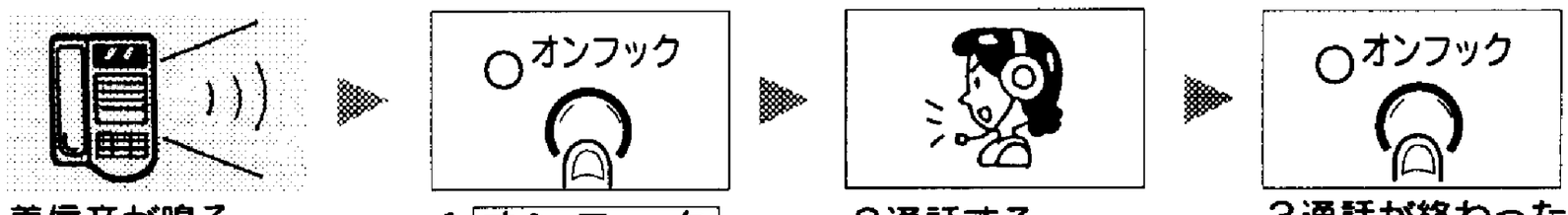
着信音が鳴る。

1 オンフック ボタンを押す。

2 赤の速い点滅している 外線 ボタンを押す。

3 通話が終わったら オンフック ボタンを押す。

■内線応答



着信音が鳴る。

1 オンフック ボタンを押す。

2 通話する。

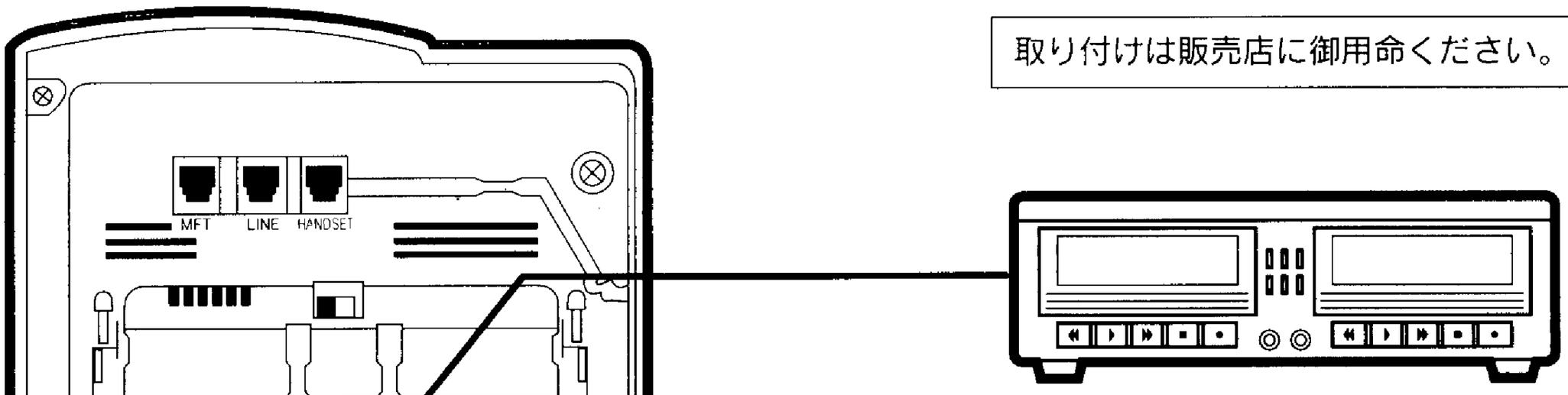
3 通話が終わったら オンフック ボタンを押す。

通話を録音するとき

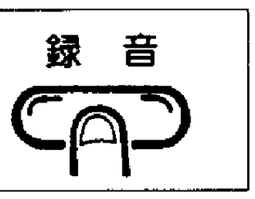
通話録音

市販の録音機器を接続して通話を録音することができます。

取り付けは販売店に御用命ください。



通話中に…

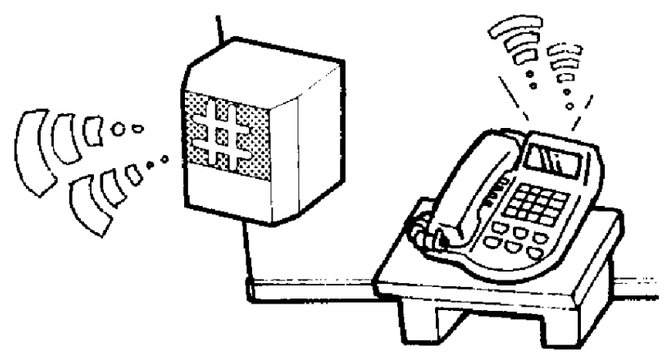


1 録音機器の 録音 ボタンを押す。

高音量ベルを使用するとき

高音量ベル

着信音が聞きとりにくい所に電話機が設置されているときは、高音量ベルを接続すると、着信音量を大きくして聞くことができます。

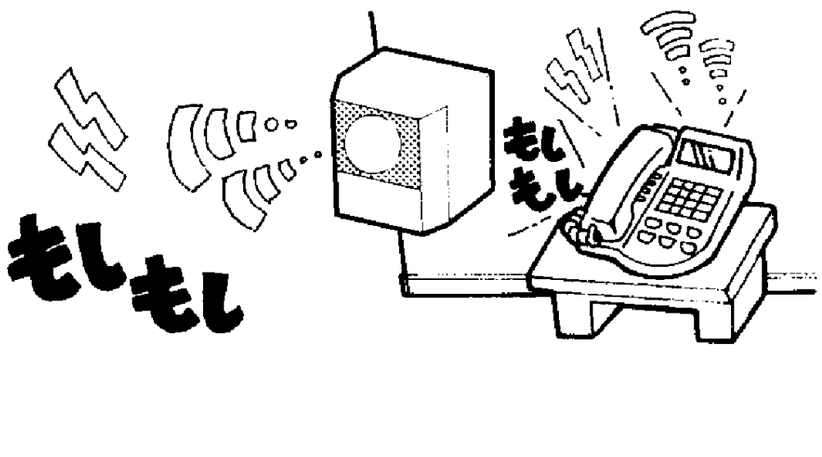


- 取付けは販売店が行ないます。
- 音量を変えることはできません。
- 音は着信の種類に関係なく一定の音質です。

スピーカ付アンプを使用するとき

スピーカ付アンプ

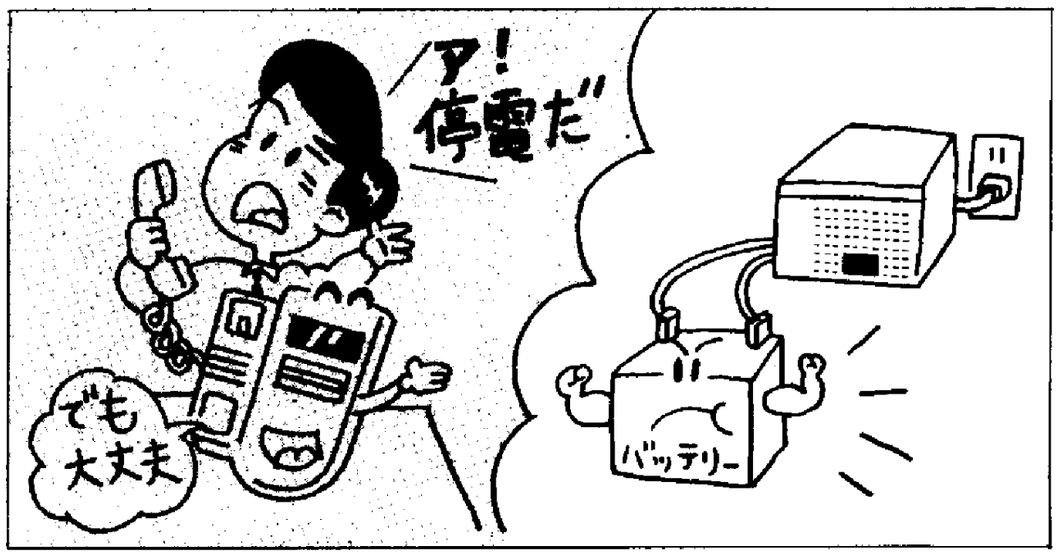
スピーカ付アンプを接続すると、電話機のスピーカから聞こえる内容を大きくして聞くことができます。



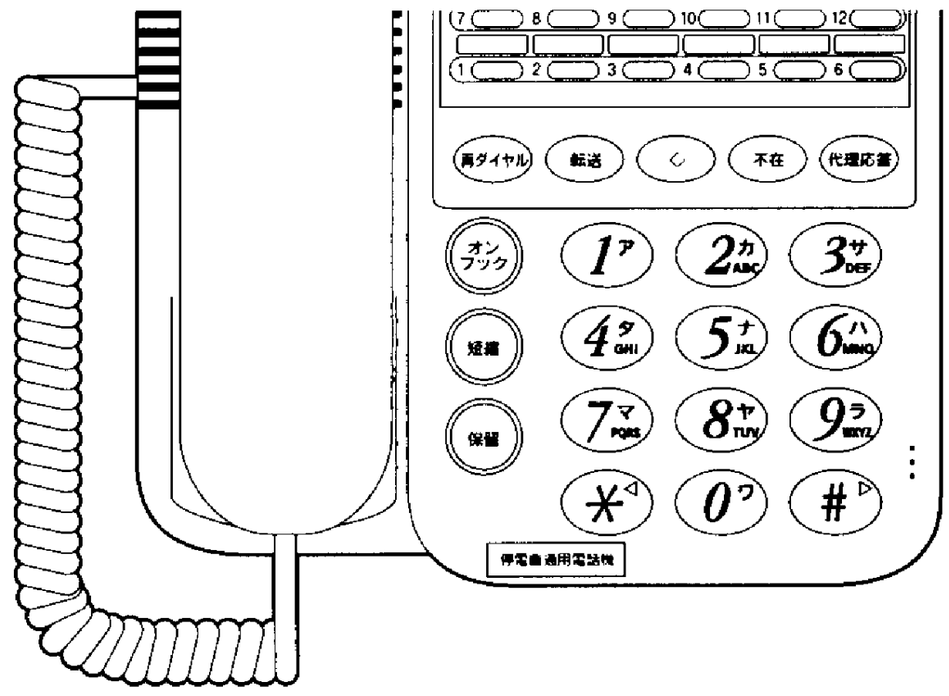
- 取り付けは販売店が行ないます。
- 音量は電話機の音量ボタンで調節します。
- 音は電話機のスピーカから出る音と同じです。

RI-24C停電用電話機

各種電話機は停電になっても、交換機に付加されているバッテリーからの給電で普通に使えます。



ただし、停電が長時間続いてバッテリーからの給電が止ると電話機能は停止します。このとき停電用電話機は外線(自局の加入者番号)と直結になりますので、外線の発着／着信に限って利用できます。

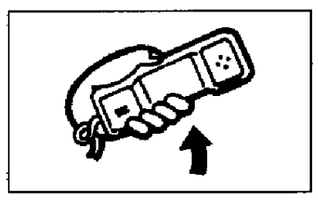


■バッテリー保障時間

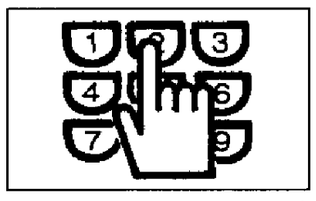
内部停電バッテリー：約10～30分間
外部停電バッテリー：約3時間

外線にかけるとき

外線発信



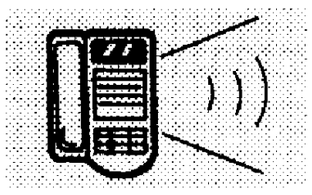
1受話器を上げる。



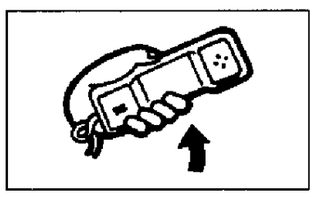
2相手番号をダイヤルする。

外線からの電話を受けるとき

外線応答

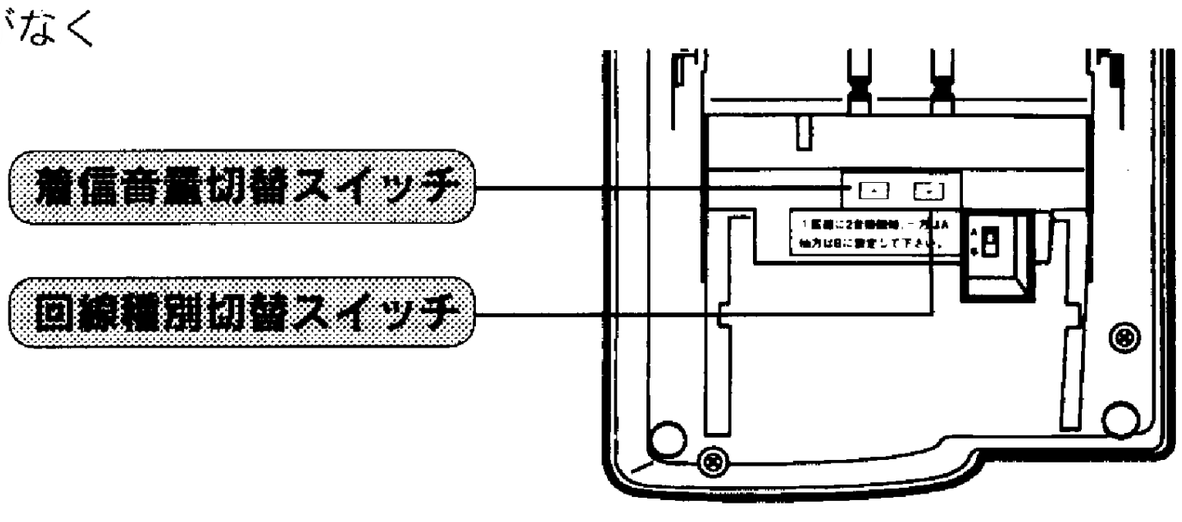


着信音が鳴る。



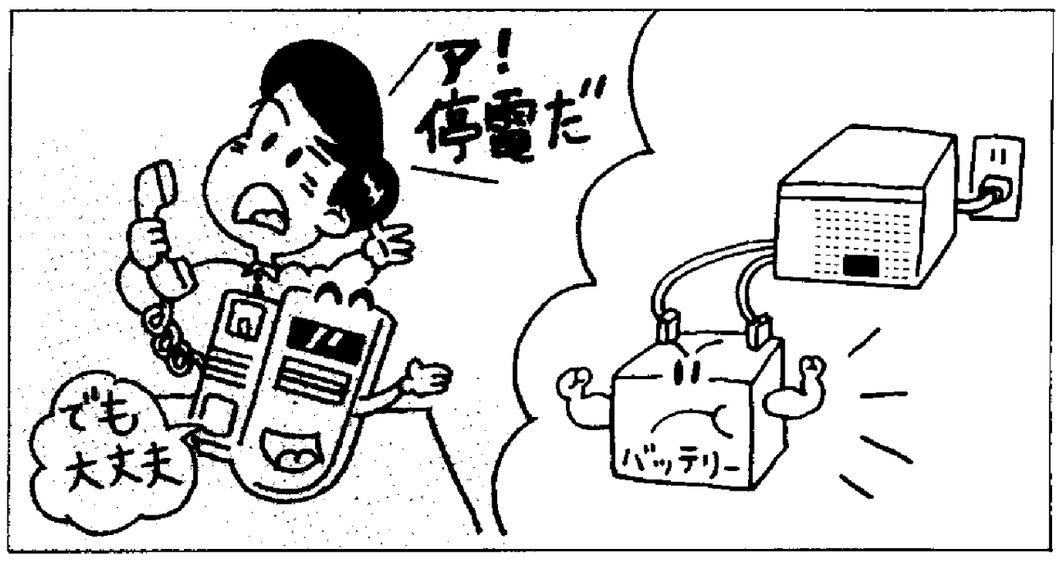
1受話器を上げる。

- ダイヤルボタン以外のボタンは一切機能しません。
- この電話機を他の回線につなぎ替えないでください。停電時に使用できなくなります。
- 加入者回線がDI回線のときは、停電時に使用するためにNTTの制御線の収容が必要です。
- 加入者回線がISDN回線のときはISDN停電用電話機が必要です。
- この電話機はハンズフリー機能をもっています(操作 P.76)。なお、バッテリーからの給電がなくなった状態での使用はできません。
- バッテリーからの給電がなくなった状態での着信音量調節ができます。裏面の着信音量切替えスイッチで切り替えてください。
- 裏面の回線種別切替えスイッチは販売店が設定しますので、操作しないでください。電話が使えなくなります。

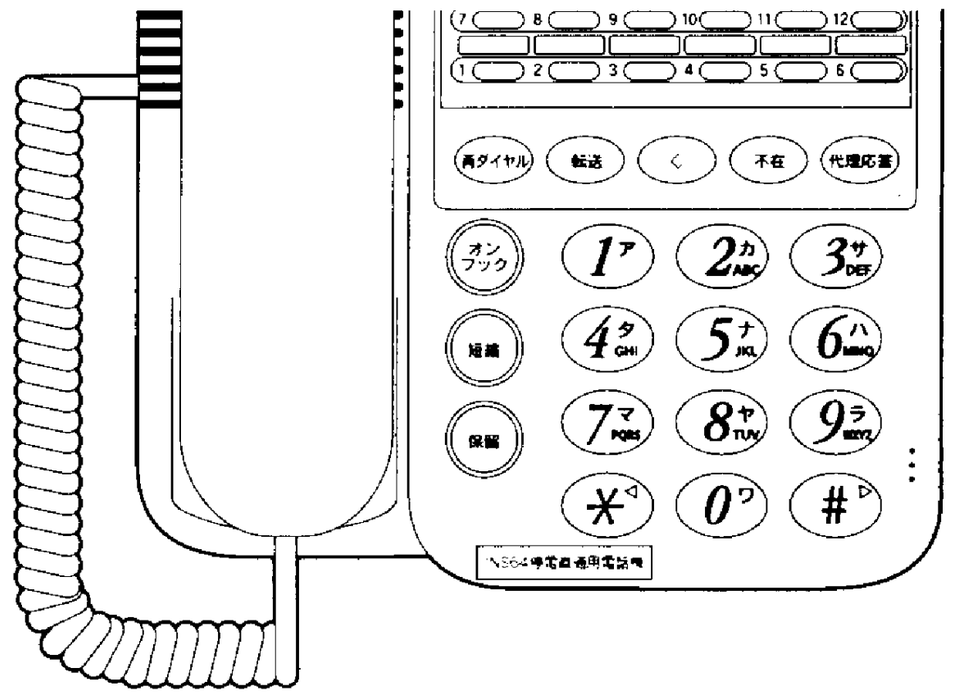


RI-24C ISDN停電用電話機

各種電話機は停電になっても、交換機に付加されているバッテリーからの給電で普通に使えます。



ただし、停電が長時間続いてバッテリーからの給電が止ると電話機能は停止します。このとき停電用電話機はISDN(INS64)回線(自局の加入者番号)と直結になりますので、発信／着信に限って利用できます。

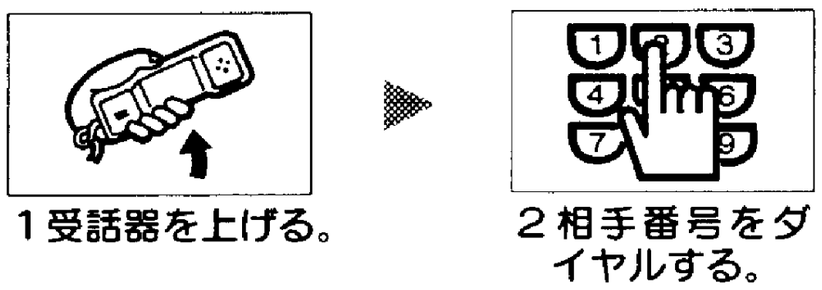


■バッテリー保障時間

内部停電バッテリー：約10～30分間
外部停電バッテリー：約3時間

外線にかけるとき

外線発信



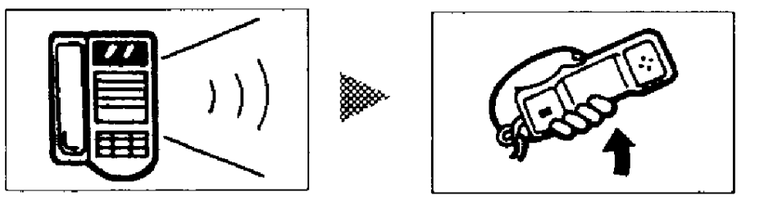
1受話器を上げる。

2相手番号をダイヤルする。

- ＃ボタンなどでの一括発信はできません。
- 相手番号をダイヤル中に約４秒の間があくとダイヤルが終了したと見なされて、その時点で発信されてしまいますので、ダイヤル操作は連続で行ってください。
- ダイヤルを間違えたときは約４秒以内に受話器を戻し、ダイヤルをし直してください。
- ダイヤルが終了してから最低４秒間は無音です。その後に呼び出し音が聞こえます。

外線からの電話を受けるとき

外線応答



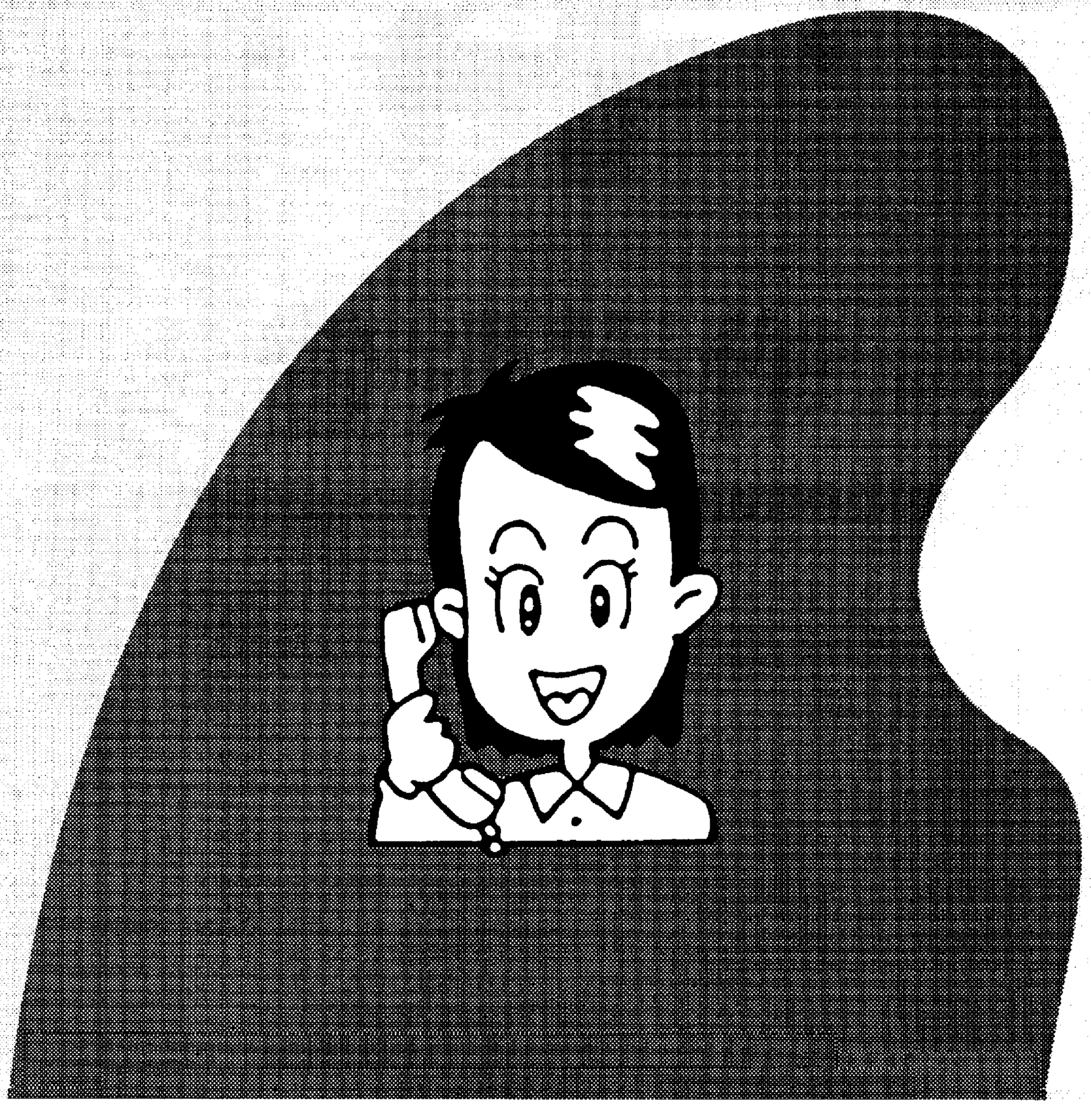
着信音が鳴る。

1受話器を上げる。

- 着信音量は固定ですので調節はできません。
- ダイヤルボタン以外のボタンは一切機能しません。
- この電話機を他の回線につなぎ替えないでください。停電時に使用できなくなります。
- 通話中に停電が復旧すると通話が切れますが異常ではありません。
- この電話機はハンズフリー機能を持っています(操作方法：P.76)。なお、ハンズフリー機能はバッテリーからの給電がなくなった状態では使用できません。

第 7 章

電話機独自機能



電話機にメモリダイヤルを読込む

携帯/PHSのメモリダイヤルを電話機に読込みます。
読込む際、対話式になっていますので選択した番号だけ読込むことが出来ます。

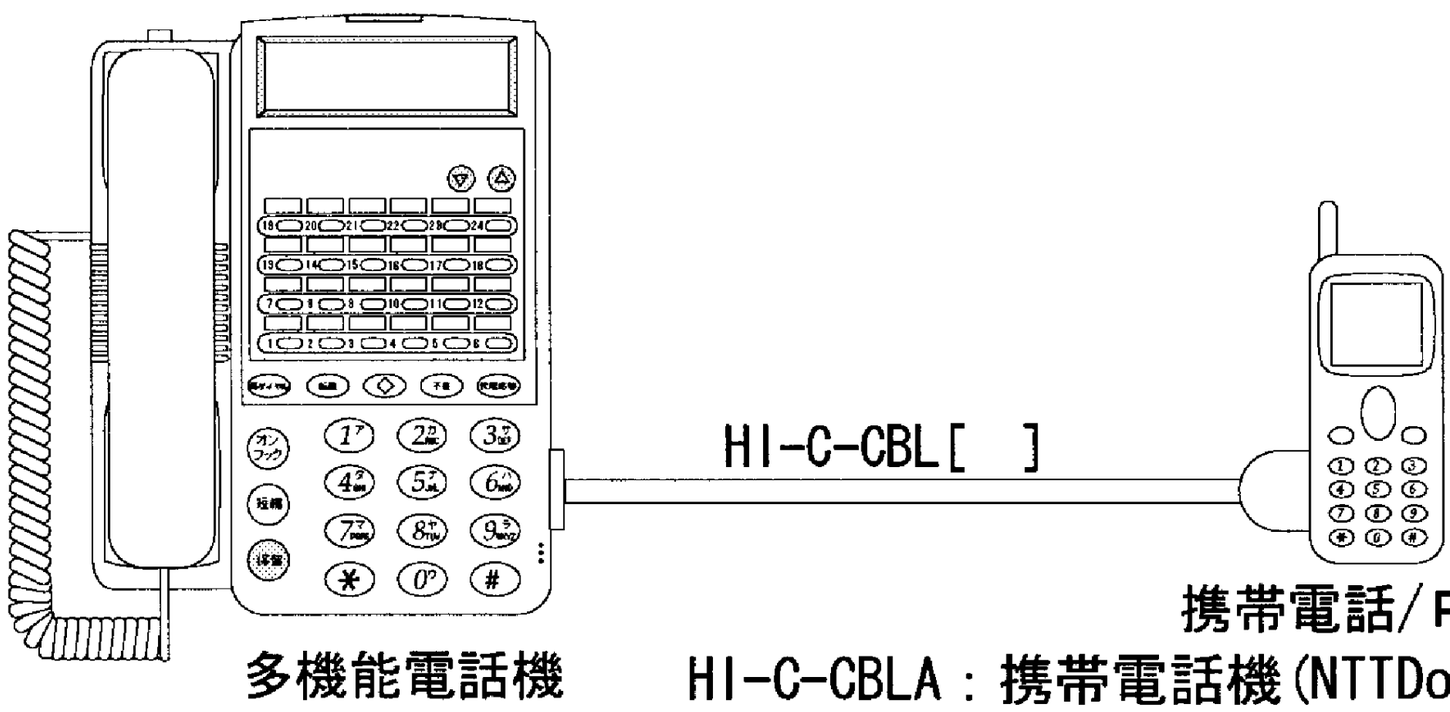
接続図

⚠ 警告

注１．ケーブルを接続する際、故障の原因となりますので携帯電話／ＰＨＳ側を接続してから多機能電話機側を接続してください。

注２．携帯電話／ＰＨＳ側のコネクタ接続位置は機種により異なりますので携帯電話／ＰＨＳの取扱説明書をご確認ください。

注３．携帯/PHSの充電中は故障の原因となりますので接続を行わないでください。



多機能電話機

携帯電話/ＰＨＳ

HI-C-CBLA：携帯電話機(NTTDocomo)接続ｹｰﾌﾞﾙ
HI-C-CBLB：PHS(NTTDocomo)接続ｹｰﾌﾞﾙ

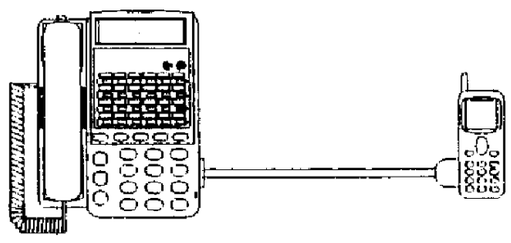
こんなことも出来るんです！

・メモリダイヤルは一人につき２番号まで登録することが出来ます。
・読込んだメモリダイヤルは漢字で表示する事が出来ます。
・読込んだメモリダイヤルは後で編集、消去が自由に行えます。
・読み出した電話番号に予め設定(P.7-15)した特番を付加することが出来ます。

注意

読み込んだ漢字が特殊な漢字の場合は電話機に表示できなかったり別の文字が表示されることがあります。

1



①コネクタを携帯/PHS側に接続します。
②コネクタを多機能電話機側に接続します。

注１．コネクタ接続の順番は必ず守ってください。故障の原因となります。
注２．携帯/PHSを充電しながら電話帳読み込みは行わないでください。故障の原因となります。
注３．読み込みモードにする際、電話機を不在にしてください。読み込み中に着信が入ると読み込みモードから抜けてしまいます。（着信優先の為）

2

内線番号　125
05月31日(金)　15:30

(#)

[#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

3

1電話帳　4ワンタッチ
2発信履歴　5アラーム
3着信履歴　6設定

(1ｱ)

[1] ボタンを押す。

・電話帳にします。

4

電話帳　3作成
1読検索　4読込
2ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索

(4ﾀ GHI)

[4] ボタンを押す。

・読込にします。

5

読込
1)携帯
2)ＰＨＳ

(1ｱ) (2ｶ ABC)

[1] か [2] ボタンを押す。

・接続されているのが携帯電話かＰＨＳかを選択します。

6

読込　登録数150
メモリＮＯ？
００１

(1ｱ) (2ｶ ABC) (3ｻ DEF)
(4ﾅ GHI) (5ﾊ JKL) (6ﾏ MNO)
(7ﾔ PQRS) (8ﾗ TUV) (9ﾜ WXYZ)
(*) (0ｰ) (#)
＋ (保留)

携帯/PHSのﾒﾓﾘﾀﾞｲﾔﾙ NO.を入力します。（例００１）

[保留] ボタンで決定します。

(短縮)

修正時の消去は [短縮] ボタンを押す。

ﾒﾓﾘﾀﾞｲﾔﾙ NO.は通常000～999までとなっております。

7

理光太郎　ﾘｺｳﾀ
00123XXXXXX
メモリNO. 001

(▽) (△)

理光花子　ﾘｺｳﾊ
00456XXXXXX
メモリNO. 002

(▽) (△)

理光次郎　ﾘｺｳｼﾞ
00789XXXXXX
メモリNO. 003

・携帯/PHSのﾒﾓﾘﾀﾞｲﾔﾙが表示されます。

(▽) (△)
＋
(保留)

(▽)(△) ボタンを押すと前後の登録されているﾒﾓﾘﾀﾞｲﾔﾙの名前を見ることが出来ます。

登録したい番号で [保留] を押してください。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

8

理 光 太 郎　　ﾘｺｳﾀ
00123XXXXXX
1登録する　　2戻る

（理光太郎を登録する場合）

1ｱ　2ｶ ABC

1 か 2 ボタンを押す。

・読込んだﾒﾓﾘﾀﾞｲﾔﾙを１登録するか、２戻るか選択します。
２戻るを選択した場合、項番７に戻ります。

9

理 光 太 郎　　ﾘｺｳﾀ
グループ番号1-6
グループ番号：１

（グループ番号１を選択した場合）

登録中

1ｱ 2ｶ 3ｻ 4ﾀ 5ﾅ 6ﾊ ＋ 保留

1 ～ 6 いずれかのボタンを押す。

・どのグループに登録するか選択します。
・グループを決定します。決定すると登録中と表示した後、項番７に移行します。

・メモリダイヤル読出しは０００番から９９９番まで読出すことが出来ます。
しかし、電話機に取り込むことのできるのは３００件までです。ただし、１名に付き２つの電話番号を登録することが出来ます。
（携帯/PHSから読込みできるのは１番号だけなので、２番号目は編集モードで入力してください。）
・読み出したメモリダイヤルにデータが入っていない時は表示は何もされません。
・読み出した電話番号に特番を付加したい場合、電話機の設定で設定することが出来ます。（上記図は特番０を付加した場合を示しています。）

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

電話帳で電話番号を検索し電話をかける
(読み仮名検索)

電話帳に登録されている番号を検索して発信します。
検索の際、読み仮名を入力してください。

1

内線番号	125
05月31日(金)	15:30

(#)

[#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳	4ワンタッチ
2発信履歴	5アラーム
3着信履歴	6設定

(1ｱ)

[1] ボタンを押す。

・電話帳 にします。

3

電話帳	3作成
1読検索	4読込
2ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索	

(1ｱ)

[1] ボタンを押す。

・読み仮名入力待ちになります。

4

検索	登録数150
ー	

(1ｱ) (2ｶ) (3ﾀ)
(4ﾅ) (5ﾏ) (6ﾊ)
(7ﾗ) (8ﾔ) (9ﾜ)
(*) (0ｦﾝ) (#)

読み仮名を入力します。
(例 理光太郎を検索する。)

入力有効文字数は４文字です。

5

検索	登録数150
リ_	

(保留)

[保留] ボタンを押す。

・り行の最初の登録者が表示されます。

(短縮)

修正時の消去は [短縮] ボタンを押す。

6

理光花子
1)0456XXXXXX
2)0905XXXXXXX

(▽) (△)

▽△ ボタンを押すと前後の登録されている名前を見ることが出来ます。

7

理光太郎
1)0123XXXXXX
2)090XXXXXXXX

(1ｱ) (2ｶ)

[1] か [2] ボタンを押す。

・どちらの番号に電話を掛けるか選択します。
(例は1)の番号を選択した時の表示です。)

8

理光太郎
1)0123XXXXXX

(オンフック)

[オンフック] ボタンを押す。

・選択した番号に発信します。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

電話帳で電話番号を検索し電話をかける
(グループ検索)

電話帳に登録されている番号を検索して発信します。
検索の際、グループを選択してください。

1

内線番号　125
05月31日(金)　15:30

(#)

[#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳　4ワンタッチ
2発信履歴　5アラーム
3着信履歴　6設定

(1ア)

[1] ボタンを押す。

・電話帳にします。

3

電話帳　3作成
1読検索　4読込
2ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索

(2カ ABC)

[2] ボタンを押す。

・グループ番号入力待ちになります。

4

グループ番号1-6
グループ番号：1

(1ア) (2カ ABC) (3サ DEF)
(4タ GHI) (5ナ JKL) (6ハ MNO)

[1] ～ [6] いずれかのボタンを押す。

・グループ番号を入力し [保留] ボタンを押します。

ここでは、グループ１の２番目に登録されている理光花子を検索した時の例を示します。
グループ検索した際、グループ内であいうえお順に登録されている名前から表示されます。

5

理光太郎
1)0123XXXXXX
2)090XXXXXXXX

(▽)(△)

(▽)(△) ボタンを押すと前後の登録されている名前を見ることが出来ます。

6

理光花子
1)0456XXXXXX
2)0905XXXXXXX

(1ア) (2カ ABC)

[1] か [2] ボタンを押す。

・どちらの番号に電話を掛けるか選択します。
(例は1の番号を選択した時の表示です。)

7

理光花子
1)0456XXXXXX

(オンフック)

[オンフック] ボタンを押す。

・選択した番号に発信します。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

電話帳から電話番号を消去する

電話帳に登録されている番号を消去します。

1

内線番号　125 05月31日(金)　15:30

(#)

[#]ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳　4ワンタッチ 2発信履歴　5アラーム 3着信履歴　6設定

(1ア)

[1]ボタンを押す。

・電話帳にします。

3

電話帳　3作成 1読検索　4読込 2ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索

(1ア) (2カABC)

[1]か[2]ボタンを押し検索を行い(P. 7-4, 7-5参照)、消去したい名前を表示します。

4

理光太郎 1)0123XXXXXX 2)090XXXXXXXX

(保留)

消去したい電話番号で

[保留]ボタンを押す。

・モード選択になります。

5

理光太郎 1編集　3戻る 2消去

(2カABC)

[2]ボタンを押す。

・消去モードに移行します。

6

理光太郎 4消去する 6戻る

(4タGHI) (6ハMNO)

[4]か[6]ボタンを押します。

・消去するか、戻るを選択します。

消去しました

(保留)

[保留]ボタンを押す。

・「消去しました」の画面から項番４の状態へ戻り次の名前を表示します。

・戻るを選択すると項番５へ戻ります。

(#)

[#]ボタンを押すと待機状態へ移行します。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

電話帳に電話番号と名前を登録する
(新規登録)

電話帳に電話番号と名前を新規に登録することが出来ます。
電話番号は一人に付き２番号まで登録することが出来ます。

(新規に名前を登録する場合、名前はカタカナでのみ入力可能です。漢字入力は出来ません。)

1

内線番号 125
05月31日(金) 15:30

(#) → [#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳 4ワンタッチ
2発信履歴 5アラーム
3着信履歴 6設定

(1ア) → [1] ボタンを押す。

・電話帳にします。

3

電話帳
1読検索 3作成
2ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索 4読込

(3サ DEF) → [3] ボタンを押す。

・電話帳作成モードにします。

4

登録数000
ｱｲｳｴｶｾｲ_

(1ア)(2カ)(3サ)(4タ)(5ナ)(6ハ)(7マ)(8ヤ)(9ラ)(*)(0ワ)(#) + (保留)

・名前を入力します。

(1ア)(2カ)(3サ)(4タ)(5ナ)(6ハ)(7マ)(8ヤ)(9ラ) ボタンで名前を入力し [保留] ボタンで入力を確定します。

カーソルは短縮：ﾊﾞｯｸｽﾍﾟｰｽ、＃：ｽﾍﾟｰｽと文字確定
小文字に変換する場合はｵﾝﾌｯｸﾎﾞﾀﾝを押します。

(短縮) 修正時の消去は [短縮] ボタンを押す。

5

ｱｲｳｴｶｾｲ
ｱｲｳｴ

(1ア)(2カ)(3サ)(4タ)(5ナ)(6ハ)(7マ)(8ヤ)(9ラ)(*)(0ワ)(#) + (保留)

・読みが４文字表示されます。修正がある場合は一度消去して、入力しなおしてください。変更がない場合は、保留で確定してください。

ｱｲｳｴｶｾｲ
1)00123XXXXXX

(1ア)(2カ)(3サ)(4タ)(5ナ)(6ハ)(7マ)(8ヤ)(9ラ)(*)(0ワ)(#) + (保留)

・一つ目の番号を入力します。

(1ア)(2カ)(3サ)(4タ)(5ナ)(6ハ)(7マ)(8ヤ)(9ラ) ボタンで番号を入力し [保留] ボタンで入力を確定します。

6

ｱｲｳｴｶｾｲ
2)00456XXXXXX

(1ア)(2カ)(3サ)(4タ)(5ナ)(6ハ)(7マ)(8ヤ)(9ラ)(*)(0ワ)(#) + (保留)

・二つ目の番号を入力します。

(1ア)(2カ)(3サ)(4タ)(5ナ)(6ハ)(7マ)(8ヤ)(9ラ) ボタンで番号を入力し [保留] ボタンで入力を確定します。

7

ｱｲｳｴｶｾｲ
ｸﾞﾙｰﾌﾟ番号1-6
ｸﾞﾙｰﾌﾟ番号：1

(1ア)(2カ)(3サ)(4タ)(5ナ)(6ハ) + (保留)

・グループ番号を入力します。

[1]～[6] ボタンでグループを入力し [保留] ボタンで入力を確定します。

(グループ番号1を選択した場合)

8

ｱｲｳｴｶｾｲ
1)00123XXXXXX
2)00456XXXXXX

(保留) [保留] ボタンを押すと次の登録を開始します。
(項番４の状態へ)

(#) [#] ボタンを押すと待機状態へ移行します。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

電話帳の電話番号と読みを編集する
(既存の電話番号と読みを編集する)

既に電話帳に登録されている電話番号と読みを編集する事が出来ます。また、二つ目の番号を追加する事が出来ます。

1

内線番号 125
05月31日(金) 15:30

(#) [#]ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳 4ワンタッチ
2発信履歴 5アラーム
3着信履歴 6設定

(1ア) [1]ボタンを押す。

・電話帳にします。

3

電話帳 3作成
1読検索 4読込
2ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索

(1ア) (2カ ABC) [1]か[2]ボタンを押し検索を行い(P. 7-4, 7-5参照)、編集したい名前を表示します。

4

理光太郎
1)0123XXXXXX
2)090XXXXXXXX

(保留) 編集したい電話番号で[保留]ボタンを押す。

・モード選択になります。

5

理光太郎
1編集 3戻る
2消去

(1ア) [1]ボタンを押す。

・編集にします。

6

理光太郎
ﾘｺｳ_

(1ア) (2ビ) (3ウ) (4エ) (5オ) (6カ) (7キ) (8ク) (9ケ) (*) (0ワ) (#) + (保留)

(カーソルは短縮：ﾊﾞｯｸｽﾍﾟｰｽ、＃：ｽﾍﾟｰｽと文字確定)

・読みが４文字表示されます。修正がある場合は一度消去して、入力しなおしてください。変更がない場合は、保留で確定してください。

7

理光太郎
1)0123XXXXXX

(1ア) (2ビ) (3ウ) (4エ) (5オ) (6カ) (7キ) (8ク) (9ケ) (*) (0ワ) (#) + (保留)

・一つ目の番号を編集します。

(1ア) (2ビ) (3ウ) (4エ) (5オ) (6カ) (7キ) (8ク) (9ケ) (*) (0ワ) (#) ボタンで番号を入力し[保留]ボタンで入力を確定します。

8

理光太郎
2)090XXXXXXXX

(1ア) (2ビ) (3ウ) (4エ) (5オ) (6カ) (7キ) (8ク) (9ケ) (*) (0ワ) (#) + (保留)

・二つ目の番号を編集します。

(1ア) (2ビ) (3ウ) (4エ) (5オ) (6カ) (7キ) (8ク) (9ケ) (*) (0ワ) (#) ボタンで番号を入力し[保留]ボタンで入力を確定します。

9

理光太郎
グループ番号1-6
グループ番号：1

(グループ番号1を選択した場合)

(1ア) (2ビ) (3ウ) (4エ) (5オ) (6カ) + (保留)

・グループ番号を編集します。

[1]～[6] ボタンでグループを入力し[保留]ボタンで入力を確定します。

10

理光太郎
1)0123XXXXXX
2)090XXXXXXXX

(保留) [保留]ボタンを押すと次の登録を開始します。(項番４の状態へ)

(#) [#]ボタンを押すと待機状態へ移行します。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

発信・着信履歴から電話をかける

発信履歴・着信履歴から電話を掛けることが出来ます。
履歴は発信・着信それぞれ３０件記憶します。

1

内線番号	125
05月31日(金)	15:30

(#)

[#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳	4ワンタッチ
2発信履歴	5アラーム
3着信履歴	6設定

(2カABC) (3サDEF)

[2] か [3] ボタンを押す。

・2:発信履歴が表示されます。
・3:着信履歴が表示されます。

3

発信 05月31日(金) 15:30

09033613663

(▽) (△)

(▽)(△) ボタンを押すと前後の履歴を見ることが出来ます。

・項番２で発信履歴を選択した場合、発信履歴、着信履歴を選択した場合、着信履歴が30件表示されます。
・履歴は一番新しい履歴が最初に表示されます。

発信履歴１ ⇕ 発信履歴２ ⇕ … ⇕ 発信履歴２９ ⇕ 発信履歴３０

着信履歴１ ⇕ 着信履歴２ ⇕ … ⇕ 着信履歴２９ ⇕ 着信履歴３０

（図は発信履歴を選択した時を表示しています。着信履歴の時は左上の [発信] の文字が [着信] に変わります。）

4

発信 05月31日(金) 15:30

090XXXXXXXX

(オン フック)

[オンフック] ボタンを押す。

・選択した番号に発信します。

局線	
090XXXXXXXX	
31日(金)15:30	125

注：CXではｵﾌﾌｯｸ後のダイヤル操作内容を履歴情報として記憶します。したがってキー押し発信、特番プリセレ発信等での発信履歴からは掛けなおし出来ません。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

発信・着信履歴を消去する

発信履歴・着信履歴を消去する事ができます。

1

内線番号	125
05月31日(金)	15:30

(#)

[#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳	4ワンタッチ
2発信履歴	5アラーム
3着信履歴	6設定

(2カABC) (3サDEF)

[2] か [3] ボタンを押す。

・1:発信履歴が表示されます。
・2:着信履歴が表示されます。

3

発信 05月31日(金) 15:30

090XXXXXXXX

(保留)

[保留] ボタンを押す。

・メニュー画面に移行します。

(図は発信履歴を選択した時を表示しています。着信履歴の時は左上の [発信] の文字が [着信] に変わります。)

4

[ ]

1電話帳へ	3全消去
2一件消去	4戻る

(2カABC) (3サDEF)

[2] か [3] ボタンを押す。

・消去モードに移行します。
・履歴に名前が登録されている場合は [ ] に名前が表示されます。

5

一件消去
4消去する
6戻る

(一件消去を選んだ場合)

全消去
4消去する
6戻る

(全消去を選んだ場合)

消去しました

(消去を選んだ場合)

(4タGHI) (6ハMNO)

[4] か [6] ボタンを押す。

・選択した履歴をを4消去、6戻るを選択します。
・6戻るを選択した場合、項目４の画面に戻ります。

(保留)

[保留] ボタンを押す。

「消去しました」の画面からメニュー画面に戻ります。
(項番２の状態へ)

(#)

[#] ボタンを押すと待機状態へ移行します。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

発信・着信履歴から電話帳に登録する

履歴に名前を付けて電話帳に登録することができます。

1

内線番号	125
05月31日(金)	15:30

(#)

[#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳　4ワンタッチ
2発信履歴　5アラーム
3着信履歴　6設定

(2カ ABC) (3サ DEF)

[2] か [3] ボタンを押す。

・2:発信履歴が表示されます。
・3:着信履歴が表示されます。

3

発信　05月31日(金) 15:30

090XXXXXXXX

(▽) (△)

(▽)(△) ボタンを押すと前後の履歴を見ることが出来ます。

・履歴は発信・着信ともに各最高で３０件まで見ることが出来ます。
・履歴は一番新しい履歴が最初に表示されます。

発信履歴１ ⇕ 発信履歴２ ⇕ … ⇕ 発信履歴２９ ⇕ 発信履歴３０

着信履歴１ ⇕ 着信履歴２ ⇕ … ⇕ 着信履歴２９ ⇕ 着信履歴３０

(図は発信履歴を選択した時を表示しています。着信履歴の時は左上の [発信] の文字が [着信] に変わります。)

4

発信　05月31日(金) 15:30

090XXXXXXXX

(保留)

登録したい番号で [保留] ボタンを押す。

・メニュー画面に移行します。

(図は発信履歴を選択した時を表示しています。着信履歴の時は左上の [発信] の文字が [着信] に変わります。)

5

1電話帳へ　3全消去
2一件消去　4戻る

[1] ボタンを押す。

・登録モードに移行します。
・履歴に名前が登録されている場合は「　　」に名前が表示されます。

6

登録数000
アイウエカセイ_

(カーソルは短縮：ﾊﾞｯｸｽﾍﾟｰｽ、#：ｽﾍﾟｰｽと文字確定)

(1ｱ) (2カ ABC) (3サ DEF)
(4タ GHI) (5ナ JKL) (6ハ MNO)
(7マ PQRS) (8ヤ TUV) (9ラ WXY)
(*) (0ﾜ) (#)

＋ (保留)

・名前を入力します。

ボタンで名前を入力し [保留] ボタンで入力を確定します。

(短縮)

修正時の消去は [短縮] ボタンを押す。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

7

ｱｲｳｴｶｾｲ
ｱｲｳｴ

(1ｱ) (2ｶ) (3ｻ)
(4ﾀ) (5ﾅ) (6ﾊ)
(7ﾏ) (8ﾔ) (9ﾗ)
(*) (0ﾜ) (#)

＋ 保留

・読みが４文字表示されます。
修正がある場合は一度消去して、入力しなおしてください。変更がない場合は、保留で確定してください。

8

ｱｲｳｴｶｾｲ
1)00123XXXXXX

(1ｱ) (2ｶ) (3ｻ)
(4ﾀ) (5ﾅ) (6ﾊ)
(7ﾏ) (8ﾔ) (9ﾗ)
(*) (0ﾜ) (#)

＋ 保留

・番号が表示されます。
・修正がある場合は修正することが出来ます。

修正しない場合はそのまま 保留 ボタンで入力を確定します。

9

ｱｲｳｴｶｾｲ
2)

(1ｱ) (2ｶ) (3ｻ)
(4ﾀ) (5ﾅ) (6ﾊ)
(7ﾏ) (8ﾔ) (9ﾗ)
(*) (0ﾜ) (#)

＋ 保留

・二つ目の番号を入力することが出来ます。登録しない時はそのまま 保留 ボタンで入力を確定します。

10

ｱｲｳｴｶｾｲ
ｸﾞﾙｰﾌﾟ番号1-6
ｸﾞﾙｰﾌﾟ番号：1

(1ｱ) (2ｶ) (3ｻ)
(4ﾀ) (5ﾅ) (6ﾊ)

＋ 保留

・グループ番号を入力します。
1 ～ 6 ボタンでグループを入力し 保留 ボタンで入力を確定します。

（グループ番号1を選択した場合）

11

ｱｲｳｴｶｾｲ
1)00123XXXXXX
2)00456XXXXXX

保留

保留 ボタンを押すと次の登録を開始します。
（項番３の状態へ）

#

ボタンを押すと待機状態へ移行します。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

電話機のアラームを設定する

電話機のアラームを設定して時間になったらお知らせブザーを鳴らすことが出来ます。

1

内線番号	125
05月31日(金)	15:30

(#)

[#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電話帳	4ワンタッチ
2発信履歴	5アラーム
3着信履歴	6設定

(5 ナ JKL)

[5] ボタンを押す。

・アラーム設定にします。

3

アラーム設定	
現在時刻	15:30
設定時刻	:

(1ｱ) (2ｶ ABC) (3ｻ DEF)
(4ﾀ GHI) (5ﾅ JKL) (6ﾊ MNO)
(7ﾏ PQRS) (8ﾔ TUV) (9ﾗ WXYZ)
(*) (0ﾜ) (#)

ｱﾗｰﾑを鳴らしたい時間を入力します。

4

アラーム設定	
現在時刻	15:30
設定時刻	17:00

(17:00にｱﾗｰﾑ設定時)

内線番号	4973
05月31日(金)	15＊30

ｱﾗｰﾑ設定状態
(画面はオンライン状態)

(保留)

[保留] ボタンを押す。

・設定を確定させます。

・ｱﾗｰﾑが設定されると、オンライン時に時計表示の [:] が [*] に変わっています。

・設定を解除する場合はアラーム設定時に [*] ボタンを押すか短縮で消去してください。

(短縮)

修正時の消去は [短縮] ボタンを押す。

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

電話機の設定

電話機の設定を行います。設置されている電話機ごとに
各種設定をする事が出来ます。

1

内線番号	125
05月31日(金)	15:30

(#)

[#] ボタンを押す。

・メニュー選択画面にします。

2

1電 話 帳	4ワ ン タ ッ チ
2発 信 履 歴	5アラーム
3着 信 履 歴	6設 定

(6 ハ MNO)

[6] ボタンを押す。

・設定のモード選択になります。

3

	*:次へ #:終了
1特 番	3LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ
2着 信 種 別	4着 信 音 量

設定の１ページ目

	*:次へ #:終了
1最 小 着 音	3受 話 音 量
2ｷｰﾄｰﾝ	4送 話ﾚﾍﾞﾙ

設定の２ページ目

	*:次へ #:終了
1送 話ﾉｲｽﾞ	3ｽﾋﾟｰｶ音 量
2側 音	

設定の３ページ目

(1 (2 ABC) (3 DEF)
(4 GHI) (5 JKL) (6 MNO)
(7 PQRS) (8 TUV) (9 WXYZ)
(*) (0 ｰ) (#)

・設定する項目を選択して設定画面に移行します。
ページを変更する場合は [*] ボタンを押してください。

[*] ボタンを押すと下記のように
ローテーションします。

[#] ボタンを押すと待機状態へ
移行します。
(ただし、設定に入った時は待機状態へ移行しません。)

設定の１ページ目

1特 番	特番付加情報
2着 信 種 別	着信種別
3LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ	LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ
4着 信 音 量	着信音量ﾎﾞﾘｭｰﾑ初期値

設定の２ページ目

1最 小 着 音	最小着信音量
2ｷｰﾄｰﾝ	ｷｰﾄｰﾝ
3受 話 音 量	ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ受話音量初期値
4送 話 ﾚﾍﾞﾙ	ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ送話ﾚﾍﾞﾙ

設定の３ページ目

1送 話ﾉｲｽﾞ	ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ送話ﾉｲｽﾞｷｬﾝｾﾙ
2側 音	ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ側音
3ｽﾋﾟｰｶ音 量	ｽﾋﾟｰｶ受話音量初期値

※メニューモードの時、１５秒以上キーに触れないと自動的に待機状態へ戻ります。

設定の１ページ目

1.特番を設定します。

・携帯・PHSから読込んだデータに特番を付加するか設定を行います。

*:次へ　#:終了
1特 番　　3LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ
2着 信 種 別　4着 信 音 量

読 込 み　デ ー タ に
0184　　を 付 加

修正は短縮ボタンで消してください。

1ｱ

1 ボタンを押す。

・特番付加にします。

ボタンを押して特番を付加します。（例は０１８４）

保留 ボタンを押して設定を確定します。

2.着信音を設定します。

*:次へ　#:終了
1特 番　　3LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ
2着 信 種 別　4着 信 音 量

2カABC

2 ボタンを押す。

・着信種別にします。

着 信 種 別 01　*:次へ
着メロを選択します
着メロ　　００

初期値は００です。（着メロ無し）

短縮 ボタンで数字を消去する。

着信メロディーを選択します。

着信メロディーは１４種類から選択してください。

着 信 種 別 02　*:次へ
着メロを選択します
着メロ　　０３

着信種別２を着信ﾒﾛﾃﾞｨｰ０３に設定した時

保留

着メロを全て設定したら

保留 ボタンを押してください。

着信種別	Ａｕ の時	ＣＸの時
着 信 種 別01	内 線	
着 信 種 別02	局 線	
着 信 種 別03	専 用 線	
着 信 種 別04	特 殊 着 信	
着 信 種 別05	予 備	
着 信 種 別06	予 備	
着 信 種 別07	予 備	
着 信 種 別08	トーンＢ	保留警報音
着 信 種 別09	トーンＣ	ﾎﾞﾀﾝ着信音１
着 信 種 別10	保留警報音	ﾎﾞﾀﾝ着信音２
着 信 種 別11	トーンＥ	ﾎﾞﾀﾝ着信音３
着 信 種 別12	トーンＦ	ﾎﾞﾀﾝ着信音４
着 信 種 別13	予備	予備
着 信 種 別14	予備	予備

着メロ

着信メロディーを選択します。

００：初期値(着ﾒﾛ無し)	０８：効果音Ｂ２
０１：キャッスル	０９：効果音Ｋ１
０２：ファンファーレ	１０：効果音Ｋ２
０３：セレナーデ	１１：効果音Ｕ
０４：ユモレスク	１２：効果音Ｈ
０５：メロディＡ	１３：効果音Ｓ
０６：メロディＢ	１４：効果音Ｉ
０７：効果音Ｂ１	

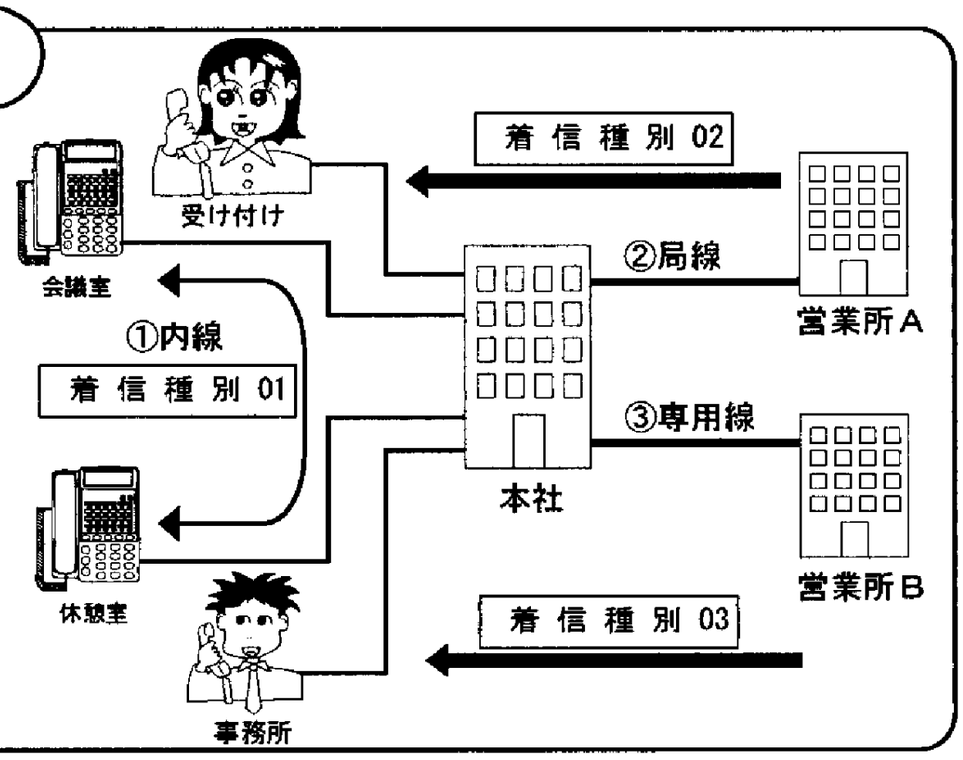
ポイント 着信メロディー設定について

・着信メロディーは種別ごとに変更する事が出来ます。

たとえば、①内線着信をｷｬｯｽﾙ、②局線着信をﾌｧﾝﾌｧｰﾚ、③専用線着信をｾﾚﾅｰﾃﾞとして鳴り分けさせる事が出来ます。

（例）
- （会議室）　から（受け付け）が着信した時：内線着信なのでｷｬｯｽﾙ
- （営業所Ａ）から（事務所）　が着信した時：局線着信なのでﾌｧﾝﾌｧｰﾚ
- （営業所Ｂ）から（会議室）　が着信した時：専用線着信なのでｾﾚﾅｰﾃﾞ
- （受け付け）から（事務所）　が着信した時：内線着信なのでｷｬｯｽﾙ
- （営業所Ａ）から（受け付け）が着信して、（会議室）に転送した場合の着メロは局線着信の転送なのでﾌｧﾝﾌｧｰﾚが鳴ります。

着メロの種別５～１４を使用して自由に設定する事が出来ます。
（変更の際は工事者、特約店にご相談ください。）



3.LCDｺﾝﾄﾗｽﾄを調整します。

	*:次へ #:終了
1特 番	3LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ
2着 信 種 別	4着 信 音 量

3サ DEF

3 ボタンを押す。

・LCDｺﾝﾄﾗｽﾄにします。

1淡く	2濃く
LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ	

1ｱ / 2カ ABC ＋ 保留

ｺﾝﾄﾗｽﾄを調節し 保留 で決定してください。

4.着信音量の初期値を調整します。

	*:次へ #:終了
1特 番	3LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ
2着 信 種 別	4着 信 音 量

4タ GHI

4 ボタンを押す。

・着信音量にします。

1小さく	2大きく
着 信 音 量	

1ｱ / 2カ ABC ＋ 保留

着信音量を調節し 保留 で決定してください。

・電話機の移動を行った場合、この音量になります。

設定の２ページ目

1.最小着信音量を設定します。

	*:次へ #:終了
1最 小 着 音	3受 話 音 量
2ｷｰﾄｰﾝ	4送 話ﾚﾍﾞﾙ

1ｱ

1 ボタンを押す。

・最小着音にします。

1最小	2消音
最 小 着 信 音 量	:最小

1ｱ / 2カ ABC ＋ 保留

着信音量を調節し 保留 で決定してください。

2.ｷｰﾄｰﾝを設定します。

	*:次へ #:終了
1最 小 着 音	3受 話 音 量
2ｷｰﾄｰﾝ	4送 話ﾚﾍﾞﾙ

2カ ABC

2 ボタンを押す。

・ｷｰﾄｰﾝにします。

1送出	2消音
ｷｰﾄｰﾝ	:送出

1ｱ / 2カ ABC ＋ 保留

ｷｰﾄｰﾝを調節し 保留 で決定してください。

3.ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ受話音量の初期値を設定します。

	*:次へ #:終了
1最 小 着 音	3受 話 音 量
2ｷｰﾄｰﾝ	4送 話ﾚﾍﾞﾙ

3サ DEF

3 ボタンを押す。

・受話音量に します。

1小さく	2大きく
受 話 音 量	:標準

1ｱ / 2カ ABC ＋ 保留

受話音量を調節し 保留 で決定してください。

・電話機の移動を行った場合、この音量になります。

4.ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ送話ﾚﾍﾞﾙを設定します。

*:次へ #:終了
1最 小 着 音 3受 話 音 量
2ｷｰﾄｰﾝ 4送 話ﾚﾍﾞﾙ

4タ GHI

4 ボタンを押す。

・送話ﾚﾍﾞﾙにします。

1小さく 2大きく
送 話ﾚﾍﾞﾙ :標準

1ア + 保留

2カ ABC

ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ送話ﾚﾍﾞﾙを調節し 保留 で決定してください。

設定の３ページ目

1.ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ送話ﾉｲｽﾞｷｬﾝｾﾙを設定します。

*:次へ #:終了
1送 話ﾉｲｽﾞ 3ｽﾋﾟｰｶ音 量
2側 音

1ア

1 ボタンを押す。

・送話ﾉｲｽﾞにします。

1無 2有
送 話ﾉｲｽﾞ抑圧 :無

1ア + 保留

2カ ABC

送話ﾉｲｽﾞし 保留 で決定してください。。

・騒音の大きい場所で相手の声が聞きやすくなります。

2.ﾊﾝﾄﾞｾｯﾄ側音を設定します。

*:次へ #:終了
1送 話ﾉｲｽﾞ 3ｽﾋﾟｰｶ音 量
2側 音

2カ ABC

2 ボタンを押す。

・側音にします。

1小さく 2大きく
側 音 :標準

1ア + 保留

2カ ABC

側音を調節し 保留 で決定してください。

・エコーが大きい場合に大きくすると相手の声が聞きやすくなります。

3.ｽﾋﾟｰｶ受話音量の初期値を設定します。

*:次へ #:終了
1送 話ﾉｲｽﾞ 3ｽﾋﾟｰｶ音 量
2側 音

3サ DEF

3 ボタンを押す。

・ｽﾋﾟｰｶ音量にします。

1小さく 2大きく
ｽﾋﾟｰｶ音 量 :12dB

1ア + 保留

2カ ABC

受話音量を調節し 保留 で決定してください。

・電話機の移動を行った場合、この音量になります。

機能使用上の注意事項

1. 携帯/PHS通信関連

・携帯/PHSを接続して通信を行っている時は、オンラインモードに戻るまで携帯/ＰＨＳ接続ケーブルを抜いたり端末の電源（回線コードを抜く）を切ったりしないでください。CTELが異常動作を起こしたり、登録されているメモリが消える可能性があります。あやまって携帯/ＰＨＳ接続ケーブルを抜いたり電源（回線コードを抜く）を切ってしまい異常状態となった時は、一度CTELの電源（回線コードを抜く）を落とし再立ち上げしてください。

・読み仮名が全角で入っているものは読込み時、表示されません。
（登録した場合、名前、電話番号のみが登録されますので、修正モードで読み仮名を追加してください。）

・携帯/PHS共に機種によっては文字化けしたり読込みできない機種もあります。
動作確認済み機種を下記に示します。

携帯電話							
Ｎ５０１ｉ	Ｎ５０２ｉ	Ｎ５０２ｉｔ	Ｎ５０３ｉ	Ｐ５０３ｉ	Ｎ５０３ｉｓ	Ｐ５０３ｉｓ	Ｐ２０８
Ｐ２０９	Ｄ２１０ｉ	Ｎ２１０ｉ	Ｐ２１１ｉ	Ｓｏ５０３ｉ	Ｓｏ５０４ｉ	Ｎ５０４ｉ	Ｐ５０４ｉ

ＰＨＳ	（*印の機種は仮名を全角で記憶しているため、読み仮名は読み込めません　。）				
*３３２Ｓ	*６２２Ｓ	*６４１Ｓ	*３３１Ｓ	*ＴＣ－３３２ＳＥ	*ＴＣ－６４２ＳＥ

（携帯/PHSにたいして、メモリ消去、書き換えのコマンドは送っていませんが万が一データが消えることがあってもご了承ください。）
（携帯/PHSのメモリダイヤルを電話機に読み込む際、専用の接続ケーブル（別売品）が必要となります。（Ｐ．１３参照のこと））

2. 電話帳関連

・読み仮名検索時、読みが入っていないものが一番最初にきます。その後、（、）、ー、0,1,2,・・9、大文字英語（Ａ、Ｂ・・Ｚ）、小文字英語（ａ、ｂ・・ｚ）、小文字カタカナ、大文字カタカナ、濁音の順に表示されます。
・文字入力時、オンフックを押すと大文字から小文字に変換することが出来ます。
・濁音（”゜）、括弧、ハイフン（ー）の入力は、ワ、ヲ、ンの後に表示されます。
・電話帳を修正する時、名前は修正できません。修正出来るのは、読みと電話番号だけです。

3. 着信メロディー関連

・着信メロディーはシステム設定により細かい設定が出来ます。鳴り分けを行う時は担当の工事者にご相談ください。
（トーンB,C,E,F、ボタン着信１～４はボタンに着信させる時に設定します。）

4. 全機能共通

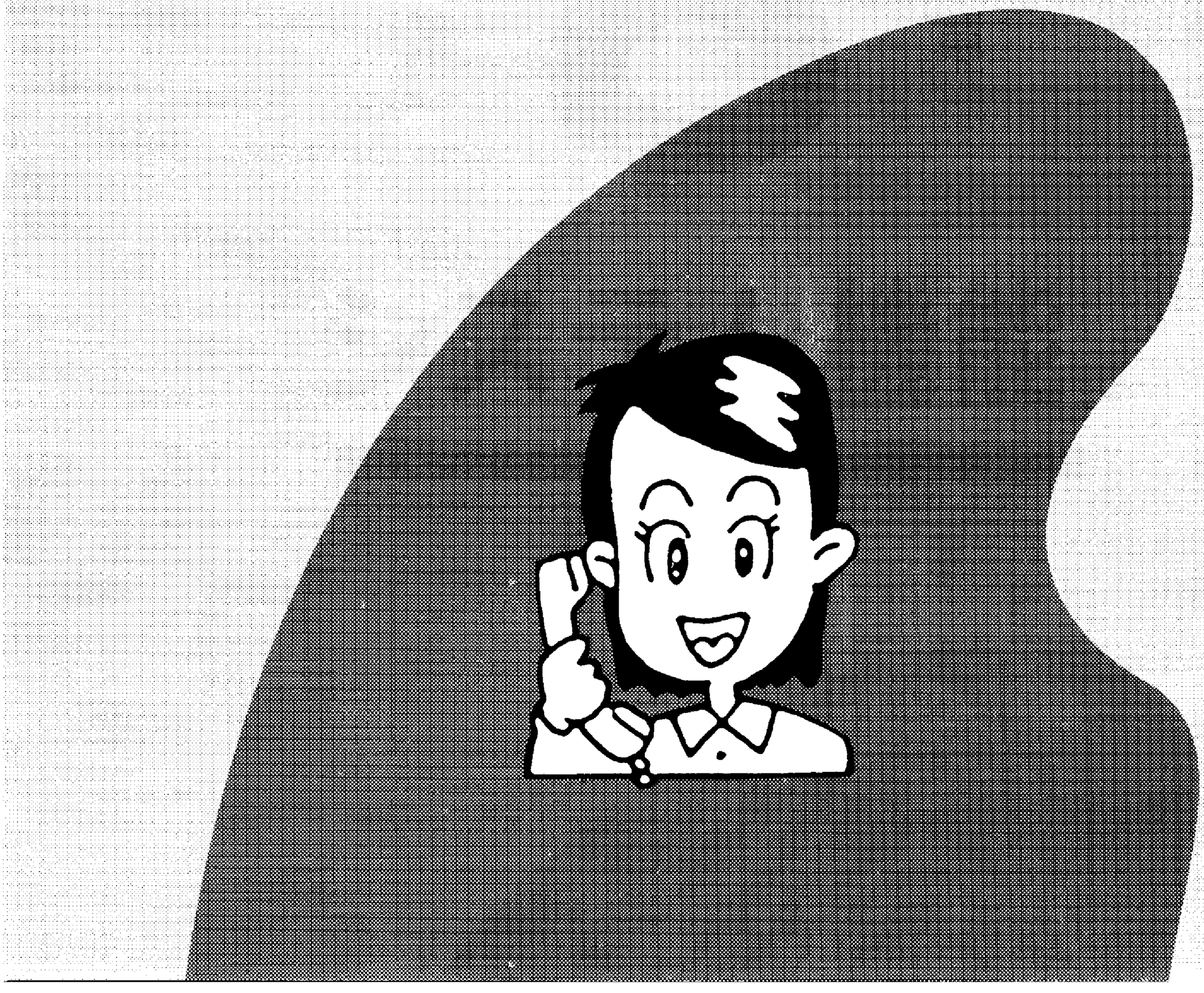
・各データ設定時に電源（回線コードを抜く）を切らないでください。CTELが誤動作したり、登録されているメモリが消える可能性があります。また、誤って電源（回線コードを抜く）を切ってしまい動作がおかしいと思われる場合は一度回線コードを抜いて再立ち上げしてください。
・発着信履歴などのタイムスタンプはあくまでも目安です。実際の時間と異なる時があります。

MEMO

第8章

システム機能

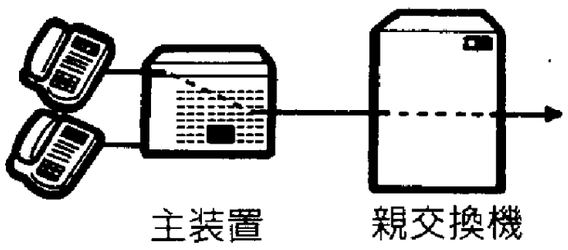
この章は、システムに関する機能について説明します。

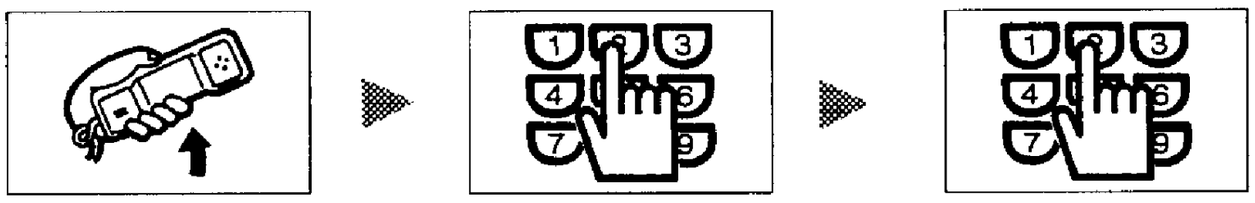


基本機能

親交換機を通して外線にかける　PBX/CES外線発信特番自動送出

主装置が親交換機の下に接続されている場合、外線発信特番をダイヤルすると、親交換機の内線を捕捉したとき親交換機の外線発信特番を自動的に送出します。





1受話器を上げる。　2外線発信特番［　　］を押す。　3相手番号をダイヤルする

●外線発信特番コードは取付時に設定します。

外線からの着信を特定の電話機に着信させる　個別着信

着信した外線と着信音を鳴らす電話機を任意に複数台選択することができます。これにより、必要な箇所だけ着信音が鳴りますので静かなオフィスを実現できます。

●1外線に対し、着信音を出す電話機を10台まで設定できます。また、10台設定した場合でも空き／話中をチェックし、優先順位の最も高い内線だけを鳴らすこともできます。
●着信音の鳴っている電話機は受話器を上げるだけで外線着信に応答できます。

特定外線からの着信を1台の電話機に着信させる　DIL：ダイレクトインライン

特定の外線に着信があったとき、あらかじめ指定されている1台の電話機に着信させます。

●1外線に対して1内線だけ指定できます。

特定の外線を1内線で専用に使う　プライベートライン

特定の外線に対し、指定した1内線だけが発着信できます。

●プライベート外線は、指定した1内線以外からはかけられません。
●プライベート外線の着信は、指定した1内線から転送することは可能です。

外線を長く保留していると強制的に切断する　長時間保留自動開放

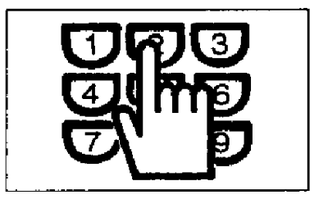
外線を一定時間保留し続けると保留警報（プルルル、プルルル……）が鳴ります。この保留警報が出たあと、一定時間経っても応答しないと、保留している外線を強制的に切断します。

●外線を切るまでの時間は、保留警報が鳴り出してから約1秒～約999秒の間で設定できます。（販売店設定）

通話中にダイヤル信号（DP/PB）を出す

通話中ダイヤル送出

通話中にダイヤルを送出することができます。構内交換機に接続されている場合、構内交換機の各種サービスが利用できます。



1 通話中にダイヤルする。

- 外線がダイヤル回線の場合はダイヤル信号を、プッシュホン回線の場合はプッシュ信号を出します。
- 送出されたダイヤルは電話機の表示器に表示されます。
- この機能を優先すると、「クイック転送」（P.37）は使用できません。
- プッシュ信号の送出時間は、約100ミリ秒です。

内線の代表番号にかけて呼出す

内線代表

内線電話機をグループに分け、そのグループ内の内線に分けたとき、その内線が話し中の場合はグループ内の次の内線を自動的に呼び出します。

保留が長く続いたときに警報音を出す

ソフト
保留警報

外線が一定時間保留されると電話機のスピーカから保留警報音が鳴ります。

- 警報音が鳴るまで時間は約1秒～999秒の間に設定できます。（販売店設定）

電話機ごとに発信できるエリアを規制する

ソフト
電話機別発信規制

電話機ごとに7段階のランクをつけ、国際発信、市外発信、市内発信ができないように規制することができます。

内容／ランク	外線発信				外線着信	内線相互	専用線	備考
	国際	市外		市内				
		全域	特定地域					
超特甲	○	○	○	○	○	○	○	規制なし
特甲	×	○	○	○	○	○	○	市外発信可
準特甲	×	×	○	○	○	○	○	特定市外発信可
甲	×	×	×	○	○	○	○	市内のみ発信可
準甲	×	×	×	×	○	○	○	外線着信可
乙	×	×	×	×	×	○	○	専用線、内線発信可
丙	×	×	×	×	×	○	×	内線のみ可

○：発信／着信可　×：発信／着信不可

- 準特甲、甲、準甲クラスにランク付けされた電話機から、システム短縮ダイヤルでかけるときのみ発信規制を無効にするようにできます。
- 規制ランクごとに昼間／夜間別々にランクを設定することもできます（夜間発信規制）。なお、規制ランクごとの切替で、電話機ごと切替えることはできません。

夜間・休日に全着信を特定の場所で受ける

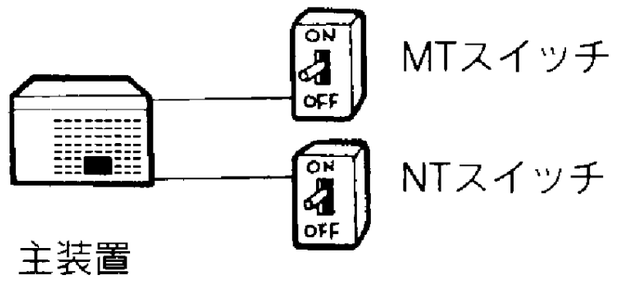
ソフト
夜間着信切替

テナント分けをしてる場合、夜間、休日はテナントに関係なく全ての電話機にかかってきた着信を守衛所など特定の場所で受けることもできます。

一括切替

主装置の外部に取り付けられたMT（深夜）スイッチおよびNT（夜間）スイッチで行います。

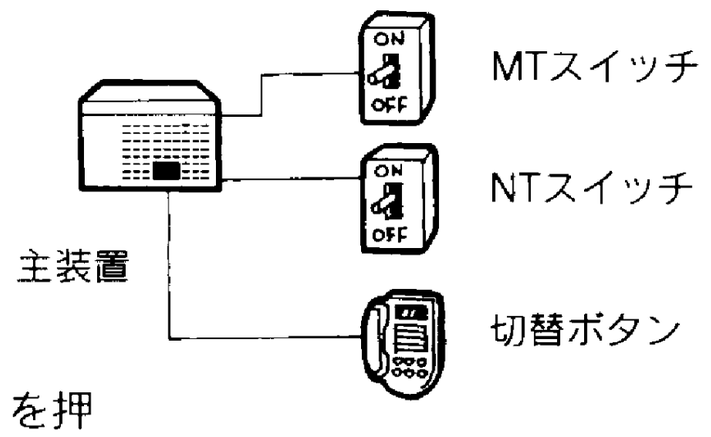
機能	NTスイッチ	MTスイッチ
昼	OFF	OFF
夜間	ON	OFF
深夜	−	ON



テナント毎の切替

電話機に設定された切替ボタンで行います。

機能	切替えボタン	NTスイッチ	MTスイッチ
昼	OFF（ランプ滅灯）	OFF	OFF
夜間	ON（ランプ赤点灯）	OFF	OFF
深夜	−（ランプ緑点灯）	−	ON



- 切替えボタンは、外線が収容されていない空きボタンを使います。
- 切替え操作は ◇（カールコードレス電話機の場合は フッキング ボタン）を押してから 切替 ボタンを押します。

外線ボタンごとに着信音を変える

ソフト
外線別着信音設定

外線ボタンごとに音質のちがう着信音が選べます。

着信音種別	1	2	3	4	5
周波数（Hz）	無音	400/1000/16	400/800/16	600/800/16	800/1000/16

通話中に着信があると自動的に着信音が小さくなる

通話中着信音自動低減

通話中に着信があった場合、着信音の音量が自動的に小さくなります。

受話器外れがあると警報を出す

ハウラー音送出

受話器を上げたまま一定時間経過すると警報音（ハウラー音）を送出します。

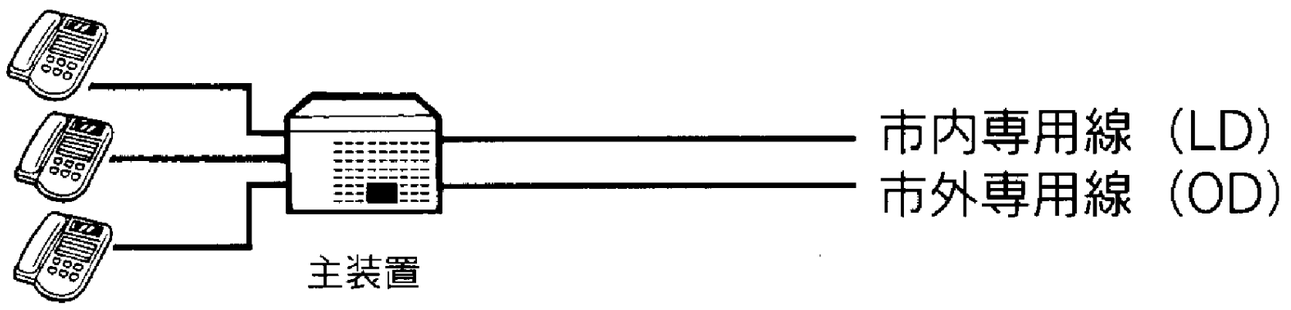
- 警報音を出さないようにも設定できます。

付加機能

市内／市外専用線を接続する

ソフト
専用線

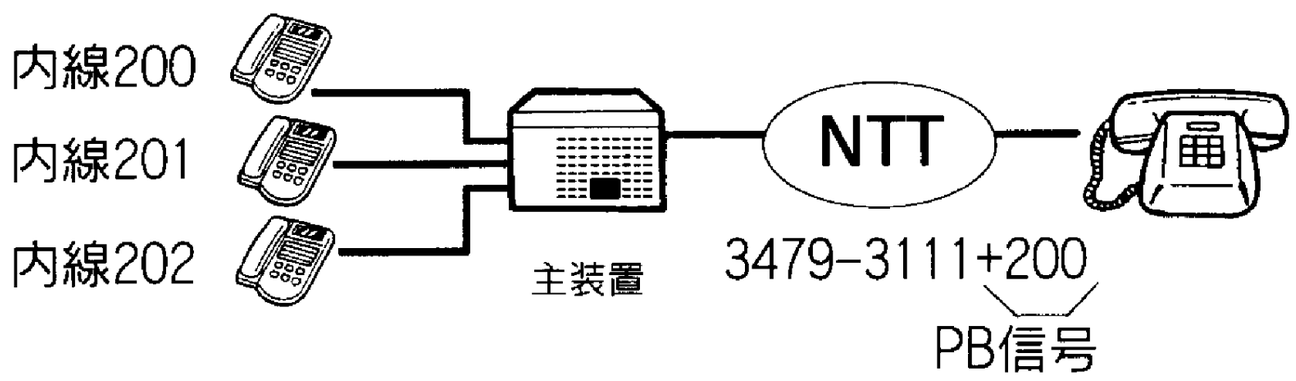
市内と市外専用線の接続ができます。



ダイレクトインダイヤル(DID)回線で受ける

ソフト
ダイレクトインダイヤル

DID回線は着信時、一旦自動的に応答し、そのあと続けて送られてくるプッシュ（PB）信号の内線ダイヤルにより、直接、指定内線に着信する回線です。社内の人で、内線番号を知っている場合に便利です。

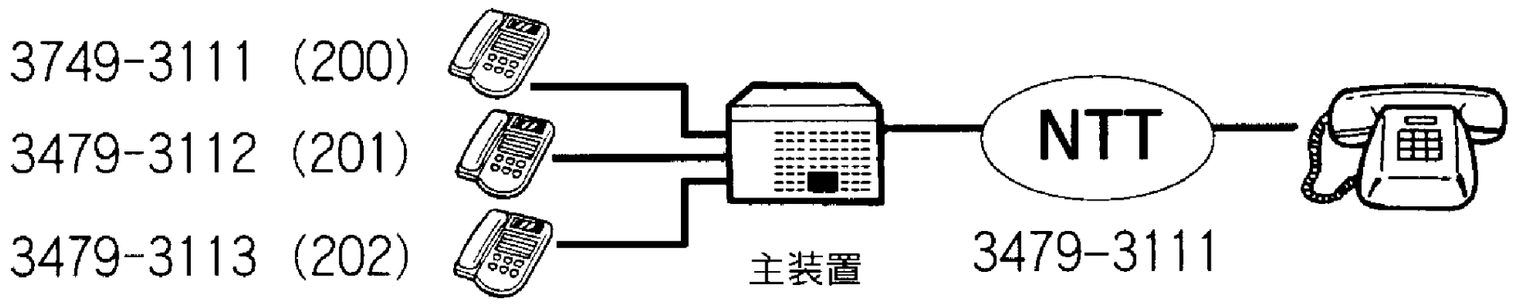


- 内線番号が正しく送られてこない場合や話し中または不応答のとき、一般着信またはNTTの話中音を返すことができます。

ダイヤルイン(DI)回線で受ける

ソフト
ダイヤルイン

DI回線は、各内線にNTTの外線番号をつけ、外から直接内線を呼び出すことができる回線です。



- NTTから送られてくるDI加入者番号を主装置で任意に変換することができます。
  この番号変換は昼／夜2つの条件（ダイヤルイン夜間番号変換）で変更することができます。
- ダイヤルイン夜間番号変換への切替えは、自動切替と手動切替の2通りの方法があります。
  切替方法など、詳しくは昼夜自動切替（P.68）、昼夜手動切替（P.88）をご覧ください。

ISDN回線を接続する

ソフト
ISDN

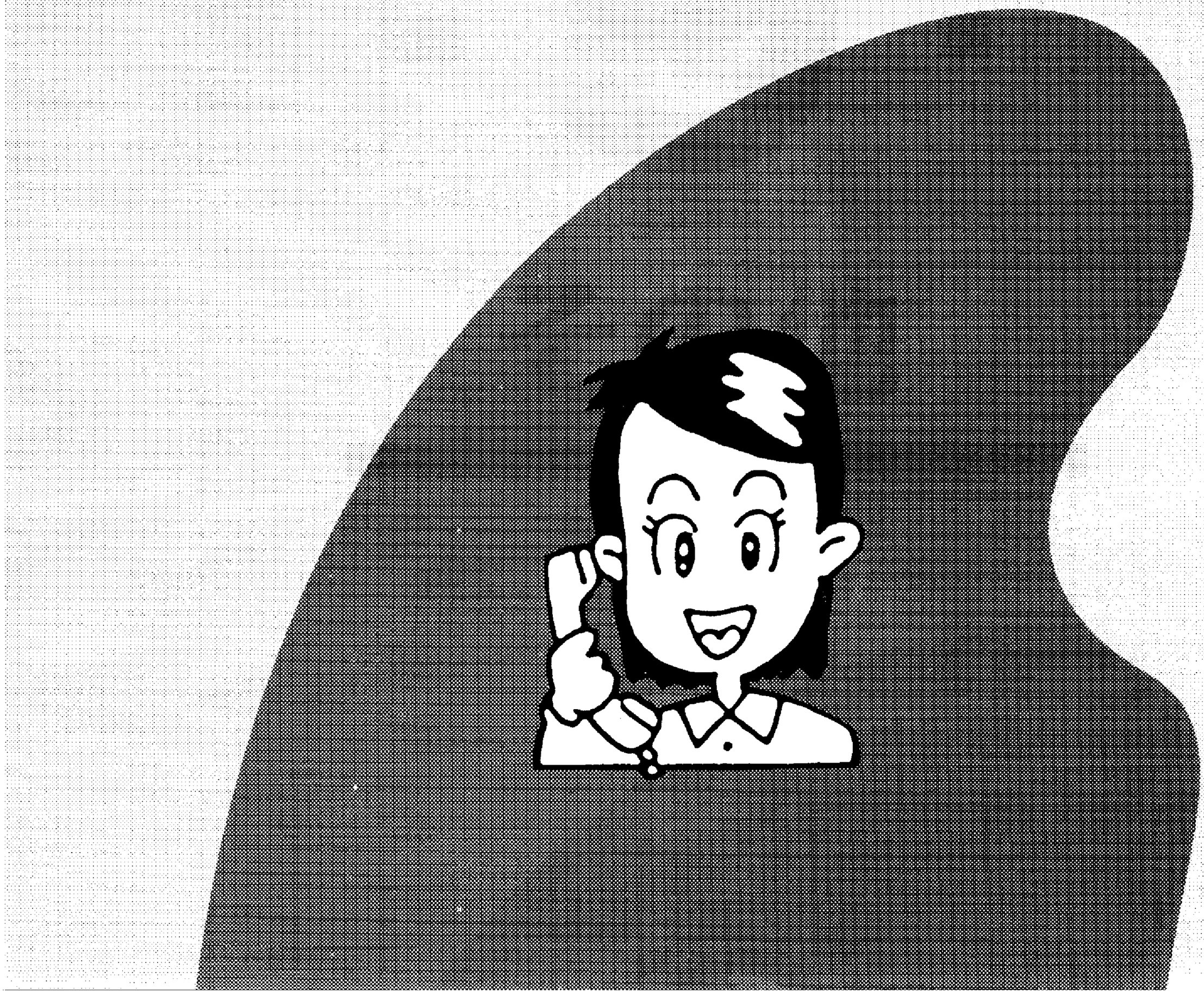
ISDN回線は通話以外にテレビ電話、G4ファクシミリ通信、データアダプタを介した高速データ通信ができます。

- ISDN回線の付加サービスで、発信者番号通知、発信者サブアドレス通知の表示は、DI着信、DIL着信、サブアドレス指定着信時のみ表示します。
- 停電時、停電用バッテリーからの給電が停止すると、ISDN回線からの発着信はできません。
- ISDN回線の各種サービス（発信者番号通知、発信者サブアドレス通知等）の利用詳細についてはお買い上げの販売店、もしくはサービス実施店におたずねください。

MEMO

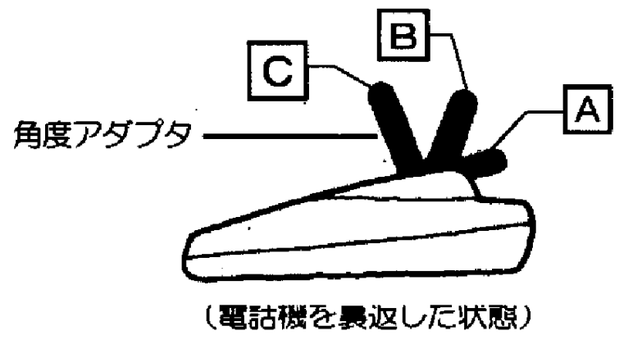
第9章

その他

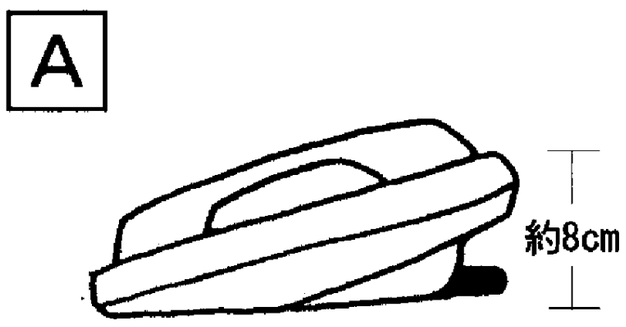


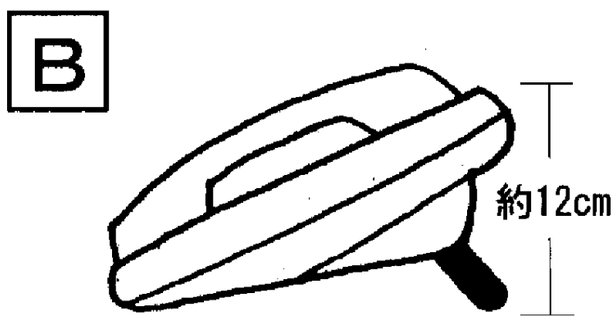
電話機の角度を変えるとき

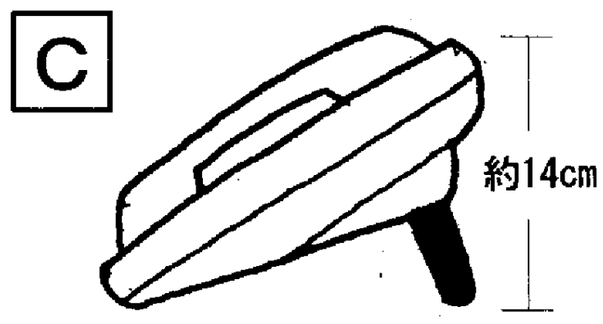
電話機裏面の角度アダプタは右図のように変えることができます。
角度アダプタの各位置での電話機は下図のようになります。



（電話機を裏返した状態）



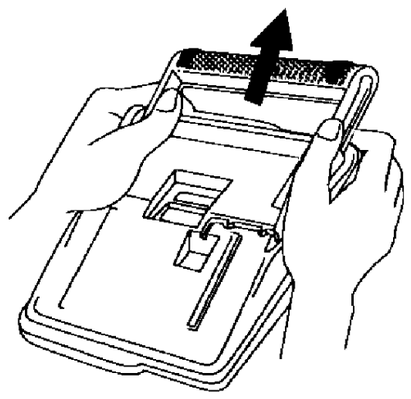




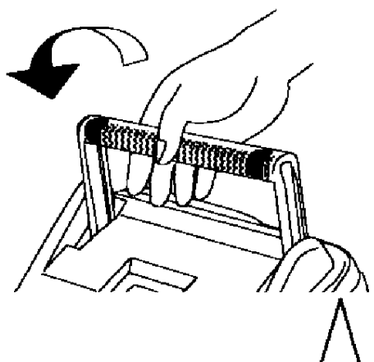
高くする

電話機が図Ａの状態にある場合からの説明です。

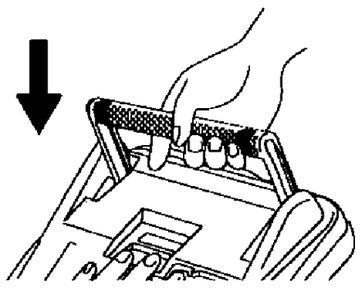
① 電話機を裏返して角度アダプタを押し出します。２段階に伸びます。



② 角度アダプタを起こします。ストッパーが働いて図Ｂの角度になります。



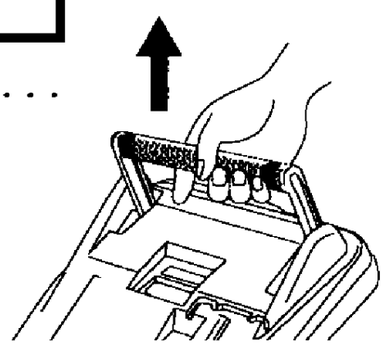
③ 図Ｂまたは図Ｃの角度にしたら、角度アダプタを押し込んでください。カチッと音がしてットされます。



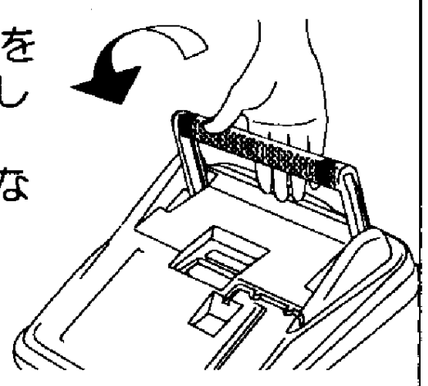
図Ｃにするとき

操作②の状態から・・・

① 角度アダプタを引き上げてください。ストッパーが外れます。



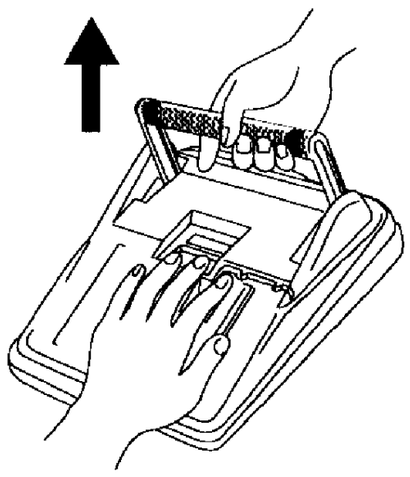
② 角度アダプタを更に手前に倒してください。図Ｃの状態になります。



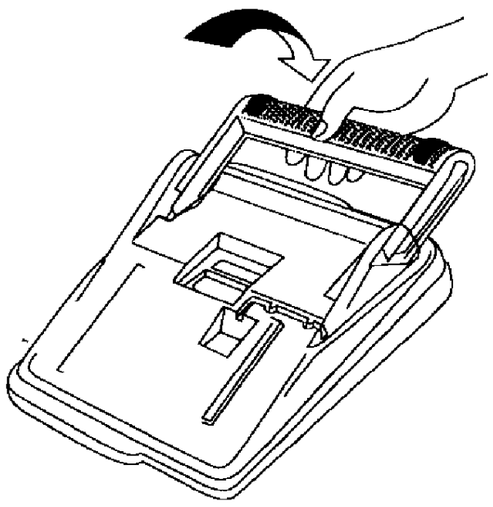
低くする

電話機が図Ｃまたは図Ｂの状態から、図Ａに戻す場合の説明です。

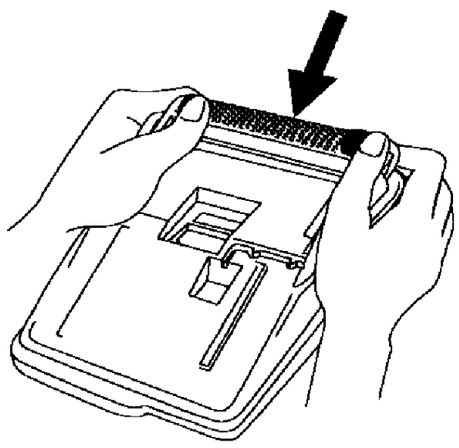
① 角度アダプタを引き上げてください。カチッと音がしてストッパーが外れます。



② 角度アダプタを図Ａの角度まで倒してください。



③ 角度アダプタを最後まで押し込んでください。



エラー表示になったとき

第4章と第5章の内容を操作しているとき、操作に間違いがあると、オンフックランプが速い点滅になりエラー表示になります。その意味は次のとおりです。

表　示	意　味
ERR-01	これ以上は入力できません。
ERR-02	指定した番号の桁数が足りません。
ERR-03	指定した番号の桁数が多すぎます。
ERR-04	種別番号が間違っています。
ERR-05	入力した番号は使われていません。
ERR-06	指定した短縮番号は使用できません。
ERR-08	この電話機からは、登録・取消しはできません。
ERR-09	このボタンには登録できません。
ERR-10	このボタンにはすでに登録されています。
ERR-11	指定した内線は話し中です。
ERR-12	指定した内線にコピーはできません。
ERR-13	「席替え」対象の内線番号を指定してください。
ERR-14	「席替え」する先頭の内線番号まで指定してください。
ERR-20	パスワードが間違っています。
ERR-21	内線番号が間違っています。
ERR-22	グループ番号が間違っています。
ERR-23	パスワードを入れてください。

主な仕様

■主装置

キャビネット構成		基本キャビネット		基本＋増設キャビネット
		共通制御ユニットA	共通制御ユニットB	
収容回線数	アナログ局線	40	64	128
	INSネット64	20	32	64
	専用線	16	16	32
機器接続台数	多機能電話機 ※1	32(32)	64(80)	128(128)
	一般電話機	32	64	128
	小電力カールコードレス電話機	12		
	DSS装置	32		
	ドアホン	8		
使用電源		AC100V±10V（50／60Hz）		
消費電力		60W	120W	200W
環境条件		温度0～40℃　湿度15～85%（結露なきこと）		
外形寸法		382(幅)×227(奥行)×355※2(高さ)mm		382(幅)×227(奥行)×679※3(高さ)mm
質量		11.3kg		20.3kg

※1　（　）内はマルチ接続時
※2　増設バッテリーボックスを取り付けると590mm
※3　増設バッテリーボックスを取り付けると914mm

■多機能電話機

環境条件	温度：0～40℃　湿度：ISDN停電用電話機以外 15～85%（結露なきこと） ISDN停電用電話機　25～85%（結露なきこと）
表示器	文字列：3行　1行当りの文字数：半角で20　全角で10
	文字フォント：JIS第1水準、第2水準の漢字　6353文字 JIS非漢字　285文字
外形寸法	約180(幅)×233(奥行)×96(高さ)mm
質量	約0.8kg

RICOH

リコーテクノシステムズ株式会社

● **お客様メモ**……購入年月日・購入店名を記入しておいてください。

リコーメディアコネクション AuシリーズⅡ	
購入年月日	年　月　日
購入店名	TEL

MB00012